



L.モード 対応

ND ナンバー・ディスプレイ 対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ

コードレスホン

CP-563Lw/563L 取扱説明書

このたびは、コードレスホン CP-563Lw/563L をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなど、いつも手もとに置いてお使いください。



技術基準適合認証品

NTT 東日本用

- 準備
- かける/受ける
- 電話帳
- 留守番機能
- ナンバー・ディスプレイ
- 便利な機能
- Lモード
- Lメール
- 情報検索 Lモード
- 必要などきは

安全上のご注意——必ずお守りください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱う上での注意事項を示しています。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 操作早見表をご使用の際は、必ず取扱説明書をよくお読みになり、ご理解いただいたうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内に登録または保持されたデータの流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に登録または保持されたデータを取扱説明書の消去方法（219ページ）にしたがって消去願います。


危険

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パックの充電は、子機に装着し専用の充電器を使用して行なってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決められています。子機に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。まちがった接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、CP-563Lw/563Lに付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中に投入したり、加熱しない。
 - ・ 直接はんだ付けしない。
 - ・ プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
 - ・ 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
 - ・ 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない。
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。


警告

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こす恐れがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- ぬれた手で電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。
- 電池パックは、直射日光の強いところや高温多湿の場所での使用、保管は避けてください。電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。


注意

電池パックのお取り扱いについて

- 電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。
- 電池パックに強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池パックの液がもれたり、発熱・破裂させる原因となることがあります。
- 電池パックは、2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。

安全上のご注意(つづき)

準備

警告

本商品の設置場所
について

- 本商品を次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーなどの近くや屋外などの温度の上がる場所。
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - ・ 湿気が多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所。
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

- 本商品のそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品に水や液体がこぼれたり、小さな金属類が入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



注意

本商品の設置場所
について

- 親機および充電器を壁に取り付けるときは、親機および充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。

- 本商品をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



STOP お願い

本商品の設置場所
について

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください(携帯電話の充電器、パソコン、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など)。

- ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなり、通話ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・ 放送局や無線局などが近く雑音大きいときは、親機の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎる時は子機が使用できないことがあります。



- 本商品のスリットから虫(ゴキブリなど)が入ると、故障の原因となることがあります。
 - ・ 厨房や台所などに設置するときは、壁掛けにするなど虫が入らないようご注意ください。

- 硫化水素が発生する場所(温泉地)や、塩分の多いところ(海岸)などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。親機と子機間の電波が飛びにくくなります。

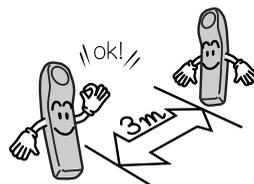
STOP お願い

本商品の設置場所
について

- 周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなります。
 - ・ 親機と子機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。

- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。

- ・ 親機と子機間、子機どうし間は約3m以上離してご使用ください。
- ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付きファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- ・ 隣接する電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。



- 親機のアンテナは床面に対して垂直に立て、完全に伸ばした状態でお使いください。

- ・ アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、子機を使用中に、雑音が入る場合があります。
- ・ 親機と子機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから親機を設置してください。

- 子機を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

! 警告

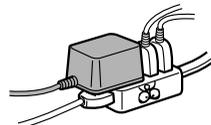
本商品のお取り扱い
について

- 電源アダプタは、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと火災・感電の原因となることがあります。

- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか、持ち込まないください。電子機器や医用機器に影響を与え、事故の原因となることがあります。

- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電および故障の原因となることがあります。



- 電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプタを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社サービス取扱所にご相談ください。

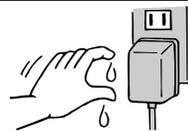
安全上のご注意(つづき)

準備

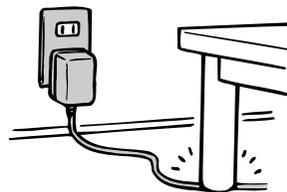
警告

本商品のお取り扱いについて

- ぬれた手で電源アダプタと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりするとコードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



- 電源アダプタコードや電話機コードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ、電話機コードを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。親機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話機コンセントから抜き、子機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、内部に異物や水などが入った場合は、親機は電源アダプタと電話機コードをそれぞれ電源コンセントと電話機コンセントから抜き、子機は直ちに充電をやめ、充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 子機をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。



- 本商品をお手入れされるときは、電源アダプタを電源コンセントから抜いて行なってください。火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。

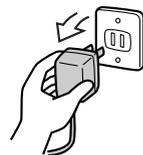
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品などに付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品を移動するときは、電源アダプタや電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプタや電話機コードが電源コンセントや電話機コンセントに差し込まれたまま移動すると、コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

警告

本商品のお取り扱いについて

- 電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話機コンセントから抜くときは、必ず電源アダプタやコネクタを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプタコード、電話機コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

- 近くに雷が発生したときは、電源アダプタや電話機コードを電源コンセントや電話機コンセントから抜いてご使用を控えてください。雷による火災・感電の原因となることがあります。



- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

注意

本商品のお取り扱いについて

- 本商品を長期間で使用にならないときは、安全のため必ず親機の電源アダプタおよび充電器の電源アダプタを電源コンセントから抜いてください。また、電池パックを使用しているときは、子機の電池パックを取り出してください。

- 電話機や充電器に乗らないでください。特に、小さなお子様がいるご家庭では、ご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。

- 親機および充電器の底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色する恐れがあります。

STOP お願い

本商品のお取り扱いについて

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品から微弱の磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方で、異常を感じた場合は、本商品から離れ、その後、医師にご相談ください。

- 停電のときは、親機を使用してください。子機は使用できません。(217ページ)



安全上のご注意(つづき)

準備

STOP お願い

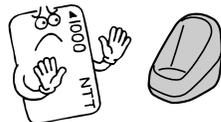
本商品のお取り扱いについて

●親機および充電器の電源アダプタを抜いたままにしないでください。

- ・留守番機能や子機、ドアホンが使用できません。
- ・子機が充電できません。
- ・子機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタが外れると子機はお話し中の状態となります。
- ・ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイおよびLモードを利用した機能が使用できません。



●充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使用なくなることがあります。



●子機は防水が施されていません。次のような使用はしないでください。

- ・ぬらさないでください。
- ・浴室で使用したり、水の中に浸けたりしないでください。
- ・水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
- ・ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。
- ・レシーバーやマイクの穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
- ・子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。



●ハンズフリーでお話しのとき、以下の点に注意してください。

- ・マイクの前には、ものなどを置かないでください。また、マイクとの距離は50cm以内を目安としてお話しください。
- ・マイクを手で覆わないでください。「ピー」と鳴ることがあります。
- ・以下のような場合、スピーカーからの音が途切れることがあります。
 - ・外の相手の方のお話しが終わらないうちに、こちらから話しかけたとき
 - ・外の相手の方と同時に話し始めたとき
 - ・周囲の騒音が大きい場所に置いたとき



●トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。



●本商品は、盗聴防止スクランブル機能を搭載していません。子機を使つての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話には、親機のご利用をおすすめします。

●ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

●ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の用件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

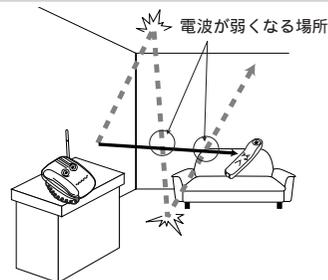
子機の使用範囲について



- 子機を使用中に親機から離れすぎると雑音が入り「ピピピピ・・・」という警告音が鳴ります。警告音が鳴ったら、すぐに親機に近づいてください。警告音が鳴り続けると、約20秒で電話が切れます。

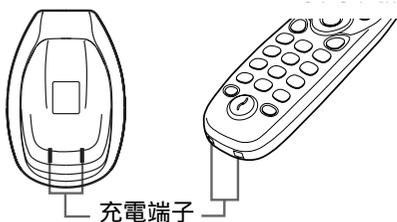
雑音について

- 電波が弱くなる場所には気をつけてください。通話到達範囲（屋外や違う部屋など）でも電波が弱くなり、雑音が入る場合があります。故障ではありません。
- 親機のアンテナは床面に対して垂直に立て、完全に伸ばした状態でお使いください。電波が飛びにくくなり、子機を使用中に、雑音が入る場合があります。準備のあと、親機と子機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。



充電端子はいつもきれいに

乾いた布や綿棒などでこまめに拭いてください。汚れていると充電できません。



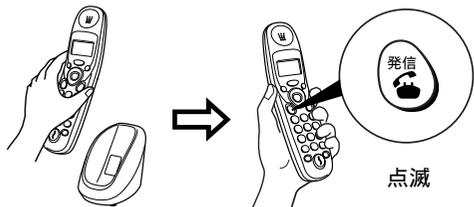
子機の呼出音は遅れて鳴ります

電話がかかってくると、はじめに親機の呼出音が鳴り、少し遅れて子機の呼出音が鳴ります。（約1～2秒後）



子機を充電器からとって電話をかけるときは

子機を充電器からとると、 発信ボタンが点滅します。（クイック通話）

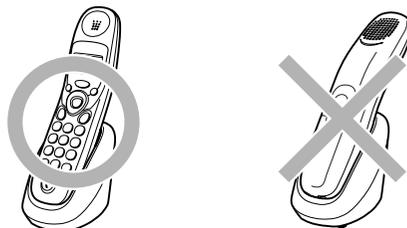


20秒以内に電話をかけるか、 発信ボタンを押してください。

- 何も操作しないと「ピーピー」と警告音が約20秒間鳴り、電話が切れます。

子機をお使いの後は

子機をお使いの後は、必ず、ダイヤル面を手前にして充電器に戻してください。逆向きに置くと充電されません。



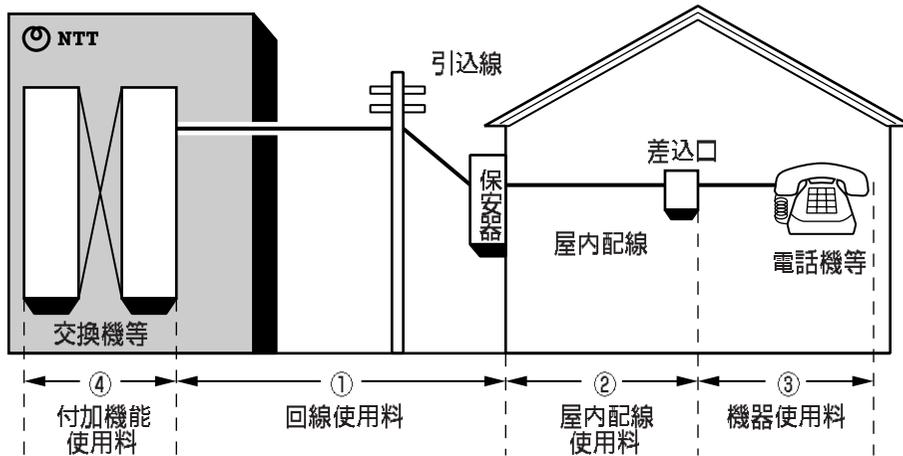
- 親機は毛足の長いカーペットや布団の上に置かないでください。
- 登録や設定の操作の途中で、1分以上時間をあけると「ピピピ」と鳴ります。そのときは、はじめからやり直してください。

知っておいていただきたいこと(つづき)

準備

本商品をお使いになるにあたって、当社のレンタル電話機が不要となる場合は、当社へご連絡ください。ご連絡をいただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

●当社の基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

①回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
②屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差込口までの屋内配線を当社からレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③機器使用料	当社の電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
④付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話、ナンバー・ディスプレイなどをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

準備

安全上のご注意	2
知っておいていただきたいこと	9
目次	11
商品の確認	14
液晶画面について	15
各部のなまえ	16
親機の準備	18
子機の準備	22
基本操作について	24
メニュー構成図	28
親機のメニュー番号一覧	29
子機のメニュー番号一覧	30
機能ヒストリを利用する	31
時計を合わせる	32
音量を調節する	34
呼出音・警告音の種類	36
親機の呼出音の種類をかえる	37
子機の呼出音の種類をかえる	38
固定電話から携帯電話への通話サービスを 利用する	39
携帯通話設定機能を利用する	40
携帯番号帯設定を行なう	43

かける／受ける

電話をかける／受ける	45
受話器や子機を持たずにかける／受ける (ハンズフリー通話)	46
電話をかけ直す(再ダイヤル)	48
発信メモリを確認する／かけ直す	49
発信メモリを消去する	51
通話中、相手に待ってもらう(保留)	53
親機と子機で話す(内線通話)	54
親機や子機に電話をとりつぐ(保留転送)	56
親機や子機に呼びかけてから話す (呼びかけ内線)	58

電話帳

電話帳に登録する	60
親機で文字を入力する	63
子機で文字を入力する	73
発信メモリから電話帳に登録する	78
電話帳でかける	81
電話帳を修正・消去する	83
名前を音声でお知らせする(音声電話帳)	87
名前の聞こえ方をかえる	88
電話帳をコピーする	89
短縮ダイヤルを使う	93

留守番機能

親機で留守番機能进行操作する	95
消音留守セットする	98
応答メッセージをつくる （自作応答メッセージ）	99
子機で留守番機能进行操作する （リモート操作）	100
応答するまでの呼出回数をかえる	101
暗証番号を登録する	102
外出先から用件を聞く（リモコン操作）	104
リモコン操作の応用	105
外出先から留守セットする	106
用件が録音されたことを外出先に お知らせする（留守転送）	107

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する	112
ネーム・ディスプレイを利用する	116
キャッチホン・ディスプレイを利用する	118
着信メモリを確認する／かけ直す	121
着信メモリから電話帳に登録する	123
着信メモリを消去する	126
鳴り分けを使う	128
リターンダイヤルで電話をかける （リターンダイヤル）	130
電話番号を通知してかけ直すようお知らせする （非通知ガード）	131
公衆電話からの迷惑電話をガードする （公衆電話ガード）	132
特定番号からの電話を拒否する （着信拒否）	134
着信あり表示を設定する	140

便利な機能

通話を録音する（通話録音）	141
プッシュホンサービスを利用する	141
キャッチホンサービスを利用する （キャッチ）	142
呼出音を先に鳴らす（優先呼出）	143
モーニングコールを使う	144

Lモード

Lモードとは	147
Lモードをご利用になる前に 必ずお読みください	148
はじめてLモードを利用する	152
Lモード設定	155

Lメール

メール通知音を設定する	160
メールを作成して送信する	161
定型文を編集する	166
メールを受信する	167
受信メールを利用する	170
送信済メールを利用する	177
未送信メールを利用する	184
PHONE TO機能、MAIL TO機能、 WEB TO機能を使う	190

Lモード情報検索

サイトに接続して各種情報・サービスを 利用する	192
サイト画面上での操作のしかた	193
URLを確認する	195
表示を更新して最新情報を見る (再読み込み)	195
マイメニューを使う	196
インターネットホームページを見る (URL入力)	197
お気に入りを利用する	198
画面メモを利用する	202
サイトから新しいメロディ呼出音を 取り込む	204

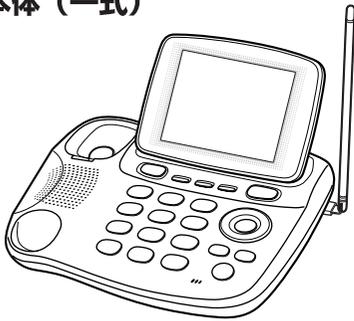
必要なときは

クイック通話を解除する(見てから通話)	206
使う人の名前を表示させる(使用者表示)	207
液晶画面のコントラストを調整する	208
待機画面をかえる	209
カレンダーを確認する	209
設定状態を確認する	210
ドアホンを接続して使うには	211
壁掛けにするときは	213
オプションをご利用になるには	215
電池パックの取り扱い	216
停電のときは	217
お手入れ	218
リセットについて	219
故障かな?と思ったら	220
こんなときは	227
索引	228
操作早見表	231
仕様・保守サービスのご案内	233

商品の確認

準備

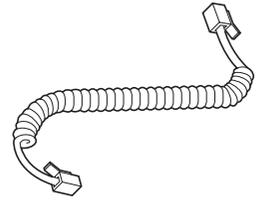
■ 本体（一式）



主電話機（親機）
（1台）



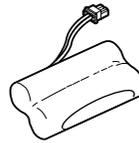
受話器（1個）



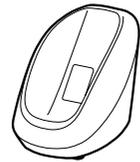
受話器コード（1本）



コードレス電話機（子機）
（CP-563Lwの場合：2台）
（CP-563Lの場合：1台）

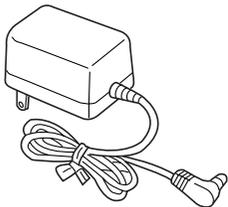


電池パック
（CP-563Lwの場合：2個）
（CP-563Lの場合：1個）

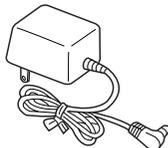


充電器
（CP-563Lwの場合：2台）
（CP-563Lの場合：1台）

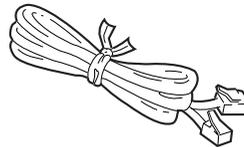
■ 付属品



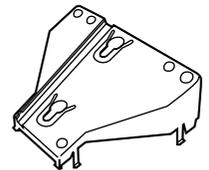
親機用電源アダプタ（1個）
（コード：約1.8 m）
電源アダプタSK04（K）



子機充電器用電源アダプタ
（CP-563Lwの場合：2個）
（CP-563Lの場合：1個）
（コード：約1.8 m）
電源アダプタ（K）-076



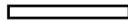
電話機コード（1本）
（約1.8 m）



壁掛けアダプター
（1個）

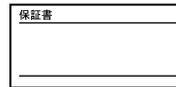


壁掛けネジ
（CP-563Lwの場合：
6個入り）
（CP-563Lの場合：
4個入り）



両面テープ
（1枚）

- ・親機を壁掛けにするとともに、お使いください。くわしくは、213ページをご覧ください。



保証書（1枚）



「NTT通信機器
お取扱相談センター」
シール（1枚）



取扱説明書（1部）

● 足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

液晶画面について

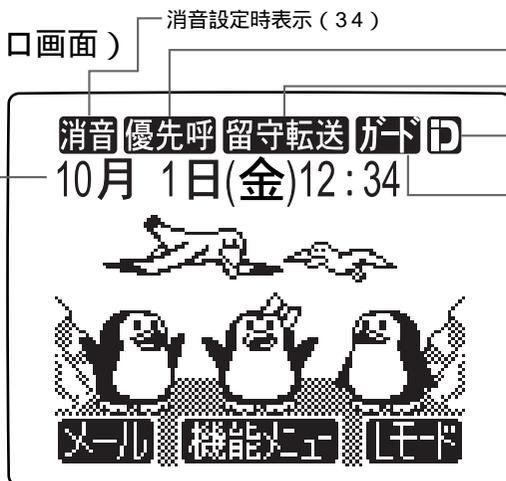
準備

親機

(半角20桁表示/モノクロ画面)

日付、現在時刻 (32)
(24時間制)

バックライトは、操作完了後約1分で自動的に消えます。切断/停止/□□ボタンを押すたびに、点灯/消灯します。



消音設定時表示 (34)

親機・子機どちらかが
優先呼出設定時表示 (143)

留守転送設定時表示 (108)

ナンバー・ディスプレイ
設定時表示 (113)

非通知ガード (131)
公衆電話ガード (132)
着信拒否番号 (134)
のいずれか1つが設定または
登録されると表示

()内の番号は、
本文中に説明している
おもなページです。

通常状態1 (待機画面は他の画面にかえることができます) (209)

親機操作時の表示例

通常状態2 (お知らせ画面表示)



発信後、通話中



通話時間

電話番号 (発信時は最大
12桁表示。13桁以上は
スクロールします。)

操作中はペンギンの
キャラクタが登場します。
(動きを止めたり、消去する
ことはできません。)

液晶画面は、周囲の温度など使用する環境・条件により画面の濃さが変化することがあります。ご購入後は、実際に使用する場所に設置した状態で、コントラスト (208ページ) を調整してお使いください。

子機

(半角16桁表示/モノクロ画面)

鈴木太郎
0312345678

優先呼 消音 あアA1

通常状態のときに切ボタンを押すと、子機のバックライトが約20秒間点灯します。切ボタンを押すたびに、点灯/消灯します。

モーニングコール設定時表示 (144)

優先呼出設定時表示 (143)

文字入力時表示 (75)

消音設定時表示 (34)

子機操作時の表示例

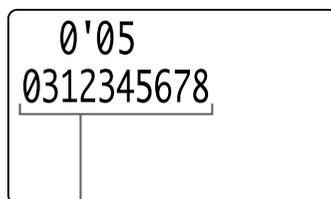
通常状態



使用者の名前 (207)

現在時刻
(24時間制)
(33)

ダイヤル中



電話番号 (発信時は最大16桁表示。17桁以上はスクロールします。)

本書の説明用画面は、実際の画面と字体や形状が異なる場合があります。

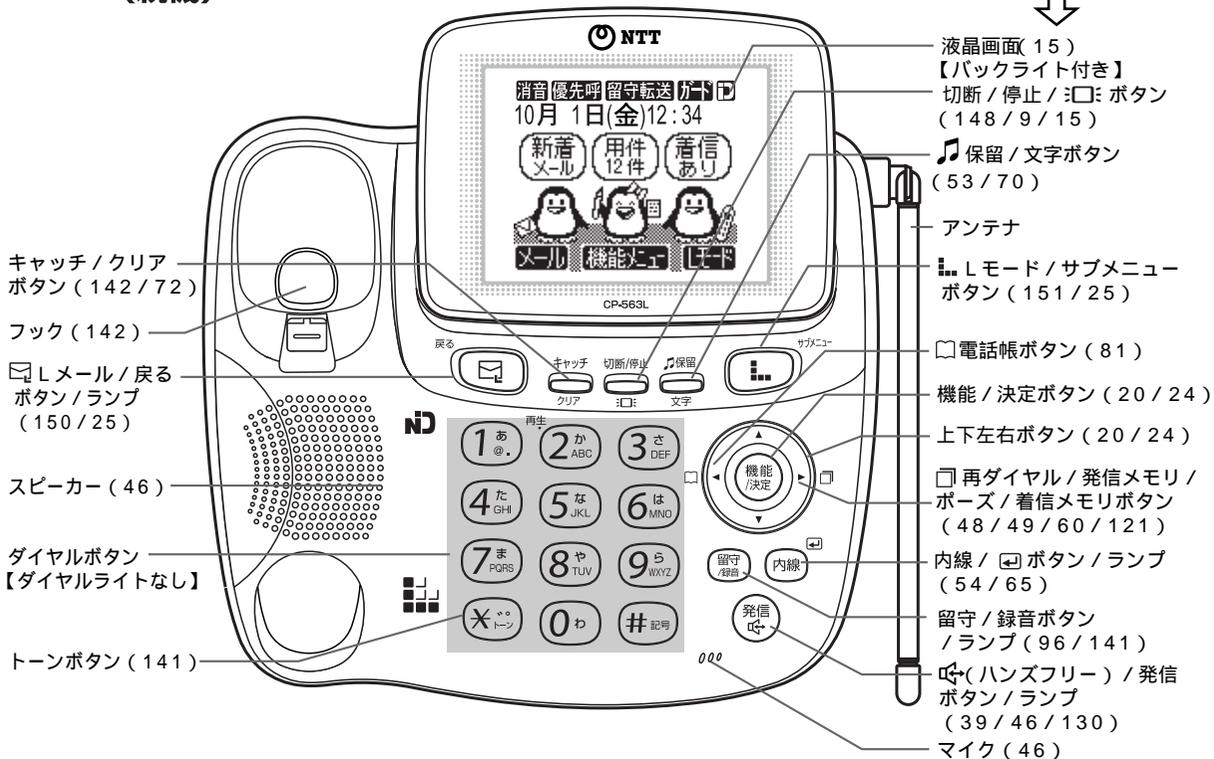
各部のなまえ

準備



主電話機 (親機)

()内の番号は、本文中に説明しているおもなページです。



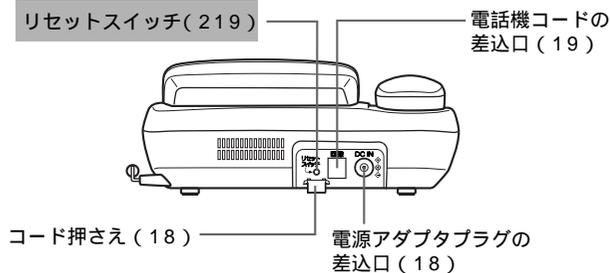
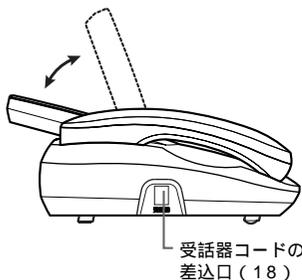
点灯するボタンの種類とランプのつき方 (例)

ボタンの種類	ランプの色	電話機の状態 (ランプの状態)
留守/録音ボタン	赤	留守セット中<用件なし> (点灯)、留守セット中<用件あり> (点滅)
Lメール/戻るボタン	オレンジ	点滅中に親機の操作を行なったとき (点灯)、メッセージ到着お知らせがあったとき (点滅)
ハンズフリー/発信ボタン	オレンジ	ハンズフリー通話中 (点灯)、保留中 (点滅)、親機または子機で携帯通話設定機能を利用して電話をかけたとき (早点滅)
内線ボタン	緑	内線通話中・ドアホン通話中・子機使用中 (点灯)、ドアホン や内線から呼出されたとき (早点滅)

... 受話器が親機の上にないとき (内線通話中を除く)

子機が使用中のときは、親機の **内線** が点灯しています。消灯するまで親機で操作できません。

液晶画面部分は見やすい角度 (最大約70度まで) に、手で調節することができます。

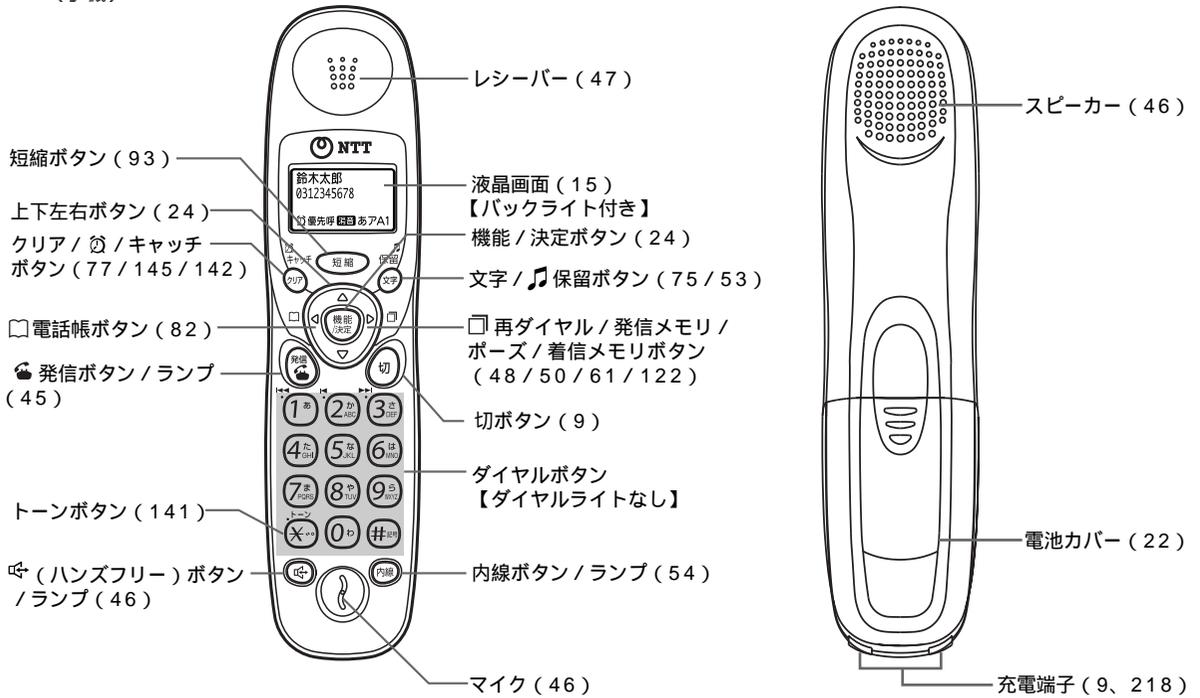


- 電話回線種別 (ダイヤル回線⇄プッシュ回線) の切りかえスイッチはありません。電話機コードを接続すると、回線種別が自動的に選ばれ設定されます。電話機を移動したり、回線種別を変更 (ダイヤル回線⇄プッシュ回線) したときは、再度回線種別の設定をしてください。(20ページ)

コードレス電話機 (子機)



(子機)



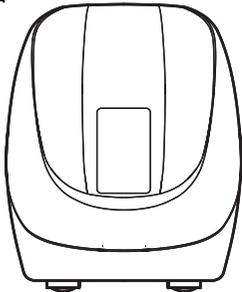
点灯するボタンの種類とランプのつき方 (例)

ボタンの種類	ランプの色	電話機の状態 (ランプの状態)
発信ボタン	赤	通話中 (点灯)、保留中・リモート操作中 (点滅)
	赤・緑	充電器上で保留中 (点滅)
	緑	充電中 (点灯)、ドアホンや内線の呼出中 (早点滅)
ハンズフリーボタン	赤	ハンズフリー通話中・スピーカーから音が出ているとき (点灯)
内線ボタン	緑	内線通話中・ドアホン通話中 (点灯)、ドアホン や内線から呼出されたとき (早点滅)

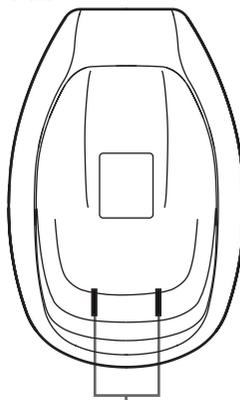
... 子機が充電器上にないとき (内線通話中を除く)

充電器

正面

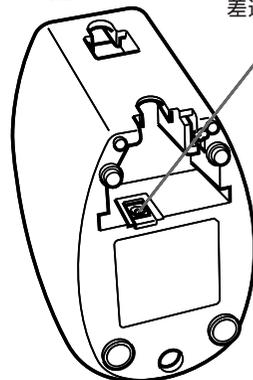


平面



充電端子 (9、218)

底面



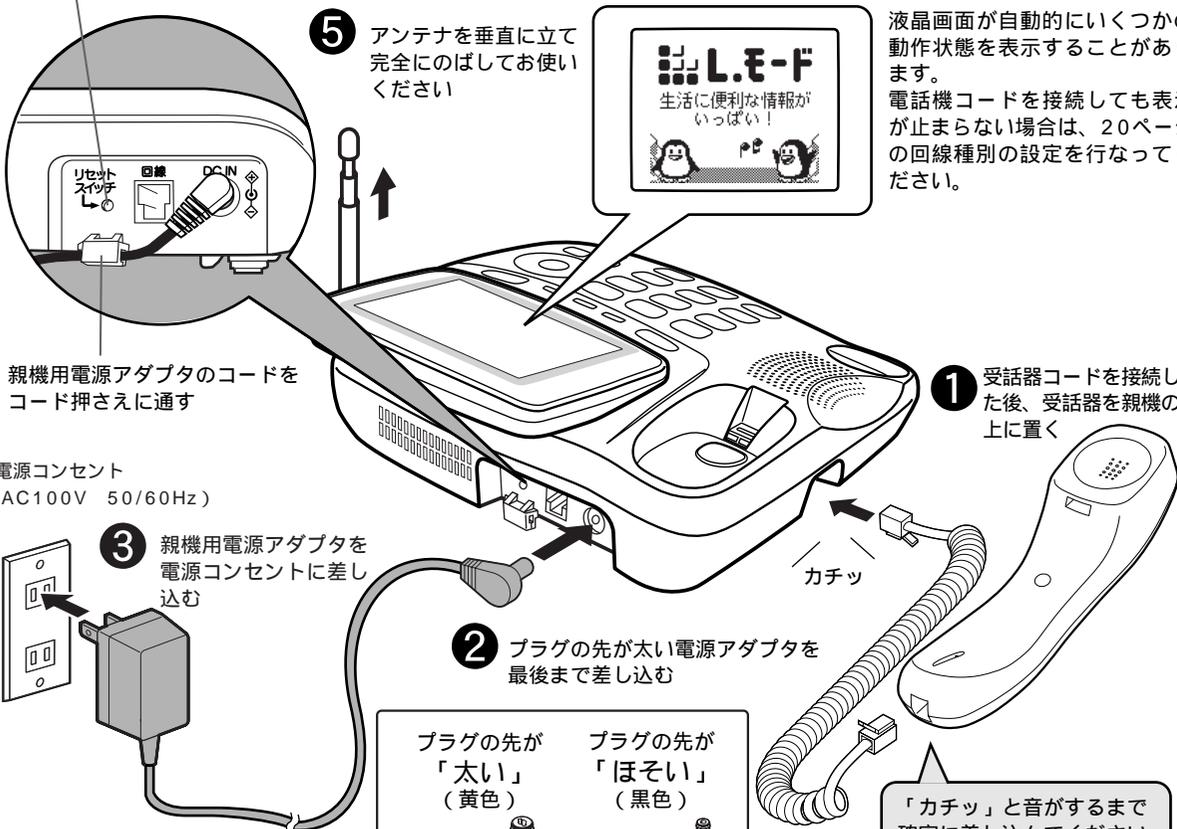
電源アダプタプラグの差込口 (23)

1 受話器コードと電源アダプタを接続する

4 つまようじ等の細い棒を穴に差し、リセットスイッチを押す

5 アンテナを垂直に立て完全にのばしてお使いください

液晶画面が自動的にいくつかの動作状態を表示することがあります。電話機コードを接続しても表示が止まらない場合は、20ページの回線種別の設定を行なってください。



親機用電源アダプタのコードをコード押さえに通す

電源コンセント
(AC100V 50/60Hz)

3 親機用電源アダプタを電源コンセントに差し込む

2 プラグの先が太い電源アダプタを最後まで差し込む

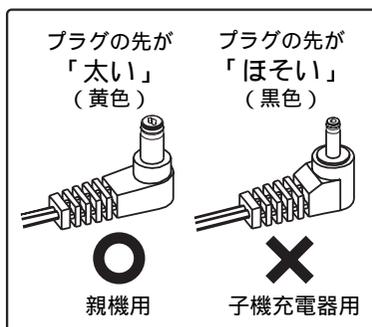
1 受話器コードを接続した後、受話器を親機の上に置く

カチッ

「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでください。

警告

充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。



お知らせ

- ファクスやOA機器などの電源コンセントと同じコンセントには差し込まないでください。雑音や誤動作の原因となります。
- 電源アダプタは常に接続しておいてください。電源アダプタを接続しておかないと子機は使用できません。また、親機の登録操作や留守番機能なども使用できません。
- 電源アダプタや親機の底は多少あたたかくなりますが、異常ではありません。



(親機)

準備

この電話機で、Lモードについてのお問い合わせが、簡単にできます。

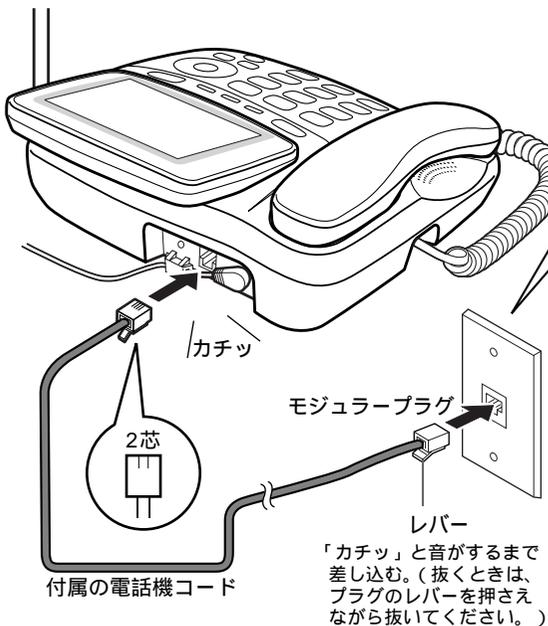
オープニングツアーの最後に、Lモードの問い合わせに関する画面が表示されます。「はい」を選び、機能/決定ボタンを押した後、受話器をとると自動的に当社窓口ダイヤルし、Lモードについてのお問い合わせをすることができます。「いいえ」を選び機能/決定ボタンを押すと、オープニングツアー終了の画面になります。) なお、お申し込みの前に、同梱されているパンフレットをよくお読みください。

2 電話機コードを接続する

電源アダプタを接続し、電話機コードを接続すると、自動的に回線種別が設定されます。

回線種別とは、契約されている電話回線の種別です。プッシュ回線(トーン)、ダイヤル回線(10PPS/20PPS)の3種類があります。

電源アダプタを接続したら、電話機コードを接続します。



「カチッ」と音がするまで差し込む。(抜くときは、プラグのレバーを押さえながら抜いてください。)

オプションのドアホンボックス(215ページ)を接続しないときは、必ず付属の電話機コード(2芯)をお使いください。4芯コードや6芯コードを接続すると故障の原因となります。

電話機コードを接続すると・・・

回線種別を自動的に選び始めます。
(電話回線の自動設定)

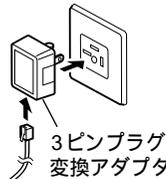
約6～40秒後、回線種別の設定が終わると設定された回線を液晶画面でお知らせします。

自動的にオープニングツアーが始まります。

* 回線種別の判定ができないときは、手動設定の画面にかわりますので、手動で回線種別を設定してください。(20ページ)

3ピンプラグ式のお宅

市販の3ピンプラグ変換アダプタをお求めください。



直結配線方式のお宅

局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。



本商品では、親機用電源アダプタと電話機コードを接続すると、自動的に回線種別が設定され、そのあと「オープニングツアー」が始まります。オープニングツアーは、表示ガイドとキャラクターの案内に従って下記の6つの機能を実際に操作していただき、本商品の機能に触れていただくことを目的としております。なお、設定後も「機能/決定ボタン+メニュー番号68」(29ページ)で、オープニングツアーをはたらかせることができます。(途中で止める時は、切断/停止/□:ボタンを押してください。)



(32ページ)



(113ページ)



(40ページ)



(37ページ)



(209ページ)



(153ページ)

引き続き、Lモードの問い合わせに関する画面に変わります。

オープニングツアー終了後は、電話がかけられることを確認してください。

お知らせ

- この電話機の接続は、モジュラー方式(6極2芯式)です。ホームテレホンや構内交換機(PBX)には、そのまま接続できません。別途、工事が必要になります。
- ファクスに接続する場合は、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- ISDN回線またはADSLサービスをご利用になり、本商品をTA(ターミナルアダプタ)またはスプリッタなどに接続してお使いになる場合は通話の音が反響することがあります。この場合は227ページの設定を行なうと改善される場合があります。

親機の準備(つづき)

準備

親機を移動したり、電話回線の種別をダイヤル回線 ⇄ プッシュ回線にかえたときは、以前の電話回線と違うため、電話がかかけられないことがあります。そのときは、回線種別の設定を行なってください。

電話回線の自動設定をするときは

子機ではできません。

電源アダプタと電話機コードを接続後

受話器を
置いた
状態で

5
JKL

2秒以上押し続ける

- ・・・電話回線の自動設定を始めます。
液晶画面が電話回線の判定中表示になります。
回線種別の設定が終わると設定された回線を
液晶画面でお知らせします。

自動的にオープニングツアー(19ページ)が
始まります。

判定できないときは、手動設定の手順1の液
晶画面にかかりますので、手動で回線種別を
設定してください。

- ▶設定後117(時報)に電話をかけて、電話が
かかるか確認してください。(117番にかけ
ると通話料がかかります。)
かからないときは、手動で回線の種類をかえて
みてください。

電話回線の手動設定をするときは

電話回線の自動設定で回線を選択できなかったと
きや、ファクスやホームテレホンや構内交換機
(PBX)を接続しているとき、ISDN回線に変更
されたときは、下記の操作をしてください。

子機ではできません。

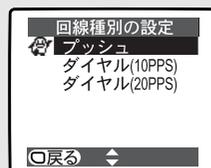
電源アダプタと電話機コードを接続後

受話器を置いた状態で

1

機能
決定 6は
MNO 4た
GHI

と押す

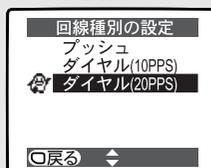


現在の設定が反転表示されます。

2

回線の種類を選ぶ

(例)“ダイヤル回線(20PPS)”
のとき



プッシュ回線のとき“プッシュ”
ダイヤル回線(10PPS)のとき“ダイヤル(10PPS)”
ダイヤル回線(20PPS)のとき“ダイヤル(20PPS)”

3



- ▶設定後117(時報)に電話をかけて、電話がか
かるか確認してください。(117番に電話をかけ
ると通話料がかかります。)
かからないときは、はじめからやり直して手順2
で回線の種類をかえてみてください。



(親機)

準
備

お使いになる前に、ナンバー・ディスプレイやLモードの設定を一度ご確認ください

- ナンバー・ディスプレイをご利用の場合、ナンバー・ディスプレイが「ON」(設定)になっているかご確認ください。(113ページ)
ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF」(解除)に変更してください。
- Lモードをご利用の場合、メール通知の設定が「ON」(設定)になっているかご確認ください。(153ページ)
Lモードをご利用にならない場合、「OFF」(解除)に変更してください。

ナンバー・ディスプレイおよびLモードをお使いになるには当社への申し込みと親機での設定が必要です

- ナンバー・ディスプレイおよびLモードをご利用になる方は、当社とご契約後、(すでにご利用中の方も)親機でナンバー・ディスプレイの設定およびLモードの設定を行なってください。(113、152~154ページ)
- キャッチホン・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、(すでにご利用中の方も)親機でキャッチホン・ディスプレイの設定を行なってください。(119ページ)
- ネーム・ディスプレイをご利用になる方は、当社とご契約後、親機でナンバー・ディスプレイの設定(またはキャッチホン・ディスプレイの設定)を行なってください。ネーム・ディスプレイ専用の設定はありません。

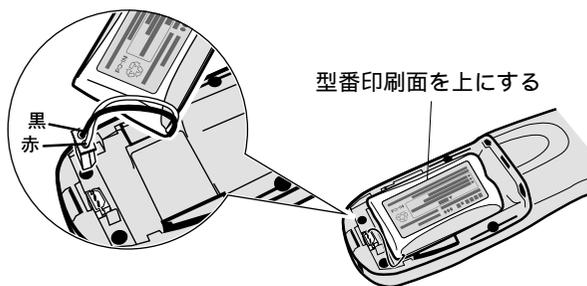
ナンバー・ディスプレイおよびLモードをお使いの場合の接続について

- ファクスとの接続
ファクスの機種によっては、本商品のナンバー・ディスプレイが表示されない、Lモードが正常に動作しない、ファクスの受信ができないなど、本商品と接続してご利用になれない場合があります。くわしくは、ファクスのメーカーにお問い合わせください。
- ホームテレホン、構内交換機(PBX)との接続
別途、工事が必要となります。当社のサービス取扱所、またはお買い上げいただいた販売店にご相談ください。
- ISDN回線のTA(ターミナルアダプタ)との接続
ナンバー・ディスプレイ対応のTAおよびLモード対応のTAをお使いください。くわしくは、TAのメーカーにお問い合わせください。
(なお、INSナンバー・ディスプレイを当社とご契約後、ナンバー・ディスプレイの設定およびLモードの設定を親機とTAの両方で行なってください。)
親機で行なう設定・・・ナンバー・ディスプレイの設定(113ページ) / メール通知設定(メッセージ到着お知らせ設定)(152~154ページ)
TAで行なう設定・・・ナンバー・ディスプレイの設定 / Lモードの設定
*くわしくは、TAのメーカーにお問い合わせください。
- 本商品以外にナンバー・ディスプレイ対応のアダプタ(表示器)は、お使いにならないでください。
本商品だけでナンバー・ディスプレイがご利用になれます。

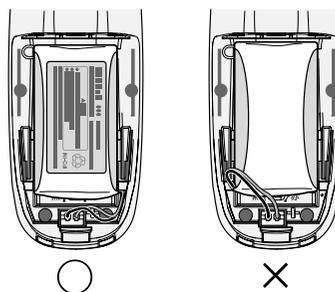
1 子機に電池パックをセットする

① 電池パックのコネクタを差し込み、電池パックを入れる

差し込むときは、コネクタの向きを確認して奥まで確実に差し込んでください。
(充電器に置くとコネクタが完全に差し込まれていなくても、 発信ランプは点灯しますので、ご注意ください。)



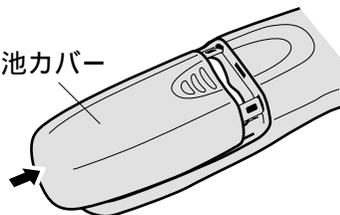
コードをケースの隙間に押し込んでください。



② 電池カバーを取り付ける

コードをはさまないように注意して電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、「パチッ」と音がするまでしっかりと閉じてください。

電池カバー



不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下する恐れがあり、故障の原因となることがあります。

電池カバーの開けかたについては、216ページの「電池パックの取り扱い」をご覧ください。

 **危険**

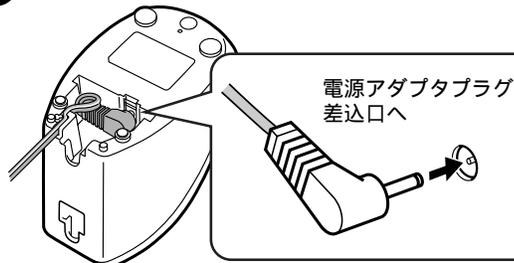
電池パックは、CP-563Lw/563Lに付属の子機専用です。付属の子機以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

 **注意**

電池パックの充電温度範囲は5℃～35℃です。この温度範囲以外で充電すると、液もれや発熱したり、電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

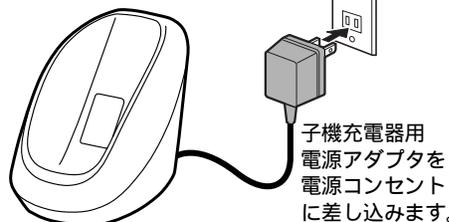
2 充電器を接続し、子機を充電する

1 充電器に子機充電器用電源アダプタを接続する



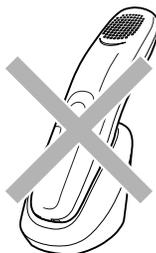
子機充電器用電源アダプタのコードをコード押さえに通す。

電源コンセント
(AC100V 50/60Hz)



2 子機を充電器に置く → 充電開始

はじめてお使いのときは、必ず、連続10時間以上充電してください。
充電が完了しても、 発信ランプは緑点灯し続けます。



必ず、ダイヤル面を前面にして置いてください。逆向きに置くと充電できません。

子機を充電器にのせてもすぐに点灯しない場合があります。
そのときは、充電器に置いたままお待ちください。約10分で点灯します。

子機をお使いの後は、いつも充電器に戻しておいてください。戻さないと、まったく使わなくても電池パックは徐々に消耗します。
充電のしすぎによって故障することはありません。

使用時間について

待ち受け時間	約180時間
連続通話時間	約9時間

電池パックの残量が少なくなると

子機は使用できなくなります。

充電器にあるとき	呼出音は鳴りません。液晶画面は通常状態 (15ページ) になります。
充電器にないとき	呼出音は鳴りません。液晶画面に「電池残量がありません」と表示されます。
通話中のとき	警告音が「ピ、ピ、ピ・・・」と鳴り電話が切れます。

⚠ 危険

充電器および電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

お知らせ

- 電池パックの寿命は、使い方によって異なりますが約2年です。
10時間以上充電しても、すぐに警告音が出るときは、新しい電池パックに交換してください。(216ページ)
- 待ち受け時間とは、子機を充電器に置かず、一度も通話や登録操作をしない状態での使用時間のことです。通話したり、呼出音が鳴ったりすると、使用時間は短くなります。
- 電池パックの残量が少なくなると、通話中の雑音が多くなり、親機とつながりにくくなります。
- 子機の充電中は子機の一部が多少あたたかくなりますが、異常ではありません。
- 子機に電池パックを入れたまま、数週間充電しないで放置すると、急速に電池パックが消耗し、充電できなくなる場合があります。(長時間で使用にならないときは、電池パックを子機から取り外してください)

基本操作について

いろいろな機能の登録や検索、設定は、液晶画面を見ながら「上下左右ボタン」と「機能／決定ボタン」を使って操作します。

■メニュー画面とは…

(例) 音の設定操作を行なうとき(機能決定 1 押し)と押す)

音の設定

- 1. 呼出音選択
- 2. 呼出音量
- 3. メール通知音選択
- 4. メール通知音量
- 5. 保留音選択
- 6. タイトル曲確認

戻る

トッパバー

選択中の操作が反転しています。

ボトムバー

上下左右ボタンで選択できることを示しています。

(例) 呼出音質の種類を選んでいるとき

(機能決定 2 回押す)

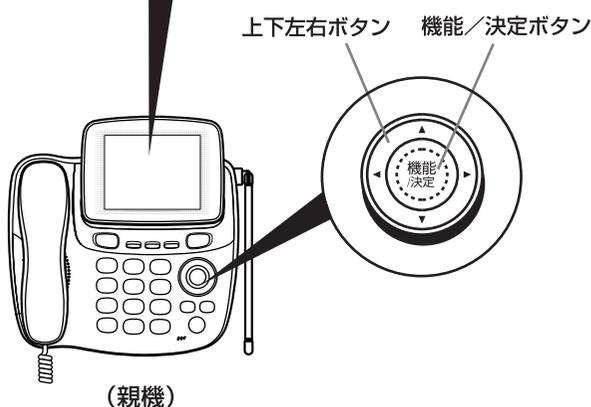
呼出音質

選んでください

1行目に機能を表示

2行目に選択肢またはガイドが表示されます。

上下左右ボタンで選択できることを示しています。



■上下左右ボタンの動かし方

メニュー内から機能を選択するとき、“はい”または“いいえ”を選ぶとき、文字・数字入力するときには、上下左右ボタンで操作します。選択したら、機能／決定ボタンを押して次へ進みます。操作するときは、ボタンの三角部分(○の部分)を押してください。

(親機)



(子機)



登録や設定などの操作を途中でやめるには、親機で操作中は 、子機で操作中は  を押してください。

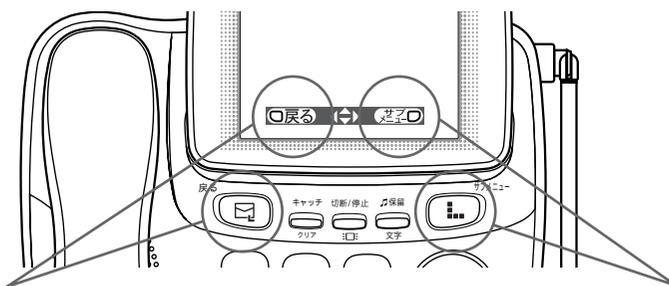
設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。

親機の液晶画面ボトムバーに表示される内容を使いたいときは



親機の液晶画面のボトムバーには、「戻る」や「サブメニュー」などが表示されることがあります。これをソフトキーと呼びます。使用する機能によってソフトキーの表示数は異なります。「戻る」を選ぶと、いま表示されている液晶画面の1つ前の状態が表示されます。「サブメニュー」を選ぶと、表示されている内容を利用して、別の機能に移ることができます。子機ではできません。

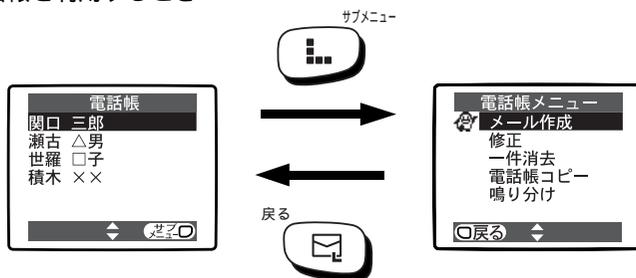
(親機)



液晶画面のボトムバー左端に「戻る」と表示されているときは、 を押すことができます。

液晶画面のボトムバー右端に「サブメニュー」または「ヒストリ」サブメニューと表示されているときは、 を押すことができます。

(例) 親機の電話帳を利用するとき



基本操作について(つづき)

準備

ここでは、メニュー画面を見ながら「機能/決定ボタン」と「上下左右ボタン」で操作する方法について、例をあげて説明します。

親機でメニューを選んで操作するには



(親機)

受話器を置いた状態で

1

機能メニューが表示されます。

2 機能メニューから使いたいメニューを選ぶ

(例) 電話帳 "を選んだとき

この場合は、上下左右ボタンの下向き を押します。

3

機能/決定ボタンを押すと、電話帳のメニューが表示されます。

4

電話帳の新規登録画面が表示されます。

▶以下、電話帳の新規登録へとすすみます。
(60ページ 手順2へ)

子機でメニューを選んで操作するには



(子機)

切ボタンを押してから

1

機能メニューが表示されます。

2 機能メニューから使いたいメニューを選ぶ

(例) 電話帳登録 "を選んだとき

この場合は、上下左右ボタンの下向き を押します。

3

電話帳の新規登録画面が表示されます。

▶以下、電話帳の新規登録へとすすみます。
(61ページ 手順2へ)

メニュー番号でいろいろな登録・設定を行なうには

各種機能の登録・設定を行なうには、これまで記載してきたようなメニュー画面を見ながら上下左右ボタンで選び、機能/決定ボタンを押して操作する方法と、メニュー番号（機能を出す番号）を直接押して操作する方法の2種類があります。

本書では、親機の操作は直接、メニュー番号を押して機能を出出す方法で記しています。子機の操作は、上下左右ボタンで機能を選ぶ方法で記しています。

(例) メニュー番号を押して 非通知ガードを設定するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 5 な JKL 1 あ @ と押す

現在の設定が反転表示されます。

2

“ ON ” を選ぶ

3

機能決定 1 あ @ と押す

番号を押したときの液晶画面は下記のようにかわります。

1-1

機能メニュー

機能決定 押す

1-2

迷惑防止の設定

- 1. 非通知ガード
- 2. 公衆電話ガード
- 3. 着信拒否

5 な JKL 押す

1-3

非通知ガード

選択してください

ON OFF

1 あ @ 押す

現在の設定が反転表示されます。

メニュー構成図

準備

目的の機能を探すときの目安として、ご利用ください。

親機のメニュー構成

[機能]



1. 呼出音選択
2. 呼出音量
3. メール通知音選択
4. メール通知音量
5. 保留音選択
6. ダウンロード曲確認
7. 優先呼出



1. 待機画面
2. 着信あり表示
3. 液晶コントラスト
4. カレンダー確認



1. 新規登録
2. 音声電話帳
3. 全件コピー
4. 全件消去



1. 用件全消去
2. 留守暗証番号
3. 留守呼出回数
4. 留守転送先
5. 留守転送回数
6. 留守転送設定



1. 非通知ガード
2. 公衆電話ガード
3. 着信拒否



1. 現在日時
2. ナンバー・ディスプレイ
3. メール通知設定
4. 回線種別設定
5. TA設定
6. スプリッタ設定
7. 携帯通話設定
8. オープニングツアー
9. 設定状態一覧
0. 全初期化

子機のメニュー構成

[機能]

01. 呼出音質
02. 呼出音量
03. 優先呼出
04. 留守電操作
05. 電話帳登録
06. 電話帳コピー
07. 着信拒否
08. 使用者表示
09. 液晶コントラスト
10. 時刻登録
11. モーニングコール
12. クイック通話

親機のメニュー番号一覧



(親機)

本書では、親機の操作は下記のメニュー番号を直接押して、機能を出呼する方法で記しています。目的の機能を探すときに、このメニュー番号一覧をご利用ください。(メニュー番号は、機能ボタンの後の2桁の番号を指します)

準備

音の設定		
呼出音選択	機能決定 1あ@ 1あ@	37ページ
呼出音量	機能決定 1あ@ 2かABC	34ページ
メール通知音選択	機能決定 1あ@ 3さDEF	160ページ
メール通知音量	機能決定 1あ@ 4たGHI	160ページ
保留音選択	機能決定 1あ@ 5なJKL	53ページ
ダウンロード 曲確認	機能決定 1あ@ 6はMNO	37ページ 130ページ
優先呼出	機能決定 1あ@ 7まPQRS	143ページ
画面の設定		
待機画面	機能決定 2かABC 1あ@	209ページ
着信あり表示	機能決定 2かABC 2かABC	140ページ
液晶コントラスト	機能決定 2かABC 3さDEF	208ページ
カレンダー確認	機能決定 2かABC 4たGHI	209ページ
電話帳の設定		
新規登録	機能決定 3さDEF 1あ@	60ページ
音声電話帳	機能決定 3さDEF 2かABC	87ページ
全件コピー	機能決定 3さDEF 3さDEF	89ページ
全件消去	機能決定 3さDEF 4たGHI	85ページ

留守電の設定		
用件全消去	機能決定 4たGHI 1あ@	96ページ
留守暗証番号	機能決定 4たGHI 2かABC	102ページ
留守呼出回数	機能決定 4たGHI 3さDEF	101ページ
留守転送先	機能決定 4たGHI 4たGHI	107ページ
留守転送回数	機能決定 4たGHI 5なJKL	108ページ
留守転送設定	機能決定 4たGHI 6はMNO	108ページ
迷惑防止の設定		
非通知ガード	機能決定 5なJKL 1あ@	131ページ
公衆電話ガード	機能決定 5なJKL 2かABC	132ページ
着信拒否	機能決定 5なJKL 3さDEF	134ページ
回線・その他の設定		
現在日時	機能決定 6はMNO 1あ@	32ページ
ナンバー ・ディスプレイ	機能決定 6はMNO 2かABC	113ページ
メール通知設定	機能決定 6はMNO 3さDEF	153ページ
回線種別設定	機能決定 6はMNO 4たGHI	20ページ
TA設定	機能決定 6はMNO 5なJKL	227ページ
スプリッタ設定	機能決定 6はMNO 6はMNO	227ページ
携帯通話設定	機能決定 6はMNO 7まPQRS	40ページ
オープニングツアー	機能決定 6はMNO 8やTUV	19ページ
設定状態一覧	機能決定 6はMNO 9らWXYZ	210ページ
全初期化	機能決定 6はMNO 0わ	219ページ

子機のメニュー番号一覧



(子機)

準備

本書では、子機の操作は、上下左右ボタンで機能を選ぶ方法で記していますが、下記のメニュー番号を直接押し、簡単に機能を出呼することもできます。

目的の機能を探すときに、このメニュー番号一覧をご利用ください。

(メニュー番号は、機能ボタンの後の2桁の番号を指します。)

呼出音質	0わ 1あ	38ページ
呼出音量	0わ 2か ABC	34ページ
優先呼出	0わ 3さ DEF	143ページ
留守電操作	0わ 4た GHI	100ページ
電話帳登録	0わ 5な JKL	61ページ
電話帳コピー	0わ 6は MNO	90ページ
着信拒否	0わ 7ま PQRS	135ページ
使用者表示	0わ 8や TUV	207ページ
液晶コントラスト	0わ 9ら WXYZ	208ページ
時刻登録	1あ 0わ	33ページ
モーニングコール	1あ 1あ	144ページ
クイック通話	1あ 2か ABC	206ページ

機能ヒストリを利用する



(親機)

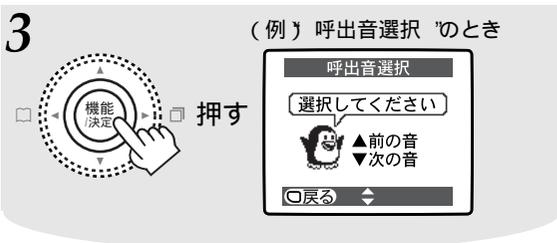
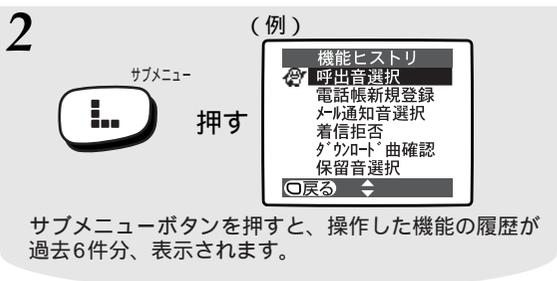
準備

操作した機能（メニュー番号のついている機能）の履歴を過去6件まで記録します。（機能ヒストリ）
さらに、機能ヒストリ画面（手順2の画面）から機能を選択して操作や設定をすることもできます。最近使用した機能を、再度利用するときに便利です。

機能ヒストリを使うには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



最近使用した機能から順に最大6件までの履歴を表示します。
履歴が6件を超えると、古いものから順に消去され、新たに使用した機能が記録されます。

手順3の後で「戻る」を選んだ場合、操作中の機能が属している機能の設定・登録画面に戻ります。

(ここでは「呼出音選択」を操作していますので、「戻る」を選ぶと、「音」に関する機能の設定・登録画面に戻ります。)

▶以下、呼出音選択へとすすみます。
(37ページ 手順2へ)

機能ヒストリを使用した場合、電話帳関連の名称は、手順2の画面で下記のように表示されます。

新規登録	電話帳新規登録
全件コピー	電話帳全件コピー
全件消去	電話帳全件消去

時計を合わせる

準備

時計を合わせると、現在の時刻を表示できます。また、親機の時計を合わせると留守中に録音される用件にも日付と時刻が記録（タイムスタンプ）されます。さらに、ナンバー・ディスプレイご利用時、着信メモリに着信日時が表示されます。（121～122ページ）お買い上げ時は、現在日時が登録されていません。親機と子機の時計をそれぞれ登録してください。

西暦・日付・時刻を登録するには



(親機)

受話器を置いた状態で

1

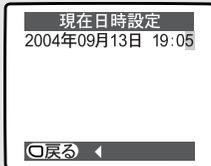


と押す



2 ダイヤルボタンで年月日と時刻を入力する

(例) “2004年9月13日の午後7時5分” のとき



3



押す



操作を間違えたときは  を押して、はじめからやり直します。

登録した年月日と時刻を修正したいときは、手順2

で  を使って、カーソルを修正したい数字

へ移動させて、入力し直してください。

西暦・日付・時刻を合わせるときは

年は西暦の下2桁、時刻は24時間制で入力してください。

(例) 2004年  

1桁のときは、最初に“0”をつけてください。

(例) 3月   午前8時  

(例) 2004年9月13日の午後7時5分に
するとき

西暦 (2桁) 日付 (4桁) 時刻 (4桁)

(例) 2005年3月12日の午前9時35分に
するとき

お知らせ

- 西暦は2000年から2099年まで登録できます。
- 時計表示は、あくまで目安としてご使用ください。なお、誤差が生じた場合は、登録し直してください。(時計精度：平均月差±60秒以内)

時刻を登録するには



(子機)

登録したい子機で行なってください。

切ボタンを押してから

1

押す

01
呼出音質

2 “時刻登録”を選ぶ

押す

10
時刻登録

3

押す

時刻登録
00:00

現在の設定が表示されます。

4 時刻を入力する
(例) “午前8時15分” のとき

(例)

0わ 8や 1あ 5な

時刻登録
08:15

5

押す

時刻登録
8:15

操作を間違えたときは (切) を押して、はじめからやり直します。

登録した時刻を修正したいときは、手順4で



を使って、カーソルを修正したい数字へ移動させて、入力し直してください。

時刻を合わせるときは

時刻は24時間制で入力してください。

1桁のときは、最初に“0”をつけてください。

(例) 午前6時 0わ 6は 7分 0わ 7ま

(例) 午前8時15分のとき

0わ 8や 1あ 5な

時 分
(2桁) (2桁)

(例) 午後2時30分のとき

1あ 4た 3さ 0わ

お知らせ

- 子機で年月日を登録することはできません。
- 子機の時計を合わせてもタイムスタンプされません。親機の時計を合わせてください。

音量を調節する

準備

親機の呼出音量を調節するには (親機)

親機の呼出音量を「音量4」から「消音」まで5段階に調節できます。

お買い上げ時は、「音量4」に設定されています。

受話器を置いた状態で

1  1 あ @.  2 か ABC と押す



現在の設定が表示されます。

2 ボタンを押して好みの音量を選ぶ (例) 「音量3」のとき



消音の設定もここで行ないます。

3  押す



消音に設定すると、通常状態 (15ページ) のとき、親機の液晶画面に **消音** が表示されます。消音を解除するときは、手順2で、音量1～4のいずれかを選んでください。

子機の呼出音量を調節するには (子機)

子機の呼出音量を「大」、「小」、「消音」に調節できます。それぞれの子機で行なってください。

お買い上げ時は、「大」に設定されています。

切ボタンを押してから

1  押す



呼出音量

2 “呼出音量” を選ぶ



呼出音量

3  押す



呼出音量
↑ [■■■■] ↓

現在の設定が表示されます。

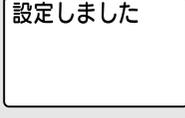
4 音量を選ぶ (例) 「音量小」のとき



呼出音量
↑ [■■] ↓

消音の設定もここで行ないます。

5  押す



設定しました

消音を設定すると **消音** が表示されます。消音を解除するときは、手順4で または を選んでください。

子機は、外から電話がかかってきて呼出音 (鳴り分けを含む) が鳴っているときに、「切」ボタンを押すと、その呼出しに限り、呼出音を止めることができます。(子機ごとに止められます。親機ではできません。) なお、クイック通話が設定されているときに、充電器から子機をとって「切」ボタンを押すと通話が切れます。

お知らせ

- 親機の消音を設定されているときに留守セットすると、親機の呼出音やスピーカーからの音を出さずに留守録音することができます。(消音留守セット 98ページ)
- 内線や呼びかけ内線、ドアホンの呼出音量は、ここで設定する呼出音量と同じ音量になりますが、「消音」にすることはできません。「消音」を設定する前の呼出音量と同じ音量で鳴ります。

親機のスピーカー音量を調節するには



(親機)

ハンズフリー通話や用件の再生などに使うスピーカーの音量を4段階に調節できます。
お買い上げ時は、「音量4」に設定されています。

ハンズフリー通話中に

小さくするとき



下を押す

大きくするとき



上を押す

音量1 ⇄ 音量2 ⇄ 音量3 ⇄ 音量4 と切りかわります。

子機のスピーカー音量を調節するには



(子機)

ハンズフリー通話に使うスピーカーの音量を2段階に調節できます。
お買い上げ時は、「小」に設定されています。

ハンズフリー通話中に

小さくするとき



下を押す

大きくするとき



上を押す

小 ⇄ 大 と切りかわります。

親機の手話音量を調節するには



(親機)

受話器の音量を2段階に調節できます。
お買い上げ時は、「小」に設定されています。

受話器で通話中に

小さくするとき



下を押す

大きくするとき



上を押す

小 ⇄ 大 と切りかわります。

子機の手話音量を調節するには



(子機)

子機のレシーバーからの音量を2段階に調節できます。
お買い上げ時は、「小」に設定されています。

通話中に

小さくするとき



下を押す

大きくするとき



上を押す

小 ⇄ 大 と切りかわります。

お知らせ

●調節したスピーカー音量と受話音量は、電話を切っても変わりません。

呼出音・警告音の種類

準備

(任意に選ぶことができる呼出音)

呼出音が鳴るとき	親機の音	子機の音
外からの電話 (お買い上げ時)	ベル1 	

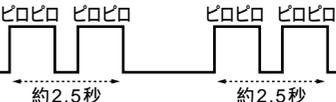
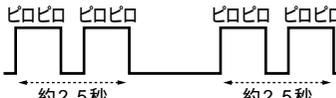
子機は、外から電話がかかってきて呼出音(鳴り分けを含む)が鳴っているときに、「切」ボタンを押すと、その呼出しに限り、呼出音を止めることができます。(子機ごとに止められます。親機ではできません。)

なお、クイック通話を設定しているときに充電器から子機をとって「切」ボタンを押すと、通話が切れます。

鳴り分けは、当社のナンバー・ディスプレイにご契約し、本商品で設定操作しないと機能ははたらかしません。

ホームテレホンや構内交換機(PBX)などに接続してご使用の場合は、呼出音が上記のように鳴らないことがあります。

(選ぶことができない呼出音)

呼出音が鳴るとき	親機の音	子機の音
内線通話		
子機間通話 (子機を2台以上 お使いのとき)	—————	
1台目のドアホン	「ピポピポピポピポ ピポピポピポピポ」	
2台目のドアホン	「ピポピポ ピポピポ ピポピポ」	

(設定音・警告音)

設定音・警告音が鳴るとき	親機の音	子機の音
子機が親機から離れすぎたとき(通話中)	—————	「ピピピピ・・・」
登録・設定が完了したとき	「ピー」	
登録・設定ができなかったとき	「ピピピ」	
通話中に電池残量が少なくなったとき	—————	「ピッ・・・ピッ・・・」
電話をかけようとしたときに、親機や他の子機が使用中のとき	「プ・プ・プ・・・」(受話器)	「プー・プー・・・」

親機の電話帳への登録時は、通常より長い設定音「ピー」になります。(電話帳へ書き込んでいる間は鳴っています。)

親機の呼出音の種類をかえる



(親機)

親機は外からの呼出音を10種類の中から選ぶことができます。さらに、Lモードを利用して、サイト・ホームページなどからメロディを取り込むこともできます(最大5種類)。(204ページ)
お買い上げ時は、「ベル1」に設定されています。

準備

親機の呼出音の種類をかえるには

受話器を置いた状態で

1

機能決定 1 あ @ 1 あ @ と押す

呼出音選択
選択してください
▲前の音 ▼次の音
戻る

2

呼出音を選ぶ

選ぶたびに、呼出音が鳴ります。

呼出音選択
選択してください
▲前の音 ▼次の音
戻る

3

機能決定 押す

呼出音選択
設定しました

親機の呼出音の種類(最大15種類)

呼出音の再生順 ↑

ベル1
ベル2
黒電話
鐘
ハーブ
花のワルツ
G線上のアリア
ウィリアムテル序曲
むすんでひらいて
スネークダンス
未登録1
未登録2
未登録3
未登録4
未登録5

呼出音の再生順 ↓

... Lモードご利用時、サイトから取り込んだメロディが登録されます。(204ページ)
メロディが登録されていないときは、そこをとばして次のメロディが鳴ります。

サイトから取り込んだメロディを確認するには

■ Lモードご利用時、サイトからメロディを取り込むには、204ページをご覧ください。
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 1 あ @ 6 は MNO と押す

ダウンロード曲確認
未登録1
未登録2
乙女の祈り
未登録4
こぶたの歌
戻る

2

メロディを確認する
(例) “乙女の祈り” のとき

選ぶたびに、呼出音が鳴ります。
曲名が最大全角8文字 / 半角16文字で表示されます。
サブメニュー

を押しすると、曲情報が表示されます。(205ページ)

切断/停止

▶ 確認を止めるときは、 を押します。

上記操作は、サイトから取り込んだメロディの確認を行いません。呼出音の設定は、左側の操作で行なってください。

お知らせ

● 内線や呼びかけ内線、ドアホンの呼出音の種類をかえることはできません。

子機の呼出音の種類をかえる



(子機)

準備

子機は外からの呼出音を10種類の中から選ぶことができます。
お買い上げ時は、「ベル1」に設定されています。

子機の呼出音の種類をかえるには

切ボタンを押してから

1



押す

01 呼出音質

2



押す

呼出音質
↑選んでください

3

呼出音を選ぶ



選ぶたびに、呼出音が鳴ります。

4



押す

設定しました

子機の呼出音の種類

ベル1
ベル2
春～四季より～
森のくまさん
ユーモレスク
華麗なる大円舞曲
ラデツキー行進曲
G線上のアリア
花のワルツ
家路

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

準備

固定電話から携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです。(お申し込み手続きは不要です。)

<ご利用方法>

携帯電話番号の前に、事業者識別番号をつけてダイヤルしてください。

(例) NTT東日本のサービスを利用する場合

0036 090 - x x x x - x x x x
事業者識別番号 携帯電話番号

(注意) 発信事業者の料金などについては各事業者にお問い合わせください。

PHSへの通話をご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけない番号があります。

さらに、本商品の「携帯通話設定機能」(40～41ページ)を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。

本機能を正しくはたらかせるために、設定を正しく行なってください。

[かける人](固定電話)

① 相手の携帯電話番号をダイヤルします。

090-x x x x-x x x x



このとき  が約5秒間早点減します。

子機で電話をかけたときも、親機の  が早点減します。子機のボタンは点減しません。次の場合でもご利用になれます。

- ・再ダイヤル(48ページ)、発信メモリからかけ直す(49、50ページ)とき
- ・電話帳(81、82ページ)、短縮ダイヤル(94ページ)からかけるとき
- ・「184」「186」などの番号(特番ダイヤル)をつけてかけたとき(81、82ページ)
- ・留守転送先を呼出すとき(109ページ) ¹
- ・着信メモリからかけ直すとき(121、122ページ) ²
- ・リターンダイヤルでかけるとき(130ページ) ²
- ・PHONE TO機能でかけるとき(190ページ) ³

1・・・留守転送ご利用時

2・・・ナンバー・ディスプレイご利用時

3・・・Lモードご利用時

IP電話サービスをご利用の場合でも、本機能の設定により、固定電話網経由で携帯電話へ電話をかけることができます。

[受ける人](携帯電話)

③ かけてきた相手の電話番号が表示されます。

「0312345678」



「184」をつけるなど、固定電話から非通知設定で電話をかけてきたときは、電話番号は表示されません。

② 事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。「0036090xxxxxxx」

(例) 携帯通話設定機能を「NTT東日本(0036)」に設定しているとき

④ 通話

携帯通話設定機能を利用する

準備

携帯通話設定機能を「NTT東日本(0036)」または「その他事業者」に設定しておく、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。お買い上げ時は「OFF」(解除)に設定されています。お申し込みは不要です。親機で設定すると、親機や子機で携帯通話設定機能を利用することができます。本機能は、携帯電話以外への通話は、ご利用いただけません。

携帯通話設定(NTT東日本)を設定/解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 6はMNO 7まPORS と押す



現在の設定が反転表示されます。

2 “NTT東日本(0036)”を選ぶ



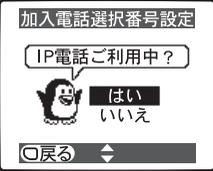
3

機能決定 と押す



現在の設定が反転表示されます。

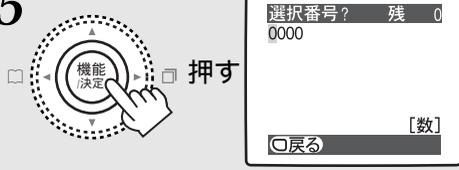
4 IP電話サービスをご利用の場合は “はい”を選ぶ



IP電話サービスを利用していない場合は、“いいえ”を選んで、手順7に移ってください。

手順4の操作を間違えると、電話をかけられない場合があります。

5



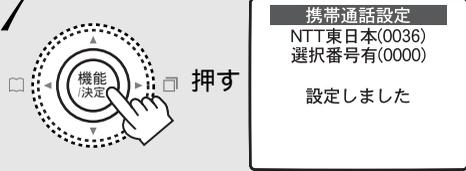
設定されている選択番号(加入電話選択番号)が表示されます。
お買い上げ時は「0000」に設定されています。
加入電話選択番号とは、IP電話サービスをご契約時に、IP電話サービスを利用せずに電話をかけるための番号です。この番号は、ご契約のIP電話サービスによって、異なります。当社が提供しているVoIP機器(ルータなど)を利用されている場合は、加入電話選択番号に「0000」を設定してください。(不明な場合は、契約しているIP電話サービス事業者へご確認ください。)

6 加入電話選択番号を入力する(最大4桁)
(例)“0000”のとき



ポーズは入力できません。

7



解除するときは、手順2で“OFF”を選び、最後にを押します。

♪ワンポイント

オープニングツアー(19ページ)から、携帯通話設定機能を「NTT東日本(0036)」に設定することができます。

オープニングツアーで表示される画面



上記画面表示中に、機能/決定ボタンを押すと、手順3の画面表示になります。設定する場合は、手順4から続けて操作を行ってください。設定が終わると、呼出音選択の画面にかかります。

お知らせ

- ホームテレホンや構内交換機(PBX)に接続した場合は、携帯通話設定を「OFF」(解除)に設定してください。
- 事業者識別番号や加入電話選択番号は、再ダイヤルや発信メモリに記録されません。(ダイヤルした携帯番号のみ記録されます。)



(親機)

準備

携帯通話設定(その他事業者)を設定/解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 6 は MNO 7 ま PQRS と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 “その他事業者”を選ぶ

3 押す

すでに設定されているときは、事業者識別番号が表示されます。

4 事業者識別番号を設定する(4～6桁)

事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。

*、#、ポーズ、は入力できません。
「00」から始まる数字を設定してください。
「0000」「00000」「000000」は設定できません。

5 押す

現在の設定が反転表示されます。

6 IP電話サービスをご利用の場合は “はい”を選ぶ

IP電話サービスを利用していない場合は、“いいえ”を選び、最後に機能/決定ボタンを押します。

7 押す

設定されている選択番号(加入電話選択番号)が表示されます。
お買い上げ時は「0000」に設定されています。

▶ 40ページの手順6から続けて操作してください。
解除するときは、手順2で“OFF”を選び、最後に を押します。

手順6の操作を間違えると、電話をかけられない場合があります。

当社サービス提供エリアは下記の通りです。

当社サービス提供エリア

	該当する地域
NTT東日本 (0036)	新潟県・長野県・山梨県・ 神奈川県以东の各都道府県

当社サービス提供エリア以外にお住まいのとき、および当社以外の事業者を利用するときは、「その他事業者」を選んでください。

お知らせ

- 事業者識別番号設定に、市外局番や、存在しない事業者識別番号などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機(PBX)に接続した場合は、携帯通話設定を「OFF」(解除)に設定してください。
- 事業者識別番号や加入電話選択番号は、再ダイヤルや発言メモリに記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者へお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者へお問い合わせください。



本機能を利用したダイヤル方法

IP電話サービスをご利用でないお客様

（40ページの手順4、または41ページの手順6の「IP電話ご利用中？」で「いいえ」を選択されたお客様）

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。 090 - XXXX - XXXX もしくは 080 - XXXX - XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合（携帯電話会社の留守番サービスの遠隔操作、船舶電話などに電話をかけるとき）	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。 0000 - 090 - XXXX - XXXX もしくは 0000 - 080 - XXXX - XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号

IP電話サービスをご利用されているお客様

（40ページの手順4、または41ページの手順6の「IP電話ご利用中？」で「はい」を選択されたお客様）

携帯通話設定を利用して電話をかける場合	携帯電話番号をダイヤルします。 090 - XXXX - XXXX もしくは 080 - XXXX - XXXX
一時的に携帯通話設定を解除して電話をかける場合	携帯電話番号の前に、携帯通話設定解除番号（「0000」）をつけてダイヤルします。 （IP電話網経由でダイヤルします） 0000 - 090 - XXXX - XXXX もしくは 0000 - 080 - XXXX - XXXX 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号 携帯通話設定解除番号 携帯電話番号

...携帯電話会社の留守番サービスの遠隔操作、船舶電話などに固定電話網経由で電話をかけるときには、加入電話選択番号も必要になります。携帯通話設定解除番号（「0000」）に続けて、加入電話選択番号と相手の携帯電話番号をダイヤルしてください。

ご注意

停電時、携帯通話設定機能は利用できません。

携帯通話設定機能を「NTT東日本(0036)」に設定して通話できる回線の種類は、NTT東日本サービス提供エリア内（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット64、INSネット64・ライト、INSネット1500となります。

本機能をご利用になるときは、携帯電話番号の前に、事業者識別番号や加入電話選択番号（40ページ）をダイヤルしないでください。電話がかかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。

電話番号の前に「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定機能を利用せずに電話をかけることができます。

携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用いただけない番号があります。この場合は、電話番号の前に「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。

IP電話サービスをご利用時、接続するVoIP機器（ルータなど）によっては、本機能が正しくはたらかない場合があります。

ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行なっているためであり、故障ではありません。

本機能は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話中に  や  を利用して電話をかけるとき（トリオホンご利用時など）には、本機能ははたらかしません。

「184」「186」などの番号（特番ダイヤル）を押してから、ポーズボタンを押してダイヤルしたり、ポーズを入れて電話帳登録（60、61ページ）した相手に、電話帳を利用して電話をかけると、本機能ははたらかしません。

PHSへの通話のご利用いただけません。



【43～44ページの操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行なわないでください。】
2004年9月現在、この操作を行なう必要はありません。

「携帯番号帯」とは

「080」「090」で始まる携帯電話番号の上位4桁のことです。

お買い上げ時は、あらかじめ携帯番号帯が18件設定されています。最大30件まで設定することができます。

設定されている携帯番号帯(18件)

0801	0901
0802	0902
0803	0903
0804	0904
0805	0905
0806	0906
0807	0907
0808	0908
0809	0909

あらかじめ設定されている携帯番号帯を、誤って消去すると、その携帯番号帯に電話をかけるときに携帯通話設定機能を利用できなくなります。

携帯番号帯を設定するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



と押す

現在の設定が反転表示されます。



押す

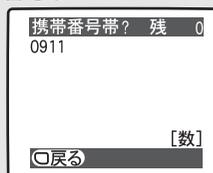


押す



押す

5 携帯電話番号の上位4桁を設定する (例) 携帯番号帯“0911”が追加されたとき



＊、＃、ポーズ、は入力できません。
「0」から始まる数字4桁を設定してください。
「0000」は設定できません。

▶ 最後に を押します。

お知らせ

- PHS(070)で始まる電話番号)や、市外局番、事業者識別番号など携帯電話番号以外の番号は設定しないでください。電話がかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。



(親機)

準備

【43～44ページの操作は、携帯番号帯が追加・変更されたとき以外は行なわないでください。】
2004年9月現在、この操作を行なう必要はありません。

携帯番号帯を確認するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 6は MNO 7ま PQRS と押す

現在の設定が反転表示されます。

2

サブメニュー 押す

3

機能決定 押す

4

“確認”を選ぶ

5

機能決定 押す

6

設定されている携帯番号帯を確認する

携帯番号帯を消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

「携帯番号帯を確認するには」の手順1～5を行なう

2

消去したい携帯番号帯を選ぶ

3

機能決定 押す

4

“はい”を選ぶ

5

機能決定 押す

▶ “はい” 選び、最後に を押します。

消去しないときは、手順4で“ いいえ ”を選びます。

切断/停止

▶ 終わるときは を押します。

電話をかける／受ける

親機で電話をかけるには



(親機)



とる

「ツー」音が聞こえたら



通話が終わったら



戻す

■Lモード、Lメール関連の機能を操作しているときは、電話をかけることができませんので切断/停止を押して操作を終わらせてください。

子機で電話をかけるには

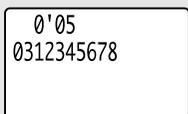


(子機)

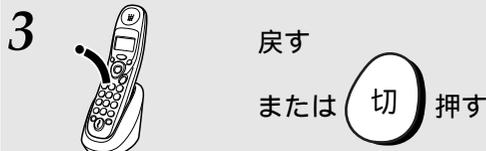


とる

または  押す (点灯)



通話が終わったら



戻す

または  押す

■子機は、ダイヤルしてから  を押しても電話をかけることができます。

親機で電話を受けるには



(親機)

呼出音が鳴ったら



とる

▶ 通話が終わったら、受話器を戻す。

子機で電話を受けるには



(子機)

呼出音が鳴ったら



とる

または  押す (点灯)

▶ 通話が終わったら、充電器に戻す。

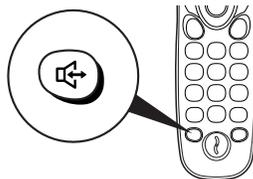
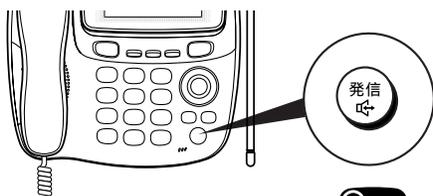
または  を押す。

お知らせ

- 子機で電話をかけようとしたときに、子機から「プー・プー・・・」と聞こえたときは、親機または他の子機が使用中です。
- ISDN回線のTA (ターミナルアダプタ) に接続してお使いになる場合は、通話の音が反響することがあります。また、本商品を事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、通話時にマイクが周囲の騒音を拾うため、相手の声が聞き取りにくくなる場合があります。このようなときは、227ページの「TAの設定」を行なってみてください。改善されることがあります。
- ADSLサービスをお使いになる場合は、通話の音が反響することがあります。この場合は、227ページの「スプリッタ設定」を行なってみてください。改善されることがあります。
- 子機は通話中に液晶画面のバックライトが途中で消えます。
- 電話をかけようとしたときに、受話器 (または子機) から「ププッ、ププッ」という音がする場合があります。これは、「メールの到着お知らせ」か「キャッチホンIIやマジックボックスのメッセージ預かり」の通知音です。「メールの到着お知らせ」の場合は、親機の液晶画面に「新着メール」と表示されます。なお、電話は通常通りご利用になれます。
- 携帯通話設定機能 (40~41ページ) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の  が約5秒間早減します。

受話器や子機を持たずにかける／受ける（ハンズフリー通話）

受話器や子機を持たずに通話することができます。両手がふさがっているときに便利です。
 (ただし、停電中は使用できません。受話器でお話してください。)



かける／受ける

親機で電話をかけるには



(親機)

1



押す (点灯)

「ツーン」音が聞こえたら

2

ダイヤルする



3

マイクに向かって話す
 (約50cmをめやすに)



マイク

受話器を手で持たずに話せます。
 相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

4



押す (消灯)

子機で電話をかけるには



(子機)

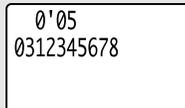
1



押す (点灯)

2

ダイヤルする



3

マイクに向かって話す
 (約50cmをめやすに)



マイク

子機を手で持たずに話せます。
 相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

4



押す

または充電器に戻す

お知らせ

- 親機でハンズフリー通話中に受話器で通話をしたときは、受話器をとります。
 また、子機でハンズフリー通話中に子機を持って通話したいときは、子機の  を押してください。
- 子機は、充電器に置いてあっても、そのままハンズフリー通話をすることができます。この状態で、子機を持って通話したいときは、子機を充電器からとってください。(このあと充電器に戻すと、電話は切れます。)
- 子機は通話中に、液晶画面のバックライトが途中で消えます。
- 天気予報 (177) や時報 (117) など、連続してスピーカーで聞く場合は、音声が続切れる場合があります。
- 携帯通話設定機能 (40~41ページ) を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の  が約5秒間早滅します。

親機で電話を受けるには



(親機)

呼出音が鳴ったら

1



押す (点灯)

2

マイクに向かって話す
(約50cmをめやすに)受話器を手で持たずに話せます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

3



押す (消灯)

子機で電話を受けるには



(子機)

呼出音が鳴ったら

1



押す (点灯)

2

マイクに向かって話す
(約50cmをめやすに)子機を手で持たずに話せます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。

通話が終わったら

3



押す

または充電器に戻す

ハンズフリー通話を使用するときのお願い

- マイクからの距離は、約50cmが目安です。離れすぎると相手に声が届きにくくなります。また、近すぎると声が大きすぎて反響し、相手の声が聞きとりにくくなります。
- 周りの音が大きいときや騒がしいときは、自分の声や相手の声がとぎれて会話しにくくなる場合があります。
- 相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな会話をすることができます。
- 相手の声が小さいときは、親機または子機の上下左右ボタンの上向きの △ を押してスピーカー音量を大きくしてください。
- 子機を手に持ってレシーバーを耳に当てた状態では、ハンズフリー通話をご使用にならないでください。

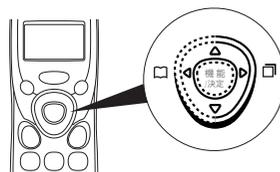
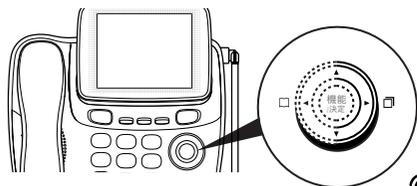
お知らせ

- 子機は通話中に液晶画面のバックライトが途中で消えます。

電話をかけ直す(再ダイヤル)

最後にかけた相手に簡単な操作でかけ直すことができます。相手が話し中や留守のときのかけ直しに便利です。

かける/受ける



親機でかけ直すには



(親機)

1



とる

「ツーン」音が聞こえたら

2



押す

通話が終わったら

3



戻す

子機でかけ直すには



(子機)

1



とる

または



押す(点灯)

2



押す

通話が終わったら

3



戻す

または



押す

親機は、LモードのPHONE TO機能(190ページ)を使ってダイヤルした電話番号も、再ダイヤルや発信メモリに記録されます。ただし、PHONE TO機能でダイヤルした電話番号がポーズおよびアスター(*)を含んでいる場合は、その前までの電話番号を記録します。

(例)PHONE TO番号が 0312345678*12 のとき

PHONE TO機能で
ダイヤルすると
031234567812



再ダイヤルに
記録される電話番号
0312345678

お知らせ

- かけ直しできる電話番号は最大20桁です。
 - *、#、ポーズなども1桁として記録されます。
 - 再ダイヤルの電話番号は、親機と子機で別々に記録されます。
 - 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の発信音が約5秒間早点減します。
- ただし、再ダイヤルや発信メモリには、事業者識別番号は記録されません。

発信メモリを確認する／かけ直す

かけた相手の電話番号を自動的に、親機・子機別々に最大10件（1件につき最大20桁まで）記録し（発信メモリ）、確認することができます。さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。

親機の発信メモリを確認して
かけ直すには

受話器を置いた状態で

1

機能決定 押す

発信メモリ
0612345678

発信メモリがないときは、着信メモリ表示になります。
(121ページ)

2

発信メモリを確認する

機能決定

発信メモリ
0312345678

かけ直したい番号が表示されたら

3

とる

着信優先呼留守転送が切
Dial
0312345678

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

4

戻す

- 親機の電話帳を利用して電話をかけると、親機の発信メモリに、電話帳に登録した名前と電話番号が記録されます。名前を登録していないときは、電話番号が記録されます。

LモードのPHONE TO機能（190ページ）を使ってダイヤルした電話番号も、再ダイヤルや発信メモリに記録されます。ただし、PHONE TO機能でダイヤルした電話番号がポーズおよびアスター（*）を含んでいる場合は、その前までの電話番号を記録します。

(例)PHONE TO番号が^④0312345678*12 のとき
PHONE TO機能でダイヤルすると
031234567812

▶ 発信メモリに記録される電話番号
0312345678

お知らせ

- 発信メモリは、親機と子機で別々に記録されます。
- 発信メモリが10件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 手順2で上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、最後にかけた番号の1つ前から順にさかのぼって表示します。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押してから「184」「186」などの番号（特番ダイヤル）を押して、受話器をとると、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。
- 携帯通話設定機能（40～41ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機のが約5秒間早点滅します。

ただし、再ダイヤルや発信メモリには、事業者識別番号は記録されません。

発信メモリを確認する／かけ直す(つづき)

子機の発信メモリを確認して
かけ直すには



切ボタンを押してから

1



押す

発信メモリ
0612345678

17桁以上の電話番号はスクロール表示します。
発信メモリがないときは、着信メモリ表示になります。
(122ページ)

2

発信メモリを確認する



発信メモリ
0312345678

かけ直したい番号が表示されたら

3



押す
(点灯)

0'05
0312345678

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

4



戻す

または (切) 押す

- 子機の電話帳や短縮ダイヤルを利用して電話をかけると、子機の発信メモリに、電話帳に登録した名前が記録されます。名前を登録していないときは、電話番号が記録されます。

お知らせ

- 発信メモリは、親機と子機で別々に記録されます。
- 発信メモリが10件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 手順2で上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、最後にかけた番号の1つ前から順にさかのぼって表示します。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押してから「184」「186」などの番号(特番ダイヤル)を押して、を押すと、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機のが約5秒間早点滅します。
ただし、再ダイヤルや発信メモリには、事業者識別番号は記録されません。

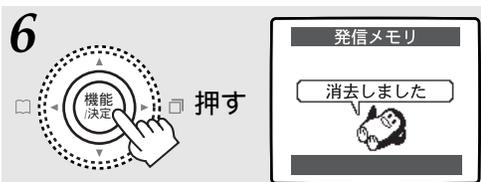
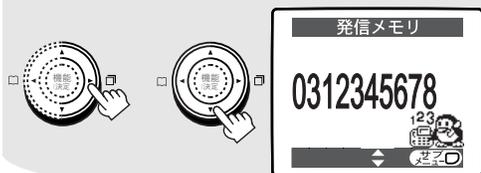
発信メモリを消去する

かける／受ける

親機の発信メモリを1件ずつ消去するには (一件消去)  (親機)

受話器を置いた状態で

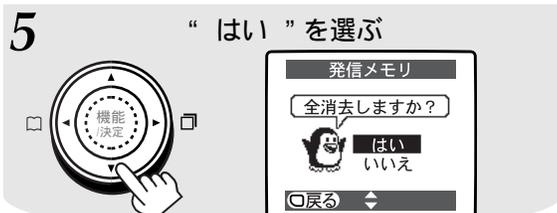
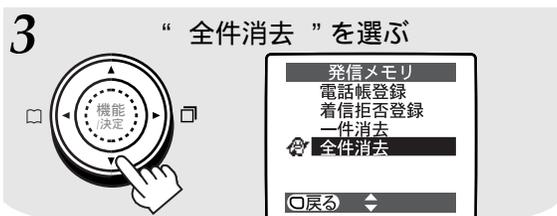
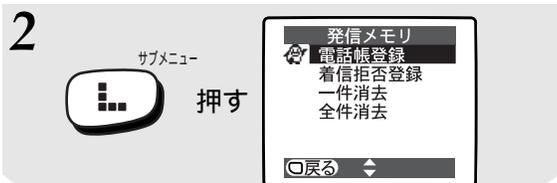
1 「親機の発信メモリを確認してかけ直すには」 (49ページ) の手順1~2で、消去したい電話番号を表示させる



消去しないときは、手順5で“いいえ”を選びます。

親機の発信メモリをすべて消去するには (全件消去)  (親機)

受話器を置いた状態で



消去しないときは、手順5で“いいえ”を選びます。

発信メモリを消去する(つづき)

かける／受ける

子機の発信メモリを1件ずつ
消去するには (一件消去) 

切ボタンを押してから

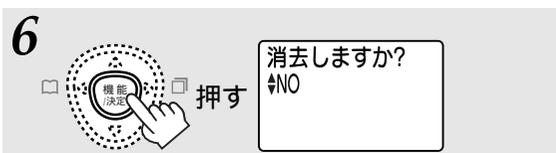
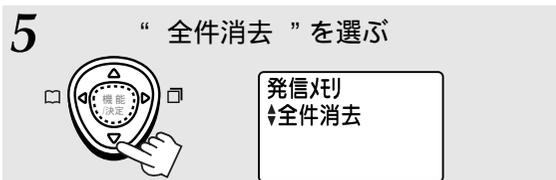
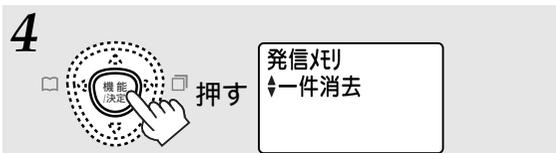
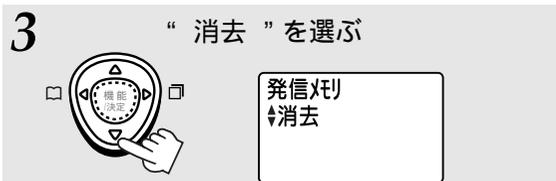
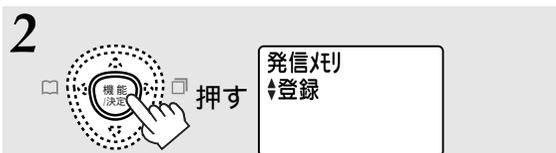
1 「子機の発信メモリを確認してかけ直すには」
(50ページ)の手順1~2で、消去したい
電話番号を表示させる



▶最後に  を押します。
消去しないときは、手順5で“NO”を選びます。

子機の発信メモリをすべて
消去するには (全件消去) 

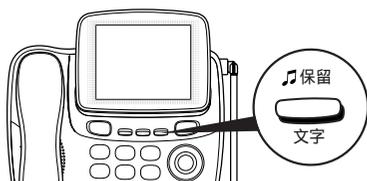
切ボタンを押してから



▶上下左右ボタンで“YES”を選び、最後に  を押します。
消去しないときは、手順6の後で“NO”を選びます。

通話中、相手に待ってもらおう(保留)

通話中、相手に待ってもらおう間、保留メロディを流すことができます。こちらの声や音は、相手に聞こえません。お買い上げ時は「メヌエット」に設定されています。



保留メロディの種類 (3種類)

曲名
メヌエット
ノクターン
家路

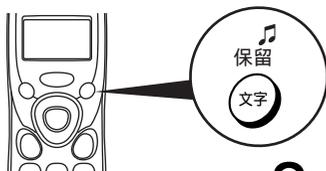
かまぼこ/親子あそび

親機で保留メロディを流すには (親機)

通話中に



通話に戻るときは



子機で保留メロディを流すには (子機)

通話中に



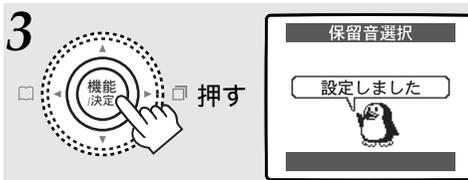
通話に戻るときは



保留メロディを切りかえるには (親機)

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



親機で保留中に、子機で電話にできるには
親機で保留した後、受話器を戻して子機の を押し、その子機で通話することができます。

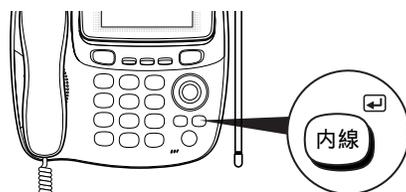
子機で保留中に、親機や他の子機で電話にできるには
子機で保留した後、充電器に戻るか を押します。この後、親機の受話器をとると親機で、他の子機の を押し、その子機で、通話することができます。

お知らせ

- 内線通話は保留できません。
- 親機や子機の液晶画面に「保留中」と表示されている状態が、約16分間続くと、自動的に電話は切れます。
- 電話帳や発信メモリ、着信メモリなどからダイヤル中に保留ボタンを押すと、ダイヤルは中止されます。
- 親機で保留し、受話器を戻した後、子機でドアホンに应答すると、保留した親機で通話に戻ることはできません。また、子機で保留し、充電器に戻るか を押した後、親機または他の子機でドアホンに应答すると、保留した子機で通話に戻ることはできません。ドアホンに应答した子機 (または親機) から保留した親機 (または子機) に、電話をとりつぐなどの操作 (56~59ページ) を行なってください。

親機と子機で話す（内線通話）

親機と子機で話すことができます。子機を2台以上お使いのときは、子機どうして話すことができます。（子機間通話）（通話料金はかかりません。）



かける／受ける

親機から子機を呼出して話をするには



（親機）

（送り手）



（子機）

（受け手）

受話器を置いた状態で

1  **内線** 押す（点滅または早点滅）
子機が1台のときは、早点滅します。



内線の呼出音が鳴る

子機を2台以上お使いのときは

子機1を呼出するとき： **1**^あ 押す

子機2を呼出するとき： **2**^か 押す

子機3を呼出するとき： **3**^さ 押す

子機4を呼出するとき： **4**^た 押す

内線番号を押すと、 **内線** が早点滅します。



とる
または **内線** 押す（点灯）
充電器上にあるときに  **内線** を押すと、ハンズフリー通話になります。

子機がでたら

2  受話器をとり、子機と話をする
受話器をとらずに、そのままハンズフリー通話できます。



親機と話をする

終わるときは

3  戻す
ハンズフリー通話したときは  を押します。



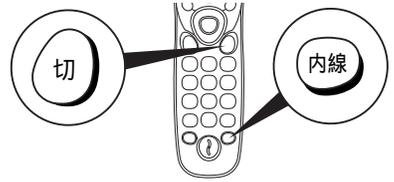
戻す
または **切** 押す

内線通話中にかかってきた電話に出るには

内線通話中に電話がかかってくると、内線通話が自動的に終わり、呼出音が鳴り始めます。

親機は、一度、受話器を戻してから、もう一度とって電話に出てください。子機は  を押すか、充電器から持ち上げて、電話に出てください。

お知らせ ● 呼出しを止めたいときは、親機の  **内線** を押してください。



子機から親機（または他の子機）を呼出して話をするには

■子機を2台以上お使いの場合は、子機から他の子機を呼出して話することができます。
子機が受け手の場合は、54ページをご覧ください。



(送り手)



(受け手)

切ボタンを押してから

1 **内線** 押す(点滅または早点滅)
子機が1台のときは、早点滅します。

内線の呼出音が鳴る

子機を2台以上お使いのときは
親機を呼出すとき : 0^切 押す
子機1を呼出すとき : 1¹ 押す
子機2を呼出すとき : 2² 押す
子機3を呼出すとき : 3³ 押す
子機4を呼出すとき : 4⁴ 押す
内線番号を押すと、**内線** が早点滅します。

とる
受話器をとらずに **発信** を押すと、ハンズフリー通話になります。

親機がでたら

2 親機と話をする
充電器上にあるときは、ハンズフリー通話になります。

子機と話をする

終わるときは

3 戻す
または **切** 押す

終わるときは
戻す
ハンズフリー通話したときは **発信** を押します。



お知らせ ●呼出しを止めたいときは、子機の **内線** または **切** を押してください。

親機や子機に電話をとりつぐ (保留転送)

外からの電話を親機や子機にとりつぐことができます。とりつぐときに親機や子機と話すことができます。

親機から子機に電話をとりつぐには

かける／受ける



(送り手)



(受け手)

通話中に

1  押す(点滅または早点滅)
相手に保留メロディが流れます。
子機が1台のときは、早点滅します。



内線の呼出音が鳴る

子機を2台以上お使いのときは

子機1を呼出すとき:  押す

子機2を呼出すとき:  押す

子機3を呼出すとき:  押す

子機4を呼出すとき:  押す

内線番号を押すと、 が早点滅します。



とる

または  押す(点灯)

充電器上にあるときに  を押すと、ハンズフリー通話になります。

子機がでたら

2  子機と話す

外からの相手とハンズフリーで通話しているときは、子機とそのままハンズフリー通話できます。



親機と話す

終わるときは

3  戻す

ハンズフリー通話したときは  を押します。



電話をかけてきた相手と話す

ひとりで親機から子機に通話を切りかえるには

親機で保留した後、受話器を戻して子機の  を押すと、子機で通話できます。

お知らせ

●呼出しを止めたいときは、親機の  を押してください。

この後、外からの通話に戻るには、親機の  を押してください。

●通話録音中、子機に電話をとりつぐと、通話録音が終わります。(通話録音 141ページ)

●外からの電話を子機にとりつぐときは、約16分以上保留にしている電話は切れません。

子機から親機（または他の子機）に電話をとりつぐには

- 子機を2台以上お使いの場合は、子機から他の子機に電話をとりつぐことができます。子機が受け手の場合は、56ページをご覧ください。



(子機)

(送り手)



(親機)

(受け手)

通話中に

1

内線 押す（点滅または早点滅）

相手に保留メロディが流れます。
子機が1台のときは、早点滅します。



内線の呼出音が鳴る

子機を2台以上お使いのときは

親機を呼出すとき：0^わ 押す

子機1を呼出すとき：1^あ 押す

子機2を呼出すとき：2^か 押す

子機3を呼出すとき：3^さ 押す

子機4を呼出すとき：4^た 押す

内線番号を押すと、内線が早点滅します。



とる

受話器をとらずに発信^{発信}を押すと、ハンズフリー通話になります。

親機がでたら

2



親機と話をする

充電器上にあるときは、ハンズフリー通話になります。



子機と話をする

終わるときは

3



戻す
または 切 押す



電話をかけてきた相手と話をする

ひとりで子機から親機または他の子機に通話を切りかえるには

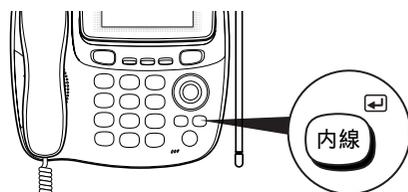
子機で保留した後、充電器に戻すか切を押して、親機の受話器をとったり、他の子機の発信を押すと、親機や他の子機で通話することができます。

お知らせ

- 呼出しを止めたいときは、子機の内線または切を押してください。この後、外からの通話に戻るには、子機の保留文字を押してください。
- 外からの電話を親機（または他の子機）にとりつぐときは、約16分以上保留にしている電話は切れません。

親機や子機に呼びかけてから話す（呼びかけ内線）

親機やすべての子機に呼びかけて、相手がでると、そのまま話することができます。外からの相手と通話中にもご利用できます。



かける／受ける

親機からすべての子機に呼びかけ、内線通話をするには



(親機)

(送り手)



(子機)

(受け手)

受話器を置いた状態で

1  内線 2秒以上押し続ける（早点滅）



呼出音が鳴り終わったら

2  マイク 相手からの声は聞こえません。
こはんですよ～



子機がでたら

3  受話器をとり最初につながった子機と話す
受話器をとらずに、そのままハンズフリー通話できます。

 充電器からとる、または内線ボタンを押して親機と話をする
充電器上にあるときに 内線 を押しと、ハンズフリー通話になります。

終わるときは

終わるときは

4  戻す
ハンズフリー通話したときは  を押します。

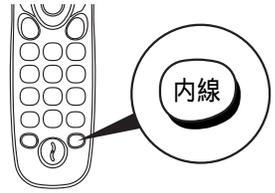
 戻す
または  切 押す

呼びかけられた後に、内線通話ができるのは、最初につながった1台のみです。

お知らせ

- 呼びかけを止めたいときは、親機の  を押ししてください。
- 受け手の子機のうちどれか1台でも通話中のときは、この機能はお使いになれません。
- 通話録音中、呼びかけ内線を使うと、通話録音が終わります。（通話録音 141ページ）
- 親機で外からの相手と通話中にも、上記操作を行ない、電話をとりつぐことができます。手順1で内線ボタンを押すと、相手に保留メロディが流れます。手順4の後、外からの相手と子機とで話することができます。
- 呼びかけ時間は、最大で約1分です。約1分たつと自動的に切れますが、外からの相手と通話中に呼びかけ内線を利用して、電話をとりつぐときは、約16分以上保留にしている電話は切れません。

呼びかけ内線中に電話がかかってくると、呼びかけ内線が自動的に終わり、呼出音が鳴り始めます。
親機は、一度、受話器を戻してから、もう一度とって電話にでてください。
子機は  を押すか、充電器から持ち上げて、電話にでてください。

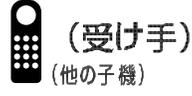


子機から親機や他のすべての子機に呼びかけ、内線通話をするには

■ 子機を2台以上お使いの場合は、子機から他のすべての子機にも呼びかけることができます。



(送り手)



切ボタンを押してから

1

内線

2秒以上押し続ける(早点減)



呼出音が鳴り終わったら

2

こはんですよ~

マイク

マイクに向かって呼びかける
相手からの声は聞こえません。

こはんですよ~

こはんですよ~

送り手の呼びかけが聞こえる

親機の 、子機の と

親機の 、子機の と が点灯します。

受け手がでたら

3

最初につながった子機または親機と話す

充電器上にあるときは、ハンズフリー通話になります。

受話器をとる、または充電器からとる、または内線ボタンを押して送り手と話を

受話器をとらずに、親機の を押すと、ハンズフリー通話になります。
充電器上にあるときに、子機の を押すと、ハンズフリー通話になります。

終わるときは

4

戻す

または 押す

受話器を戻す、または充電器に戻す、または切ボタンを押す

親機でハンズフリー通話したときは を押します。

呼びかけられた後に、内線通話または子機間通話ができるのは、最初につながった1台のみです。

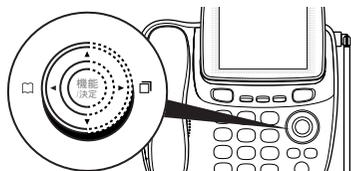
- お知らせ**
- 呼びかけを止めたいときは、子機の または を押ししてください。
 - 受け手の親機または子機のうちどれか1台でも通話中のときは、この機能はお使いになれません。
 - 子機で外からの相手と通話中にも、上記操作を行ない、電話をとりつぐことができます。手順1で内線ボタンを押すと、相手に保留メロディが流れます。手順4の後、外からの相手と親機(または他の子機)と話すことができます。
 - 呼びかけ時間は、最大で約1分です。約1分たつと自動的に切れますが、外からの相手と通話中に呼びかけ内線を利用して、電話をとりつぐときは、約16分以上保留にしている電話は切れません。

電話帳に登録する

よく利用される電話番号と名前を、親機、子機にそれぞれ最大100件まで登録しておくことができます。Lモードをお使いの方は、親機の電話帳に送信相手のメールアドレスを登録しておくくと便利です。

親機の電話帳に登録するには  (親機)

受話器を置いた状態で



電話帳

1

機能決定 **3** さ DEF **1** あ @ と押す または  2秒以上押し続ける

名前? 残り 16

残り 96件

> [漢]

戻る

2 ダイヤルボタンで名前を入力する (63~72ページ) (最大 全角8文字 / 半角16文字) (例) 関口 三郎 のとき

全角漢字(ひらがな)入力モードで確定前に一度に入力できる文字数は7文字です。➡

名前? 残り 7

関口 三郎

> [漢]

戻る

姓と名の間にスペースを入れてください。(62ページ) 名前を入力しないときは、手順3に移ってください。スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字 / 半角16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。

3

機能決定  押す

読み? 残り 6

セキグチ サブロウ

[加]

戻る

4 読みを修正する (63~72ページ) (最大16文字) (例) “セキグチ サブロウ”に修正したとき

読み? 残り 5

セキグチ サ

[加]

戻る

読みを修正しないときは、手順5に移ってください。

5

機能決定  押す

電話番号? 残り 20

[数]

戻る

6 市外局番から電話番号を入力する(最大20桁) (例) “0312345678”のとき

電話番号? 残り 10

0312345678

[数]

戻る

7

機能決定  押す

メールアドレス? 残り 50

[英]

戻る

8 メールアドレスを入力する (63~72ページ) (最大50文字)

メールアドレス? 残り 25

s.sekiguchi@000.000.ne.jp

[英]

戻る

メールアドレスを入力しないときは、手順9に移ってください。

9

機能決定  押す

電話帳

関口 三郎

セキグチ サブロウ

0312345678

s.sekiguchi@000.000.ne.jp

お知らせ

- 電話帳は名前や読みを入力せずに、電話番号だけでもしくはメールアドレスだけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく動作させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- 構内交換機(PBX)に接続してお使いのときは、市外局番の前に外線につなぐ番号(例0)と  (ポーズボタン)を押してから、手順6に移ってください。発信音「ツ」が聞こえるまで間隔(約4秒間)を自動的にあけます。

子機の電話帳に登録するには



切ボタンを押してから

1 2秒以上押し続ける



名前?
残り 96件
あ

機能 / 決定ボタンを押してメニュー画面を見ながら操作することもできます。(26ページ)

2 ダイヤルボタンで名前を入力する (73~77ページ) (最大 全角8文字 / 半角16文字) (例) “ 関口 三郎 ” のとき

関口 三郎
> あ

姓と名の間にスペースを入れてください。(62ページ)
名前を入力しないときは、手順3に移ってください。
スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字 / 半角16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するとき、スペースを入力せずに名前を入力してください。

3 読みを入力する

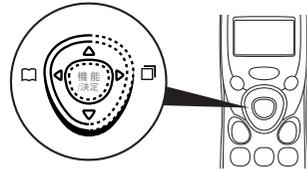


読み?
セキグチ サロウ
ア

4 読みを修正する (73~77ページ) (最大16文字) (例) “ セキグチ サロウ ” に修正したとき

読み?
セキグチ サロウ
ア

読みを修正しないときは、手順5に移ってください。



5 番号を入力する



関口 三郎
番号?

6 市外局番から電話番号を入力する(最大20桁) (例) “ 0312345678 ” のとき

関口 三郎
0312345678

7 確認



関口 三郎
0312345678

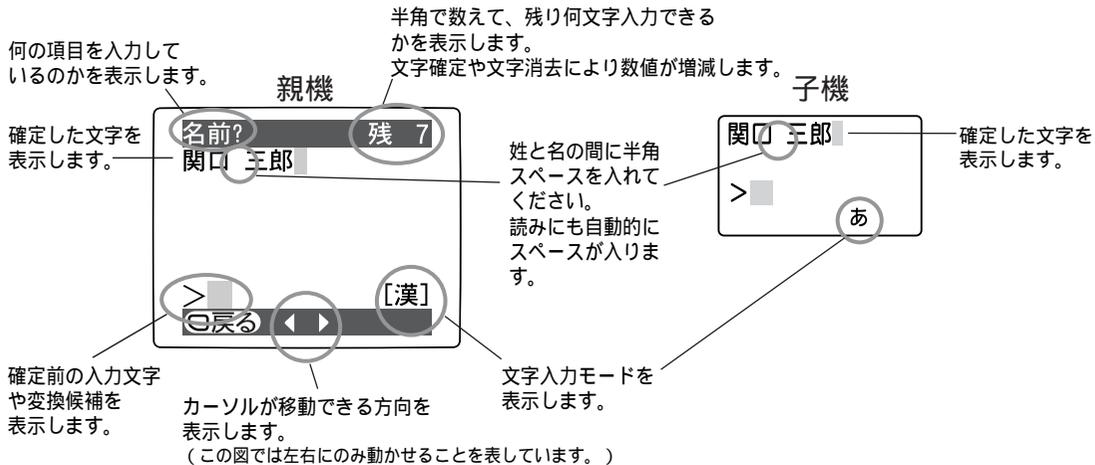
17桁以上の電話番号はスクロール表示されます。

お知らせ

- 電話帳は名前や読みを入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく動作させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- 構内交換機(PBX)に接続してお使いのときは、市外局番の前に外線につなぐ番号(例0)と  (ポーズボタン)を押してから、手順6に移ってください。発信音「ツーン」が聞こえるまで間隔(約4秒間)を自動的にあけます。

電話帳に登録する(つづき)

電話帳登録の液晶画面の表示について



“読み”について

電話帳は“読み”をもとにして並べかえられます。“読み”が登録されていないと親機で音声電話帳(87ページ)をご利用いただけません。“読み”の登録や修正は正しく、忘れずに行なってください。

親機で音声電話帳をご利用の場合、姓と名の間に「スペース」を入力しておく、姓と名それぞれのアクセントの位置をかえることができます。(88ページ)

また、子機でも、姓と名の間に「スペース」を入力しておく、子機から親機へ電話帳をコピーした後で、音声電話帳をご利用になるとき便利です。(87ページ)

「スペース」は1文字として数えます。読みに16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するときは、スペースを入力しないでください。この場合、姓と名それぞれのアクセントの位置をかえることはできません。

電話帳に登録済みの電話番号について

本商品の電話帳には、あらかじめ、親機、子機共に4件分の電話番号が登録されています。

100件分すべて登録したいときは、すでに登録されている下記の内容を親機、子機それぞれで消去してお使いください。(電話帳を消去するには 85、86ページ)

親機・子機のそれぞれの電話帳に登録されている内容(4件分)	時報	117
	天気予報	177
	電報	115
	番号案内	104

電話帳に登録した内容(電話番号、メールアドレスなど)は、別にメモを取り、保管してください。

電話帳に登録した内容は、本商品の故障、修理、電話機の変更やその他取扱いによって、登録内容が消失してしまう場合もあります。万一、電話帳に登録してある内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

親機で文字を入力する



(親機)

親機では、電話帳の登録（60ページ）、メールの作成（161～162ページ）など、文字を入力して活用する機能が多数あります。文字の入力が必要になったときにこのページを参照してください。

入力できる文字について

入力できる文字は、下記の通りです。ご利用になる機能、項目によって入力できる文字の種類は異なります。

入力項目	内容	文字数	文字の種類
名前	電話帳の名前を入力するとき	全角8文字	漢字、ひらがな カタカナ、記号（英字・数字）
		半角16文字	ㄉㄉ、英大文字、記号、数字
読み	電話帳の読みを入力するとき	半角16文字	ㄉㄉ、英大文字、記号、数字
電話番号	電話帳の電話番号を入力するとき	半角20桁	数字
メールアドレス	電話帳のメールアドレスを入力するとき	半角50文字	英字、記号、数字
宛先入力	メールの宛先を入力するとき	半角50文字	英字、記号、数字
題名入力	メールの題名を入力するとき	全角30文字	漢字、ひらがな、記号（英字・数字）、 絵文字、顔文字、カタカナ、定型文
		半角60文字	英字、記号、数字、ㄉㄉ
本文入力	メールの本文を入力するとき	全角500文字	漢字、ひらがな、記号（英字・数字）、 絵文字、顔文字、カタカナ、定型文
		半角1000文字	英字、記号、数字、ㄉㄉ
定型文編集	定型文を編集するとき	全角30文字	漢字、ひらがな、記号（英字・数字）、 絵文字、顔文字、カタカナ
		半角60文字	英字、記号、数字、ㄉㄉ
タイトル編集	お気に入りのタイトルを編集するとき	全角8文字	漢字、ひらがな、記号（英字・数字）、 絵文字、顔文字、カタカナ
		半角16文字	英字、記号、数字、ㄉㄉ
URL編集	お気に入りのURLを編集するとき	半角500文字	英字、記号、数字
URLアドレス	サイトやホームページを見るとき	半角500文字	英字、記号、数字

全角表示のカタカナは、文字をひらがなで入力した後、上下左右ボタンの上向きのを押す（漢字変換の最終候補を出す）と表示されます。

Lモード対応電話機以外に送信するときは、半角カタカナ、絵文字は使用しないでください。使用すると受信側に正しく表示されない場合があります。

JIS漢字第二水準漢字は入力できません。メール等で送付されてきたものは、表示できます。

親機で文字を入力する(つづき)

文字の大きさについて

[全角文字]

漢字などを表現するのに使用しています。
電話帳の名前登録、メール文章の作成などで使用
しています。(63ページ)

(例)



[半角文字]

全角文字の半分の面積を使って表示されます。
電話帳の読み(フリガナ)や電話番号などの数字
の入力、メールアドレスの入力で使用しています。
(63ページ)

(例)



文字入力とボタンの関係について

同じボタンでも、そのボタンを押す回数によって入力できる文字が変わります。

(例) 親機の **3^さ_{DEF}** を押した場合

		1回 押す	2回 押す	3回 押す	4回 押す	5回 押す	6回 押す	7回 押す
<親機の液晶画面上に入力モード[漢]表示中>		さ	し	す	せ	そ	さ に戻る	し
<親機の液晶画面上に入力モード[か]表示中>		サ	シ	ス	セ	ソ	サ に戻る	シ
<親機の液晶画面上に入力モード[英]表示中>	・Lモード(メール含む)以外で使用しているとき	D	E	F	D に戻る	E	F	D に戻る
	・Lモード(メール含む)で使用しているとき ・メールアドレスを入力しているとき	d	e	f	D	E	F	d に戻る



(親機)

親機 文字入力対応表

親機のボタンと文字入力の関係を表にしました。文字入力時にご活用ください。

	全角		半角	
	[漢] 表示	[カナ] 表示	[英] 表示	[数] 表示
親機	全角漢字・全角ひらがな ・全角カタカナ・全角記号 入力モード	半角カタカナ 入力モード	半角英字 ¹ ・半角記号 入力モード	半角数字 入力モード
①	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエ	スペース(空白) @ . / .co.jp ² .ne.jp .or.jp .com http://www.	1
②	かきくけこ	カキケコ	abc ABC	2
③	さしすせそ	サシセソ	def DEF	3
④	たちつてとっ	タチツテト	ghi GHI	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	jkl JKL	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	mno MNO	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	pqr PQRS	7
⑧	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	tuv TUV	8
⑨	らりるれろ	ラリルロ	wxyz WXYZ	9
⑩	わをんー(長音) 、(読点)。(句点)	ワヲンー(長音)		0
*	ゝ (濁点)(半濁点)	ゝ (濁点)(半濁点)		*
# button"/> #	記号・絵文字・顔文字 ³		!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@ ⁴ [¥] ^ _ ` { }	#
内線	改行する(66ページ) ⁵ メール本文作成時および、サイト/ホームページ上のテキストボックス(文字記入欄)での改行時。			
キャッチ クリア	数字・文字を消去する			
□	■(カーソル)を移動させる			

- 1...半角英字の小文字は、電話帳のメールアドレス入力時やLモード(メールを含む)をご利用時のみ使用できます。
- 2...スペース(空白)と.(ドット)以外は、メールアドレス入力時やLモード(メールを含む)をご利用時のみ使用できます。
- 3...表示内容は66~69ページの「全角記号一覧」「顔文字一覧」「絵文字一覧」をご覧ください。

[漢]表示中に を押すたびに、全角記号 絵文字 顔文字と切りかわります。入力したい全角記号などを上下左右ボタンで選び、機能/決定ボタンを押してください。絵文字、顔文字はLモード(メールを含む)をご利用時のみ使用できます。

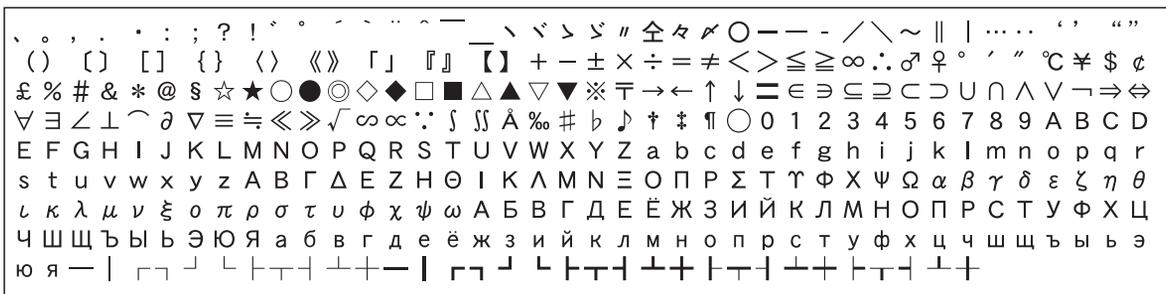
Lモード対応端末以外にメールを送るときは、絵文字を使用しないでください。相手側に正しく表示されない場合があります。

- 4...[英]表示中に を押すと、入力できる半角記号が一覧表示されます。入力したい半角記号を上下左右ボタンで選び、機能/決定ボタンを押してください。電話帳入力時は、■の文字(合計7文字)のみ使用できます
- 5...Lモードのテキストボックス編集時には、改行入力できない場合もあります。「改行入力」を選択すると、「↵」(改行のマーク)が表示されます。「↵」は全角1文字としてカウントされます。

電話帳

親機で文字を入力する(つづき)

全角記号一覧 (実際の表示と字体や形状が多少異なります。)



顔文字一覧

顔文字	意味
(^o^)	笑っています
m(_ _)m	ごめんなさい
(>_<)	つらそう・・・
(T.T)	号泣してます
v(^o^)	Vサインをだしてます
(^-^)/	バイバイ
\(^o^)/	バンザイして喜んでいます
(? ?)	不思議
(_)	驚き
(^_ ^;)	冷や汗
(-_-#)	怒り
(_)Zzz	眠～い
(. . ;)	メモメモ
p(^-^)q	ガンバレ
(^人^)	おねがい
(+_+)	気絶中
o(^o^)o	ワクワク
(.)	にんまり
(. _ .)	ふむふむ
(o)	ビックリ

改行を使う

改行入力、メールの本文作成時や、サイト画面上で、テキストボックスへ文字入力する時に可能です。

ただし、Lモードのテキストボックスでの編集時には、改行入力できない場合があります。

「改行入力」を選択した場合には、「」(改行のマーク)が表示されます。

「」は全角1文字としてカウントされます。



(親機)

絵文字一覧 (実際の表示と字体や形状が多少異なります。)

No	タイトル	イメージ
1	晴れ	
2	曇り	
3	雨	
4	雪	
5	雷	
6	台風	
7	霧	
8	小雨	
9	牡羊座	
10	牡牛座	
11	双子座	
12	蟹座	
13	獅子座	
14	乙女座	
15	天秤座	
16	蠍座	
17	射手座	
18	山羊座	
19	水瓶座	
20	魚座	
21	スポーツ	
22	野球	
23	ゴルフ	
24	テニス	
25	サッカー	
26	スキー	

No	タイトル	イメージ
27	バスケットボール	
28	モータースポーツ	
29	ポケットベル	
30	電車	
31	地下鉄	
32	新幹線	
33	車(セダン)	
34	車(RV)	
35	バス	
36	船	
37	飛行機	
38	家	
39	ビル	
40	郵便局	
41	病院	
42	銀行	
43	A T M	
44	ホテル	
45	コンビニ	
46	ガソリンスタンド	
47	駐車場	
48	信号	
49	トイレ	
50	レストラン	
51	喫茶店	
52	バー	

No	タイトル	イメージ
53	ビール	
54	ファーストフード	
55	ブティック	
56	美容院	
57	カラオケ	
58	映画	
59	右斜め上	
60	遊園地	
61	音楽	
62	アート	
63	演劇	
64	イベント	
65	チケット	
66	喫煙	
67	禁煙	
68	カメラ	
69	カバン	
70	本	
71	リボン	
72	プレゼント	
73	パースデー	
74	電話	
75	携帯電話	
76	メモ	
77	T V	
78	ゲーム	

親機で文字を入力する(つづき)

No	タイトル	イメージ
79	C D	
80	ハート	
81	スペード	
82	ダイヤ	
83	クラブ	
84	目	
85	耳	
86	手(グー)	
87	手(チョキ)	
88	手(パー)	
89	右斜め下	
90	左斜め上	
91	足	
92	くつ	
93	眼鏡	
94	車椅子	
95	新月	
96	やや欠け月	
97	半月	
98	三日月	
99	満月	
100	犬	
101	猫	
102	リゾート	
103	クリスマス	
104	左斜め下	

No	タイトル	イメージ
105	phone to	
106	mail to	
107	fax to	
108	メール	
109	有料	
110	無料	
111	ID	
112	パスワード	
113	次項有	
114	クリア	
115	サーチ(調べる)	
116	NEW	
117	位置情報	
118	フリーダイヤル	
119	シャープダイヤル	
120	1	
121	2	
122	3	
123	4	
124	5	
125	6	
126	7	
127	8	
128	9	
129	0	
130	決定	

No	タイトル	イメージ
131	黒ハート	
132	揺れるハート	
133	失恋	
134	ハートたち(複数ハート)	
135	わーい(嬉しい顔)	
136	ちっ(怒った顔)	
137	がく~(落胆した顔)	
138	もうやだ~(悲しい顔)	
139	ふらふら	
140	グッド(上向き矢印)	
141	るんるん	
142	いい気分(温泉)	
143	かわいい	
144	キスマーク	
145	ぴかぴか(新しい)	
146	ひらめき	
147	むかつ(怒り)	
148	パンチ	
149	爆弾	
150	ムード	
151	バッド(下向き矢印)	
152	眠い(睡眠)	
153	exclamation	
154	exclamation&question	
155	exclamation x 2	
156	どんっ(衝撃)	



(親機)

電話帳

No	タイトル	イメージ
157	あせあせ (飛び散る汗)	
158	たらーっ(汗)	
159	ダッシュ (走り出すさま)	
160	ー(長音記号1)	
161	ー(長音記号2)	
162	Lモード	
163	Lポイントアップ	
164	Lメール	
165	Sメール	
166	(家庭用)FAX	
167	電話(2)	
168	通信中	
169	サービスカウンター	
170	マイエリア	
171	phone to(2)	
172	mail to(2)	
173	fax to(2)	
174	net to(2)	
175	hp to(2)	
176	有料コンテンツ	
177	無料コンテンツ	
178	着信メロディ	
179	カラー対応	
180	ダイナミックルー プ	
181	ダイヤルQ2	
182	料理	

No	タイトル	イメージ
183	掃除	
184	洗濯	
185	買い物	
186	お酒	
187	果物	
188	魚	
189	仮面	
190	花束	
191	クラッカー	
192	かわいい(2)	
193	にっこり	
194	キスシーン	
195	ごみ箱	
196	カート	
197	小雨(2)	
198	スポーツ(2)	
199	スキー(2)	
200	バス(2)	
201	船(2)	
202	音符	
203	パースデーケーキ	
204	ハイキング	
205	1(白抜き)	
206	2(白抜き)	
207	3(白抜き)	
208	4(白抜き)	

No	タイトル	イメージ
209	5(白抜き)	
210	6(白抜き)	
211	7(白抜き)	
212	8(白抜き)	
213	9(白抜き)	
214	0(白抜き)	
215	ごめんなさい (ありがとう)	
216	悲しい	
217	星	
218	チューリップ	
219	花	
220	旅行	
221	山	
222	海	
223	お弁当	
224	家族	
225	お父さん	
226	お母さん	
227	男の子	
228	女の子	
229	こども	
230	学校	
231	集まり	
232	公園	

親機で文字を入力する(つづき)

1 親機の電話帳やメールなどの文字入力画面にする
 例えば、電話帳に名前を登録するとき(60ページの手順1)や、メールの本文を入力するとき(161~162ページの手順1~10)

2 文字入力モードを切りかえる



ボタンを押すたびに入力モードが切りかわります。入力する内容によって、入力できる文字が限られるため、入力できない文字の入力モードは表示されません。

3 ダイヤルボタンで入力し、変換する

(例) せきぐち " のとき

文字	親機	押す回数
せ	3 _{DEF}	4回押す
き	2 _{ABC}	2回押す
カーソル移動		1回押す
<	2 _{ABC}	3回押す
ゝ	✕ _{トーン}	1回押す
ち	4 _{GHI}	2回押す



同じボタンで入力する文字が続く場合は、上下左右ボタンの右向きの▶を押してカーソルを移動させてください。

濁点(ゝ)や半濁点(゜)の入力には✕_{トーン}を使います。

同じダイヤルボタンを押す回数によって、入力できる文字が変わります。
 全角漢字(ひらがな)入力モードで、確定前に一度に入力できる文字は、ひらがな7文字までです。
 上下左右ボタンの下向きの▽を押すと変換されます。変換候補は反転表示されます。
 希望の漢字がでなければ、上下左右ボタンの下向きの▽を続けて押すと、次の変換候補が表示されます。
 変換できる漢字がなくなると、カタカナ(全角)が表示されます。
 希望の漢字に変換できないときは濁点や半濁点をはずす、読み方をかえる(音読み/訓読み)、
 一文字ずつ変換するなどして入力し直してください。
 名前で使用するくり返し符号「々」を表示させるには「おなじ」と入力して漢字変換します。
 名前で使用する特殊文字「之」を表示させるには、「これ」または「の」と入力して漢字変換します。

4 入力文字を確定する



手順2から手順4をくり返して、名前を入力します。

お知らせ

- 漢字変換による入力やひらがな入力以外については、71ページをご覧ください。
- [漢]が液晶画面に表示されているときに、**#_{記憶}**を押すと、「入力できる記号の一覧表示」に画面が変わります。
 入力したい記号を上下左右ボタンで選択し、を押して記号を入力します。このあと、文字入力画面に戻ります。一覧表示中に文字入力画面に戻るときは、もう一度**#_{記憶}**を押します。



(親機)

半角カタカナの入力例 (例) “セキグチ” のとき

文字	親機	押す回数
セ	3 さ DEF	4回押す
キ	2 か ABC	2回押す
カーソル移動		1回押す
ク	2 か ABC	3回押す
・	X トーン	1回押す
チ	4 た GHI	2回押す



半角カタカナ入力モード

半角英字の入力例 (例) “HAPPY” のとき

文字	親機	押す回数
H	4 た GHI	2回押す
A	2 か ABC	1回押す
P	7 ま PQRS	1回押す
カーソル移動		1回押す
P	7 ま PQRS	1回押す
Y	9 ら WXYZ	3回押す



半角英字・半角記号入力モード

半角数字の入力例 (例) “12345” のとき

文字	親機	押す回数
1	1 お @	1回押す
2	2 か ABC	1回押す
3	3 さ DEF	1回押す
4	4 た GHI	1回押す
5	5 な JKL	1回押す



半角数字入力モード



(親機)

カーソルの移動

文字を入力するときに表示される「**■**(全角)」、「**▣**(半角)」をカーソルと言います。

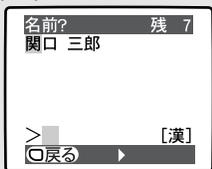
カーソルのある位置に文字が入力されます。文字を修正、消去するときや、同じ行の文字を続けて入力するとき、文字と文字の間に「スペース(空白)」を入れるときにも使います。カーソルは、上下左右ボタンの左向き◀または右向き▶を押した回数分、移動します。

上下左右ボタン



文字を消去するには

- 1** 不要な文字にカーソルを合わせる
(例) 不要な文字が“関”のとき



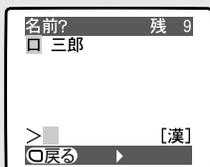
文字を挿入するには

- 1** 挿入したい場所のすぐ後ろの文字にカーソルを合わせる



2

キャッチ
クリア
押す



2秒以上押し続けると、すべての文字が消去されます。

2

文字を入力する
(例) 挿入したい文字が“川”のとき



子機で文字を入力する



(子機)

子機では、電話帳の登録（61ページ）、使用者表示（207ページ）などの文字を入力して活用する機能があります。文字の入力が必要になったときにこのページを参照してください。

入力できる文字について

入力できる文字は、下記の通りです。ご利用になる機能、項目によって入力できる文字の種類は異なります。

入力項目	内容	文字数	文字の種類
名前	電話帳の名前を入力するとき	全角8文字	漢字、ひらがな カタカナ、記号（英字・数字）
		半角16文字	ｶﾀｶﾅ、英大文字、記号、数字
読み	電話帳の読みを入力するとき	半角16文字	ｶﾀｶﾅ、英大文字、記号、数字
電話番号	電話帳の電話番号を入力するとき	半角20桁	数字

電話帳

文字の大きさについて

[全角文字]

漢字などを表現するのに使用しています。
電話帳の名前登録、使用者表示などで使用しています。

(例)



[半角文字]

全角文字の半分の面積を使って表示されます。
電話帳の読み（フリガナ）や電話番号などの数字の入力で使用しています。

(例)



文字入力とボタンの関係について

同じボタンでも、そのボタンを押す回数によって入力できる文字が変わります。

(例) 子機の **3**_{DEF} を押した場合

	1回 押す	2回 押す	3回 押す	4回 押す	5回 押す	6回 押す	7回 押す
<子機の液晶画面上に入力モード あ 表示中>	さ	し	す	せ	そ	さ に戻る	し
<子機の液晶画面上に入力モード ア 表示中>	サ	シ	ス	セ	ソ	サ に戻る	シ
<子機の液晶画面上に入力モード A 表示中>	D	E	F	D に戻る	E	F	D に戻る

子機で文字を入力する(つづき)

子機 文字入力対応表

子機のボタンと文字入力の関係を表にしました。文字入力時にご活用ください。

子機	全角	半角		
	あ表示	ア表示	A表示	1表示
子機	全角漢字・全角ひらがな ・全角カタカナ・全角記号 入力モード	半角カタカナ 入力モード	半角英字 ¹ ・半角記号 入力モード	半角数字 入力モード
①あ	あいうえお あいうえお	アイウエオ ｱｲｳｴｵ	スペース(空白)	1
②か	かきくけこ	カキクケコ	ABC	2
③さ	さしすせそ	サシスセソ	DEF	3
④た	たちつてとっ	タチツテトッ	GHI	4
⑤な	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL	5
⑥は	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO	6
⑦ま	まみむめも	マミムメモ	PQRS	7
⑧や	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ｻﾞﾕﾞ	TUV	8
⑨ら	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ	9
⑩わ	わをんー(長音) 、(読点)。(句点)	ワヲンー(長音)		0
✕	ゝ っ (濁点)(半濁点)	ゝ っ (濁点)(半濁点)		*
#	記号 ²		!'()-./ ³	#
☒	数字・文字を消去する			
☒	■(カーソル)を左右に移動させる			

- 1...子機では、半角英字の小文字は入力できません。
- 2...表示内容は、66ページの「全角記号一覧」をご覧ください。あ表示中に**☒**を押し、入力したい全角記号を上下左右ボタンで選び、機能/決定ボタンを押してください。
- 3...A表示中に**☒**を押すと、入力できる半角記号が一覧表示されます。入力したい半角記号を上下左右ボタンで選び、機能/決定ボタンを押してください。

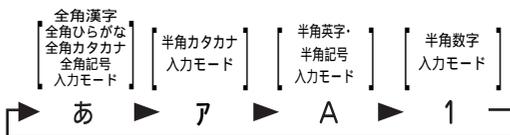


1 子機の電話帳の文字入力画面にする 例えば、電話帳に名前を登録するとき(61ページの手順1)

2 文字入力モードを切りかえる



押す

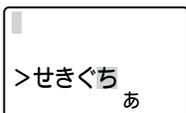


ボタンを押すたびに入力モードが切りかわります。電話番号入力時は、数字入力モード固定となり、数字入力モードは表示されません。

3 ダイヤルボタンで入力し、変換する

(例)“せきぐち”のとき

文字	子機	押す回数
せ	3 _{DEF}	4回押す
き	2 _{ABC}	2回押す
カーソル移動		1回押す
<	2 _{ABC}	3回押す
ゝ	× _ゝ	1回押す
ち	4 _{GHI}	2回押す



同じボタンで入力する文字が続く場合は、上下左右ボタンの右向きの▶を押してカーソルを移動させてください。

濁点(ゝ)や半濁点(゜)の入力には ×_ゝ を使います。

同じダイヤルボタンを押す回数によって、入力できる文字が変わります。
 全角漢字(ひらがな)入力モードで、確定前に一度に入力できる文字は、ひらがな7文字までです。
 上下左右ボタンの下向きの▽を押すと変換されます。変換候補は反転表示されます。
 希望の漢字がでなければ、上下左右ボタンの下向きの▽を続けて押すと、次の変換候補が表示されます。
 変換できる漢字がなくなると、カタカナ(全角)が表示されます。
 希望の漢字に変換できないときは濁点や半濁点をはずす、読み方を変える(音読み/訓読み)、
 一文字ずつ変換するなどして入力し直してください。
 名前で使用するくり返し符号「々」を表示させるには「おなじ」と入力して漢字変換します。
 名前で使用する特殊文字「之」を表示させるには、「これ」または「の」と入力して漢字変換します。

4 入力文字を確定する



押す



手順2から手順4をくり返して、名前を入力します。

お知らせ

- 漢字変換による入力やひらがな入力以外については、76ページをご覧ください。
- あが液晶画面に表示されているときに、**#₀₉₉**を押すと、「入力できる記号の一覧表示」に画面が変わります。
 入力したい記号を上下左右ボタンで選択し、を押して記号を入力します。このあと、電話帳の入力画面に戻ります。一覧表示中に電話帳の入力画面に戻るときは、もう一度**#₀₉₉**を押します。

子機で文字を入力する(つづき)

半角カタカナの入力例 (例) “セキグチ” のとき

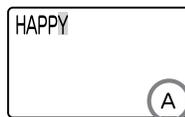
文字	子機	押す回数
セ		4回押す
キ		2回押す
カーソル移動		1回押す
ク		3回押す
・		1回押す
チ		2回押す



ア — 半角カタカナ入力モード

半角英字の入力例 (例) “HAPPY” のとき

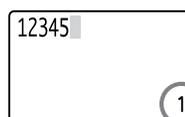
文字	子機	押す回数
H		2回押す
A		1回押す
P		1回押す
カーソル移動		1回押す
P		1回押す
Y		3回押す



A — 半角英字・半角記号入力モード

半角数字の入力例 (例) “12345” のとき

文字	子機	押す回数
1		1回押す
2		1回押す
3		1回押す
4		1回押す
5		1回押す



1 — 半角数字入力モード

カーソルの移動

文字を入力するときに表示される「■」(全角)、「▣」(半角)をカーソルと言います。

カーソルのある位置に文字が入力されます。文字を修正、消去するときや、同じ行の文字を続けて入力するとき、文字と文字の間に「スペース(空白)」を入れるときにも使います。カーソルは、上下左右ボタンの左向きの◀または右向きの▶を押した回数分、移動します。

上下左右ボタン



文字を消去するには

1 不要な文字にカーソルを合わせる

(例) 不要な文字が“関”のとき

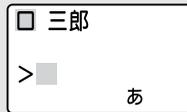


文字を挿入するには

1 挿入したい場所のすぐ後ろの文字にカーソルを合わせる



2



2秒以上押し続けると、すべての文字が消去されます。

2

文字を入力する

(例) 挿入したい文字が“川”のとき



発信メモリから電話帳に登録する

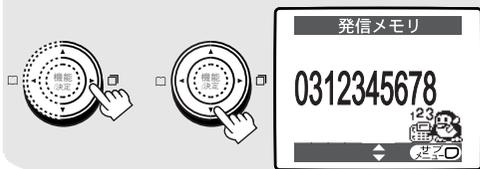
発信メモリに記録されている電話番号を電話帳に登録することができます。
また、親機では、あらかじめ電話帳に電話番号以外の内容（名前とメールアドレス）を登録しておく、
あとで発信メモリから電話番号を追加登録することができます。

発信メモリから親機の電話帳に登録するには



受話器を置いた状態で

1 「親機の発信メモリを確認してかけ直すには」（49ページ）の手順1～2で、登録したい電話番号を表示させる



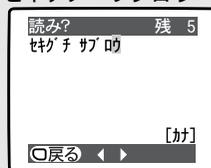
5 ダイヤルボタンで名前を入力する（63～72ページ）
（最大 全角8文字 / 半角16文字）
（例）“ 関口 三郎 ” のとき



姓と名の間にスペースを入れてください。読みにもスペースが入ります。（62ページ）
名前を入力しないときは、手順6に移ってください。



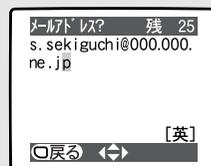
7 読みを修正する（63～72ページ）
（最大16文字）
（例）“ セキグチ サブロウ ” に修正したとき



読みを修正しないときは、手順8に移ってください。



10 メールアドレスを入力する（63～72ページ）
（最大50文字）



メールアドレスを入力しないときは、手順11に移ってください。



お知らせ

- 電話帳は名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字 / 半角16文字（濁点、半濁点を含む）をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。

発信メモリから親機の電話帳
に追加登録するには

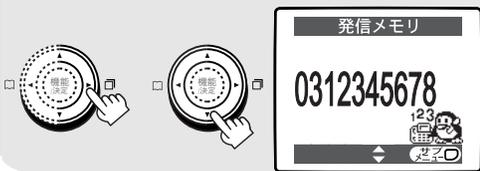


(親機)

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 「親機の発信メモリを確認してかけ直すには」
(49ページ)の手順1~2で、
登録したい電話番号を表示させる



6 読みの頭の一字を入力する
(63~72ページ)
(例)“セ”のとき



英・数字の場合は を押して入力モードを切りかえてください。

7 番号を追加登録する相手を選ぶ
(例)“関口 三郎”のとき



表示する名前がないときでもメールアドレスがあれば表示されます。



すでに電話番号が登録されているときは、手順8で下記のように表示されます。上書きするときは、“はい”を選んで、機能/決定ボタンを押します。



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内の場合でも必ず市外局番から入力してください。

発信メモリから電話帳に登録する(つづき)

発信メモリから子機の
電話帳に登録するには



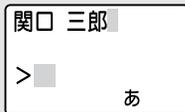
(子機)

切ボタンを押してから

1 「子機の発信メモリを確認してかけ直すには」
(50ページ)の手順1~2で、
登録したい電話番号を表示させる



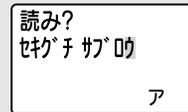
4 ダイヤルボタンで名前を入力する
(73~77ページ)
(最大 全角8文字/半角16文字)
(例) 関口 三郎 のとき



姓と名の間にスペースを入れてください。(62ページ)
名前を入力しないときは、手順5に移ってください。



6 読みを修正する(73~77ページ)
(最大16文字)
(例)“セキグチ サプロウ”に修正したとき



読みを修正しないときは、手順7に移ってください。



17桁以上の電話番号はスクロール表示します。

お知らせ

- 電話帳は名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- 子機の電話帳には、メールアドレスを登録することができません。
- スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字/半角16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。
- 子機では、発信メモリを使って電話帳に追加登録することはできません。

電話帳でかける

検索のしかた

親機の電話帳は、“読み”をもとに並べかえられています。
上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、下記の順番で一覧表示されます。



- スペース、記号（#・*を含む）
- 数字（0～9）
- 英字（アルファベット順）
- カタカナ（50音順）
- 読みが未入力

*同一の“読み”が複数登録されている場合、先に登録したもから順番に表示されます。



親機の電話帳から名前を探してかけるには



受話器を置いた状態で

1 かけたい相手を選ぶ



名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。このとき、機能/決定ボタンを押して、電話帳の内容を個別に表示したり、音声で確認することができます。（音声電話帳 87ページ）



表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら



特番ダイヤル

かけたい相手を選んだ後、
文字 保留 を押してから「184」
「186」などの番号（特番ダイヤル）を押して受話器をとると、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。携帯通話設定機能（40～41ページ）ご利用時もお使いいただけます。



親機の電話帳から名前を頭文字で探してかけるには

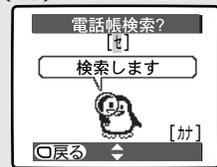


受話器を置いた状態で



2 読みの頭の1文字を入力する（63～72ページ） （例）“セ”のとき

3 さ DEF 4回 押す



英・数字の場合は 保留 文字 を押して入力モードを切りかえてください。

3 かけたい相手を選ぶ



名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。このとき、機能/決定ボタンを押して、電話帳の内容を個別に表示したり、音声で確認することができます。（音声電話帳 87ページ）



表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

▶通話が終わったら受話器を戻します。

お知らせ

- かけたい相手を選んだ後、 を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- 名前（読み）の1文字目にスペース（空白）が登録されているものは、他の名前よりも前に表示されます。
- 通話中に「親機の電話帳から名前を頭文字で探してかけるには」の手順1～3を行なって検索することができます。ただし、音声での確認はできません。上下左右ボタンの左向きの◀を押すと、検索前の画面に戻ります。
- 携帯通話設定機能（40～41ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の が約5秒間早点減します。

電話帳でかける(つづき)

検索のしかた

子機の電話帳は、“読み”をもとに並べかえられています。
上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、下記の順番で表示されます。



スペース、記号(#・* を含む)

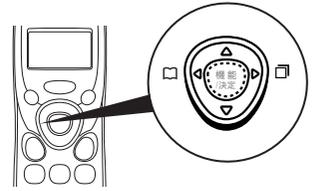
数字(0~9)

英字(アルファベット順)

カタカナ(50音順)

読みが未入力

* 同一の“読み”が複数登録されている場合、先に登録したもから順番に表示されます。



子機の電話帳から名前を探してかけるには



切ボタンを押してから

1 かけたい相手を選ぶ



関口 三郎
0312345678

17桁以上の電話番号は、スクロール表示します。

2 発信を押す(点灯)

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

3 戻す または 切 押す



特番ダイヤル

かけたい電話番号を表示さ

保留

せた後、**文字**を押してから
「184」「186」などの番号
(特番ダイヤル)を押して

特番が作れ
番号?

発信

を押すと、電話番号の

前にその番号をつけて電話を
かけることができます。携帯
通話設定機能(40~41ページ)
ご利用時もお使いいただけ
ます。

子機の電話帳から名前の頭文字で探してかけるには



切ボタンを押してから

1 電話帳? ア

2 読みの頭の1文字を入力する (73~77ページ) (例)“セ”のとき

3 さ DEF

4回
押す

電話帳?
[セ]
ア

英、数字の場合は **文字** を押して入力モードを切りかえてください。

3 かけたい相手を選ぶ



関口 三郎
0312345678

17桁以上の電話番号は、スクロール表示します。

4 発信を押す(点灯)

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

5 戻す または 切 押す



お知らせ

- かけたい電話番号を表示させた後、**文字**を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- 名前の1文字目にスペース(空白)が登録されているものは、他の名前よりも前に表示されます。
- 通話中に「子機の電話帳から名前の頭文字で探してかけるには」の手順1~3を行なって検索することができます。上下左右ボタンの左向きの◀を押すと、検索前の画面に戻ります。
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の **発信** が約5秒間早点減します。

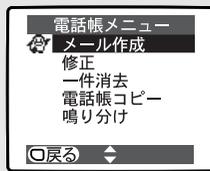
電話帳を修正・消去する

文字を修正するには、上下左右ボタンを使って、カーソルを修正したい文字に移動し、キャッチ／クリアボタンで消去してから入力し直します。

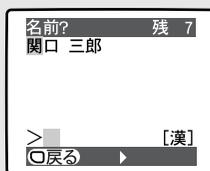
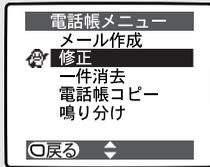
親機の電話帳を修正するには (親機)

受話器を置いた状態で

1 修正したい内容を表示する



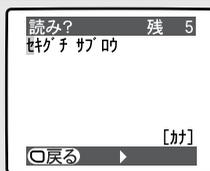
3 “修正”を選ぶ



5 名前を修正する (63~72ページ) (最大 全角8文字 / 半角16文字) (例) “郎”を“夫”に修正したとき



「姓」と「名」の間にスペースを入力してください。(62ページ)
名前を修正しないときは、手順6に移ってください。



7 読みを修正する (63~72ページ)(最大16文字) (例) “サブロー”を“ミツオ”に修正したとき



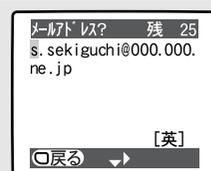
読みを修正しないときは、手順8に移ってください。



9 市外局番から電話番号を入力する(最大20桁) (例) “0612345678” のとき



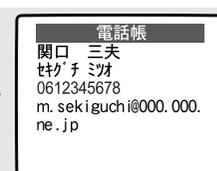
電話番号を入力しないときは、手順10に移ってください。



11 メールアドレスを修正する(63~72ページ)(最大50文字) (例) “s”を“m”に修正したとき



メールアドレスを修正しないときは、手順12に移ってください。

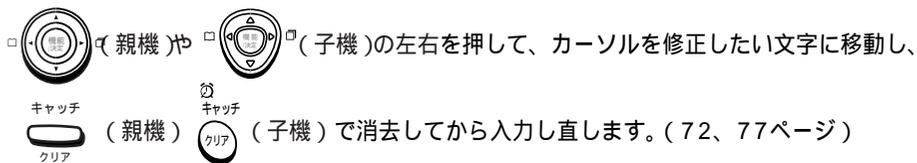


お知らせ

- 手順9で電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

電話帳を修正・消去する(つづき)

文字を修正するには



子機の電話帳を修正するには (子機)

切ボタンを押してから

1 修正したい相手を表示する



2 電話帳を修正する

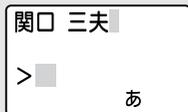


3 名前を修正する (73~77ページ)



4 名前を修正する (73~77ページ)

(最大 全角8文字 / 半角16文字)
(例) " 郎 " を " 夫 " に修正したとき



「姓」と「名」の間にスペースを入力してください。
(62ページ)

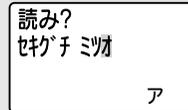
名前を修正しないときは、手順5に移ってください。

5 読みを確認する



6 読みを修正する (73~77ページ)

(最大16文字)
(例) " サブロー " を " ミツオ " に修正したとき



読みを修正しないときは、手順7に移ってください。

7 番号を確認する



8 市外局番から電話番号を入力する(最大20桁)

(例) " 0612345678 " のとき



電話番号を入力しないときは、手順9に移ってください。

9 完了



お知らせ

- 短縮ダイヤルに登録した電話帳を修正すると、短縮ダイヤルも修正されます。(93~94ページ)
- 手順8で電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。
- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内の場合でも、必ず市外局番から入力してください。

親機の電話帳を1件ずつ
消去するには (一件消去)

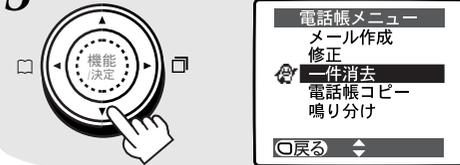


受話器を置いた状態で

1 消去したい相手を表示する



3 “一件消去”を選ぶ



5 “はい”を選ぶ

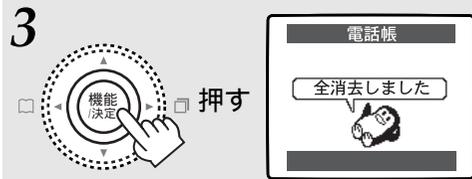


消去しないときは、手順5で“いいえ”を選びます。

親機の電話帳をすべて
消去するには (全件消去)



受話器を置いた状態で



消去しないときは、手順2で“いいえ”を選びます。

電話帳消去中は、電話をかけたり受けたりすることができません。このとき電話がかかってくると、電話帳消去が終わってから呼出音が鳴りはじめます。

電話帳を修正・消去する(つづき)

子機の電話帳を1件ずつ消去するには (一件消去) 

切ボタンを押してから

1 消去したい相手を表示する



3 “一件消去” を選ぶ



5 “YES” を選ぶ



消去しないときは、手順5で“NO”を選びます。

子機の電話帳をすべて消去するには (全件消去) 

切ボタンを押してから

1 電話帳の内容を表示させる



3 “全件消去” を選ぶ



5 “YES” を選ぶ



消去しないときは、手順5で“NO”を選びます。

お知らせ ●短縮ダイヤルに登録した電話帳を消去すると、短縮ダイヤルも解除されます。(93~94ページ)

名前を音声でお知らせする(音声電話帳)



(親機)

親機は、電話帳の個別表示中や、発信メモリや着信メモリで電話帳に登録されている相手を確認中に、表示されている名前を音声でお知らせします。子機ではできません。

お買い上げ時は、音声でお知らせするように設定されています。(一覧表示のときは音声がありません。)

音声

セキグチ サブロウ サン



電話帳の個別表示



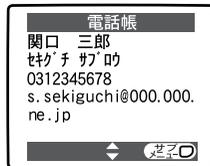
音声電話帳を設定/解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



電話帳の一覧表示



電話帳の個別表示



と押す



現在の設定が反転表示されます。

親機の電話帳の“読み”に登録された英字(アルファベット)、数字は、音声電話帳として使うと、それぞれ下記のように発音されます。

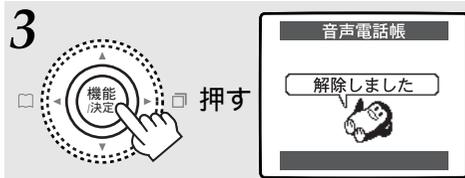
英字(アルファベット)

A	エー	J	ジェイ	S	エス
B	ビー	K	ケー	T	ティー
C	シー	L	エル	U	ユー
D	ディー	M	エム	V	バイ
E	イー	N	エヌ	W	ダブルユー
F	エフ	O	オー	X	エックス
G	ジー	P	ピー	Y	ワイ
H	エッチ	Q	キュー	Z	ゼット
I	アイ	R	アール		

数字・＊・＃

0	ゼロ	6	ロク
1	イチ	7	ナナ
2	ニ	8	ハチ
3	サン	9	キュウ
4	ヨン	＊	アスター
5	ゴ	＃	シャープ

記号は発音されません。



設定するときには、手順2で“ON”を選びます。

お知らせ

- 「姓」と「名」で各々アクセントの位置をかえるときは、読みの登録時に「姓」と「名」の間にスペースを入れて登録しておくことが必要です。(電話帳に登録する 60～62ページ)
- 名前が記号だけ、または名前がなく電話番号またはメールアドレスだけが登録されているときは音声がありません。親機の電話帳の読みをカタカナ、英字(アルファベット)、数字のいずれかで登録してください。

名前の聞こえ方を変える



(親機)

親機の電話帳に登録されている名前が不自然に聞こえるときは、アクセントを「姓」、「名」各々で変更することができます。また、会社名や名前によっては「さん」をつけると、おかしい表現になる場合があります。このときは、「さん」をとることもできます。

アクセントを変更するには

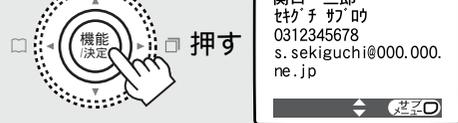
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 アクセントを変更したい名前を選ぶ



2



電話帳の内容が表示されます。

「姓」のアクセントを変更するとき



「名」のアクセントを変更するとき



4

ダイヤルボタン (**0**^わ ~ **9**^{みや}) を押して、気に入ったアクセントを選ぶ

選んだ聞こえ方で名前をお知らせします。



「アクセントを変更するには」の手順4の後に、また「「さん」を聞こえなくするには」の手順3の後に、上下左右ボタンの上向きの や 下向きの を押し、スピーカー音量を調節することができます。なお、ここで調節すると、ハンズフリー通話や着信再生のときの音量も一緒にかわります。

「さん」を聞こえなくするには

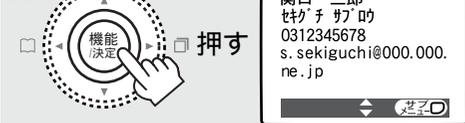
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 「さん」をとりたい名前を選ぶ



2



電話帳の内容が表示されます。

3

キャッチ
クリア 押す

「さん」が聞こえなくなります。ボタンを押す毎に「さん」を付ける、付けないが切りかわります。選んだ聞こえ方で名前をお知らせします。

4

機能決定 押す

アクセントはダイヤルボタンによって下記のようにかわります。

ダイヤルボタン	内容
0 ^わ	アクセントなし状態になります
1 ^あ ~ 8 ^や	アクセントを各々変更します
9 ^{みや}	電話帳登録時(初期状態)に戻ります

お知らせ

- 名前にアルファベットや数字を使用しているときは、アクセントをうまくかえることができない場合があります。
- 「姓」と「名」で各々アクセントの位置をかえるときは、読みの登録時に「姓」と「名」の間にスペースを入れて登録しておく必要があります。(電話帳に登録する 60~62ページ)

電話帳をコピーする

親機に登録した電話帳の内容を子機にコピーしたり、子機に登録した電話帳の内容を親機または他の子機にコピーすることができます。

親機の電話帳を子機に1件ずつコピーするには

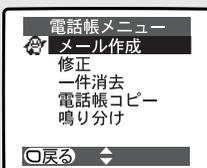
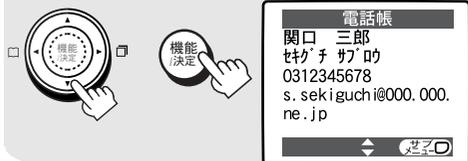


(親機)

必ず、子機が充電器上にあるときに行なってください。

受話器を置いた状態で

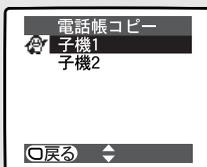
1 コピーしたい内容を表示させる



3 “電話帳コピー”を選ぶ



4 (例) 子機を2台お使いのとき



現在お使いの子機が表示されます。
子機を1台お使いのときは、自動的にコピーを始
めます。

5 コピー先の子機を選ぶ

(例) “子機2”のとき



▶ を押すと、コピーを始めます。

▶ コピーが終了すると、今、コピーした電話帳の
個別表示に戻ります。

親機の電話帳を子機にすべてコピーするには



(親機)

必ず、子機が充電器上にあるときに行なってください。

受話器を置いた状態で

1 (例) 子機を2台お使いのとき



現在お使いの子機が表示されます。
子機を1台お使いのときは、自動的にコピーを始
めます。

2 コピー先の子機を選ぶ

(例) “子機2”のとき



▶ コピーが終了すると、通常状態に戻ります。

コピーを途中で止めるには、 を押します。

切断/停止
 を押したときまでの電話帳の内容が子機に
コピーされ、通常状態に戻ります。

電話帳をコピーする (つづき)

子機の電話帳を親機へ1件ずつ
コピーするには



【子機を1台ご利用のとき】

切ボタンを押してから

1 コピーしたい内容を表示させる



関口 三郎
0312345678

2 電話帳
↑修正



電話帳
↑修正

3 “一件コピー”を選ぶ



電話帳
↑一件コピ-

4 北°-中



北°-中

▶コピーが終了すると、今、コピーした電話帳の
個別表示に戻ります。

子機の電話帳を親機へすべて
コピーするには



【子機を1台ご利用のとき】

切ボタンを押してから

1 呼出音質



■■01■■
呼出音質

2 “電話帳コピー”を選ぶ



■■06■■
電話帳北°-

3 北°-中
残り 30件



北°-中
残り 30件

▶コピーが終了すると、通常状態に戻ります。

コピーを途中で止めるには、**切** を押します。

切 を押したときまでの電話帳の内容が親機に
コピーされ、通常状態に戻ります。

子機の電話帳を他の子機または親機へ1件ずつコピーするには



(子機)

【子機を2台以上ご利用のとき】

切ボタンを押してから

1 コピーしたい内容を表示させる



関口 三郎
0312345678

2 電話帳
⇩修正



押す

電話帳
⇩修正

3 “一件コピー” を選ぶ



電話帳
⇩一件コピー

4 コピー先の子機または親機を選ぶ
(例) “子機2” のとき



押す

コピー先?
⇩親機

5 コピー先の子機または親機を選ぶ
(例) “子機2” のとき



コピー先?
⇩子機2

6 コピーが終了すると、今、コピーした電話帳の個別表示に戻ります。



押す

コピー中

子機の電話帳を他の子機または親機へすべてコピーするには



(子機)

【子機を2台以上ご利用のとき】

切ボタンを押してから

1 呼出音質



押す

01
呼出音質

2 “電話帳コピー” を選ぶ



06
電話帳コピー

3 コピー先?
⇩親機



押す

コピー先?
⇩親機

4 コピー先の子機または親機を選ぶ
(例) “子機2” のとき



コピー先?
⇩子機2

5 残り 30件



押す

コピー中
残り 30件

▶コピーが終了すると、通常状態に戻ります。

コピーを途中で止めるには、(切) を押します。

(切) を押したときまでの電話帳の内容が他の子機にコピーされ、通常状態に戻ります。

ご注意

コピー先の電話帳に登録してある電話番号と同一の電話番号は、コピーされません。コピー先の電話帳の登録件数とコピー元の電話帳の登録件数の合計100件まで、コピーできます。

たとえば、すでに70件登録されている親機に50件分の子機の電話帳をコピーしようとしても、読みの順に、30件までしかコピーできません。

親機（または子機）から子機へコピーするときは、必ず、コピー先の子機が充電器上にあるときに行なってください。

メールアドレスは、コピーすることができません。

コピー中に電話がかかってきたり、ドアホンからの呼出しが入ると、そこで電話帳のコピーは中断されます。残った電話帳の内容をコピーするときはもう一度、電話帳をコピーし直してください。

電話帳をコピーするのに必要な時間（データ処理時間）は、コピーする件数により異なります。

短縮ダイヤルを使う



(子機)

よく電話をかける相手の子機の短縮ボタン（最大10件）に登録しておくと、簡単に操作することができます。（電話帳の中から、登録する相手を選びます。）

短縮ダイヤルに登録するには

親機ではできません。

切ボタンを押してから

1

短縮

押す

短縮1
未登録

2

登録したい短縮番号を押す
(1~9、0のいずれか1つ)

(例)

2か
ABC

短縮2
未登録

(例)“短縮2”のとき

上下左右ボタンの上向きの△や下向きの▽を押して選ぶこともできます。

3



短縮ダイヤル
登録/変更

4



電話帳?
[]

ア

5

読みの頭の1文字を入力する
(73~77ページ)

(例)

3さ
DEF

4回
押す

(例)“セ”のとき

電話帳?
[セ]

ア

英・数字の場合は  を押して入力モードを切りかえてください。

6

登録する電話帳の内容を表示させる



関口 三郎
0312345678

7



登録しました

お知らせ

- すでに登録されている短縮ダイヤルの番号を選んで、新たに登録の操作を行なうと上書きされます。
- 短縮ダイヤルに登録した電話帳の内容を修正または消去すると、短縮ダイヤルの内容も修正または解除されます。

短縮ダイヤルを使う (つづき)



短縮ダイヤルを使って電話をかけるには

親機ではできません。

切ボタンを押してから

1 短縮 押す

短縮1
未登録

2 かけたい短縮番号を押す
(1~9、0のいずれか1つ)
(例) “短縮2” のとき



短縮2
関口 三郎

上下左右ボタンの上向きの△や、下向きの▽を押して選ぶこともできます。

3 押す (点灯)

0'05
0312345678

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

▶ 通話が終わったら を押します。

を押してから、手順1~2の操作を行なっても電話をかけることができます。

短縮ダイヤルを解除するには

親機ではできません。

切ボタンを押してから

1 短縮 押す

短縮1
未登録

2 解除したい短縮番号を押す
(1~9、0のいずれか1つ)
(例) “短縮2” のとき



短縮2
関口 三郎

上下左右ボタンの上向きの△や、下向きの▽を押して選ぶこともできます。

3 押す

短縮ダイヤル
↓登録/変更

4 “解除” を選ぶ

短縮ダイヤル
↓解除

5 押す

解除しますか?
↓NO

6 “YES” を選ぶ

解除しますか?
↓YES

7 押す

解除しました

お知らせ

- 短縮ダイヤルに登録した電話帳の内容を修正または消去すると、短縮ダイヤルの内容も修正または解除されます。
- かけたい相手を表示させた後、 を押してから「184」「186」などの番号(特番ダイヤル)を押して、 を押すと、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。
- 携帯電話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の が約5秒間早点滅します。

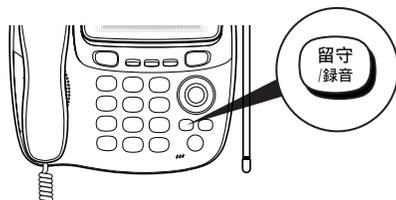
親機で留守番機能进行操作する



(親機)

固定の応答メッセージを内蔵していますので、留守/録音ボタンを押すだけで留守セットできます。

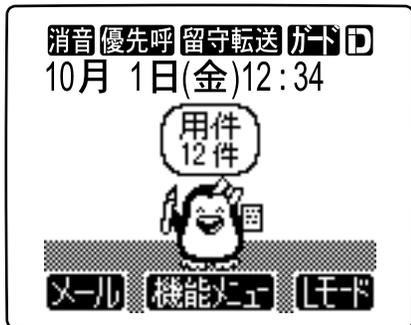
自分で応答メッセージをつくるときは、99ページをご覧ください。子機でも留守番機能进行操作できます。(リモート操作 100ページ)



(例) 留守セット中



(例) 用件が12件録音されているとき
(表示される件数は、通話録音の用件を含みます。)



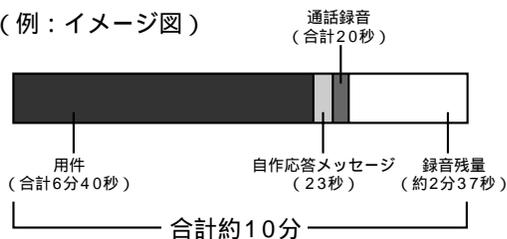
用件をすべて消去すると、表示は消えます。

録音できる時間は…

最大で約10分録音できます。

(用件/通話録音 (141ページ) / 自作応答メッセージの合計時間)

(例: イメージ図)



最大で59件まで録音できます。

最大録音件数	59件	合計で約10分以内であれば60件以上録音できますが、件数の液晶表示と音声は59件となります。
1件あたりの最大録音時間	約5分	相手が電話を切るか、録音時間を約5分過ぎると、自動的に録音を終了します。
無音検出時間	約10秒	約10秒間、相手が何も話さなかったときは自動的に録音を終了します。

留守セット時、こんなメッセージが流れます。

ガイドメッセージ	録音の残り時間
約 分録音できます。(1分単位)	約1分以上
録音時間、残りわずかです。	約1分未満
設定できません。録音がいっぱいです。メッセージを消去してください。	なし

録音の残り時間が少ないときは、親機で録音内容を消してください。(全消去 96ページ・個別消去 97ページ) ……録音する内容や、実際の残り時間によっては、1分以上録音できる場合があります。

■ 用件を録音中に、録音残量がなくなると、「録音がいっぱいです。これ以上録音できません。」というメッセージの後、「ピー」と鳴り、電話が自動的に切れます。応答メッセージは、自動的に応答専用メッセージにかわります。相手の用件は録音できません。用件を録音するには、録音された用件を再生し、不要な録音内容を消去してから、留守セットしてください。(全消去 96ページ・個別消去 97ページ)

応答専用: 「ただ今留守にしております。メッセージ 恐れ入りますがのちほどおかけ直してください。」

留守番機能

親機で留守番機能进行操作する（つづき）

親機で留守番を設定するには（留守セット）

受話器を置いた状態で

 押す（点灯または点滅）

- 用件が録音されてる状態で留守セットすると、点滅します。点灯させるには、全消去してください。
- 応答メッセージの再生中に  を押すと、押すたびに応答メッセージが切りかわります。（99ページ）

相手を確認してから電話に出る（居留守モニター）

留守セットしていなくても、外から電話がかかってきたときに留守ボタンを押すと、応答メッセージが流れ、留守番がはたります。留守動作中に相手の声をスピーカーで聞くことができます。（こちらの声は、相手に聞こえません。）（子機ではできません。）

電話にでるときは、相手の声が聞こえている間に受話器をとるかハンズフリーボタンを押します。留守動作が自動的に停止し、話ができます。

留守番を解除する／用件を聞くには（用件再生）

受話器を置いた状態で

 押す（消灯）

- ▶ 留守セットが解除され、「〇件です。」とお知らせし、1件目の用件から再生されます。

すべての用件を消去するには（全消去）

子機ではできません。

受話器を置いた状態で  を 2秒以上押し続ける

- ・・・すべての用件が消去されます。（通話録音した内容も消去されます。）

メニュー番号を使ってすべての用件を消去するには（全消去）

受話器を置いた状態で  →  →  →  を選ぶ

- ・・・機能 / 決定ボタンを押すと、すべての用件が消去されます。（通話録音した内容も消去されます。）

- 親機の時計を合わせると、用件再生時、着信日時もお知らせします。（32ページ）
- 新しく録音された用件だけを再生することはできません。
- ナンバー・ディスプレイを利用していると、用件再生中に表示された電話番号へ簡単に電話をかけ直すことができます。（リターンダイヤル 130ページ）
- ネーム・ディスプレイを利用していると、用件再生中に、用件を録音した相手の名前が親機の液晶画面に表示されます。（最大10文字）（ネーム・ディスプレイ 116～117ページ）

お知らせ

- 外出先からも用件を再生、消去することができます。（104ページ）
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなることがあります。
- 通話録音した内容を消去するときは、個別消去または全消去の操作をしてください。



(親機)

留守番を解除せずに用件を聞くには



・・・「件です。」とお知らせし、1件目の用件から再生されます。
再生が終了しても留守/録音ランプの点滅は消えません。

もう一度、一件目から聞くには



・・・「件です。」とお知らせし、1件目の用件から再生されます。

再生中、下記の操作ができます。

いま再生中の用件を聞き直す	再生
1つ前の用件を聞く	
次の用件を聞く	
用件を1つずつ消去する (個別消去)	キャッチ クリア
再生を止める	切断/停止
再生を止めたとき、再び、1件目から再生する	再生

留守番機能

- 親機の時計を合わせると、用件再生時、着信日時もお知らせします。(32ページ)
- 新しく録音された用件だけを再生することはできません。
- ナンバー・ディスプレイを利用していると、用件再生中に表示された電話番号へ簡単に電話をかけ直すことができます。(リターンダイヤル 130ページ)
- ネーム・ディスプレイを利用していると、用件再生中に、用件を録音した相手の名前が親機の液晶画面に表示されます。(最大10文字) (ネーム・ディスプレイ 116~117ページ)

お知らせ

- 外出先からも用件を再生、消去することができます。(104ページ)
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなることがあります。
- 通話録音した内容を消去するときは、個別消去または全消去の操作をしてください。

消音留守セットする



(親機)

親機の呼出音を「消音」にした状態で留守セットすると、呼出音やスピーカーからの音を出さずに留守番録音することができます。お休みになるときなどに便利です。(子機で「消音」を設定していないと子機の呼出音は鳴ります。)

消音留守セットするには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 「親機の呼出音量を調節するには」
(34ページ)で消音を設定する

2  押す(点灯または点滅)

留守セットされます。

消音留守セットを解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 「親機の呼出音量を調節するには」
(34ページ)で消音を解除する

2  押す(消灯)

留守セットが解除されます。

 を押しただけで留守セットは解除されますが、親機の呼出音は鳴りません。「消音」を解除してください。(音量を調節する 34ページ)

応答メッセージをつくる (自作応答メッセージ)



(親機)

自分の声で応答メッセージをつくることができます。(録音時間は最大30秒です。)
自作応答メッセージをつくっても、切りかえ操作により、固定応答メッセージで留守セットすることができます。

自作応答メッセージをつくるには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押しながら
受話器をとる

「録音をどうぞ ピー」と聞こえたら

2



応答メッセージを吹き
込む (最大30秒)

3



押す

- ▶ 録音した応答メッセージが自動的に再生されます。
「録音をどうぞ ピー」が聞こえているうちに、
切断/停止
☐を押すと、録音は中止され、以前録音されていたメッセージが消去されます。
応答メッセージを録音し直すときは、はじめからやり直します。

自作応答メッセージを消すには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押しながら
受話器をとる

「録音をどうぞ ピー」と聞こえたら

2



押す

お知らせ

- 音楽などを録音すると、雑音が入ったり、音質が悪くなる場合があります。
- 用件を録音できる時間は、自作応答メッセージの長さに応じて短くなります。(95ページ)

応答メッセージを切りかえて 留守セットするには

親機

受話器を
置いた
状態で



応答メッ
セージの
再生中に



子機

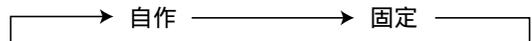
「留守セット (留守解除)
するには」(100ページ)
の操作をする

応答メッ
セージの
再生中に



ダイヤル1 ボタンを押すたびに応答メッセージは切りかわり、最後に再生した応答メッセージで留守セットされます。

順序



自作：自分で録音した応答メッセージ

固定：「ただ今留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください。」

録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージに切りかわります。(95ページ)

応答メッセージの例

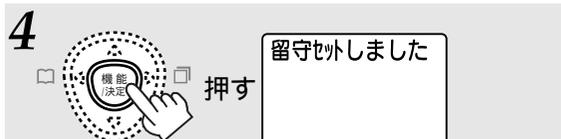
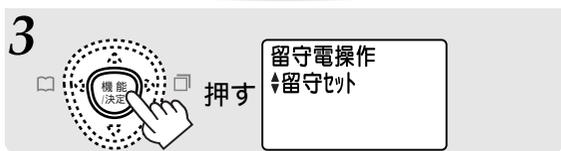
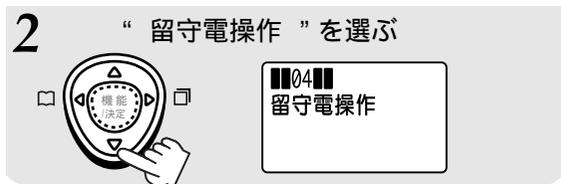
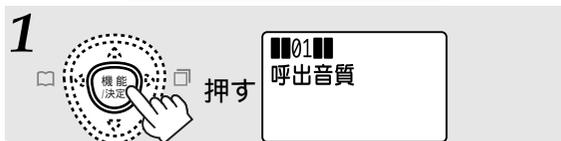
「はい、○○です。ただ今、留守にしております。ピーと鳴りましたら、お名前とご用件をお話してください。」

留守番機能

子機で留守番機能进行操作する(リモート操作)

留守セット(留守解除)するには

切ボタンを押してから



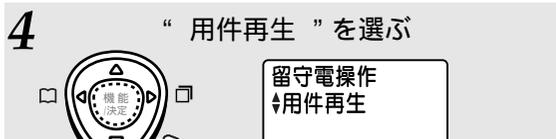
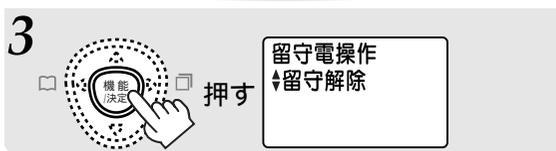
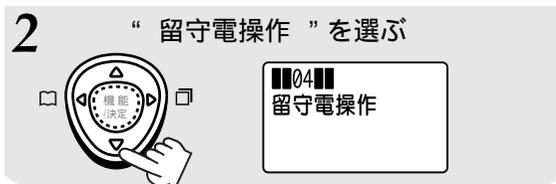
この後、応答メッセージが再生されます。
 応答メッセージの再生中は、**1**を押すたびに応答
 メッセージが切りかわります。(99ページ)

解除するときは、手順3で“留守解除”を選びます。
 「件です。」とお知らせし、1件目の用件から再生
 されます。

不要な録音内容を消去してから留守セットしてくだ
 さい。(個別消去 101ページ、全消去 96ペー
 ジ)録音の残り時間が無くなると、自動的に応答
 専用メッセージ(95ページ)に切りかわり、相
 手の用件は録音できません。

用件を聞くには

切ボタンを押してから



▶「件です。」とお知らせし、1件目の用件から再生
 されます。

親機の時計を合わせると、用件再生時、着信日時
 をお知らせします。(32ページ)

お知らせ

- 外出先からも用件を再生、消去することができます。(104ページ)
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなることがあります。
- 子機で用件再生中に  を押すと、レシーバーで聞くことができます。
- リモート操作中、親機の  が点灯します。



(子機)

応答するまでの 呼出回数をかえる



(親機)

留守セットされているとき、応答メッセージが流れるまでの呼出音の回数を2～9回までかえることができます。お買い上げ時は、トールサーバに設定されています。(トールサーバ機能 104ページ)

子機で用件の再生中、下記の操作ができます。

いま再生中の用件を聞き直す	
1つ前の用件を聞く	
次の用件を聞く	
用件を1つずつ消去する (個別消去)	
再生を止める (再び、再生するときは100ページの「用件を聞くには」の操作をしてください。)	

呼出回数をかえるには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 呼出回数を選ぶ
(例) “6回” のとき

3

押す

呼出音の回数と本商品の動作について

(例) 手順2で「6回」を選んだとき



お知らせ

- 電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出音の回数か一致しないことがあります。

暗証番号を登録する

暗証番号を登録すると、外出先から自宅に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞いたり（リモコン操作 104ページ）、外出先の電話機（携帯電話・PHS含む）やポケットベルの電話番号に留守番電話に用件が録音されたことを、電話をかけてお知らせすることができます。（留守転送 107～111ページ）

暗証番号を登録するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



すでに登録されているときは、****と表示されます。確認することはできません。

2

暗証番号を入力する(4桁)

(例)“1234”のとき

(例)

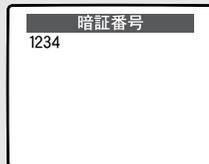


キャッチ

入力直すには、を押します。

クリア

3



- 暗証番号を登録すると、留守セットしていなくても約15回呼出音が鳴ると、リモコン操作のため応答し、通話料金がかかります。応答専用メッセージは聞こえますが、このとき暗証番号を押さないと留守セットできません。（外出先から留守セットする 106ページ）



(親機)

暗証番号を修正するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 4 た GHI 2 か ABC と押す

2

サブメニュー 押す

3

機能決定 押す

4

暗証番号を入力する(4桁)
(例) "1235" のとき

(例) 1 あいお 2 か ABC 3 さ DEF 5 な JKL

途中での入力し直すには、**キャッチ** を押します。
クリア

5

機能決定 押す

暗証番号を消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 4 た GHI 2 か ABC と押す

2

サブメニュー 押す

3

"消去" を選ぶ

4

機能決定 押す

5

"はい" を選ぶ

6

機能決定 押す

留守番機能

外出先から用件を聞く(リモコン操作)

外出先から自宅に電話をかけて、留守番電話に録音されている用件を聞くことができます。

必ず、プッシュホンまたはプッシュ信号に切りかえられる電話機で行なってください。

ナンバー・ディスプレイ(112~115ページ)をご利用のときは、相手の電話番号を正しく受信すると、用件再生後、その番号を音声でお知らせします。(ナンバースタンプ)さらに、親機の時計を合わせると(32ページ)、日時もお知らせします。

外出先から用件を聞くには

必ず、留守セット(96ページ)し、暗証番号を登録(102ページ)してから行なってください。

1



自宅に電話をかける

応答メッセージが聞こえたら

2

暗証番号 # を押す

(例)暗証番号を“1234”にしたとき



音声ガイドが流れます。

3



用件が1件目から再生される

再生が終わると「ピーピー」と聞こえます。

終わるときは

4



電話を切る

外出先から用件の有無を確認する (トールセーバ機能)

応答するまでの呼出音の回数(101ページ)を「トールセーバ」に設定すると、外出先から留守セットされた自宅に電話をかけたときに、呼出音の回数によって、用件の有無を確認することができます。

3回目の呼出音でつながったとき

.....用件が録音されています。

(再生した用件が全消去されていないと、3回目の呼出音でつながります。暗証番号を入力すると、用件が1件目から再生されます。)

3回目の呼出音でつながらなかったとき

.....用件は録音されていません。

(4回目の呼出音が聞こえてすぐに電話を切ると、通話料金がかかります。このとき、電話を切らないと6回目で留守応答が始まります。)

どちらの場合も、電話がつながったら料金がかかります。

電話回線の状態により、外出先で聞こえる呼出音と本商品の呼出音の回数が一致しないことがあります。

再生中、下記の操作ができます。

いま再生中の用件を聞き直す	2
1つ前の用件を聞く	1
次の用件を聞く	3
現在再生中の用件を消す (個別消去)	# ▶ 4 ▶ # ▶ 4

その他のリモコン操作については、リモコン操作の応用をご覧ください。(105ページ)

お知らせ

- (#) 暗証番号 (#) を押しても、音声ガイドが聞こえないときは、再度、手順2を行なってください。
- 暗証番号を3回押し間違えると、4回目に電話が切れます。
- リモコン操作で用件を聞いても、留守セットは解除されません。
- 録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージになります。(95ページ) 録音された用件が必要ないときは、個別消去するか、手順3で「ピーピー」と聞こえたら (#) を押してから、(*) を押して用件をすべて消去してください。
- 音楽などが録音されていると、雑音が入ったり、音質が悪くなる場合があります。

リモコン操作の応用

外出先から用件を聞いた後（ピーピーの後に）、約20秒間のリモコン待ち状態になります。そのときに下記の操作ができます。

外出先から用件を全部聞くと 「ピーピー」と聞こえます（リモコン待ち状態）

用件のはじめから
聞き直したり
個別消去する

1

2 押す

用件が再生されます。
・
・
・再生中に必要のない用件だけを消去できます。
・（個別消去 104ページ）
・
「再生が終わりました」とお知らせします。

リモコン待ち状態になります。

留守転送（108ページ）
を設定 / 解除する

1

押す

2

0 押す

「留守転送を設定しました」または「解除しました」とお知らせします。

留守番を解除
する

1

押す

2

6 押す

「留守を解除しました」とお知らせし、電話が切れます。

用件をすべて消去
する

1

押す

2

***** 押す

「消去しました」とお知らせし、用件がすべて消され、電話が切れます。



電話を切る

留守番機能

お知らせ

- 録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージになります。（95ページ）
録音された用件が必要ないときは、用件をすべて消去するか、用件再生中に個別消去（104ページ）してください。
- リモコン待ち状態では**#** 暗証番号 **#** を押しても用件再生はできません。

外出先から留守セットする

留守セットし忘れたときなどに、暗証番号を使って外出先から留守セットできます。必ず、プッシュホンまたはプッシュ信号に切りかえられる電話機で行なってください。

外出先から留守セットするには

必ず、暗証番号を登録してから行なってください。(102ページ)

1



自宅に電話をかけ呼出音を約15回鳴らす

「ただ今留守にしております。恐れ入りますがのちほどおかけ直してください。」と聞こえたら

2

暗証番号 # を押す

(例)暗証番号を“1234”にしたとき

1 2 3 4

3



用件が1件目から再生される留守セットされます。

用件再生中に電話を切っても、留守セットできます。

4



電話を切る

お知らせ

- 暗証番号が登録されていないと、外出先から留守セットできません。
- 手順3の再生後に「録音がいっぱいです。これ以上録音できません。」と聞こえたときは、すでに録音がいっぱいです。録音がいっぱいになると、自動的に応答専用メッセージになります。(95ページ)録音された用件が必要ないときは、# を押してから、* を押して用件をすべて消去するか、用件再生中に個別消去(104ページ)してください。
- 再生が終わると「ピーピー」と聞こえます。

用件が録音されたことを外出先にお知らせする(留守転送)



(親機)

留守番電話に用件が録音されるたびに、外出先の電話機(携帯電話・PHS含む)やポケットベルの電話番号に電話をかけてお知らせし、リモコン操作(104ページ)で用件を聞くことができます。登録できる外出先の電話機の電話番号(またはポケットベルの番号)は2件までです。

(ディスプレイポケットベルには対応していません。呼出すだけになります。)

1 暗証番号を登録する(102ページ)

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 4 た GHJ 2 か ABC と押す



すでに登録されているときは、****と表示されます。

2 暗証番号を入力する(4桁)
(例)“1234”のとき

(例) 1 あ @ 2 か ABC 3 さ DEF 4 た GHJ



入力し直すには、**キャッチ** を押します。
クリア

3



機能決定 と押す



2 留守転送先の電話番号を登録する

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 4 た GHJ 4 た GHJ と押す



2 留守転送先を選ぶ
(例)“転送先2”のとき



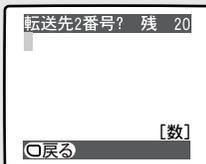
機能決定 と押す



3



機能決定 と押す



4 留守転送先の電話番号を入力する
(最大20桁)
(例)“0312345678”のとき



途中で入力し直すには、**キャッチ** を押します。
クリア

▶最後に **機能決定** を押します。

お知らせ

- 留守転送は、留守転送先1→留守転送先2の順に呼出します。(109ページ)
- 留守転送先の電話機で、そのまま相手と通話できません。通話を転送したいときは、当社のボイスワープ(有料)をご利用ください。くわしくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の **発信** が約5秒間早点減します。

用件が録音されたことを外出先にお知らせする(留守転送)(つづき)

3 留守転送をセットする

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



▶通常状態(15ページ)のとき、親機の液晶画面に**留守転送**が表示されます。

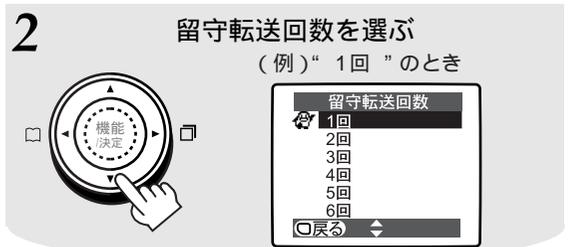
留守セットしないと、留守転送機能がはたらきません。設定後、必ず留守セットしてください。(96ページ)

留守転送の呼出動作中は、**留守転送**が点滅し、スピーカーから「留守転送です」と流れます。解除するときは、手順2で“OFF”を選びます。暗証番号と留守転送先の電話番号が登録されていないと、留守転送を設定できません。

留守転送回数をかえるには

留守転送する回数は1~9回までかえることができます。(お買い上げ時は、3回に設定されています。)子機ではできません。

受話器を置いた状態で



留守転送先の電話番号を2件登録したときは、2ヶ所への呼出しを合わせて、1回とカウントします。(109ページ)

設定した回数の留守転送を行なうと、応答しなくても留守転送を終了します。再度用件が録音されるまで、留守転送は行なわれません。

◆留守転送先の携帯電話やPHSが留守番電話サービスに加入されているとき

留守転送時に、転送先の携帯電話やPHSが電源を切っていたり、圏外の場合は、転送であることを知らせるメッセージが、留守番電話サービスの用件として録音されます。

留守番電話サービスに「留守転送です。」と録音されていたら、本商品に電話をかけ録音されている用件を聞いてください。(104ページ)

なお、この場合、転送回数を「1回」にしておくことをおすすめします。(転送するたびに、通話料金がかかります。)



(親機)

必ず、プッシュホンまたはプッシュ信号に切りかえられる電話機で行なってください。

留守転送を受けるには

留守転送先1または2に電話番号が登録されているとき

留守転送先1または2にポケットベル番号が登録されているとき

留守番電話に用件が録音されると

1 外出先の電話機が鳴る

1 ポケットベルが鳴る
このとき、通話料金がかかります。

2 電話に出る
このとき、通話料金がかかります。

2 本商品に電話をかけてリモコン操作で用件を聞くことができます。

「留守転送です。」と聞こえたら

3 **#** 暗証番号 **#** 押す

4 用件を聞く

< 留守転送の動作例 >

留守転送先1、留守転送先2に電話番号が登録されているとき

PM4:52に用件の録音が終わると

PM4:52に1回目の呼出しを始めます。

留守転送先1を呼出す

↓ 約60秒間呼出す

暗証番号 **#** 押されないと
(電話がつながらなかったときも同様です。)

↓ 約15秒後

留守転送先2を呼出す

↓ 約60秒間呼出す

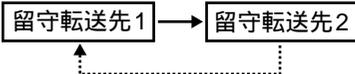
暗証番号 **#** 押されないと
(電話がつながらなかったときも同様です。)

現在時刻が登録されていると

PM5:00に2回目の呼出し
↓
PM5:15に3回目の呼出し
↓
PM5:30に4回目の呼出し
⋮
毎時00、15、30、45分に呼出します。

現在時刻が登録されていないと

約15分間隔で呼出す



用件を再生しない限り、留守転送回数分呼出しをくり返します。

(留守転送回数をかえることができます。 108ページ)

留守転送先の電話番号を2件登録したときは、2ヶ所への呼出しを合わせて、1回とカウントします。

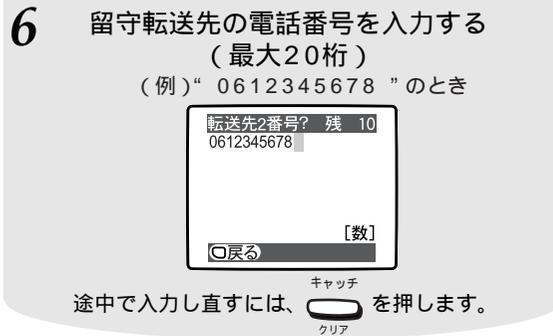
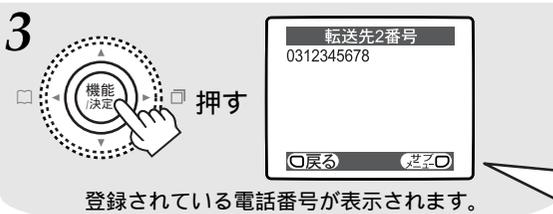
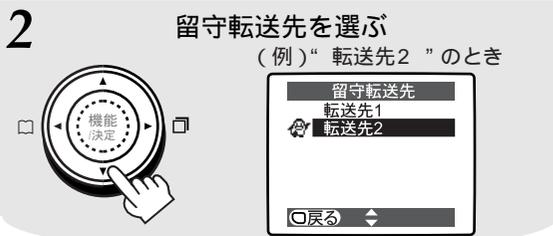
留守番機能

用件が録音されたことを外出先にお知らせする(留守転送)(つづき)

登録した留守転送先の電話番号を修正するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



登録した留守転送先の電話番号を確認するには

手順3のあとで **発呼** を押すと、登録した電話番号を呼出します。ただし、このときリモコン操作はできません。呼出しを止めたいときは **発呼** を押してください。

お知らせ

●手順6で電話番号を入力すると、表示されている番号はすべて消去されます。電話番号の一部修正はできません。



(親機)

登録した留守転送先の電話番号を消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 4 た GHI 4 た GHI と押す

2 留守転送先を選ぶ
(例) “転送先2” のとき

3

機能決定 と押す

登録されている電話番号が表示されます。

4

サブメニュー 押す

5 “消去” を選ぶ

6

機能決定 と押す

7 “はい” を選ぶ

8

機能決定 と押す

留守番機能

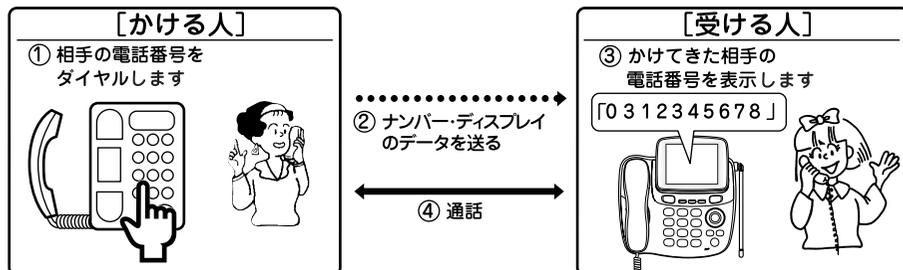
ナンバー・ディスプレイを利用する

当社のナンバー・ディスプレイにご契約され、親機で設定をすると、相手の電話番号を親機や子機で確認してから、電話にでることができます。

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたしません。(113ページ)

ナンバー・ディスプレイとは

かけてきた人の電話番号を受ける人の電話機等に表示するサービスです。(有料)
くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



さらにこの電話機では

ナンバー・ディスプレイを利用すると、下記の機能をお使いいただけます。

- 電話にでる前に、かけてきた相手の電話番号を液晶画面に表示します。(114ページ)
- 電話帳に登録した相手(60~62ページ)から、電話がかかってくると、電話帳に登録されている名前と電話番号を表示します。
- 親機で用件再生中(96ページ)、相手の電話番号が通知されていると、相手の電話番号などを液晶画面で確認することができます。
- 外出先から用件を聞く際(104ページ)、留守番に録音された用件の後に続けて相手の電話番号をお知らせします。(ナンバースタンプ 104ページ)
- かけてきた相手の電話番号と日時を確認できます。さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。(着信メモリを確認する/かけ直す 121~122ページ)
- 着信メモリを利用して、相手の電話番号を電話帳に登録することができます。(着信メモリから電話帳に登録する 123~125ページ)
- 留守番録音した相手の電話番号が通知されていると、用件再生中に、その人へ簡単に電話をかけ直すことができます。(リターンダイヤル 130ページ)
- 電話帳に登録した相手からの電話を鳴り分けることができます。(鳴り分け 128~130ページ)
- 電話番号を通知しない電話に対して、電話番号を通知してかけ直すようお知らせし、自動的に電話を切ります。(非通知ガード 131ページ)
- 公衆電話からかけてきた電話に対して、電話番号を入力するようお知らせし、入力された電話番号を確認してから電話に出ることができます。(ナンバーガード 132ページ)
- 公衆電話からかけてきた電話に対して、暗証番号を入力するようお知らせし、暗証番号が一致したときだけ呼出音を鳴らすようにすることができます。(暗証ガード 133ページ)
- 受けたくない相手の電話番号を登録しておく、その番号からの電話には応答専用メッセージを流して、自動的に電話を切ります。(着信拒否 134~137ページ)
- 留守セットし忘れたときなど、不在中に電話があったことをお知らせすることができます。(着信あり表示を設定する 140ページ)

1 ナンバー・ディスプレイにご契約する

※ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です。
(月額使用料と工事費用が別途必要です。)



2 ナンバー・ディスプレイを設定する (右側の操作)

手順2の選択項目	内容
ON	ナンバー・ディスプレイおよびネーム・ディスプレイが設定されます。(キャッチホン・ディスプレイは、解除されています。)
ON (キャッチDあり)	ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが設定されます。(119ページ)
OFF	ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが解除されます。

当社の「ナンバー・ディスプレイ」と「Lモード」にご契約されていて「メール通知設定」を“ON”にしている場合、ナンバー・ディスプレイの設定を“OFF”にしている場合、かけてきた相手の電話番号が表示されますが、正常に動作させるために、ナンバー・ディスプレイの設定は、必ず“ON”にしてください。

お申し込みは

局番なしの 116

受付時間：午前9時～午後5時(年末年始は休業)

ナンバー・ディスプレイを設定／解除する



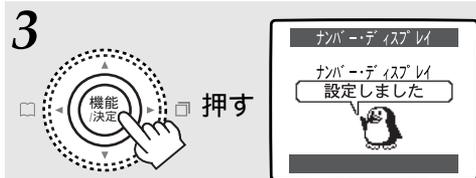
(親機)

■お買い上げ時は「ON」(設定)になっています。
子機ではできません。

受話器を置いた状態で



現在の設定が反転表示されます。



▶通常状態(15ページ)のとき、液晶画面に が表示されます。

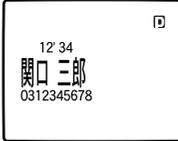
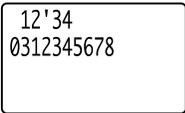
解除するときは、手順2で“OFF”を選びます。
 が消灯します。

ナンバー・
ディスプレイ

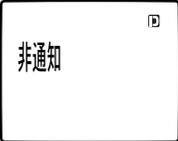
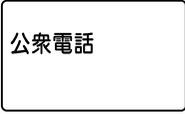
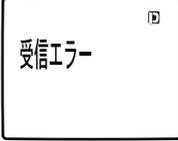
ナンバー・ディスプレイを利用する(つづき)

電話がかかってくると、電話をかけてきた相手によって液晶画面には、下記の様に表示されます。

●ナンバー・ディスプレイをご利用になると、相手の電話番号が表示されます。

	親機	子機
外から電話がかかってくると・・・ 相手の電話番号が表示されます。		
電話帳に登録している相手から電話がかかってくると・・・ 電話帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。		
電話にでると・・・ 相手の電話番号と通話時間が表示されます。電話帳に名前が登録されている場合、親機は名前も表示します。		

●電話番号が表示されないときは・・・

	親機	子機
かけてきた相手の方が電話番号を表示しない操作をしたとき、または、表示しない契約になっているとき 相手の方が「通常非通知(回線ごと非通知)」契約のとき 「184」をつけてかけてきたとき 携帯電話やPHSで番号通知設定を「OFF」にしているとき		
相手の方がナンバー・ディスプレイを提供していない地域からかけている、または、ご契約されている電話会社、サービスの契約条件などにより、電話番号を通知できないとき 国際電話などのとき		
公衆電話からかけてきたとき 公衆電話からでも「184」を付けてダイヤルしたときは「非通知」が表示されます。		
一時的な回線の雑音などにより、ナンバー・ディスプレイのデータを正しく受信できなかったとき (故障ではありません。)		

ご注意

ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機（PBX）の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイをご使用になれない場合があります。

ISDN回線をご使用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイ対応のアナログポートをもったTA（ターミナルアダプタ）が必要です。くわしくはTAのメーカーにお問い合わせください。

CES（事業所集団電話）接続時、CES内線からの着信にはナンバー・ディスプレイは提供されません。

ADSLサービスをご利用のときや、1本の電話回線で2セット以上の電話機をお使いになると、かけてきた相手の電話番号が正しく表示されない恐れがあります。

停電時、ナンバー・ディスプレイを利用した機能は、利用できません。

ナンバー・ディスプレイ対応のアダプタはお使いにならないでください。本商品だけでナンバー・ディスプレイをご利用になれます。

ナンバー・ディスプレイの設定操作を行なっても、契約をしないと電話番号は表示されません。

必ず、ナンバー・ディスプレイの契約をしてから、設定操作を行なってください。

ナンバー・ディスプレイに契約された回線は必ず設定操作を行なってください。設定しないと正常に電話を受けることができません。ナンバー・ディスプレイをご利用にならない場合、「OFF（解除）」に変更してください。（113ページ）

子機は、17桁以上の電話番号からかかってくると、くり返しスクロール表示します。親機は13桁以上の電話番号からかかってくると、くり返しスクロール表示しますが、電話帳に登録している相手のときは、電話番号が13桁以上であってもスクロール表示しません。

電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、電話帳に登録されている名前と電話番号が表示されます。電話番号の照合方法は、電話番号が4桁以上の場合、4桁以上の電話番号を選び、下の桁から番号を比較し、かかってきた電話番号と、電話帳に登録されている電話番号のどちらか桁数が少ない位まで一致したものを表示します。3桁以下の場合、完全に数字が一致している場合のみ、液晶画面に電話帳の名前と電話番号を表示します。

同一の電話番号をいくつかの名前で登録している場合は、電話帳検索時に、はじめにでてくる名前を表示します。

本商品の鳴り分けを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

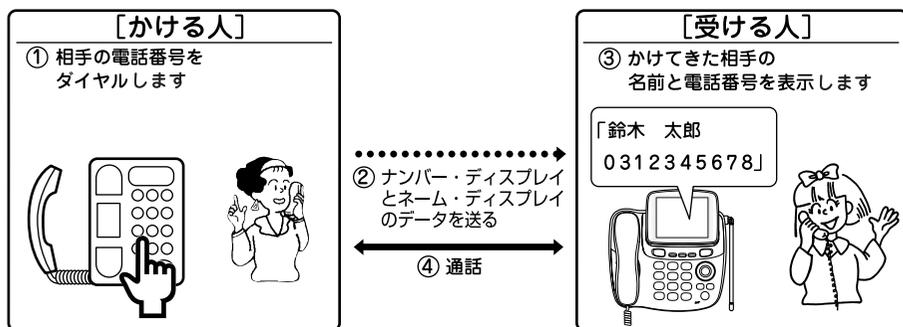
停電中にかかってきた電話に出たときに、「ジャー」という音が聞こえることがあります。この場合は、いったん電話を切り、再度、呼出音が鳴ったら電話に出てください。

ネーム・ディスプレイを利用する

当社のナンバー・ディスプレイの他に、ネーム・ディスプレイにご契約され、親機で113ページの設定を行なうと、電話帳に登録されていない相手の方から電話がかかってきた場合でも、親機や子機の液晶画面に、かけてきた相手の電話番号と名前、会社名（発信者名）が表示されます。

ネーム・ディスプレイとは

相手の方が電話番号や名前、会社名など（発信者名）を通知してかけてきた場合、電話に出る前に、かけてきた方の電話番号や名前、会社名など（発信者名）を受け取る人の電話機などに表示する（最大全角10文字）、「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。
ナンバー・ディスプレイのサービスに加えて、月額使用料が別途必要です。
くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



さらにこの電話機では

ネーム・ディスプレイを利用すると、下記の機能をお使いいただけます。

電話帳に登録していない人から、電話がかかってきても、相手の名前と電話番号と日時を着信メモリに記録し、後で確認することができます。（着信メモリを確認する / かけ直す 121～122ページ）

着信メモリを利用して、相手の名前と電話番号を電話帳に登録することができます。（着信メモリから電話帳に登録する 123～125ページ）

用件再生中、用件を録音した相手の名前が親機の液晶画面に表示されます。（最大10文字）（96～97ページ）

ご注意

ISDN回線をご使用のときは、INSナンバー・ディスプレイとネーム・ディスプレイの契約とナンバー・ディスプレイならびにネーム・ディスプレイにも対応しているアナログポートをもったTA（ターミナルアダプタ）が必要です。くわしくはTAのメーカーにお問い合わせください。

停電時、ネーム・ディスプレイは、利用できません。

電話帳に登録している相手から電話がかかってくると、相手の方が電話番号と名前、会社名（発信者名）を通知して電話をかけてきても、通知された内容より電話帳の登録内容が優先して表示されます。ただし、電話帳に名前が登録されていない場合、通知された発信者名が表示されます。子機は、全角8文字を超える名前の相手からかかってきたときは、くり返しスクロール表示します。

子機は、17桁以上の電話番号からかかってくると、くり返しスクロール表示します。親機は、13桁以上の電話番号からかかってくると、くり返しスクロール表示しますが、電話帳に登録している相手のときや、相手の方が発信者名を通知して電話をかけてきたときは、13桁以上であってもスクロール表示しません。

同一の電話番号をいくつかの名前で登録している場合は、電話帳検索時に、はじめにででくる名前を表示します。

発信者名は、発信者名の通知を希望したお客さまが、発信電話番号を通知して電話をかける場合にのみ通知されます。発信電話番号の通知状態が、「通常非通知」の回線から通常のダイヤル手順で電話をかける場合や、184をつけて電話をかける場合は、発信者名も発信電話番号も通知されません。

電話機に表示される「かけてきた人の名前や会社名」は、かけてきた人または会社（発信者）が当社との契約時に登録したものです。

第1水準、第2水準以外の表示できないデータを受信した場合は、「 」と液晶画面に表示されます。

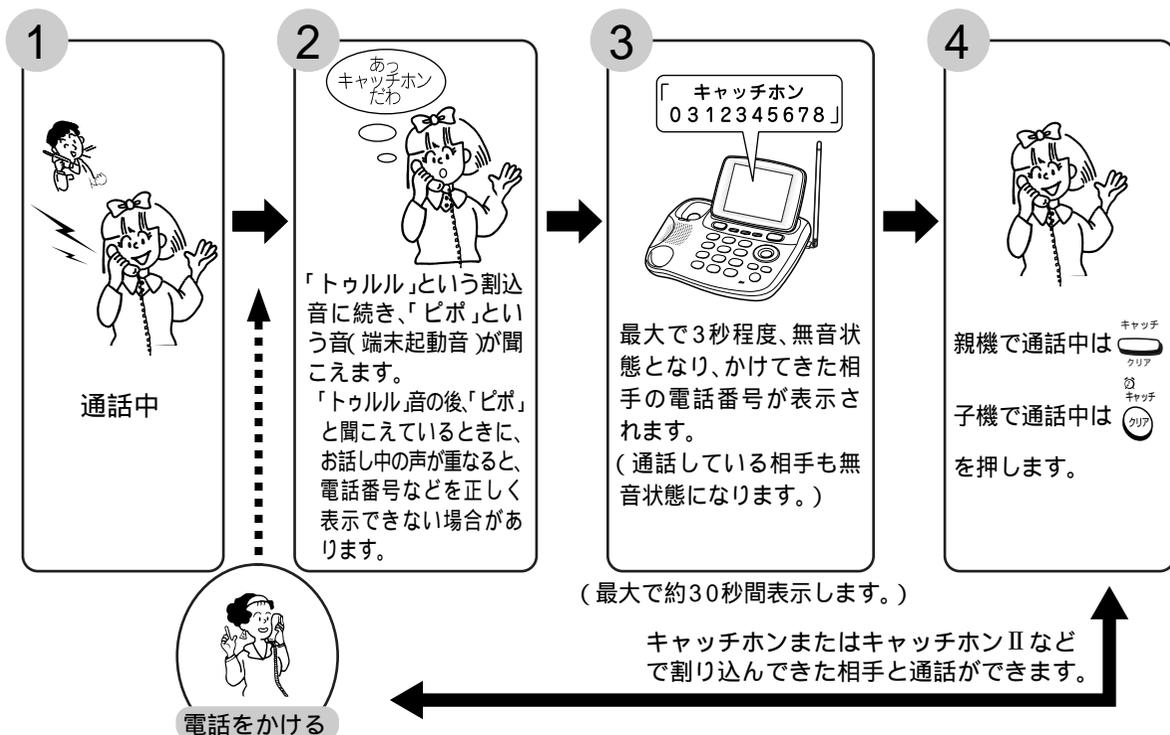
発信者名は、全角10文字まで表示されますが、電話帳に登録できるのは全角8文字までとなります。

キャッチホン・ディスプレイを利用する

当社のナンバー・ディスプレイの他に、キャッチホン・ディスプレイとキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのサービスにご契約され、親機で設定をすると、通話中にかかってきた別の相手の電話番号を親機や子機の液晶画面で確認してから、キャッチボタンで切りかえることができます。

キャッチホン・ディスプレイとは

通話中にキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで、割り込んでかけてきた相手の電話番号を、受ける人の電話機などに表示する「ナンバー・ディスプレイ」のオプションサービスです。
ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホンまたはキャッチホンⅡなどのサービスに加えて、月額使用料が必要です。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



さらにこの電話機では

キャッチホン・ディスプレイを利用すると、下記の機能をお使いいただけます。

電話帳に登録している相手から、電話番号を通知して電話がかかってくると、電話帳に登録している名前と電話番号が表示されます。

なお、ネーム・ディスプレイをご利用の場合に、相手の方が電話番号と名前、会社名(発信者名)を通知して電話をかけてきても、通知された内容より電話帳の登録内容が優先して表示されます。ただし、電話帳に名前を登録していないときは、通知された発信者名が表示されます。

(電話帳に登録する 60～62ページ)

キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで割り込んできた相手の電話番号と日時を着信メモリに記録し、後で確認することができます。

(着信メモリを確認する/かけ直す 121～122ページ)

着信メモリを利用して、相手の電話番号を電話帳に登録することができます。(着信メモリから電話帳に登録する 123～125ページ)

キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどで割り込んできた相手が着信拒否番号のときは「着信拒否」の文字と相手の電話番号が液晶画面に表示されます。(着信拒否 134～137ページ)

1 次の①～③の各々にご契約する

- ①ナンバー・ディスプレイ
- ②キャッチホン・ディスプレイ
- ③キャッチホンまたはキャッチホンII など

■ナンバー・ディスプレイのご契約に加えてキャッチホン・ディスプレイのご契約が必要です。
(月額使用料と工事費用が別途必要です。)

2 キャッチホン・ディスプレイを設定する (右側の操作)

手順2の選択項目	内容
ON	ナンバー・ディスプレイおよびネーム・ディスプレイが設定されます。(キャッチホン・ディスプレイは、解除されています。)(113ページ)
ON (キャッチDあり)	ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが設定されます。
OFF	ナンバー・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイが解除されます。

お申し込みは

局番なしの 116

受付時間：午前9時～午後5時(年末年始は休業)

キャッチホン・ディスプレイを設定/解除する (親機)

■お買い上げ時はナンバー・ディスプレイ「ON」(設定)になっています。
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 “ON(キャッチDあり)”を選ぶ

3 押す

▶通常状態(15ページ)のとき、液晶画面に が表示されます。

解除するときは、手順2で“OFF”を選びます。
 が消灯します。(ナンバー・ディスプレイも解除されます。)

ご注意

ファクスや他の通信機器に接続したとき、ホームテレホンや構内交換機 (PBX) の内線電話機としてお使いになるときなどは、ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイはお使いになれない場合があります。

ISDN回線をご使用のときは、INSナンバー・ディスプレイ契約とナンバー・ディスプレイならびにキャッチホン・ディスプレイにも対応しているアナログポートをもったTA (ターミナルアダプタ) が必要です。

キャッチホンⅡやマジックボックスで割り込み音の回数を「0」に設定すると、キャッチホン・ディスプレイは動作しませんのでご注意ください。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

大きな声で通話しているときや、本商品が局の交換機から遠い場所に設置されているときは、電話番号が表示されない場合があります。

通話中にかかってきた電話に対して、本商品の鳴り分け、公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否機能はいずれもはたらきません。

子機は、17桁以上の電話番号からかかってくると、くり返しスクロール表示します。

親機は、13桁以上の電話番号からかかってくるとくり返しスクロール表示しますが、電話帳に登録している相手のときは、電話番号が13桁以上であってもスクロール表示しません。

あとからかけてきた方の電話番号などは、約30秒間表示されます。表示中にキャッチボタンを押すと、通話時間の表示となります。

キャッチボタンを押したあと、新しくかかってきた人につながるまで多少時間がかかることがあります。

CES (事業所集団電話) 接続時、CES内線からの着信にはナンバー・ディスプレイは提供されません。

必ず、ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイ、キャッチホンまたはキャッチホンⅡなどに各々契約してから、設定操作を行なってください。

設定をしないと、キャッチホン・ディスプレイは正常にはたらきません。また、設定操作を行っても、キャッチホン・ディスプレイの契約をしていないと、相手の電話番号は表示されません。キャッチホン・ディスプレイをご利用にならない場合、「ON (設定) または「OFF」 (解除) に変更してください。(119ページ)

Lモードゲートウェイと接続中 ( 点灯中) にキャッチホンの着信通知を受信しても応答することはできません。また、着信通知により、通信が乱れたり、回線が切断されることがあります。

停電通話中にキャッチホンが入ると「ピポッ・ピュッ」という音がしますが、電話番号などの表示はしません。

ダイヤル中、保留中、留守応答中、リモコン操作中、非通知ガード・公衆電話ガード・着信拒否動作中などは、かけてきた相手の電話番号は表示されません。また、着信メモリにも記録されません。

留守録音中にキャッチホンが入ると、「ピポッ・ピュッ」という音が録音されます。

通話録音中にキャッチホンが入ると、録音は一度中断されますが、そのまま通話を続けると、自動的に録音が再開されます。このため、割り込みがあるたびに内容が分割して録音され、用件が1件ずつ追加されます。

通話中の声により、通話が途切れる場合があります。

キャッチホン着信時には、約1秒程度通話が途切れます。また、従来の着信表示音に加えて「ピポ」といった割込音が入ります。この割込音と通話中の声が重なりますと、電話番号などの表示ができないことがあります。

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。(113ページ)
親機の時計を合わせると、かけてきた相手の電話番号と着信日時を自動的に、親機・子機別々に最大30件(1件につき最大20桁まで)記録し(着信メモリ)、確認することができます。さらに、その番号へ簡単にかけ直すことができます。

親機の着信メモリを確認してかけ直すには



(親機)

受話器を置いた状態で

1



2回
押す



発信メモリがないときは、1回押しただけで着信メモリが表示されます。

2

着信メモリを確認する



約1分間表示します。操作を途中で止めるには、



かけ直したい番号が表示されたら

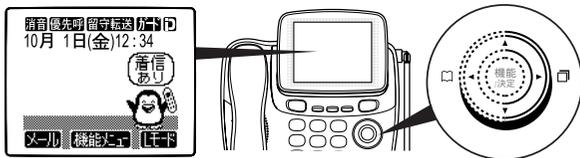
3



とる

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

▶通話が終わったら、受話器を戻す。



- 電話帳に登録している相手のときは、親機の着信メモリに、電話帳に登録した名前と電話番号が記録されます。
名前を登録していないときは、電話番号のみ記録されます。
同一の電話番号をいくつかの名前で登録している場合は、電話帳検索時に、はじめにでてくる名前が記録されます。
なお、ネーム・ディスプレイをご利用の場合に、相手の方が電話番号と名前、会社名(発信者名)を通知して電話をかけてきても、通知された内容より電話帳の登録内容が優先して記録されます。ただし、電話帳に名前を登録していないと、通知された発信者名が記録されます。

- 着信あり表示(140ページ)を設定している場合、親機や子機で電話に出られなかった場合や、留守番に应答する前に、電話を切ってしまった場合は、親機の液晶画面に「着信あり」と表示されます。着信メモリを確認すると表示が消えます。

- 公衆電話、非通知、表示圏外、受信エラーといった電話番号が通知されないときでも着信情報として着信メモリに記録されます。なお、これらの着信情報は、電話帳や着信拒否番号に登録することはできません。

お知らせ

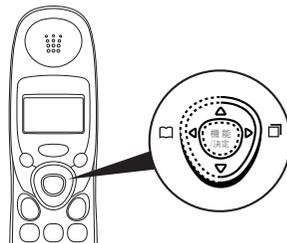
- 着信メモリは、親機と子機で別々に記録されます。
- 着信メモリが30件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 手順2で親機の上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、最後に着信した番号の1つ前から順にさかのぼって表示します。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- かけたい電話番号を表示させた後、を押してから「184」「186」などの番号(特番ダイヤル)を押して受話器をとると、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機のが約5秒間早減します。

ナンバー・ディスプレイ

子機の着信メモリを確認してかけ直すには



切ボタンを押してから



1



2回
押す

着信メモ
0612345678
10月 1日 12:34

17桁以上の電話番号はスクロール表示します。
発信メモリがないときは、1回押しただけで
着信メモリが表示されます。

2

着信メモリを確認する



着信メモ
0312345678
10月 1日 10:34

約20秒間表示します。操作を途中で止める
には、 を押します。

かけ直したい番号が表示されたら

3



押す
(点灯)

0'05
0312345678

表示された電話番号に自動的にダイヤルします。

▶通話が終わったら、充電器に戻す、または を押します。

■電話帳に登録している相手のときは、子機の着信メモリに、電話帳に登録した名前が記録されます。名前を登録していないときは、電話番号が記録されます。

同一の電話番号をいくつかの名前で登録している場合は、電話帳検索時に、はじめにでてくる名前が記録されます。

なお、ネーム・ディスプレイをご利用の場合に、相手の方が電話番号と名前、会社名（発信者名）を通知して電話をかけてきても、通知された内容より電話帳の登録内容が優先して記録されます。ただし、電話帳に名前を登録していないと、通知された発信者名が記録されます。

■公衆電話、非通知、表示圏外、受信エラーといった電話番号が通知されないときでも着信情報として着信メモリに記録されます。なお、これらの着信情報は、電話帳や着信拒否番号に登録することはできません。

お知らせ

- 着信メモリは、親機と子機で別々に記録されます。
- 着信メモリが30件を超えると、古いものから順に消去され、新しい電話番号が記録されます。
- 手順2で子機の上下左右ボタンの下向きの▽を押すと、最後に着信した番号の1つ前から順にさかのぼって表示します。
- かけたい電話番号を表示させた後、 を押すと、表示されている電話番号に自動的に電話をかけ、ハンズフリーで通話することができます。
- かけたい電話番号を表示させた後、 を押してから「184」「186」などの番号（特番ダイヤル）を押して、 を押すと、電話番号の前にその番号をつけて電話をかけることができます。
- 携帯通話設定機能（40～41ページ）を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の が約5秒間早点滅します。

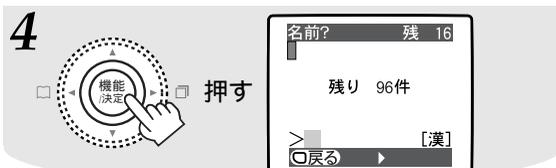
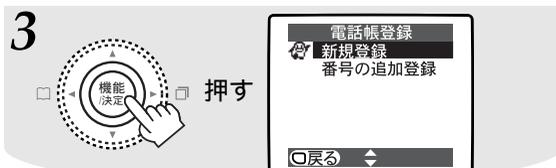
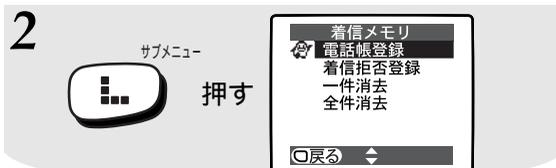
ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたしません。(113ページ)
親機や子機の着信メモリに記録されている電話番号を電話帳に登録することができます。さらに親機は、電話番号以外の名前やメールアドレスを登録しておき、後で電話番号を登録することもできます。
(追加登録 124ページ)

着信メモリから親機の 電話帳に登録するには



受話器を置いた状態で

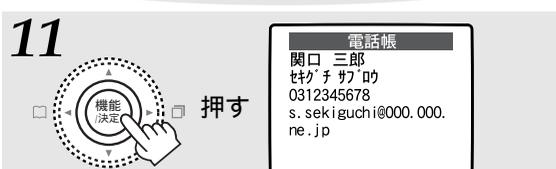
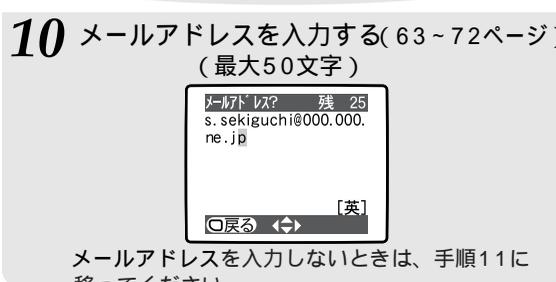
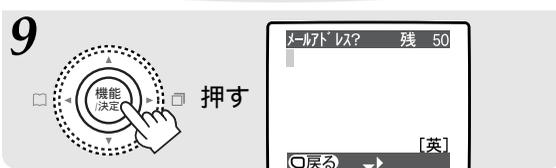
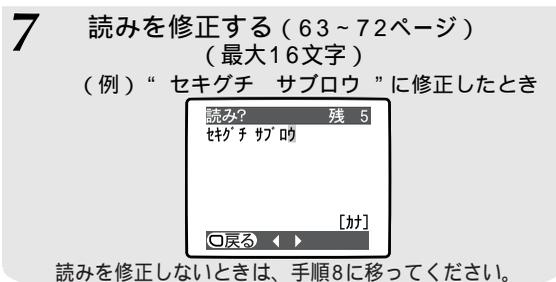
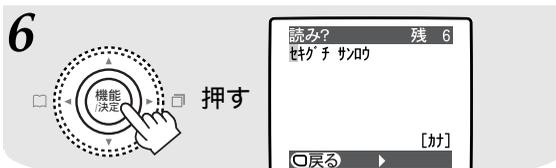
1 「親機の着信メモリを確認してかけ直すには」
(121ページ)の手順1~2で、
登録したい電話番号を表示させる



5 **ダイヤルボタンで名前を入力する**
(63~72ページ)
(最大 全角8文字 / 半角16文字)
(例) “ 関口 三郎 ” のとき



姓と名の間にスペースを入れてください。読みにもスペースが入ります。(62ページ)
名前を入力しないときは、手順6に移ってください。



ナンバー・
ディスプレイ

お知らせ

- 電話帳は、名前や読みを入力せずに電話番号だけでも登録することができます。
- スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字/半角16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するとき、スペースを入力せずに名前を入力してください。
- ネーム・ディスプレイ(116~117ページ)をご利用の場合、かけてきた相手の名前や電話番号は、手順5以後の登録操作内で、あらかじめ入力されています。発信者の名前が全角8文字を超える場合は、9文字以降を切り捨てます。ただし、「読み」は入力されません。新たに入力し直してください。

着信メモリから電話帳に登録する(つづき)

着信メモリから親機の電話帳に追加登録するには

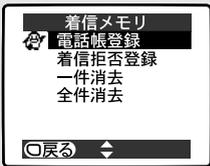


(親機)

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 「親機の着信メモリを確認してかけ直すには」(121ページ)の手順1~2で、登録したい電話番号を表示させる



4 “番号の追加登録”を選ぶ



6 読みの頭の一文字を入力する
(63~72ページ)
(例) “セ”のとき

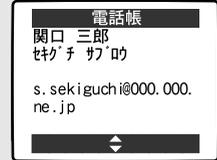
3 DEF

4回
押す



英・数字の場合は を押して入力モードを切りかえてください。

7 番号を追加登録する相手を選ぶ
(例) “関口 三郎”のとき



表示する名前がないときでも、メールアドレスがあれば表示されます。



すでに電話番号が登録されているときは、手順8で下記のように表示されます。上書きするときは、“はい”を選んで、機能/決定ボタンを押します。



お知らせ

- ナンバー・ディスプレイご利用時、本商品の鳴り分けなどを正しく作動させるために、電話番号は、同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- ネーム・ディスプレイ(116~117ページ)をご利用の場合でも、すでに、名前が登録されている電話帳に追加登録するときは、電話番号のみ登録されます。

着信メモリから子機の 電話帳に登録するには



切ボタンを押してから

1 「子機の着信メモリを確認してかけ直すには」
(122ページ)の手順1~2で、
登録したい電話番号を表示させる



2回押す



着信メモ
0312345678
10月 1日 10:34

2



2回
押す

登録
↑電話帳

3



押す

名前?
残り 96件
あ

4

ダイヤルボタンで名前を入力する
(73~77ページ)
(最大 全角8文字/半角16文字)
(例) “ 関口 三郎 ” のとき

関口 三郎

> ■

あ

姓と名の間にスペースを入れてください。(62ページ)
名前を入力しないときは、手順5に移ってください。

5



押す

読み?
セグチ ヌノ

ア

6

読みを修正する(73~77ページ)
(最大16文字)

(例) “セキグチ サブロウ” に修正したとき

読み?
セグチ ヌノ

ア

読みを修正しないときは、手順7に移ってください。

7



押す

関口 三郎
0312345678

8



押す

関口 三郎
0312345678

17桁以上の電話番号はスクロール表示します。

ナンバー・
ディスプレイ

お知らせ

- 電話帳は名前を入力せずに、電話番号だけでも登録することができます。
- スペースも1文字として数えます。名前に全角8文字/半角16文字(濁点、半濁点を含む)をすべて使用するときは、スペースを入力せずに名前を入力してください。
- ネーム・ディスプレイ(116~117ページ)をご利用の場合、かけてきた相手の名前や電話番号は、手順4以後の登録操作内で、あらかじめ入力されています。発信者の名前が全角8文字を超える場合は、9文字以降を切り捨てます。ただし、「読み」は入力されません。新たに入力し直してください。
- 子機では、着信メモリを使って電話帳に追加登録することはできません。

着信メモリを消去する

親機の着信メモリを1件
ずつ消去するには（一件消去）



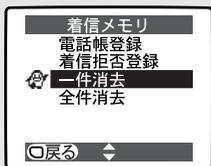
（親機）

受話器を置いた状態で

1 「親機の着信メモリを確認してかけ直すには」
（121ページ）の手順1～2で、
消去したい電話番号を表示させる



3 “一件消去”を選ぶ



5 “はい”を選ぶ



消去しないときは、手順5で“いいえ”を選びます。

親機の着信メモリをすべて
消去するには（全件消去）

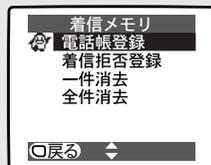


（親機）

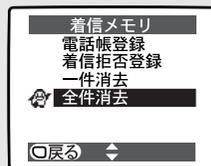
受話器を置いた状態で



発信メモリがないときは、1回押しただけで
着信メモリが表示されます。



3 “全件消去”を選ぶ



5 “はい”を選ぶ



消去しないときは、手順5で“いいえ”を選びます。

子機の着信メモリを1件ずつ
消去するには (一件消去)



(子機)

切ボタンを押してから

1 「子機の着信メモリを確認してかけ直すには」
(122ページ)の手順1~2で、
消去したい電話番号を表示させる

2回押す

着信メモリ
0312345678
10月 1日 10:34

2

押す

着信メモリ
↑登録

3 “消去”を選ぶ

着信メモリ
↑消去

4

押す

着信メモリ
↑一件消去

5

押す

消去しますか?
↑NO

6 “YES”を選ぶ

消去しますか?
↑YES

▶最後に を押します。
消去しないときは、手順6で“NO”を選びます。

子機の着信メモリをすべて
消去するには (全件消去)



(子機)

切ボタンを押してから

1

2回
押す

着信メモリ
0312345678
10月 1日 10:34

発信メモリがないときは、1回押しただけで
着信メモリが表示されます。

2

押す

着信メモリ
↑登録

3 “消去”を選ぶ

着信メモリ
↑消去

4

押す

着信メモリ
↑一件消去

5 “全件消去”を選ぶ

着信メモリ
↑全件消去

6

押す

消去しますか?
↑NO

7 “YES”を選ぶ

消去しますか?
↑YES

▶最後に を押します。
消去しないときは、手順7で“NO”を選びます。

ナビゲーション
ディスプレイ

鳴り分けを使う

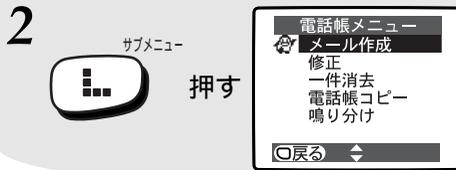
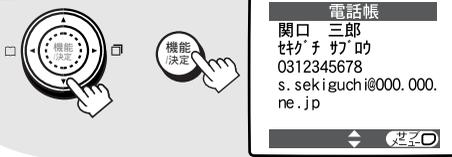
ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。(113ページ)
 電話帳に登録した相手からの電話を「電話番号ごとに」設定した呼出音で鳴り分けることができます。(鳴り分け) 親機では、鳴り分けの呼出音を電話番号ごとに最大15種類(サイトから取り込んだメロディを含む)の中から、子機は10種類の中から選んで設定することができます。
 鳴り分けを設定していない相手からの電話は通常の呼出音で鳴ります。(37、38ページ)

親機の電話帳で鳴り分けを設定するには



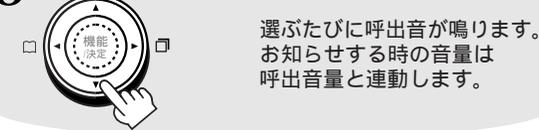
受話器を置いた状態で

1 鳴り分けを設定したい相手を表示する



鳴り分けが設定されているときは、現在設定されている呼出音が鳴ります。

5 鳴り分けの呼出音を選ぶ



選ぶたびに呼出音が鳴ります。お知らせする時の音量は呼出音量と連動します。

▶最後に を押します。

(個別表示画面に戻ります。)

解除するときは手順5で親機は“鳴り分けOFF”、子機は“OFF”を選びます。

子機の電話帳で鳴り分けを設定するには



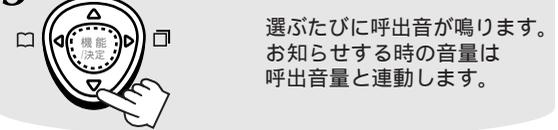
切ボタンを押してから

1 鳴り分けを設定したい相手を表示する



鳴り分けが設定されているときは、現在設定されている呼出音が鳴ります。

5 鳴り分けの呼出音を選ぶ



選ぶたびに呼出音が鳴ります。お知らせする時の音量は呼出音量と連動します。

▶最後に を押します。

親機：鳴り分けの呼出音
(鳴り分けなし / 呼出音15種類)

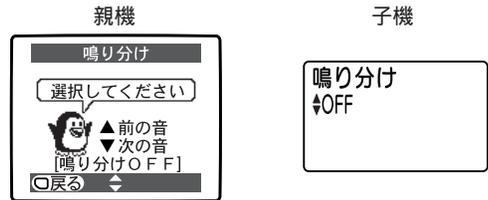
鳴り分けOFF	鳴り分けしないときに、選びます。通常の呼出音(37ページ)で鳴ります。
ベル1	最初から搭載されている固定の呼出音です。 新たに取り込んだメロディを上書きして使うことはできません。
ベル2	
黒電話	
鐘	
ハーブ	
花のワルツ	
G線上のアリア	
ウィリアムテル序曲	
むすんでひらいて	
スネークダンス	
未登録1	Lモードご利用時、サイトからメロディを取り込むには、204ページをご覧ください。新たにメロディを取り込むと、上書きされます。設定後にメロディの上書きをすると、上書きしたメロディに呼出音が変わります。
未登録2	
未登録3	
未登録4	
未登録5	

未登録1~5は、メロディが登録されていないと、鳴り分けの呼出音として設定することはできません。

子機：鳴り分けの呼出音
(鳴り分けなし / 呼出音10種類)

鳴り分けOFF	鳴り分けしないときに、選びます。通常の呼出音(38ページ)で鳴ります。
ベル1	最初から搭載されている固定の呼出音です。 新たに取り込んだメロディを上書きして使うことはできません。
ベル2	
春~四季より~	
森のくまさん	
ユーモレスク	
華麗なる大円舞曲	
ラデツキー行進曲	
G線上のアリア	
花のワルツ	
家路	

鳴り分けを解除するときの液晶画面





(親機)

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。(113ページ) 留守番録音した相手の用件を再生しているときに、その人へ簡単に電話をかけることができます。

サイトから取り込んだメロディを確認するには

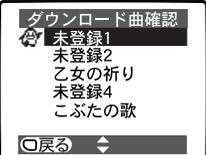


■ Lモードをご利用時、サイトからメロディを取り込むには、204ページをご覧ください。子機ではできません。

受話器を置いた状態で

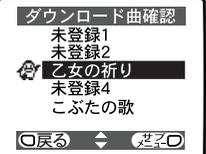
1

機能決定 1 あ @ 6 は MNO と押す



2

メロディを確認する (例) “乙女の祈り” のとき

選ぶたびに、呼出音が鳴ります。ここで表示される曲名は、最大全角8文字 / 半角16文字です。

 を押すと、曲情報が表示されます。(205ページ)

ナンバー・ディスプレイ

▶ 確認をやめるときは、 を押します。

上記操作で、サイトから取り込んだメロディの確認はできますが、鳴り分けの呼出音として設定するには、128ページの親機の操作を行なってください。

リターンダイヤル発信するには

■ 必ず、用件の再生中で、電話番号または名前と電話番号が液晶画面に表示されているときに行なってください。(用件再生 96~97ページ) 子機ではできません。

用件再生中に

1



とる または  押す (点灯)

▶ 再生が停止し、表示先に自動的にダイヤルします。

通話が終わったら

2



戻す または  押す (消灯)

再び、用件を再生するときは、再生  を押します。(用件再生 96~97ページ) 1件目の用件から再生します。

お知らせ

- 電話番号が表示されていないとき(114ページ)は、リターンダイヤルで発信することはできません。
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用して携帯電話に電話をかけるときは、事業者識別番号を自動的につけてダイヤルします。このとき、親機の  が約5秒間早点滅します。



(親機)

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたしません。(113ページ)
相手が電話番号を通知してかけてきたときは、呼出音が鳴ります。電話をかけてきた相手が「非通知」のときは、電話番号を通知してかけ直すようお知らせし、電話を切ります。
(かけてきた相手に通話料金がかかります。) お買い上げ時は、「OFF」(解除)に設定されています。

非通知ガードを設定するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 **5** な JKL **1** あ @.

と押す

現在の設定が反転表示されます。

2

“ ON ” を選ぶ

3

押す

解除するときは、手順2で“ OFF ”を選びます。

公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に **ガード** が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、**ガード** の表示が消えます。

迷惑電話を拒否できる機能一覧表

	非通知ガード	公衆電話ガード	着信拒否
非通知	拒否	-	-
公衆電話	-	拒否	-
特定の電話番号	-	-	拒否
表示圏外・受信エラー	-	-	-

非通知ガードが設定されていると・・・

相手が電話番号を通知せずにかけてきたとき
(通常非通知または「184」をつけたとき)



恐れ入りますが
電話番号の前に186をつけて
ダイヤルするなど電話番号を
通知しておかけ直してください

このとき電話の呼出音は鳴りません。

プー・プー
プー・プー...



お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 非通知ガードで応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 当社の「ナンバー・リクエスト」サービスのご契約は、必要ありません。
- 非通知ガードを設定しても、公衆電話や表示圏外からかけてきた電話を拒否することはできません。公衆電話からかけてきた電話を拒否するには、公衆電話ガードを設定してください。(132～133ページ)
- 非通知ガードで応答中は、**ガード** が点滅します。
- 非通知ガード動作中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は、拒否できません。動作直後に、電話番号が表示されずに拒否したい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 外からの相手と通話中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は、拒否できません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になると「非通知」などを表示することができます。

公衆電話からの迷惑電話をガードする（公衆電話ガード）

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。（113ページ）

公衆電話から電話をかけてきた相手に、相手の電話番号を入力するようにお知らせしたり（ナンバーガード）、事前に登録した暗証番号を入力するようにお知らせし、暗証番号が一致した相手からの電話のみ呼出音を鳴らすようにしたり（暗証ガード）することができます。（どちらもかけてきた相手に通話料金がかかります。）お買い上げ時は、「OFF」（解除）に設定されています。

ナンバーガードを設定するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



と押す



現在の設定が反転表示されます。

2

“ナンバーガード”を選ぶ



3



解除するときは、手順2で“OFF”を選びます。

公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に「ガード」が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、「ガード」の表示が消えます。

ナンバーガードが設定されていると・・・

相手が公衆電話のとき



恐れ入りますが、
ご自分の電話番号を
市外局番から
入力してください。

このとき電話の呼出音は鳴りません。

電話番号が
入力されると

入力された電話番号が
液晶画面に表示され、
呼出音が鳴ります。

電話番号が
入力されないと

再度、同じメッセージ
が流れ、呼出音が鳴り
ます。

呼出音が鳴っても、電話にでない・・・

留守セットしているときは、留守番が応答します。応答するまでの呼出回数をかえることができます。（応答するまでの呼出回数をかえる 101ページ）
留守セットしていないときは、呼出回数約10回で応答専用メッセージが流れます。（応答専用メッセージ 95ページ）

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- ナンバーガードで応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- ナンバーガードを設定すると、暗証ガード（133ページ）が自動的に解除されます。
- ナンバーガードで応答中は、「ガード」が点滅します。
- 入力された電話番号が、「鳴り分け」に設定されているときは、鳴り分けの呼出音が鳴ります。（128ページ）
- 公衆電話から入力できる電話番号は最大11桁です。
- ナンバーガード動作中に、かかってきた拒否したい相手からの電話（キャッチホン）は、拒否できません。動作直後に、電話番号が表示されずに拒否したい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 外からの相手と通話中に、かかってきた拒否したい相手からの電話（キャッチホン）は、拒否できません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になると「公衆電話」などを表示することができます。



暗証番号を登録し、暗証ガードを設定するには
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 5 な JKL 2 か ABC と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 “暗証ガード”を選ぶ

3

すでに登録されているときは、****と表示されます。

4 暗証番号を入力する(4桁)
(例) “1234”のとき

(例)

途中で入力し直すには、**キャッチ** を押します。

最後に を押します。
解除するときは、手順2で “OFF” を選びます。

公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に **ガード** が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、**ガード** の表示が消えます。

暗証ガードが設定されていると・・・

相手が公衆電話のとき

恐れ入りますが、暗証番号を入力してください。

このとき電話の呼出音は鳴りません。

暗証番号が入力され、一致すると

呼出音が鳴ります。

暗証番号が入力されないと

応答専用メッセージが流れ、自動的に電話が切れます。呼出音は鳴りません。

呼出音が鳴っても、電話にでないと・・・
留守セットしているときは、留守番が応答します。応答するまでの呼出回数をかえることができます。(応答するまでの呼出回数をかえる 101ページ)
留守セットしていないときは、呼出回数約10回で応答専用メッセージが流れます。(応答専用メッセージ 95ページ)

暗証番号を間違えたときも、暗証番号が入力されないと同様、応答専用メッセージ(95ページ)を流し、自動的に電話を切ります。

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 暗証ガードで応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 暗証ガードを設定すると、ナンバーガード(132ページ)が自動的に解除されます。
- リモコン操作で使う暗証番号(暗証番号を登録する 102ページ)と、暗証ガードで使う暗証番号は別々に登録します。
- 暗証ガードで応答中は、**ガード** が点滅します。
- 暗証ガード動作中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は、拒否できません。動作直後に、電話番号が表示されずに拒否したい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 外からの相手と通話中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は拒否できません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になると「公衆電話」などを表示することができます。

ナンバー・ディスプレイ

特定番号からの電話を拒否する（着信拒否）

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。（113ページ）登録している着信拒否番号からかかってきた電話には、応答専用メッセージ（95ページ）を流して、自動的に電話を切ります。（親機も子機も呼出音は鳴りません。）着信拒否番号は、**親機と子機兼用で最大30件まで**登録できます。

親機で着信拒否番号を登録するには



受話器を置いた状態で

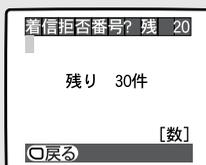
1



4



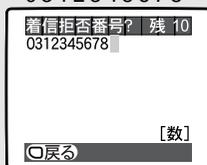
2



公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に **ガード** が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、**ガード** の表示が消えます。

3

市外局番から電話番号を入力する
（最大20桁）
（例）“0312345678”のとき



途中で入力し直すには、**キャッチ** を押します。



お知らせ

- かかってきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 着信拒否で応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 着信拒否の設定・解除の操作はありません。着信拒否を解除したいときは、登録されている着信拒否番号を1件ずつすべて消去してください。（139ページ）
- 着信拒否をご利用になっても、公衆電話や非通知でかかってきた電話を拒否することはできません。非通知でかかってきた相手を拒否するには非通知ガード（131ページ）を、公衆電話からかかってきた相手を拒否するには公衆電話ガード（132～133ページ）を、各々設定してください。
- 着信拒否番号の登録件数が30件を超えると、登録できなくなります。不要になった着信拒否番号を消去してください。（139ページ）
- 着信拒否で応答中は、親機の液晶画面の **ガード** が点滅します。
- 緊急の用件でも着信拒否番号からの呼出音は鳴りませんので、ご注意ください。
- 着信拒否動作中に、かかってきた拒否したい相手からの電話（キャッチホン）は、拒否できません。動作直後に、電話番号が表示されずに拒否したい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 外からの相手と通話中に、かかってきた拒否したい相手からの電話（キャッチホン）は、拒否できません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になると「着信拒否」などを表示することができます。

子機で着信拒否番号を登録するには



(子機)

切ボタンを押してから

- 1 押す 呼出音質
■■01■■
- 2 “着信拒否”を選ぶ
 押す 着信拒否
■■07■■
- 3 押す 着信拒否
↑登録
- 4 押す 番号?
残り 30件

5 市外局番から電話番号を入力する (最大20桁)

(例) “0312345678” のとき

着信拒否
0312345678

途中で入力し直すには、 を押します。

6

押す 着信拒否
0312345678

17桁以上の電話番号はスクロール表示されます。

公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に **ガード** が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、**ガード** の表示が消えます。

お知らせ

- かけてきた相手にメッセージが流れると、相手に通話料金がかかります。
- 着信拒否で応答した直後に電話をかけると、拒否した相手とつながる場合があります。電話をかけるときは、少ししてから、かけてください。
- 着信拒否の設定・解除の操作はありません。着信拒否を解除したいときは、登録されている着信拒否番号を1件ずつすべて消去してください。(139ページ)
- 着信拒否をご利用になっても、公衆電話や非通知でかけてきた電話を拒否することはできません。非通知でかけてきた相手を拒否するには非通知ガード(131ページ)を、公衆電話からかけてきた相手を拒否するには公衆電話ガード(132～133ページ)を、各々設定してください。
- 着信拒否番号の登録件数が30件を超えると、登録できなくなります。不要になった着信拒否番号を消去してください。(139ページ)
- 着信拒否で応答中は、親機の液晶画面の **ガード** が点滅します。
- 緊急の用件でも着信拒否番号からの呼出音は鳴りませんので、ご注意ください。
- 着信拒否動作中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は、拒否できません。動作直後に、電話番号が表示されずに拒否したい相手から通常の呼出音で電話がかかってくる場合があります。
- 外からの相手と通話中に、かかってきた拒否したい相手からの電話(キャッチホン)は、拒否できません。なお、キャッチホン・ディスプレイをご利用になると「着信拒否」などを表示することができます。

特定番号からの電話を拒否する(着信拒否) (つづき)

親機で着信メモリを利用して
着信拒否番号を登録するには



(親機)

受話器を置いた状態で

1

2回押す

最後に着信した番号が表示されます。
発信メモリがないときは、1回押しただけで
着信メモリが表示されます。

2 登録したい電話番号を表示させる

ナンバー・ディスプレイ

3

サブメニュー
押す

4 “着信拒否登録”を選ぶ

5

押す

電話番号を入力し直すこともできます。

6

押す

お知らせ

- 着信拒否の設定・解除の操作はありません。着信拒否を解除したいときは、登録されている着信拒否番号を1件ずつすべて消去してください。(139ページ)
- 公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に「ガード」が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、「ガード」の表示が消えます。
- 着信拒否をご利用になっても、公衆電話や非通知でかけてきた電話を拒否することはできません。非通知でかけてきた相手を拒否するには非通知ガード(131ページ)を、公衆電話からかけてきた相手を拒否するには公衆電話ガード(132~133ページ)を、各々設定してください。
- 手順1で発信メモリを表示させて、手順2以降を行っても着信拒否番号として登録できます。

子機で着信メモリを利用して
着信拒否番号を登録するには



(子機)

切ボタンを押してから

1

2回
押す

着信メモリ
0612345678
10月 1日 12:34

最後に着信した番号を表示します。
発信メモリがないときは、1回押しただけで
着信メモリを表示します。

2 登録したい電話番号を表示させる

着信メモリ
0312345678
10月 1日 10:34

3

2回
押す

登録
↑電話帳

4 “着信拒否”を選ぶ

登録
↑着信拒否

5

押す

着信拒否
0312345678

電話番号を入力し直すこともできます。

6

押す

着信拒否
0312345678

17桁以上の電話番号はスクロール表示されます。

ナンバー・
ディスプレイ

お知らせ

- 着信拒否の設定・解除の操作はありません。着信拒否を解除したいときは、登録されている着信拒否番号を1件ずつすべて消去してください。(139ページ)
- 公衆電話ガード、非通知ガード、着信拒否の機能のうちいずれか1つが設定されていると、親機の液晶画面に「ガード」が表示されています。3つの機能がすべて解除されると、「ガード」の表示が消えます。
- 着信拒否をご利用になっても、公衆電話や非通知でかけてきた電話を拒否することはできません。非通知でかけてきた相手を拒否するには非通知ガード(131ページ)を、公衆電話からかけてきた相手を拒否するには公衆電話ガード(132~133ページ)を、各々設定してください。
- 手順1で発信メモリを表示させて、手順2以降を行っても着信拒否番号として登録できます。

特定番号からの電話を拒否する(着信拒否) (つづき)

親機で着信拒否番号を確認するには



(親機)

受話器を置いた状態で

1

機能決定 5 な JKL 3 さ DEF と押す

着信拒否

選択してください

登録確認

戻る

2 “確認”を選ぶ

着信拒否

選択してください

登録確認

戻る

3

機能決定 押す

着信拒否番号

0312345678

090XXXXXXXX

090XXXXXXXX

戻る

4 登録されている拒否番号を確認する

着信拒否番号

0312345678

090XXXXXXXX

090XXXXXXXX

戻る

▶終わるときは を押します。

子機で着信拒否番号を確認するには



(子機)

切ボタンを押してから

1

機能決定 押す

01

呼出音質

2 “着信拒否”を選ぶ

07

着信拒否

3

機能決定 押す

着信拒否

登録

4 “確認”を選ぶ

着信拒否

確認

5

機能決定 押す

着信拒否

0312345678

6 登録されている拒否番号を確認する

着信拒否

090XXXXXXXX

17桁以上の電話番号はスクロール表示します。

▶終わるときは を押します。

ナンバーディスプレイ

親機で着信拒否番号を1件ずつ
消去するには  (親機)

受話器を置いた状態で

1 「親機で着信拒否番号を確認するには」
(138ページ)の手順1~2を行なう



2  押す



3 消去したい番号を選ぶ



4  押す



5 “はい”を選ぶ



6  押す



子機で着信拒否番号を1件ずつ
消去するには  (子機)

切ボタンを押してから

1 「子機で着信拒否番号を確認するには」
(138ページ)の手順1~4を行なう



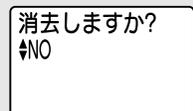
2  押す



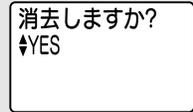
3 消去したい番号を表示させる



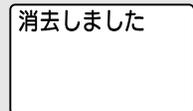
4  押す



5 “YES”を選ぶ



6  押す



ナンバー・
ディスプレイ

お知らせ

- 着信拒否の設定・解除の操作はありません。着信拒否を解除したいときは、登録されている着信拒否番号を1件ずつすべて消去してください。
- 着信拒否番号は、一度にすべて消去することはできません。



(親機)

ナンバー・ディスプレイにご契約し、親機で設定されていないと、機能ははたらきません。(113ページ) 電話がかかってきたときに、親機または子機で電話に出ることができなかった場合に、着信を知らせる機能です。「着信あり表示」を設定する(ONにする)と、親機の液晶画面に「着信あり」と表示されます。お買い上げ時は(ON)に設定されています。子機ではできません。

「着信あり表示」を設定／解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

機能決定 2か ABC 2さ DEF と押す



現在の設定が反転表示されます。

2 “OFF” を選ぶ



3 押す



設定するときは、手順2で“ON”を選びます。

♪ ワンポイント

現在の設定を確認するには、手順1を行なってください。終わるときは、^{切断/停止} を押してください。

着信メモリを確認すると(121ページ)、「着信あり」の表示は消えます。

お知らせ

- 「着信あり表示」を設定していても、下記の場合は「着信あり」と表示されません。
 - ・留守番に回答したとき
 - ・着信拒否番号から電話がかかってきたとき
 - ・非通知ガードを設定中に非通知の相手から電話がかかってきたとき
 - ・公衆電話ガードを設定中に公衆電話から電話がかかってきたとき
 - ・留守番解除時、外から電話がかかってきたときに、応答専用メッセージが流れたとき

通話を録音する (通話録音)



(親機)

通話中の会話を録音することができます。
最大で約10分間録音することができます。

通話を録音するには

子機ではできません。

受話器で通話中に

1

 押す

会話が録音されます。

録音を終わらせるときは

2

切断/停止
 押す

録音した内容を再生するには

受話器を
置いた
状態で

再生
2
か
ABC

用件が録音されているときは、用件も一緒に再生されます。

子機でも録音した内容を再生できます。(100ページ)

お知らせ

- 録音中に  や  や  や  を押すと、録音を終了します。
- 通話録音中に録音の残り時間がなくなったときは、録音を自動的に終了します。不要な用件は個別消去または全消去しておいてください。(96~97ページ)
- 通話録音中に  を押しても、液晶画面はわかりません。
- 内線通話中やハンズフリー通話中やドアホン通話中は、通話録音できません。
- ドアホンから呼出しがあると、通話録音は解除されます。

プッシュホンサービスを利用する

ダイヤル回線でご使用の場合でも、相手を呼出した後にトーンボタンを押すことにより、プッシュホンサービス(銀行ANSER、クレジット通話サービス、ポケットベルサービス(番号などの表示)、照会案内サービス、ホームテレホンにおけるテレコントロール、留守番電話における遠隔制御など)を利用することができます。

プッシュホンサービスを利用するには

1

各種サービスにダイヤルする

電話がつながり、案内メッセージが流れたら

2

親機

子機

 押す

 押す

3

アナウンスにしたがって操作する

これ以降は、ダイヤルボタンを押すと、トーン信号が送られます。

▶電話を切ると、自動的にもとのダイヤル回線の信号に戻ります。

お知らせ

- プッシュ回線をお使いの方は、手順2の操作は必要ありません。
- トーン信号とは、プッシュ回線で電話をかけるときの「ピッ、ポッ、パッ」という音のことです。ダイヤル回線でご契約されている方でもトーンボタン ( や ) を押すことにより、このトーン信号を出すことができます。
-  や  を使ってもサービスが利用できないときは、サービス提供先にお問い合わせください。

便利な機能

キャッチホンサービスを利用する(キャッチ)

当社のキャッチホンサービスにご契約されると、通話中にかかってきた別の相手とお話することができます。

親機でキャッチホンを利用するには



(親機)

通話中にキャッチホンの信号「ブ、ブ」音が聞こえたら



▶もう一度押すと、もとの相手につながります。

子機でキャッチホンを利用するには



(子機)

通話中にキャッチホンの信号「ブ、ブ」音が聞こえたら



▶もう一度押すと、もとの相手につながります。

キャッチホンサービスは、当社へのお申し込みが必要です。(有料)

お知らせ

- キャッチホンサービスをご利用のとき、親機は 、子機は  を押してから、新しくかかってきた人につながるまで、多少時間がかかることがあります。
- ファクスに接続すると、キャッチホンサービスを利用できない場合があります。必ず、ファクスの取扱説明書をご覧ください。
- キャッチホンサービスのご契約に関しては、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。
- Lモードを利用する回線で、キャッチホン、キャッチホンIIやマジックボックス(割り込み回数を1回以上に設定しているとき)、およびINSキャッチホンなどをご利用になると、Lモード利用中に他から電話がかかってきた場合、回線が切断されるなどの事象が発生することがあります。
-  のかわりにフックを押すと、通話が切れたり、切りかえた後の操作で通話が途切れたりする場合があります。通話を切りかえるときは、 を押ししてください。

呼出音を先に鳴らす(優先呼出)

優先呼出を設定すると、外から電話がかかってきたとき、設定した親機（または子機）の呼出音だけを先に鳴らすことができます。呼出音が鳴っていない親機（または子機）でも、電話にでることができます。電話にでない、約20秒後、すべての呼出音が鳴ります。お買い上げ時、優先呼出は解除されています。

親機の優先呼出を設定するには



(親機)

受話器を置いた状態で



▶通常状態（15ページ）のとき親機の液晶画面に**優先呼**が表示されます。（子機では表示されません。）

親機の優先呼出を解除するには



(親機)

受話器を置いた状態で



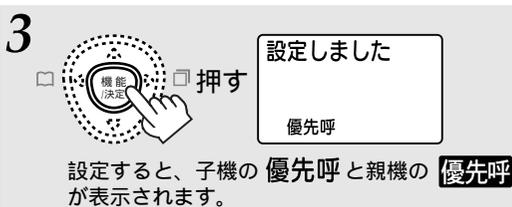
▶通常状態（15ページ）のとき親機の液晶画面の**優先呼**が消灯します。

子機の優先呼出を設定するには



(子機)

切ボタンを押してから



解除するときは、上記と同じ操作を行いません。子機の**優先呼**と親機の**優先呼**が消灯します。

便利な機能

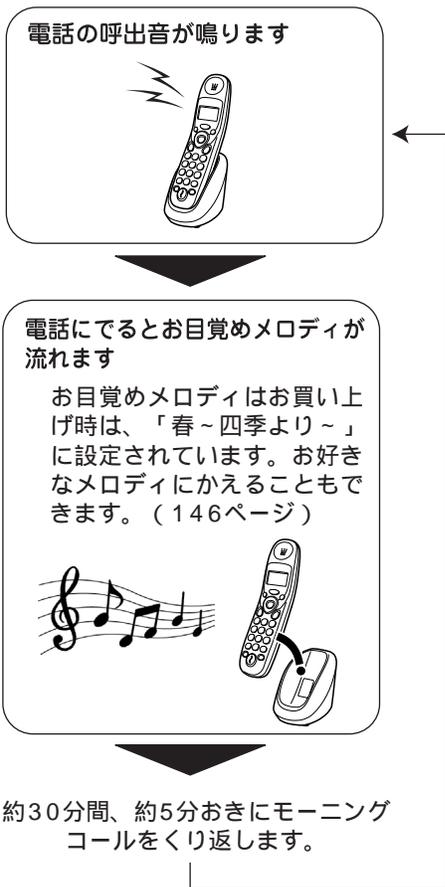
お知らせ

- すでに親機（または子機）で優先呼出が設定されていると、他の子機（または親機）で設定できません。設定されている親機（または子機）で優先呼出を解除してから設定してください。
- 優先呼出は、約9時間で自動的に解除されます。（使用環境により、多少ずれる場合があります。）設定時間をかえることはできません。
- 優先呼出設定中、電話がかかってくると、設定されていない親機または子機の**優先呼**や**優先呼**が約20秒間点滅します。

モーニングコールを使う

モーニングコールの時刻になると、電話の呼出音が鳴り、子機で電話にでると、お目覚めメロディが流れます。(お買い上げ時は、「OFF」(解除)、お目覚めメロディは「春～四季より～」に設定されています。) 解除しないとモーニングコールは約5分おきにくり返され、約30分たつと、自動的に設定を解除します。(子機ごとに設定できます。) 親機では、利用できません。

モーニングコールの時刻になると



便利な機能

モーニングコールの時刻を登録するには

●使いたい子機で現在時刻を登録してから行なってください。(33ページ)

切ボタンを押してから

- 1 機能決定 押す

01 呼出音質
- 2 “モーニングコール”を選ぶ

11 モーニングコール
- 3 機能決定 押す

モーニングコール
時刻登録
- 4 機能決定 押す

モーニングコール 00:00

登録されている時刻が表示されます。
- 5 モーニングコールの時刻を入力する
(24時間制で4桁)

(例) 午前7時30分 のとき

0わ 7ま PORS 3さ DEF 0わ

モーニングコール 07:30
- 6 機能決定 押す

設定しました 7:30

モーニングコールの時刻を設定すると、🕒が表示されます。

登録の時刻をかえたいときは、はじめからやり直します。

電話にでなくても、呼出音が鳴りはじめてから、約15秒後に自動的にお目覚めメロディは流れます。このとき、1回目は音量「小」で、2回目は音量「大」で流れます。

約5分おきのくり返しを途中で止めるときは、モーニングコールを解除してください。(145ページ)

お目覚めメロディを止めるときは (切) を押します。

お知らせ

- モーニングコールの時刻になっても、🕒 は約30分間表示しています。表示を止めるときは、モーニングコールを解除してください。
- 呼出音の種類に関わらず、モーニングコールの呼出音は「ベル1」になります。
- 消音を設定されていると、モーニングコールの呼出音は音量「小」で鳴ります。

すでに登録してある時刻でモーニングコールを設定するには

- 使いたい子機でモーニングコールの時刻を登録してから行なってください。(144ページ)

切ボタンを押してから

1  押す

■■■01■■■
呼出音質

2 “モーニングコール”を選ぶ

 押す

■■■11■■■
モーニングコール

3  押す

モーニングコール
時刻登録

4 “設定”を選ぶ

 押す

モーニングコール
設定

5  押す

モーニングコール
OFF

現在の設定が表示されます。

6 “ON”を選ぶ

 押す

モーニングコール
ON 7:30

モーニングコールの時刻が表示されます。

7  押す

設定しました
7:30

モーニングコールを設定すると、 が表示されます。

解除するときは、手順6で“OFF”を選びます。
 が消灯します。

すでに登録してある時刻で簡単にモーニングコールを設定するには

- 使いたい子機でモーニングコールの時刻を登録してから行なってください。(144ページ)

切ボタンを押してから

2秒以上押し続ける

 キャッチ

 クリア

設定しました
7:30

モーニングコールを設定すると、 が表示されます。

モーニングコールを解除するには

- すでにモーニングコールが設定されている子機で行なってください。

切ボタンを押してから

2秒以上押し続ける

 キャッチ

 クリア

解除しました

モーニングコールを解除すると、 が消灯します。

お知らせ

- モーニングコールを使いたい子機で、現在時刻とモーニングコール時刻を登録しないと、モーニングコールはお使いいただけません。
- モーニングコールを設定した子機の現在時刻を変更すると、モーニングコールは解除されます。

お目覚めメロディをかえるには

切ボタンを押してから

1   押す



■■01■■
呼出音質

2 “モーニングコール”を選ぶ



■■11■■
モーニングコール

3   押す



モーニングコール
↓時刻登録

4 “メロディ選択”を選ぶ



モーニングコール
↓メロディ選択

5   押す



メロディ?
↓選んでください

現在設定されている音が鳴ります。

6 お目覚めメロディを選ぶ



選ぶたびに、メロディが鳴ります。

7   押す



設定しました

お目覚めメロディの種類 (8種類)

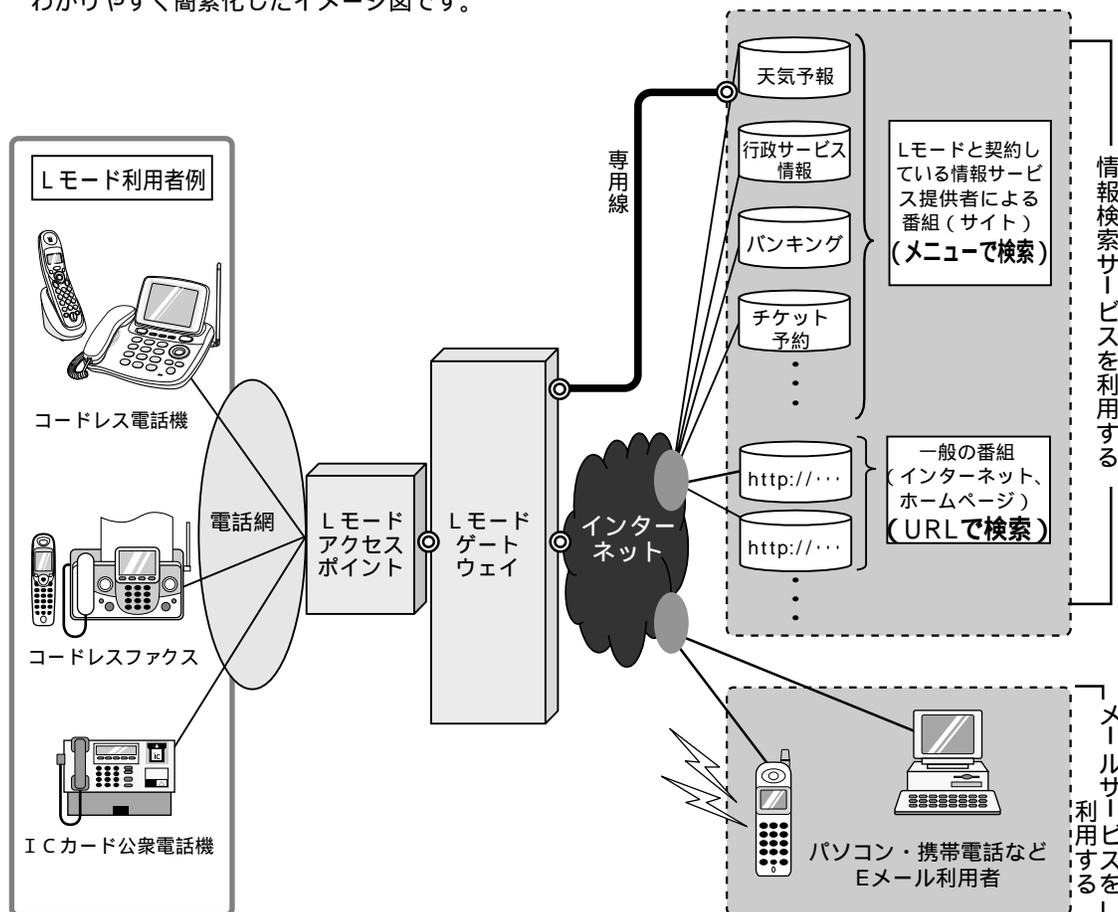
曲名
春～四季より～
森のくまさん
ユーモレスク
華麗なる大円舞曲
ラデツキー行進曲
G線上のアリア
花のワルツ
家路

お目覚めメロディを変更しただけでは、モーニングコールは設定されません。必ずモーニングコールの設定を行なってください。(145ページ)

Lモードとは、本商品を使って、情報検索サービスやメールサービス（Lメール）を手軽にお楽しみいただけるサービスです。Lモードは、ICカード公衆電話を使って、外出先からのご利用も可能です。Lモードを利用するには、当社とのLモード契約、および本商品での設定操作が必要です。（別途、Lモードのご利用には月額使用料と、ご利用時間に応じた通話料金が必要です。ご契約時の工事費は無料です。くわしいご利用条件などについては、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。）

Lモードのしくみ

わかりやすく簡素化したイメージ図です。



♪ ワンポイント

- Lモードゲートウェイ... Lモード利用者の認証を行ない、メールサービスや情報検索サービスを提供するサーバなどの総称。
- アクセスポイント..... Lモードのゲートウェイに接続するためのサーバがある拠点のこと。
- URL..... インターネット上に存在するホームページなどの場所を指します。インターネットにおける情報の「住所」にあたります。
- サイト..... Lモードで提供する情報やサービスがメニューに登録される単位のこと、または、登録される場所を指します。
- 番組..... 1サイトの中で提供される情報やサービスが、複数の項目に分かれている場合の各々の項目のこと。1サイトは、単数または複数の番組で構成されます。
- ホームページ..... インターネットを利用した文字や画像の情報画面の総称。

「モード」

Lモードをご利用になる前に必ずお読みください

親機で、簡単なボタン操作でLモードゲートウェイに接続し、Lモードのサービス（情報検索サービスやLメールサービス）を利用することができます。子機では利用できません。

Lモード対応端末同士はもちろん、インターネットを経由して、パソコンや携帯電話ともメールの送受信が可能です。送受信できる文字数は、宛先は最大半角50文字、題名は最大全角30文字/半角60文字、本文は最大全角500文字/半角1000文字までとなります。

Lモードゲートウェイに新着メールがあると、Lメールボタンが点滅し、液晶画面にその旨をお知らせします。さらに、通知音が鳴ります。

トップメニューから画面を見ながらお好きなメニューを選択することによって、さまざまなサイトを利用することができます。

URLを入力して、メインメニュー以外のインターネットホームページを見ることができます。

(表示されるページサイズは最大約10Kバイト)

♪ ワンポイント

Lモードご契約時のお客様のメールアドレスは「お客様の電話番号@pipopa.ne.jp」になります。「お客様の電話番号」部分は変更することが可能です。

ご契約後、迷惑メール対策として、「お客様の電話番号」の部分を、お客様任意の英数字の組み合せによるメールアドレスに変更していただくことをおすすめします。

くわしくは当社の「Lモードサービスの説明書」をご覧ください。

「 接続中」が点灯中(メール送信中、受信中を含む)は、Lモードゲートウェイと接続中です(通話料金がかかっています)。

このときは“話し中”となり、電話機としてご利用になることはできません。

Lモードゲートウェイとの接続を切断したい時は、再度  を押してください。「 接続中」表示は消えますが、切断後も表示していた画面は保たれます。

Lモードの操作を中止したいときは、再度  を押してください。通常状態に戻ります。

一定時間通信しないと、Lモード設定の「無通信監視時間の設定」(155、157~158ページ)やLモードゲートウェイの機能によって、最大約30分で回線が切断されます。

接続されていない状態でも、操作中、必要に応じて再度接続が行なわれます。

メールを送信または受信するときに、Lモードゲートウェイに接続します。Lモードゲートウェイと接続してメールを送信または受信した後は、自動的に接続を切断します。

宛先が入力されないか、メールを送信することができません。また、宛先、題名、本文のいずれかを入力すれば、保存することができます。

メール作成中に  を押すと、「編集中の内容は破棄されます 終了しますか?」と表示されます。

メール作成を中止するときは、「はい」を選び、機能/決定ボタンを押すか、再度  を押してください。

Lモード対応のホームページ以外は正しく表示できない場合があります。また、表示可能な最大サイズ(約10Kバイト)を超えたホームページは表示できません。(「ページサイズオーバーです」と表示。)

GIF形式以外の画像は表示されず、画像位置に  マークが表示されます。また、GIF形式でも表示できない場合があります。GIFとは、カラー静止画像ファイルの形式を指します。

「写真Lメール」サービスをご利用できます。

「写真Lメール」サービスとは、Lモード利用者やパソコン、携帯電話をお使いの方との間で写真などの画像が添付されたメール(画像付きメール)の送受信ができるサービスです。

写真Lメールの送信は、送信機能に対応した端末から、写真などの画像を添付したメールを送信します。本商品は送信機能に対応していませんので送信できません。

受信した画像のLモードゲートウェイでの保存期間は14日間です。

メッセージとそのURL付きの通知メールを受け取り、そのURLにアクセスして、送られてきた画像を見ることができます。ただし、見るだけでは保存されませんので、保存したい場合は画面メモの操作を行なってください。(画面メモ 202ページ)

送られてきた画像の大きさや画像形式は、本商品に合わせて自動的に変換されます。

写真Lメールなどの画像がうまく表示できないことがあります。また、画像によっては、見えにくいことがあります。

利用できる文字数は、宛先は最大半角50文字、題名は最大全角30文字/半角60文字、本文は最大全角500文字/半角1000文字までです。

(2004年9月現在)



ご注意

Lモードのご利用にあたり、契約お申し込み後、必ず、ご利用開始日に152～153ページの設定操作を行なってください。Lモードをご利用にならない場合、153ページのメール通知の設定を「OFF(解除)」に変更してください。

1つの回線には、Lモード対応の機器を1台接続することができます。複数台接続すると、正しく動作しない場合があります。

ファクスに接続したり、ホームテレホンや構内交換機(PBX)の内線としてお使いになる場合は、Lモードをご使用になれません。

ISDN回線をご使用のときは、Lモード対応のアナログポートをもったTA(ターミナルアダプタ)が必要です。くわしくは、TAのメーカーにお問い合わせください。

回線の状態によっては、まれにLモードゲートウェイとの接続が切断されることがあります。

また、Lモードゲートウェイ接続中に、キャッチホンやキャッチホンが入っても、応答はできません。また着信通知により、回線が乱れたり、回線が切断される場合があります。

Lモードゲートウェイ接続に失敗した場合や、Lモードゲートウェイ接続中に、通信状況などにより接続できない場合がまれにあります。メールの送受信および情報検索ができない場合でも、通話料が発生します。

Lモードゲートウェイとの接続を完了するまでに、回線の状態にもよりますが、通常20～40秒程度かかります。

サイト/ホームページの内容は、一般に著作権法で保護されています。

これらのサイト/ホームページから本商品に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売、再配布することはできません。

本商品に保存されている内容(メール、画像メモ)やお気に入りなどの登録内容は、電源アダプタが外れたり、停電などで電源が切れても保存されています。

しかし、本商品の故障、修理やその他の取り扱いによって消失することがありますので、登録内容や重要な内容は、控えをとっておくことをおすすめします。

停電時は、Lモードをご利用になれません。

LモードゲートウェイでのLメールの保存期間は「14日間」、保存件数は「200件」です。

14日間を超えたメールは、Lモードゲートウェイから自動的に削除されます。

本商品では「Sメール」はご利用になれません。INSネット用のSメール対応の電話機をお使いください。

添付ファイルの送受信はできません。

情報検索サービスをご利用になる際、お客様を識別するために、Lモードゲートウェイが設定するユーザーID(名前や電話番号ではありません)や地域識別コード、ブラウザバージョンなど、お使いの電話機に関する情報が、情報サービス提供者に通知されることがあります。

情報検索サービスを終了するときは、必ず、Lモードゲートウェイとの接続を切断してください。また、情報検索サービスご利用後は、Lモードゲートウェイとの接続が切断されているかお確かめください。(■接続中 消灯)

情報検索サービスを利用して、サイト/ホームページを表示中、■接続中が消灯しているときに電話がかかってくると、表示中のサイト/ホームページは終了します。

このとき電話を受けることはできますが、通話終了後、元の表示画面に戻ることはできません。メール操作やコンテンツ閲覧時は、画面が切りかわったことを確認してから、次の操作を行なってください。

VoIP機器(ルータなど)のアナログポートに接続すると、Lモードがご利用できなくなる場合があります。VoIP機器(ルータなど)のメーカーにお問い合わせください。

本商品で表示できない絵文字などは「■」と表示されます。表示できる絵文字は67～69ページをご覧ください。

題名、本文が受信可能文字数を越えた場合、末尾に「*」もしくは「**」と表示されます。

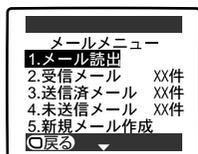
親機でこんなことができます

メールサービス(Lメール)を利用する(161ページ~)

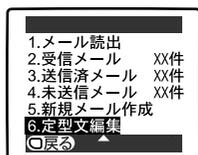
を押すと、メールメニューが表示され、下記のメール操作を行なうことができます。(送受信できる文字数は、宛先は最大半角50文字、題名は最大全角30文字/半角60文字、本文は最大全角500文字/半角1000文字までとなります。)

メールメニュー

を1回押す、または の後に、を押すことにより表示されるLメールの画面です。



・
・
・



<メールメニュー>

1.メール読出 (以下のことができます。)

Lモードゲートウェイがお預かりしているお客様宛のメールを受信します。
メールを受信して読む(167ページ)

2.受信メール (以下のことができます。)

受信メールを読み直す(170ページ)
受信メールの返事を送る(171ページ)
受信メールを他の宛先に転送する(172ページ)
受信メールの差出人を電話帳に新規登録する(173ページ)
受信メールの差出人を電話帳の既存データに追加登録する(174ページ)
受信メールを一件ずつ消去する(175ページ)
受信メールを全件消去する(175ページ)
受信メールを保護する(176ページ)

3.送信済メール (以下のことができます。)

送信済メールを読み直す(179ページ)
送信済メールを編集して送信する(180ページ)
送信済メールの宛先を電話帳に新規登録する(181ページ)
送信済メールの宛先を電話帳の既存データに追加登録する(182ページ)
送信済メールを一件ずつ消去する(183ページ)
送信済メールを全件消去する(183ページ)

4.未送信メール (以下のことができます。)

未送信メールを読み直す(186ページ)
未送信メールを編集して送信する(187ページ)
未送信メールをそのまま送信する(188ページ)
未送信メールを一括送信する(188ページ)
未送信メールを一件ずつ消去する(189ページ)
未送信メールを全件消去する(189ページ)

5.新規メール作成 (以下のことができます。)

新規メールを作成して送信する(161ページ)
作成したメールを保存する(162ページ)

6.定型文編集 (以下のことができます。)

メール作成時に便利な独自の定型文を編集することができます。(166ページ)



親機でこんなことができます

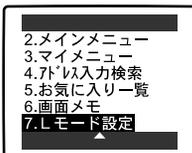
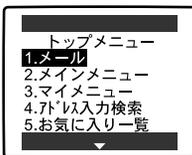
情報検索サービスを利用する (192ページ～)

 を押すとトップメニューが表示されます。トップメニューからお好きなメニューを選択することによって、さまざまなサイトを利用することができます。メインメニュー以外のインターネットホームページを見ることもできます。(表示されるページサイズは最大約10Kバイト)

トップメニュー

 を押すことにより、表示されるLモードの画面です。

トップメニューから以下の操作ができます。



<トップメニュー>

1. メール

メールメニューを表示します。(150ページ)

2. メインメニュー

便利なメニューが用意されたサイトに接続します。(192ページ)

3. マイメニュー

よく利用するサイトをマイメニューに登録しておく、ここから簡単な操作で接続できます。(196ページ)

4. アドレス入力検索

URLを入力して、さまざまなインターネット/ホームページに接続することができます。(197ページ)

5. お気に入り一覧

よく利用するサイト/ホームページをお気に入りに登録しておく、簡単に接続できます。(198～201ページ)

6. 画面メモ

サイト/ホームページの表示内容を保存しておき、Lモードゲートウェイに接続せず、後から何度も見直すことができます。(202～203ページ)

7. Lモード設定

Lモードの利用に関する設定を確認したり、変更したりすることができます。(155～159ページ)

はじめてLモードを利用する

はじめてLモードをご利用になる場合には、Lモードのご契約**1**と本商品での設定操作**2**と**3**が必要です。

1～**3**の操作を行なわないと、Lモードをご利用になれません。

情報検索サービスのみご利用の場合や、メッセージ到着お知らせ機能を利用せずにLメールをご利用になりたい場合でも、153ページの**3**の操作は、行なってください。

1 当社とLモードをご契約ください。

「Lモード」の申し込みが必要です。

(月額使用料が必要です。)

— お申し込み・お問い合わせは —

局番なしの「116番」または当社のサービス取扱所へご相談ください。

お申し込みの後、ご利用開始日に、必ず、右の『**2** Lモードのご利用に必要な情報をダウンロードします。』と153ページの『**3** メール通知の設定を行ないます。』の設定を行なってください。

上記の設定操作をしておかないと、送られてくるデータを受信できません。

また、Lモードを利用しないときは設定しないでください。

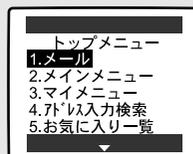
Lモードが利用できない場合や、電源アダプタを抜いたり、リセットした場合、停電や引越した場合は、端末機器自動設定を行なってください(156ページ)。また、その他のLモード設定もやり直してください。

2 Lモードのご利用に必要な情報をダウンロードします。

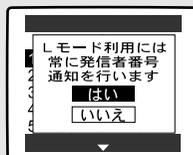
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

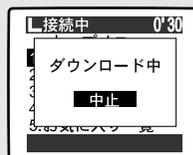
1



2



3



自動的にLモードゲートウェイに接続し、アクセスポイント電話番号を取得します。中止したいときは、「接続中」もしくは「ダウンロード中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

「ダウンロードが終了しました」と表示されたら

4



押す

▶ 続けて、次ページの設定の操作を、必ず行ってください。

お知らせ

●手順1のかわりに、を押して手順3から操作することもできます。

●「接続中」もしくは「ダウンロード中」と表示されている間は、親機を電話機としてご利用になることができません。



(親機)

3 メール通知の設定(メッセージ到着お知らせ設定)を行ないます。

■お買い上げ時は「ON」(設定)になっています。
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 押す

2 押す

3 押す

現在の設定状態が表示されます。

4 “ON” を選ぶ

5 押す

解除するときは、手順4で“OFF”を選びます。

■ メッセージ到着お知らせ機能とは

Lモードゲートウェイにメールが蓄積されると、本商品に通知される機能です。メッセージ到着お知らせがあると親機の液晶画面に「新着メール」と表示します。(登録料はかかりません。使用料はLモードの基本料金に含まれます。)

(例) 親機



さらに、親機の が点滅し、通知音が鳴ります。親機でメールを受信してください。

(167ページ)

「新着メール」の表示が消えます。

メッセージ到着お知らせがあると親機の液晶画面に「新着メール」と表示されますが、約1分間何も操作を行なわないと、バックライトが消灯します。

切断/停止



を押すたびに、点灯/消灯します。

「メール」



ご注意

Lモードゲートウェイと接続されていないときで、情報検索やメール操作中にメッセージ到着お知らせがあった場合、画面上に「新着メールがあります」と表示されます。通話中やLモードゲートウェイ接続中の場合は、通話終了後またはLモードゲートウェイとの接続が切断されてからメッセージ到着お知らせがあります。一部の地域によっては、メッセージ到着お知らせ機能をご利用いただけない場合があります。その場合は、「メール通知の設定」を「OFF」にしてLモードをご利用ください。(153ページ) くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。停電時、本商品の「メッセージ到着お知らせ機能」はご利用いただけません。また、「新着メール」の表示中に停電になると、表示は消えます。

 の点滅は、操作を行なうと、点灯にかわります。また、Lモードゲートウェイからのメッセージ消去情報を受信すると消灯します。

メール通知の設定操作を行なっても、Lモードに契約していないとLモードは利用できません。必ずLモードの契約後、ご利用開始日に設定操作を行なってください。

Lモードゲートウェイにメールが蓄積されているときに、電話をかけようとすると、受話器から「プッ、プッ」という音がしますが、電話は通常通りご利用いただけます。

停電中にかかってきた電話に出たときに、「ジャー」という音が聞こえることがあります。この場合は、いったん電話を切り、再度、呼出音が鳴ったら電話に出てください。

「転送でんわ」サービスをご利用になっているときは、Lモードをご契約になれません。また、「ボイスワープ」サービスをご利用の場合は、着信した電話の転送は行ないませんが、「解除忘れ警告音」が鳴らなくなる場合があります。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

切断/停止

Lモード利用中にドアホンの呼出音が鳴っても、ドアホンに応答することはできません。

を押して、Lモードを終了させてから、受話器をとると、ドアホンに応答することができます。



(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

Lモードサービスの利用に関する設定を確認したり、変更したりすることができます。

また、引越などによりこの電話機を移動した場合や、電源アダプタを抜いたり、停電があったとき、リセットを行なったときには、もう一度端末機器自動設定を行なう必要があります。その後、その他のLモード設定を行なってください。

Lモードの設定・確認項目

項目	内容
メール一覧設定 (右側)	受信メール一覧、送信済メール一覧および未送信メール一覧は、お買い上げ時は「題名表示」に設定されています。送受信相手がわかりやすい「アドレス表示」にもかえることができます。
画像表示設定 (156ページ)	サイトやホームページに含まれている画像を表示せずに文字だけが表示されるように設定することができます。 (お買い上げ時は「表示する」に設定されています。)
端末機器自動設定 (156ページ)	Lモードサービスを利用するときと同様に、各種設定項目をダウンロードします。 Lモードが利用できない場合や、引越した場合は、必ず、行なってください。
センター番号確認 (157ページ)	設定されているアクセスポイント電話番号を確認することができます。お買い上げ時は、「データはありません」と表示されます。
無通信監視時間 (157~158ページ)	Lモードゲートウェイと接続しているときに、一定の時間通信しないと、自動的に、回線が切断されるようになっています。 お買い上げ時は「3分」に設定されています。
パスワード解除 (159ページ)	Lモードを利用する際、Lモードゲートウェイとの接続にパスワードを設定することができます。 設定したパスワードを保存/解除することができます。 パスワードの設定は、Lモードゲートウェイの機能です。くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

メールの一覧設定を行なうには

子機ではできません。

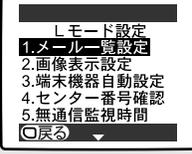
受話器を置いた状態で

- 

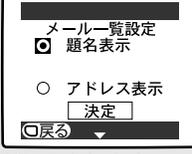
1 押す


- 

2 2回 押す


- 

3 押す



現在の設定状態が表示されます。
- 

4 どちらかを選ぶ


- 

5 押す


- 6 上下左右ボタンで“決定”を選び、機能/決定ボタンを押す

▶ トップメニューに戻ります。

お知らせ

- メールの一覧設定をかえると、設定変更が受信メール一覧(168ページ)、送信済メール一覧(177ページ)および未送信メール一覧(184ページ)に反映されます。個別に設定することはできません。

Lモード

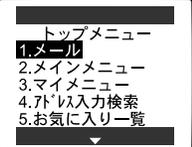
Lモード設定 (つづき)

画像表示設定を行なうには

子機ではできません。

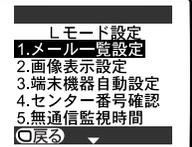
受話器を置いた状態で

1  押す



トップメニュー
1.メール
2.メインメニュー
3.マイメニュー
4.7ド入力検索
5.お気に入り一覧

2  2回 押す



Lモード設定
1.メール一覧設定
2.画像表示設定
3.端末機器自動設定
4.センター番号確認
5.無通信監視時間
戻る

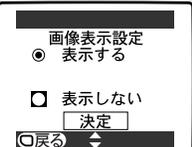
3  押す



画像表示設定
 表示する
 表示しない
決定
戻る

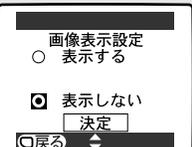
現在の設定状態が表示されます。

4 どちらかを選ぶ

画像表示設定
 表示する
 表示しない
決定
戻る

5  押す



画像表示設定
 表示する
 表示しない
決定
戻る

6 上下左右ボタンで“決定”を選び、機能/決定ボタンを押す

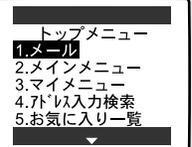
▶トップメニューに戻ります。

端末機器自動設定を行なうには

子機ではできません。

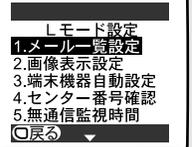
受話器を置いた状態で

1  押す



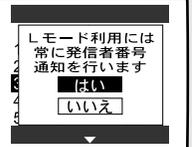
トップメニュー
1.メール
2.メインメニュー
3.マイメニュー
4.7ド入力検索
5.お気に入り一覧

2  2回 押す



Lモード設定
1.メール一覧設定
2.画像表示設定
3.端末機器自動設定
4.センター番号確認
5.無通信監視時間
戻る

3  押す



Lモード利用には常に発信者番号通知を行います
はい
いいえ

4  押す



接続中 0'30
接続中
中止

中止したいときは、「接続中」もしくは「ダウンロード中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

「ダウンロードが終了しました」と表示されたら

5  押す

▶手順1に戻ります。

お知らせ

- 画像表示設定を“表示する”に設定しても、GIF形式以外の画像データは表示できません。また、GIF形式であっても、表示できない場合があります。GIFとは、カラー静止画像ファイルの形式を指します。
- 端末機器自動設定操作中は、電話をかけたり、受けたりすることはできません。



アクセスポイントの電話番号を確認するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押す

トップメニュー

- 1.メニュー一覧設定
- 2.メインメニュー
- 3.マイメニュー
- 4.7d'を入力検索
- 5.お気に入り一覧

2



2回 押す

Lモード設定

- 1.メニュー一覧設定
- 2.画像表示設定
- 3.端末機器自動設定
- 4.センター番号確認
- 5.無通信監視時間

戻る

3



押す

センター番号

0570123XXX

OK

戻る

アクセスポイントの電話番号が登録されていないときは、「データはありません」と表示されます。(224ページ)

4



押す

▶トップメニューに戻ります。

無通信監視時間を確認するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押す

トップメニュー

- 1.メニュー一覧設定
- 2.メインメニュー
- 3.マイメニュー
- 4.7d'を入力検索
- 5.お気に入り一覧

2



2回 押す

Lモード設定

- 1.メニュー一覧設定
- 2.画像表示設定
- 3.端末機器自動設定
- 4.センター番号確認
- 5.無通信監視時間

戻る

3



押す

無通信監視時間

03分

決定

戻る

現在の設定時間が表示されています。

設定時間を確認したら

4

“決定”を選ぶ



無通信監視時間

03分

決定

戻る

5



押す

▶トップメニューに戻ります。

お知らせ

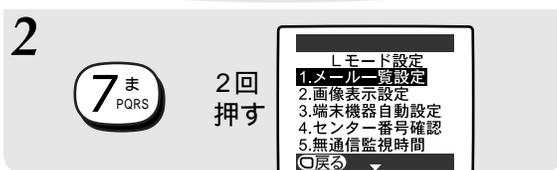
- アクセスポイントへの無通信監視時間(155ページ)を1~10分または無監視に設定することができません。(158ページ)“無監視”に設定した場合は、無通信状態での回線切断は行ないませんが、Lモードゲートウェイにより約30分で切断されます。

Lモード設定 (つづき)

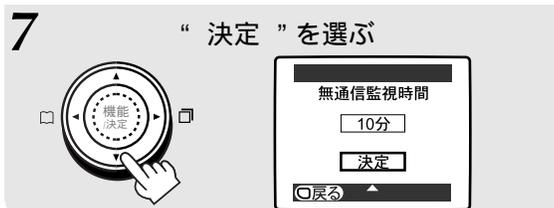
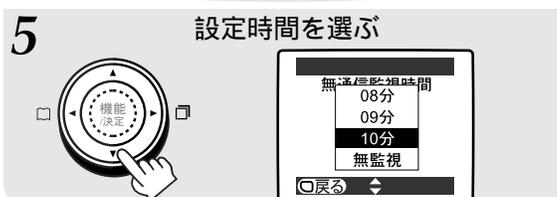
無通信監視時間を設定するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



現在の設定時間が表示されています。



▶ トップメニューに戻ります。

お知らせ

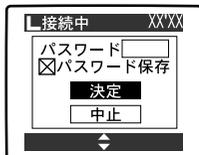
- アクセスポイントへの無通信監視時間（155ページ）を1～10分または無監視に設定することができます。“無監視”に設定した場合は、無通信状態での回線切断は行ないませんが、Lモードゲートウェイにより約30分で切断されます。



(親機)

Lモードをご利用の際、Lモードゲートウェイとの接続にパスワードを設定することができます。パスワードは、契約回線ごとに1つであり、数字4桁となっています。ご契約時、Lモードのパスワードは「0000」になっています。くわしくは、「Lモードサービスの説明書」をご覧ください。
パスワードを設定すると、親機でメールやLモードサービスをご利用の際、パスワードを入力する画面が表示されますので、パスワードを入力してから、サービスをご利用ください。

パスワード入力するには

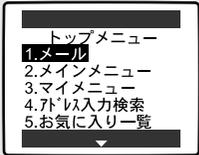
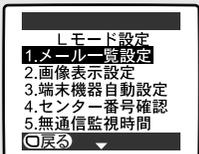
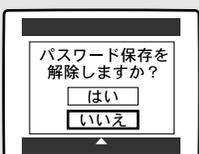
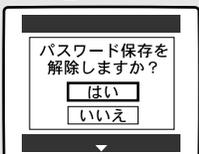


パスワード入力画面が表示されたら、を押して4桁のパスワードを入力します。
入力したら、再度 を押し、“決定”を選んで を押します。

パスワード保存を解除するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

- 1 押す 
- 2 2回押す 
- 3 2回押す 
- 4 “はい”を選ぶ  
- 5  押す

▶トップメニューに戻ります。

お知らせ

- パスワードを保存していても、パスワードを変更すると、再度パスワード入力画面が表示されます。新しいパスワードを入力して、再度パスワードを保存してください。
- パスワードを設定しなくても、サイトに接続したときに、パスワード入力画面が表示されることがあります。そのときは、「0000」と入力してください。
- 上記と異なるパスワード入力画面が表示されることがあります。その際は画面の指示にしたがってください。くわしくは、情報サービス提供者にお問い合わせください。
- Lモードゲートウェイでパスワード設定を行ない、パスワードを保存しているとき、停電や電源アダプタが外れると、パスワードの保存が解除されます。再度サイト等に接続し、パスワードの保存をしてください。
- パスワードはお忘れにならないように控えをとり、大切に保管することをおすすめします。パスワードを忘れてしまったときは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。
- パスワードが保存されていない状態で、パスワード保存の解除を行なうと、「パスワードは保存されていません」のエラー表示がでます。



Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

Lモードゲートウェイに新着メールが蓄積されると、親機はメール通知音が鳴り、お知らせします。メール通知音の音量や種類は設定できます。お買い上げ時のメール通知音の種類は「電子音」、音量は「4」に設定されています。子機では利用できません。

メール通知音の種類をかえるには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

- 1 押す
機能メニュー
- 2 押す
音の設定
1. 呼出音選択
2. 呼出音量
3. メール通知音選択
4. メール通知音量
5. 保留音選択
6. ワロート曲確認
- 3 押す
メール通知音選択
選択してください
前の音
次の音
- 4 押す
メール通知音を選ぶ
メール通知音選択
選択してください
前の音
次の音
- 5 押す
メール通知音選択
設定しました

親機のメール通知音の種類

オルゴール
電子音
森の声

メール通知音量をかえるには

親機のメール通知音量を「4」から「1」の4段階と「消音」に設定することができます。子機ではできません。

受話器を置いた状態で

- 1 押す
機能メニュー
- 2 押す
音の設定
1. 呼出音選択
2. 呼出音量
3. メール通知音選択
4. メール通知音量
5. 保留音選択
6. ワロート曲確認
- 3 (例) “音量4” のとき
 押す
メール通知音量
4
- 4 押す
メール通知音量を選ぶ
(例) “音量3” のとき
4 ⇄ 3 ⇄ 2 ⇄ 1 ⇄ 消音
- 5 押す
メール通知音量
設定しました

消音を解除するときは、上記と同じ操作を行ない手順4で、音量1~4のいずれかを選んでください。



(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

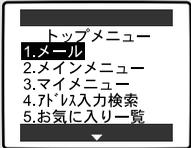
メールを送るもっとも基本的な方法は、新規メールを作成してすぐに送信する方法です。親機の電話帳にメールアドレスを登録しておく、電話帳を利用して宛先入力やメール送信ができます。(163~164ページ) 送信したメールは、送信済メール(177ページ)として保存されます。送信済メールは未送信メール(184ページ)と合わせて最大30件まで保存されます。

新規メールを作成して送信するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 押す



トップメニュー
1.メール
2.メインメニュー
3.マイメニュー
4.7ド入力検索
5.お気に入り一覧

2 押す



メールメニュー
1.メール読出 3件
2.受信メール 4件
3.送信済メール 2件
4.未送信メール 2件
5.新規メール作成

3 押す



メール作成
宛先

4 押す



宛先入力 残 50

5 宛先を入力し、機能/決定ボタンを押す
(最大50文字)
(63~72ページ)
電話帳を利用して、宛先を入力することもできます。(163ページ)

6 “ 題名 ” を選ぶ



メール作成
宛先
[hatsue_saito@XXX.n]
題名

7 押す



題名入力 残 60

8 題名を入力し、機能/決定ボタンを押す
(最大 全角30文字/半角60文字)
(63~72ページ)
定型文を利用して、題名を入力することもできます。(165ページ)

9 “ 本文 ” を選ぶ



本文

次ページへ続きます。

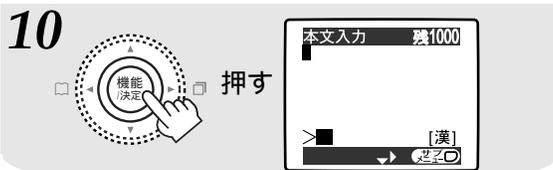
♪ ワンポイント

手順5で、送信する相手がLモード対応端末のときは、宛先に電話番号のみ入力、もしくは@以降を省略したアドレスを入力できます。(相手の設定状態によっては、送信しても、届かない場合があります。)

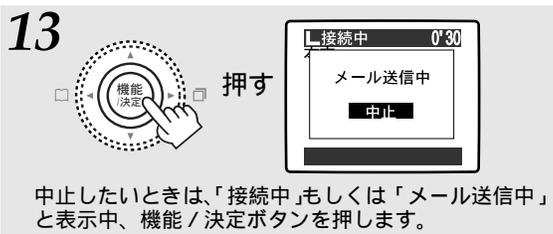
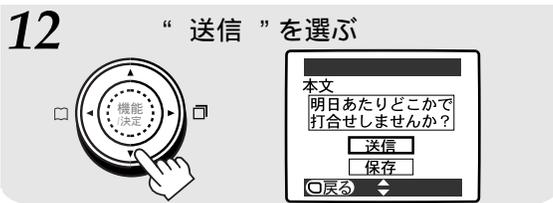
お知らせ

- 送信済メールおよび未送信メールが合計30件保存されていると、手順3で「送信メールが一杯です」と表示され、メールを作成することができません。不要なメールを消去してください。(183、189ページ)
- 宛先入力時に、定型文を利用することはできません。
- メール作成中に、メッセージ到着お知らせがあったときは、「新着メールがあります」と表示されます。そのときは、機能/決定ボタンを押すと、作成中の画面に戻ります。
- メール作成中に電話がかかってきたとき、電話を受けることができます。作成中のメールは未送信メールに保存されます。(184ページ)

メールを作成して送信する（つづき）



11 本文を入力し、機能/決定ボタンを押す
(最大 全角500文字/半角1000文字)
(63~72ページ)
定型文を利用して、本文を入力することもできます。(165ページ)



作成した新規メールを保存するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 161~162ページの手順1~11を行ない、本文を入力する



▶保存したメールは、未送信メールに保存されます。
(184ページ)

自分宛にメールを送ってみよう！

メールが送れるかどうかを試す為に、自分宛にメールを送ってみましょう。

「新規メールを作成して送信するには」(161ページ)の手順で新規メールを作成し、宛先にはお客様のメールアドレスを入力します。

Ｌモードご契約時のお客様のメールアドレスは「お客様の電話番号@pipopa.ne.jp」になります。

題名と本文は入力しなくても送信できます。

送信が終了したら、「メールを受信して読むには」(167ページ)の操作を行なってみましょう。

このとき、通話料が発生します。

お知らせ

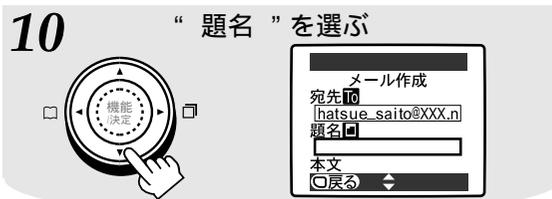
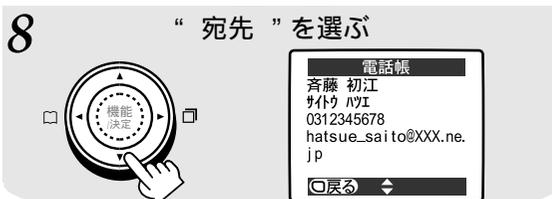
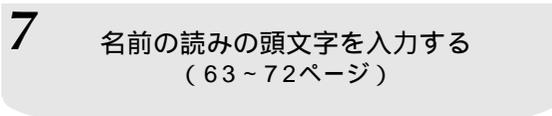
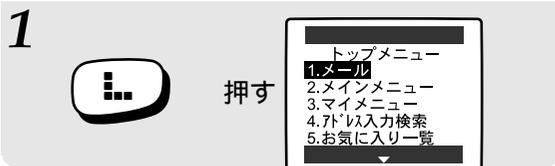
- メール作成中に、メッセージ到着お知らせがあったときは、「新着メールがあります」と表示されます。そのときは、機能/決定ボタンを押すと、作成中の画面に戻ります。
- メール作成中に電話がかかってきたとき、電話を受けることができます。作成中のメールは未送信メールに保存されます。(184ページ)



メール作成中に電話帳を利用して宛先を入力するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



▶ 161ページの手順7から続けて操作してください。

お知らせ

- メール作成中に、メッセージ到着お知らせがあったときは、「新着メールがあります」と表示されます。そのときは、機能/決定ボタンを押すと、作成中の画面に戻ります。
- メール作成中に電話がかかってきたとき、電話を受けることができます。作成中のメールは未送信メールに保存されます。(184ページ)
- 手順8で、メールアドレスを登録していない相手を選ぶと、手順9で「宛先」欄に電話番号が表示されますが、Lモード対応端末以外には、送信しても、届きません。また、Lモード対応端末でも、相手の設定状態によっては、送信しても、届かない場合があります。

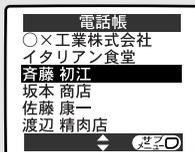
メールを作成して送信する(つづき)

電話帳から宛先を選び、メールを作成するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

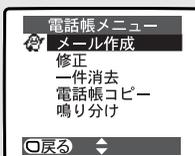
1 メールを送りたい相手を選ぶ



2 押す



3 押す



4 押す



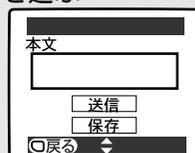
5 押す



6 題名を入力し、機能/決定ボタンを押す (最大 全角30文字 / 半角60文字) (63~72ページ)

定型文を利用して、題名を入力することもできます。(165ページ)

7 “本文”を選ぶ



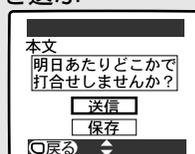
8 押す



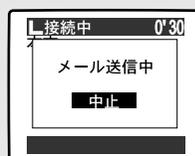
9 本文を入力し、機能/決定ボタンを押す (最大 全角500文字 / 半角1000文字) (63~72ページ)

定型文を利用して、本文を入力することもできます。(165ページ)

10 “送信”を選ぶ



11 押す



中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

♪ ワンポイント

手順1のあとで を押し、メールを作成することもできます。そのときは、手順4から操作してください。

お知らせ

- メール作成中に、メッセージ到着お知らせがあったときは、「新着メールがあります」と表示されます。そのときは、機能/決定ボタンを押すと、作成中の画面に戻ります。
- メール作成中に電話がかかってきたとき、電話を受けることができます。作成中のメールは未送信メールに保存されます。(184ページ)

**題名作成中に定型文を利用するには**

子機ではできません。

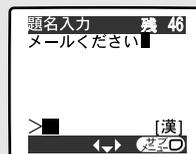
受話器を置いた状態で

1 161ページの手順1~7を行なう**2**  押す**3**  押す

定型文の一覧が表示されます。

4 挿入したい定型文を選ぶ

定型文を編集することもできます。(166ページ)

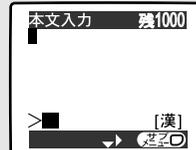
5  押す

▶ 定型文が挿入されます。161ページの手順8に戻ります。続けて操作してください。

本文作成中に定型文を利用するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 161~162ページの手順1~10を行なう**2**  押す**3**  押す

定型文の一覧が表示されます。

4 挿入したい定型文を選ぶ

定型文を編集することもできます。(166ページ)

5  押す

▶ 定型文が挿入されます。162ページの手順11に戻ります。続けて操作してください。

お知らせ

● 定型文の文字数も、題名、本文のそれぞれの文字数に含まれます。



(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

メールの題名を入力するときや、メールを本文入力するときに便利な定型文は、あらかじめ10種類登録されていますが、他の文にかえることができます。

定型文を編集するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押す

トップメニュー

- 1.メール
- 2.メインメニュー
- 3.マイメニュー
- 4.7d'li入力検索
- 5.お気に入り一覧

2



押す

メールメニュー

- 1.メール読出
- 2.受信メール 3件
- 3.送信済メール 4件
- 4.未送信メール 2件
- 5.新規メール作成
- 戻る

3



2回
押す

定型文編集

- 1.tel:--
- 2.住所:--
- 3.mailto:@
- 4.メールください
- 5.TELください
- 6.ありがとうございます
- 戻る

定型文の一覧が表示されます。

4 編集したい定型文を選ぶ



定型文編集

- 1.tel:--
- 2.住所:--
- 3.mailto:@
- 4.メールください
- 5.TELください
- 6.ありがとうございます
- 戻る

5



押す

定型文編集 残 52

所:--

> [漢]

6

定型文を編集する
(最大 全角30文字 / 半角60文字)
(63~72ページ)

7



押す

定型文編集

- 1.tel:--
- 2.住所:埼玉県所沢市
- 3.mailto:@
- 4.メールください
- 5.TELください
- 6.ありがとうございます
- 戻る

▶登録が完了すると、定型文の一覧に戻ります。

お買い上げ時に登録されている定型文一覧

定型文	
1	tel:--
2	住所:--
3	mailto:@
4	メールください
5	TELください
6	ありがとうございました
7	今日は何時ごろ帰る
8	OKです。
9	NGです。
0	Thank you!

1~3の定型文は、自分専用の定型文に編集してお使いになると、より便利です。



(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

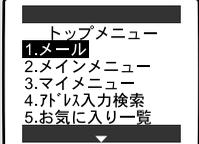
お客様宛のメールは、Lモードゲートウェイに蓄積されます。新しいメールが到着したことをお知らせする「新着メールがあります」という文字が親機の液晶画面に表示(メッセージ到着お知らせ機能)されたら、メール受信の操作を行なってください。受信したメールは受信メールに保存され、すぐに読むことができます。

メールを受信して読むには

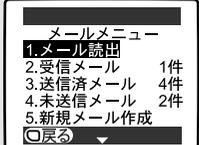
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

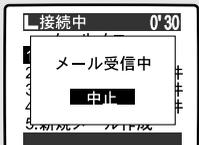
1  押す



2  押す



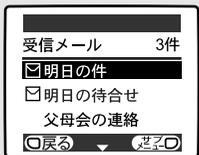
3  押す



中止したいときは、「接続中」もしくは「メール受信中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

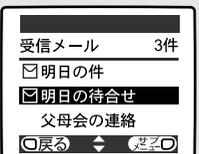
「メールを受信しました」と表示されたら

4  押す



受信メールの一覧が表示されます。(168ページ)

5 読みたいメールを選ぶ

6  押す

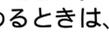


受信メールの内容が表示されます。
くわしくは、169ページをご覧ください。

内容を確認したら

7  押す



▶他のメールを読むときは、上下左右ボタンで目的の受信メールを選び、手順5~7をくり返し行なってください。切断/停止
終わるときは、を押してください。

題名は最大全角30文字/半角60文字、本文は最大全角500文字/半角1000文字まで受信できます。題名、本文が受信可能文字数を超えた場合、末尾に「*」もしくは「**」と表示されます。

♪ワンポイント

手順1~3のかわりに  を2秒以上押しでもメールを受信することができます。そのときは、手順4から操作してください。

お知らせ

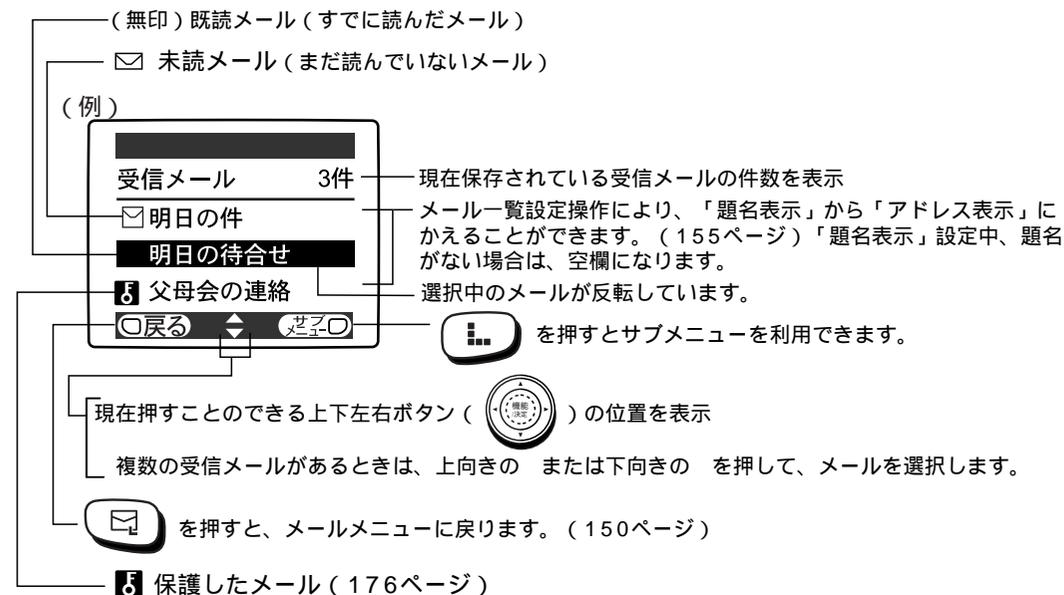
- 未読メールおよび保護した受信メールが合計60件保存されていると、手順3で「受信メールが一杯です」と表示され、メールを受信することができません。未読メールを読むか、保護している受信メールを解除してください。(170、176ページ)
- 保存できる受信メールは60件までです。60件を超えるメールを受信したときは、未読メールと保護した受信メール以外のメールが古いものから自動的に削除されます。
- 新着メールがないときは、手順3の後に「新着メールはありません」と表示されます。機能/決定ボタンを押してください。新着メールがなくても通話料はかかります。
- Lモードゲートウェイにメールが蓄積されているときに、電話をかけようとすると、受話器から「ブッ、ブッ」という音がしますが、電話は通常通りご利用いただけます。

メールを受信する (つづき)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

受信したメールは、受信メールとして最大60件保存されます。60件を超えると、未読メールと保護した受信メール以外の古い受信メールから自動的に消去されます。大切な受信メールは保護するようにしてください。(保護件数は最大30件)(176ページ)

受信メール一覧画面の見方 (子機ではできません。)



受信メール一覧から「サブメニュー」を利用して、下記の4つの操作が可能です。

- 返信.....選択中の受信メールに返事を出します。(171ページ)
- 転送.....選択中の受信メールを他の宛先に転送します。(172ページ)
- 電話帳登録...選択中の受信メールの差出人(メールアドレス)を電話帳に登録します。(173~174ページ)
- 全件消去.....受信メール一覧内のメールを全部まとめて消去します。(175ページ)

受信メールを一件ずつ消去、保護/解除したいときは、受信メールの内容を表示させてから操作します。(175、176ページ)



受信メール内容表示画面の見方

1

差出人（電話帳に名前とアドレスを登録している場合は、名前を表示。登録していない場合は、アドレスを表示。）

受信した日時を表示（Lモードゲートウェイにメールが到着した日時。）

(例)



保存している全受信メール中、何番目に新しいメールであるかを表示。（ここでは、全3件中、2番目に新しいメールであることを表示。）

保護している受信メールのとき表示

を押すとサブメニューを利用できます。

現在押すことのできる上下左右ボタン（）の位置を表示

本文が一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きの を押してください。複数の受信メールがあるときは、右向きの を押すと、日時の古いメールを表示します。逆に左向きの を押すと、新しい受信メールを表示します。

を押すと、受信メール一覧に戻ります。（168ページ）

本文（一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きの を押してください。）

題名（題名がない場合は、空欄）

受信メールから「サブメニュー」を利用して、下記の5つの操作が可能です。

返信.....返事を出します。（171ページ）

転送.....表示中のメールを他の宛先に転送します。（172ページ）

電話帳登録...表示中のメールの差出人（メールアドレス）を電話帳に登録します。（173～174ページ）

一件消去.....表示中のメールを消去します。（175ページ）

保護/解除...消去してはいけないメールとして保護します。（176ページ）

受信メールを全部まとめて消去したいときは、受信メール一覧から操作します。（175ページ）

題名は最大全角30文字/半角60文字、本文は最大全角500文字/半角1000文字まで受信できます。題名、本文が受信可能文字数を超えた場合、末尾に「*」もしくは「**」と表示されます。

お知らせ

●受信メール本文中に電話番号やメールアドレスやURLが含まれているときは、簡単に電話をかけたり、メールを送信したり、サイト/ホームページを見ることができます。（190～191ページ）

※1…受信メールのアドレスの@の前が電話番号のときは、電話帳にその電話番号と名前が登録されていると、メールアドレスが登録されていなくても、名前が表示されます。

受信メールを利用する

未読メール（まだ読んでいないメール）を読む場合も下記操作を行なってください。

受信メールの内容を読み直すには

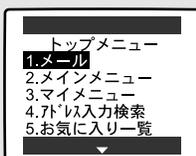
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



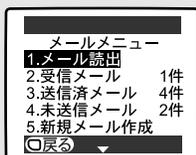
押す



2



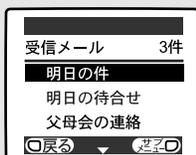
押す



3



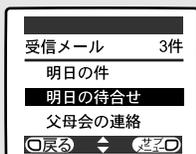
押す



受信メールの一覧が表示されます。

4

読み直したいメールを選ぶ



5



押す



受信メールの内容が表示されます。
本文を読むときは、下向きの方の▽を押します。



(新しいメール)

(古いメール)

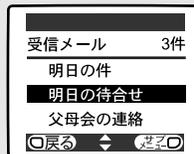
複数の受信メールがあるときは、右向きの方の▶を押すと、
日時が古いメールを表示します。
逆に左向きの方の◀を押すと、新しいメールを表示します。

内容を確認したら

6



押す



▶他のメールを読むときは、上下左右ボタンで目的の受信メールを選び、手順4～6をくり返し行なってください。

題名は最大全角30文字 / 半角60文字、本文は最大全角500文字 / 半角1000文字まで受信できます。題名、本文が受信可能文字数を超えた場合、末尾に「*」もしくは「**」と表示されます。

♪ワンポイント

手順1～3のかわりに   と押しても、

受信メールの一覧を表示することができます。
そのときは、手順4から操作してください。



受信メールの返事を送るには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



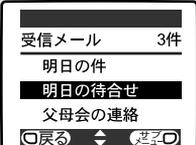
1 あ @ **2** か ABC と押す



受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

受信メールの一覧が表示されます。

2 返事を送りたい受信メールを選ぶ

受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

3



押す



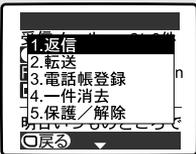
受信メール 2/3件
12/24 13:00
hatsue_saito@XXX.n
明日の待合せ
明日いつものところで
戻る

受信メールの内容が表示されます。

4



押す



1. 返信
2. 転送
3. 電話帳登録
4. 一件消去
5. 保護/解除
戻る

5

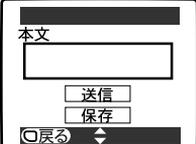
1 あ @ 押す



メール作成
宛先 hatsue_saito@XXX.n
題名 Re: 明日の待合せ
本文
戻る

題名に「Re:」が付きます。

6 “本文”を選ぶ

本文
送信
保存
戻る

7



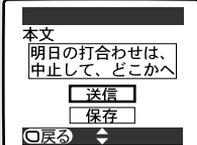
押す



本文入力 残り1000
[漢]
戻る

8 本文を入力し、機能/決定ボタンを押す
(最大 全角500文字/半角1000文字)
(63~72ページ)
定型文を利用して、本文を入力することもできます。(165ページ)

9 “送信”を選ぶ

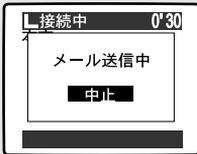



本文
明日の打合せは、
中止して、どこかへ
送信
保存
戻る

10



押す



接続中 0'30
メール送信中
中止

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶ 返信したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

♪ ワンポイント

手順1のかわりに  **2** か ABC と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。
手順2の後で  を押し、返事を送ることもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

- 送信済メールおよび未送信メールが合計30件保存されていると、手順5で「送信メールが一杯です」と表示され、メールを作成することができません。不要なメールを消去してください。(183、189ページ)
- 作成した返信メールを保存する場合は、手順9で“保存”を選んでください。未送信メールに保存されます。(184ページ)
- 返信するメールの題名には「Re:」が自動的に付きます。題名をかえたいときは、手順9を行なう前に、上下左右ボタンで“題名”を選び、機能/決定ボタンを押してから、題名を入力してください。(161ページ)
- 受信したメールの本文を利用して(引用して)返信したいときは(履歴付返信)、手順4の後で **2** か ABC を押し、161ページの手順4から操作して、宛先や題名、本文を入力、編集してください。

受信メールを利用する (つづき)

受信メールを他の宛先に転送するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

1 あ @ 2 か ABC と押す

受信メールの一覧が表示されます。

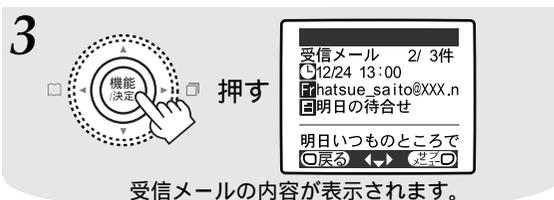
2



転送したい受信メールを選ぶ

受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

3



受信メール 2/ 3件
12/24 13:00
hatsue_saito@XXX.n
明日の待合せ
明日いつものところで
戻る

受信メールの内容が表示されます。

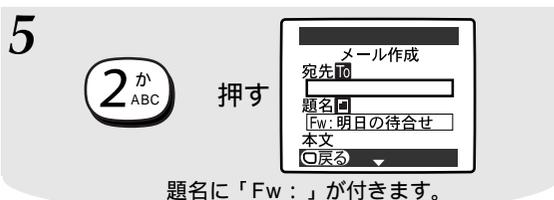
4



送信
転送
電話帳登録
一件消去
保護/解除
戻る

押す

5



メール作成
宛先
題名
Fw: 明日の待合せ
本文
戻る

2 か ABC と押す

題名に「Fw:」が付きます。

6

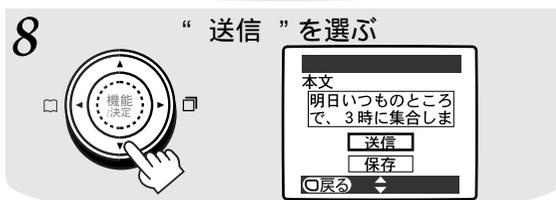


宛先入力 残 50
機能決定 押す
[英]

7

宛先 (メールアドレス) を入力し、機能 / 決定ボタンを押す (最大50文字) (63~72ページ)
電話帳を利用して、宛先を入力することもできます。(163ページ)

8



“送信”を選ぶ

本文
明日いつものところで、3時に集合します
送信
保存
戻る

9



接続中 0'30
メール送信中
中止

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能 / 決定ボタンを押します。

▶ 転送したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

♪ ワンポイント

手順1のかわりに  **2** か ABC と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で  を押し、転送することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

- 送信済メールおよび未送信メールが合計30件保存されていると、手順5で「送信メール一杯です」と表示され、メールを作成することができません。不要なメールを消去してください。(183、189ページ)
- 作成した転送メールを保存する場合は、手順8で“保存”を選んでください。未送信メールに保存されます。(184ページ)
- 転送するメールの題名には「Fw:」が自動的に付きます。題名をかえたいときは、手順8を行なう前に、上下左右ボタンで“題名”を選び、機能 / 決定ボタンを押してから、題名を入力してください。(161ページ)
- 本文を編集したいときは、手順7の後で、上下左右ボタンで“本文”を選び、171ページの手順7から操作してください。



受信メールの差出人を電話帳に新規登録するには

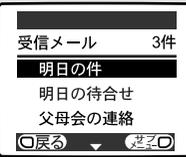
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

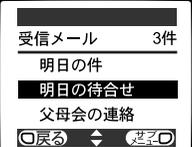


と押す



受信メールの一覧が表示されます。

2 差出人を登録したい受信メールを選ぶ

3



と押す

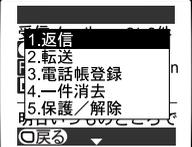


受信メールの内容が表示されます。

4



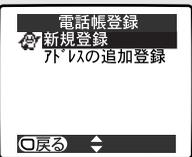
と押す



5



と押す



6



と押す



7 名前、読み、電話番号を入力し、機能/決定ボタンを押す (60、62ページ)

8 差出人のメールアドレスを確認する (最大50文字)



9



と押す

▶登録が完了すると、手順3に戻ります。

♪ワンポイント

手順1のかわりに  と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。手順2の後に  を押し、登録することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

●親機の電話帳にすでに100件登録されているときは、手順6で「登録が一杯です」と表示され、受信メールの差出人を電話帳に登録することができません。不要な電話帳のデータを消去してください。くわしくは、「電話帳を修正・消去する」をご覧ください。(83~86ページ)

受信メールを利用する (つづき)

受信メールの差出人を電話帳に追加登録するには

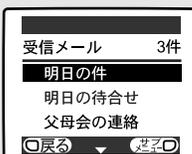
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



と押す



受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る 決定

受信メールの一覧が表示されます。

2 差出人を登録したい受信メールを選ぶ



押す



受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る 決定

3



押す



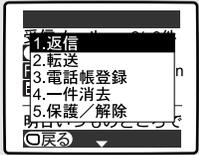
受信メール 2/ 3件
12/24 13:00
hatsue_saito@XXX.n
明日の待合せ
明日いつものところで
戻る 決定

受信メールの内容が表示されます。

4



押す



1.返信
2.転送
3.電話帳登録
4.一件消去
5.保護/解除
戻る

5



押す



電話帳登録
新規登録
7以上の追加登録
戻る

6 “アドレスの追加登録”を選ぶ



押す



電話帳登録
新規登録
7以上の追加登録
戻る

7



押す



電話帳検索?
検索します
戻る [加]

8 名前の読みの頭文字を入力する (63~72ページ)

9 登録したい相手を選ぶ



押す



電話帳
斉藤 初江
サトウ 初江
0312345678
戻る

10



押す

▶登録が完了すると、手順3に戻ります。

♪ワンポイント

手順1のかわりに  **2** **か** と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で  を押し、登録することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

- すでにメールアドレスが登録されている相手の場合は、手順10で「アドレスを上書きします よろしいですか?」と表示されます。上書きする場合は、上下左右ボタンで“はい”を選び、機能/決定ボタンを押してください。



受信メールを一件ずつ消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

受信メールの一覧が表示されます。

2 消去したい受信メールを選ぶ

3

押す

受信メールの内容が表示されます。

4

押す

5

押す

保護されているメールのときは「保護されています 消去しますか?」と表示されます。

6 “はい”を選ぶ

▶機能 / 決定ボタンを押す

受信メールを全件消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

受信メールの一覧が表示されます。

2

押す

3

押す

4 “はい”を選ぶ

5

押す

▶機能 / 決定ボタンを押す

♪ワンポイント

手順1のかわりに **2**かABC と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。



受信メールを保護するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

1 あ @. 2 か ABC と押す

受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

受信メールの一覧が表示されます。

2 保護したい受信メールを選ぶ

機能決定

受信メール 3件
明日の件
明日の待合せ
父母会の連絡
戻る

3 機能決定を押す

機能決定

受信メール 2/ 3件
12/24 13:00
hatsue_saito@XXX.n
明日の待合せ
明日いつものところで
戻る

受信メールの内容が表示されます。

4 押す

1.返信
2.転送
3.電話帳登録
4.一件消去
5.保護/解除
戻る

5 (表示)

5 な JKL 押す

受信メール 2/ 3件
12/24 13:00
hatsue_saito@XXX.n
明日の待合せ
明日いつものところで
戻る

保護を解除するときは、上記と同じ操作をしてください。(消灯)

♪ ワンポイント

手順1のかわりに 2 か ABC と押しても、受信メールの一覧を表示することができます。



(親機)

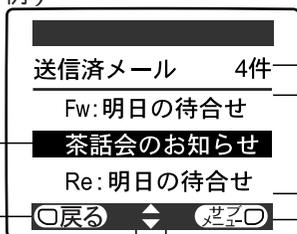
Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

送信したメールは、送信済メールとして保存されます。送信済メールは、未送信メールと合わせて最大30件まで保存することができます。すでに30件保存されているときは、新規メールの作成や送信済メールの編集ができなくなります。不要なメールは消去してください。(183、189ページ)

送信済メール一覧画面の見方 (子機ではできません。)

選択中のメールが反転しています。

(例)



現在保存されている送信済メールの件数を表示

メール一覧設定操作により、「題名表示」から「アドレス表示」にかえることができます。(155ページ)「題名表示」設定中、題名がない場合は、空欄になります。

 を押すとサブメニューを利用できます。

現在押すことのできる上下左右ボタン () の位置を表示

複数の送信済メールがあるときは、上向きの  または下向きの  を押して、メールを選択します。

 を押すと、メールメニューに戻ります。(150ページ)

送信済メール一覧から「サブメニュー」を利用して、下記の3つの操作が可能です。

再編集.....選択中の送信済メールを編集して送信します。(180ページ)

電話帳登録...選択中の送信済メールの宛先(メールアドレス)を電話帳に登録します。(181~182ページ)

全件消去.....送信済メール一覧内のメールを全部まとめて消去します。(183ページ)

送信済メールを一件ずつ消去したいときは、送信済メールの内容を表示させてから操作します。(183ページ)

お知らせ

●送信エラーで送信できなかったメールや送信する前に保存したメールは、未送信メールに保存されます。(184ページ)

送信済メールを利用する(つづき)

送信済メール内容表示画面の見方

1
宛先(電話帳に名前とアドレスを登録している場合は、名前を表示。登録していない場合は、アドレスを表示。)

送信した日時を表示
(例)

送信済メール 2/ 4件
12/24 13:00
Tsuchiro_tanaka@XXX.
茶話会のお知らせ

保存している全送信済みメール中、何番目に新しいメールであるかを表示。(ここでは、全4件中、2番目に新しいメールであることを表示。)

来週、近くの喫茶店で
戻る ← → 送信済

を押すとサブメニューを利用できます。

現在押すことのできる上下左右ボタン()の位置を表示

本文が一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きの  を押してください。
複数の送信済メールがあるときは、右向きの  を押すと、日時の古いメールを表示します。
逆に左向きの  を押すと、新しい送信済メールを表示します。

 を押すと、送信済メール一覧に戻ります。(177ページ)

本文(一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きの  を押してください。)

題名(題名がない場合は、空欄)

送信済メールから「サブメニュー」を利用して、下記の3つの操作が可能です。

- 再編集.....表示中のメールを編集して送信します。(180ページ)
- 電話帳登録...表示中のメールの宛先(メールアドレス)を電話帳に登録します。
(181~182ページ)
- 一件消去.....表示中のメールを消去します。(183ページ)

送信済メールを全部まとめて消去したいときは、送信済メール一覧から操作します。
(183ページ)

お知らせ ※1...アドレスの@以降を省略してもLモード対応端末にメールを送信できますが、電話帳に登録されている相手の名前が表示されない場合があります。電話帳に登録している名前を正しく表示させるために、電話帳へのアドレス登録と宛先へのアドレス入力を正しく行って下さい。



送信済メールの内容を読み直すには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 押す

2 押す

3 押す

送信済メールの一覧が表示されます。

4 読み直したいメールを選ぶ

5 押す

送信済メールの内容が表示されます。
本文を読むときは、下向きの▽を押します。

(新しいメール) (古いメール)

複数の送信済メールがあるときは、右向きの▷を押すと、日時の古いメールを表示します。
逆に左向きの◁を押すと、新しいメールを表示します。

内容を確認したら

6 押す

▶他のメールを読むときは、上下左右ボタンで目的の送信済メールを選び、手順4～6をくり返し行ってください。

♪ワンポイント

手順1～3のかわりに と押しても、送信済メールの一覧を表示することができます。そのときは、手順4から操作してください。

メール

送信済メールを利用する (つづき)

送信済メールを編集して送信するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

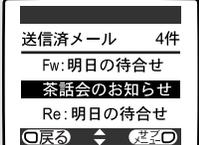
1

 **1** あ @ **3** さ DEF と押す

送信済メールの一覧が表示されます。



2 編集したいメールを選ぶ

送信済メール 4件
Fw: 明日の待合せ
茶話会のお知らせ
Re: 明日の待合せ
戻る 決定

3  **押す**

送信済メールの内容が表示されます。



4  **押す**

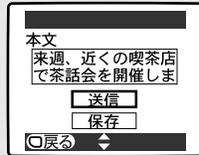
送信済メール 2/ 4件
再編集
1. 電話帳登録
2. 電話帳登録
3. 一件消去
来週、近くの喫茶店で
戻る

5 **1** あ @ **押す**

メール作成
宛先
題名
本文
戻る

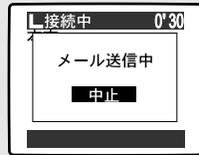
6 宛先、題名、本文を編集し、機能 / 決定ボタンを押す (161~162ページ 手順4~11)

7 “送信”を選ぶ

8  **押す**

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能 / 決定ボタンを押します。



▶ 送信したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

♪ ワンポイント

手順1のかわりに  **3** さ DEF と押しても、送信済メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で  を押し、編集することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

- 送信済メールおよび未送信メールが合計30件保存されていると、「送信メールが一杯です」と表示され、メールを編集することができません。不要なメールを消去してください。(183、189ページ)
- 編集した送信済メールを保存する場合は、手順7で「保存」を選んでください。未送信メールに保存されます。(184ページ)



送信済メールの宛先を電話帳に 新規登録するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

1 あ @ **3** さ DEF と押す

送信済メールの一覧が表示されます。

2 宛先を登録したい送信済メールを選ぶ

機能決定

3

機能決定 と押す

送信済メールの内容が表示されます。

4

と押す

5

2 が ABC と押す

6

機能決定 と押す

7 名前、読み、電話番号を入力し、機能 / 決定ボタンを押す (60、62ページ)

8 差出人のメールアドレスを確認する (最大50文字)

機能決定

9

機能決定 と押す

▶登録が完了すると、手順3に戻ります。

♪ワンポイント

手順1のかわりに **3** さ DEF と押しても、送信済メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で を押し、登録することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

●親機の電話帳にすでに100件登録されているときは、手順6で「登録が一杯です」と表示され、送信済メールの宛先を電話帳に登録することができません。不要な電話帳のデータを消去してください。くわしくは、「電話帳を修正・消去する」をご覧ください。(83~86ページ)

送信済メールを利用する(つづき)

送信済メールの宛先を電話帳に追加登録するには

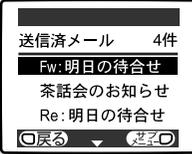
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

 **1** あ @ **3** さ DEF と押す

送信済メールの一覧が表示されます。



送信済メール 4件
Fw: 明日の待合せ
茶話会のお知らせ
Re: 明日の待合せ
戻る

2 宛先を登録したい送信済メールを選ぶ

 機能決定



送信済メール 4件
Fw: 明日の待合せ
茶話会のお知らせ
Re: 明日の待合せ
戻る

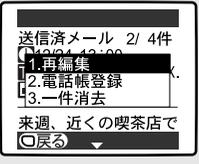
3  機能決定 押す

送信済メールの内容が表示されます。



送信済メール 2/ 4件
12/24 13:00
ichiro_tanaka@XXX.
茶話会のお知らせ
来週、近くの喫茶店で
戻る

4  押す



送信済メール 2/ 4件
12/24 13:00
毎編集
2.電話帳登録
3.一件消去
来週、近くの喫茶店で
戻る

5 **2** が ABC 押す



電話帳登録
新規登録
7/15の追加登録
戻る

6 “アドレスの追加登録”を選ぶ

 機能決定



電話帳検索
新規登録
7/15の追加登録
戻る

7  機能決定 押す



電話帳検索?
検索します
戻る

8 名前の読みの頭文字を入力する
(63~72ページ)

9 登録したい相手を選ぶ

 機能決定



電話帳
斉藤 初江
サイト ハジ
0312345678
戻る

10  機能決定 押す

▶登録が完了すると、手順3に戻ります。

♪ワンポイント

手順1のかわりに  **3** さ DEF と押しても、送信済メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で  を押し、登録することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

お知らせ

- すでにメールアドレスが登録されている相手の場合は、手順10で「アドレスを上書きします よろしいですか?」と表示されます。上書きする場合は、上下左右ボタンで“はい”を選び、機能/決定ボタンを押してください。



送信済メールを一件ずつ消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

送信済メールの一覧が表示されます。

2 消去したい送信済メールを選ぶ

3

押す

送信済メールの内容が表示されます。

4

押す

5

押す

6 “はい”を選ぶ

7

押す

送信済メールを全件消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

送信済メールの一覧が表示されます。

2

押す

3

押す

4 “はい”を選ぶ

5

押す

▶機能 / 決定ボタンを押す

♪ワンポイント

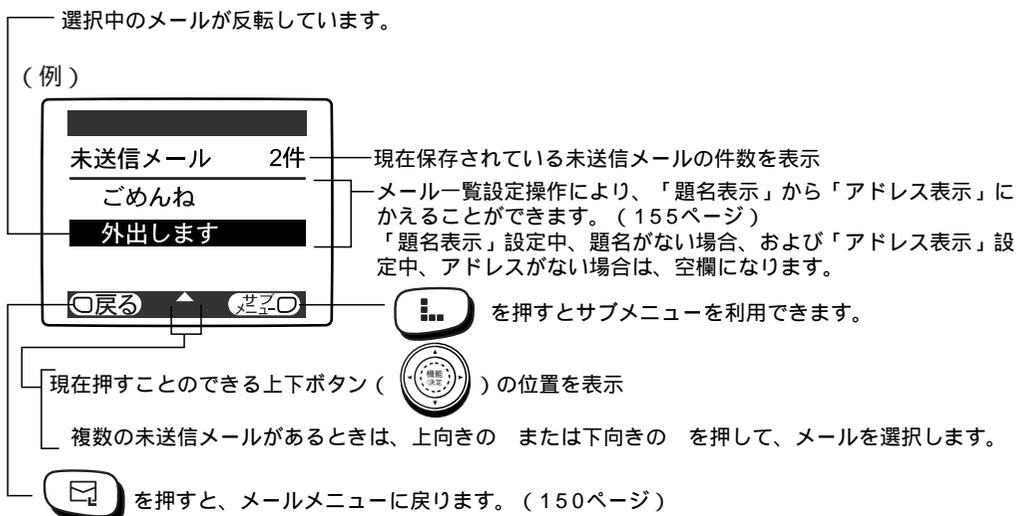
手順1のかわりに と押しても、送信済メールの一覧を表示することができます。

未送信メールを利用する

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

送信エラーで送信できなかったメールや送信する前に保存したメールは、未送信メールとして保存されます。未送信メールは、送信済メールと合わせて最大30件まで保存することができます。すでに30件保存されているときは、新規メールの作成や送信済メールの編集ができなくなります。不要なメールは消去してください。(183、189ページ)

未送信メール一覧画面の見方 (子機ではできません。)



未送信メール一覧から「サブメニュー」を利用して、下記の3つの操作が可能です。

再編集.....選択中の未送信メールを編集して送信します。(187ページ)

一括送信.....未送信メール一覧内のメールを全部まとめて送信します。(188ページ)

全件消去.....未送信メール一覧内のメールを全部まとめて消去します。(189ページ)

未送信メールを一件ずつ送信、消去したいときは、未送信メールの内容を表示させてから操作します。(188、189ページ)



未送信メール内容表示画面の見方

1 宛先 (電話帳に名前とアドレスを登録している場合は、名前を表示。登録していない場合は、アドレスを表示。)

送信エラーまたは未送信で保存した日時を表示。

(例)

未送信メール 2/ 2件

12/24 13:00

⑩ パパ携帯

外出します

という訳で夕食の準備

戻る ← サブメニュー

保存している全未送信メール中、何番目に新しいメールであるかを表示。(ここでは、全2件中、2番目に新しいメールであることを表示。)

を押すとサブメニューを利用できます。

現在押すことのできる上下左右ボタン () の位置を表示

本文が一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きのを押ししてください。複数の未送信メールがあるときは、右向きのを押しすと、日時の古いメールを表示します。逆に左向きのを押しすと、新しい未送信メールを表示します。

を押すと、未送信メール一覧に戻ります。(184ページ)

本文(一画面に表示しきれないときは、上下左右ボタンの下向きのを押ししてください。)

題名(題名がない場合は、空欄)

未送信メールから「サブメニュー」を利用して、下記の3つの操作が可能です。

- 再編集.....表示中のメールを編集して送信します。(187ページ)
- 送信.....表示中のメールを送信します。(188ページ)
- 一件消去.....表示中のメールを消去します。(189ページ)

未送信メールを全部まとめて送信、消去したいときは、未送信メール一覧から操作します。(188、189ページ)

お知らせ

※1...宛先に@以降を省略したアドレスが入力されている場合は、電話帳に登録されている相手の名前が表示されない場合があります。電話帳に登録している名前を正しく表示させるために、電話帳へのアドレス登録と宛先へのアドレス入力を正しく行なってください。

未送信メールを利用する (つづき)

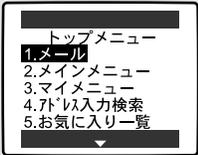
未送信メールの内容を読み直すには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

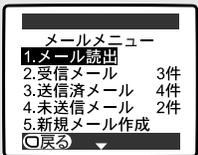
 押す



トップメニュー
1.メール
2.メインメニュー
3.マイメニュー
4.ト'レ入力検索
5.お気に入り一覧

2

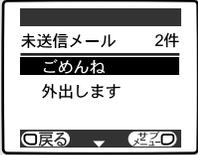
 押す



メールメニュー
1.メール読出 3件
2.受信メール 4件
3.送信済メール 4件
4.未送信メール 2件
5.新規メール作成
戻る

3

 押す



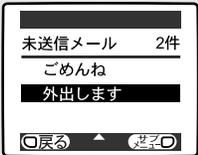
未送信メール 2件
ごめんね
外出します
戻る 送り

未送信メールの一覧が表示されます。

4

読み直したいメールを選ぶ

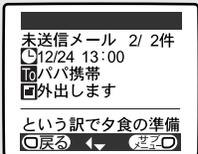




未送信メール 2件
ごめんね
外出します
戻る 送り

5

 押す



未送信メール 2/ 2件
12/24 13:00
パパ携帯
外出します
という訳で夕食の準備
戻る 送り

未送信メールの内容が表示されます。
本文を読むときは、下向きの▽を押します。



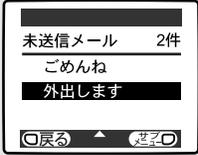
(新しいメール) (古いメール)

複数の未送信メールがあるときは、右向きの▷を押すと、日時の古いメールを表示します。
逆に左向きの◁を押すと、新しいメールを表示します。

内容を確認したら

6

 押す



未送信メール 2件
ごめんね
外出します
戻る 送り

▶他のメールを読むときは、上下左右ボタンで目的の未送信メールを選び、手順4～6をくり返し行ってください。

♪ワンポイント

手順1～3のかわりに   と押しても、未送信メールの一覧を表示することができます。そのときは、手順4から操作してください。



未送信メールを編集して送信するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

1 あ @ **4** た GH1 と押す

未送信メールの一覧が表示されます。

2 編集したいメールを選ぶ

3 押す

未送信メールの内容が表示されます。

4 押す

5 **1** あ @ 押す

6 宛先、題名、本文を編集し、機能 / 決定ボタンを押す (161~162ページ 手順4~11)

7 “送信”を選ぶ

8 押す

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能 / 決定ボタンを押します。

▶送信したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

♪ワンポイント

手順1のかわりに **4** た GH1 と押しても、未送信メールの一覧を表示することができます。

手順2の後で を押し、編集することもできます。そのときは、手順5から操作してください。

メール

お知らせ

●編集した未送信メールを保存する場合は、手順7で“保存”を選んでください。未送信メールに保存されます。(184ページ)

未送信メールを利用する (つづき)

未送信メールをそのまま送信するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

未送信メールの一覧が表示されます。

2 送信したい未送信メールを選ぶ

未送信メール 2件
ごめんね
外出します

3

押す

未送信メール 2/ 2件
12/24 13:00
10/パ携帯
10/外出します
という訳で夕食の準備

未送信メールの内容が表示されます。

4

メールの内容を確認する
くわしくは、185ページをご覧ください。

5

押す

未送信メール 2/ 2件
12/24 13:00
1.再編集
2.送信
3.一件消去
という訳で夕食の準備

6

押す

メール送信中
中止

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶送信したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

未送信メールを一括送信するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

未送信メールの一覧が表示されます。

2

押す

未送信メール 2件
ごめんね
1.再編集
2.一括送信
3.全件消去

3

押す

メール送信中
中止

中止したいときは、「接続中」もしくは「メール送信中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶一括送信したメールは、送信済メールとして保存されます。(177ページ)

♪ワンポイント

手順1のかわりに と押しても、未送信メールの一覧を表示することができます。

お知らせ ●未送信メールの内容を編集してから、送信する場合は、187ページの操作を行ってください。



未送信メールを一件ずつ消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

未送信メールの一覧が表示されます。

2 消去したい未送信メールを選ぶ

3

押す

未送信メールの内容が表示されます。

4

押す

5

押す

6

“はい”を選ぶ

7

押す

未送信メールを全件消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1

と押す

未送信メールの一覧が表示されます。

2

押す

3

押す

4

“はい”を選ぶ

5

押す

▶機能/決定ボタンを押す

♪ワンポイント

手順1のかわりに **4 (た GHI)** と押しても、未送信メールの一覧を表示することができます。

PHONE TO機能、MAIL TO機能、WEB TO機能を使う

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

サイトやメール、画面メモ内にある、電話番号やメールアドレス、URLを利用して、簡単に電話をかけたり (PHONE TO機能)、メールを送信したり (MAIL TO機能)、ホームページに接続したり (WEB TO機能) することができます。

PHONE TO機能を使うには

子機ではできません。

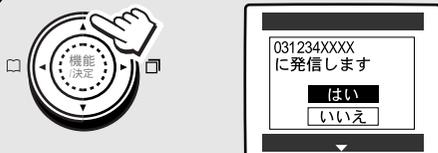
サイト/ホームページ・メールを表示中に

1 画面内の電話番号を選び、反転表示させる



電話番号の確認画面が表示されます。

3 “はい”を選ぶ



自動的に相手にダイヤルします。

▶相手がでたら、ハンズフリーでお話ください。受話器をとって話すこともできます。

MAIL TO機能を使うには

子機ではできません。

サイト/ホームページ・メールを表示中に

1 画面内のメールアドレスを選び、反転表示させる



3 “はい”を選ぶ



5 題名や本文を入力し、送信する

「新規メールを作成して送信する」(161~162ページ)の手順7から操作を行ってください。

お知らせ

- サイトやメールによっては、電話番号、メールアドレス、URLなどが反転表示されない場合があります。この場合は上記の操作で電話をかけたり、メールを送信したり、ホームページに接続することができません。
- 表示される電話番号の発信には十分ご注意ください。緊急の電話(110番、119番など)が表示された場合は、間違えて発信しないようご注意ください。
- サイト/ホームページ表示中に、PHONE TO機能を使って電話をかけたり、MAIL TO機能を使ってメールを作成するときは、手順4で、自動的にLモードゲートウェイとの接続が切断されます。(親機: ■■■ 接続中 消灯) また、PHONE TO機能で電話をかけたり、MAIL TO機能でメールを送信すると、別途、通話料が発生します。
- 送信済メールおよび未送信メールが合計30件保存されていると、「送信メール一杯です」と表示され、メールを作成することができません。不要なメールを消去してください。(183、189ページ)
- 携帯通話設定機能(40~41ページ)を利用してPHONE TO機能で携帯電話に電話をかけるときは、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。このとき、親機の  が約5秒間早点減します。



WEB TO機能を使うには

子機ではできません。

サイト／ホームページ・メールを表示中に

1 画面内のURLを選び、反転表示させる



押す

中止したいときは、「接続中」もしくは「取得中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶ 取得が完了すると、選んだサイト／ホームページが表示されます。

メールの本文中に電話番号／メールアドレス、URLを入力するときには

Lモードのメールアドレス(×××@pipopa.ne.jp)にメールを送信するときは、メールの本文中に電話番号／メールアドレス／URLを入力すると、そのメールを受信した方が、PHONE TO機能、MAIL TO機能、WEB TO機能をご利用になれます。(ただし、端末によっては利用できない場合があります。)

ただし、以下の記述様式にしたがって、電話番号／メールアドレス／URLを入力しないと、受信側でPHONE TO機能、MAIL TO機能、WEB TO機能を正しくご利用になれない場合があります。

<記述様式>

- 1 電話番号は、半角で最初に“tel:”と入力し、続けて電話番号を入力します。(最大50桁)
- 2 メールアドレスは、半角で最初に“mailto:”と入力し、続けてメールアドレスを入力します。(最大50文字)
- 3 URLは、必ず半角で“http://”もしくは“https://”から入力します。(“http://”もしくは“https://”を含み最大500文字)

<記述例>

こんにちは。今度遊園地と一緒に行きましょう。暇な時間に電話か、メールをください。

tel:03-1234-5678

mailto:XXX@pipopa.ne.jp

ちなみに私が行きたい遊園地のホームページは、こちらです。どんな所か見ておいてください。

http://www. .co.jp



Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

サイトに接続し、情報サービス提供者が提供する各種情報・サービス(マイアドレスの変更など)を利用することができます。

サイトに接続するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 押す

2 押す

中止したいときは、「接続中」もしくは「取得中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

表示されたら

3 見たいジャンル/サイトを選ぶ

4 押す

必要に応じて、手順3、4をくり返します。

5 サイト/ホームページを見る

くわしくは、193~194ページの「サイト画面での操作のしかた」をご覧ください。

回線を切断するときは

6 押す

切断/停止

回線が切断され、「 接続中」が消えます。

終了するときは

7 押す

切断/停止

お知らせ

- Lモード対応のホームページ以外は正しく表示できない場合があります。また、表示可能な最大サイズ(約10Kバイト)を超えたホームページは表示できません。([「ページサイズオーバーです」と表示。])
 - GIF形式以外の画像は表示されず、画像位置に マークが表示されます。また、GIF形式でも表示できない場合があります。GIFとは、カラー静止画像ファイルの形式を指します。
 - サイト画面上で、画像データを表示しないように設定をかえることができます。(156ページ)
 - ジャンルとは、メニューリスト内のサイトを、情報やサービスの内容によって分類した項目を指します。
 - 手順6の後、電話がかかってくると、表示中のサイト/ホームページは終了します。
- このとき電話を受けることはできませんが、通話終了後、元の表示画面に戻ることはできません。



(親機)

サイト画面上での操作のしかた

画面の下方 / 上方を見る
(ボトムバーの中央に  が表示)

ディスプレイに情報が表示しきれないときは、
 の下向きの▽を押して画面の下方を表示させます。上方向に戻るときは、上向きの△を押します。

リンク先に移動する
リンク情報が登録されている項目(下線がついている部分など)を  の下向きの▽または上向き

の△で選択し、 を押し、指定されたサイト(リンク先)に接続します。

前の画面に戻る(ボトムバーの中央に  表示中)
次の画面に進む(ボトムバーの中央に  表示中)

 を押し、直前に表示されていた画面に戻ります。戻った後で、 を押し、次の画面に進みます。情報は更新されません。戻った画面から、別のリンク先を表示したときは、その画面に戻ることができません。

「サブメニュー」を使う
(右下に  表示中)

サイト画面上で、 を押し、サブメニューを利用できます。

「戻る」を使う(左下に  表示中)

サイト画面上で、 を押し、

回線切断を選択する画面が表示され、トップメニューに戻ることができます。

サイト表示中から「サブメニュー」を利用して、下記の6つの操作が可能です。

お気に入り登録... 表示中のサイトをお気に入りに登録します。(198ページ)

画面メモ登録..... 表示中のサイトの内容を、画面メモに登録します。(202ページ)

再読み込み..... 表示中のサイトを、新しい情報に更新します。(195ページ)

アドレス入力検索... サイト画面上で、URLを入力して他のサイトに接続します。(197ページ)

お気に入り一覧... サイト画面上で、お気に入りを選択して、登録されているサイトに接続します。(198ページ)

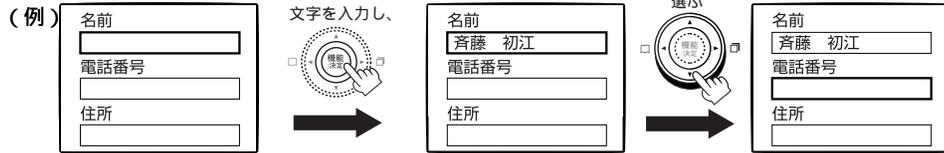
URL表示..... 表示中のサイトのURLを確認します。(195ページ)



(親機)

文字を入力する

文字入力したいテキストボックスを の下向きの▽または、上向きの△で選択し、 を押し、文字入力画面が表示されて、文字が入力できる状態になります。文字を入力し、 を押し、文字入力が完了します。(親機で文字を入力するには 63～72ページ)



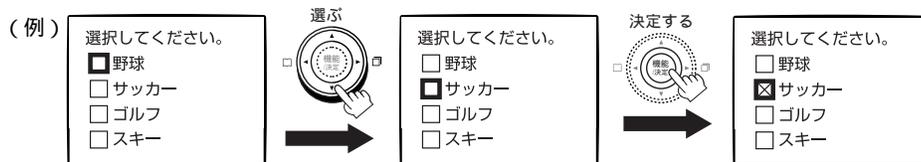
ラジオボタンのついた項目を選択する

複数の項目から1つだけ確定できます。 の下向きの▽または、上向きの△で目的の項目に枠を移動させ、 を押し、確定します。



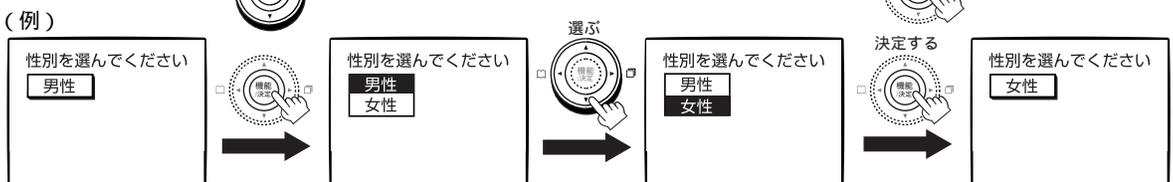
チェックボックスにチェックマークを付ける

複数の項目から複数確定できます。 の下向きの▽または、上向きの△で目的の項目に枠を移動させ、 を押し、確定します。



プルダウンメニュー から項目を選択する

選択肢が表示されているときにその項目を選択して を押し、隠れていた選択肢(プルダウンメニュー)が表示されます。 の下向きの▽または、上向きの△で目的の項目を選択し、 を押し、確定します。



URLを確認する



契約・設定

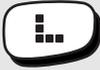
(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)
現在表示しているサイト/ホームページのアドレス (URL) を確認することができます。

表示中のページのURLを確認するには

子機ではできません。

サイト/ホームページを表示中に

-  押す

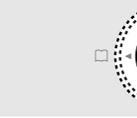
-  押す

-  押す

-  URLを確認する

-  押す

-  “OK”を選ぶ

-  押す


▶表示していたサイト/ホームページに戻ります。

お知らせ

- サイト/ホームページによっては、アドレスを確認できない場合があります。

表示を更新して最新情報を見る (再読み込み)



契約・設定

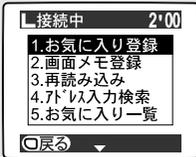
(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)
サイト/ホームページを表示中に再読み込みを行なうと、表示内容が更新されます。また、接続時にサイト/ホームページが正常に表示されなかったときは、再読み込みを行なうと正常に表示される場合があります。

再読み込みを行なうには

子機ではできません。

サイト/ホームページを表示中に

-  押す

 -  押す

- 中止したいときは、「接続中」もしくは「取得中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶取得が完了すると、表示が更新されます。



(親機)

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

よく利用するサイトをマイメニューに登録しておくことで、次回からそのサイトに簡単に接続できます。

マイメニューの内容はLモードゲートウェイに保管されます。

マイメニューへの登録について、くわしくは、当社の「Lモードサービスの説明書」をご覧ください。

「マイメニュー」に登録するには

子機ではできません。

サイトを表示中に

1 画面内の「マイメニュー登録」を選ぶ



各サイトによって、画面構成が異なります。

2 押す

▶マイメニューに登録されます。

「マイメニュー」を使ってサイトを見るには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1 押す

2 押す

中止したいときは、「接続中」もしくは「取得中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

登録されているマイメニューが表示されたら

3 見たいサイトを選ぶ



4 押す

▶選んだマイメニューのサイトが表示されます。

お知らせ

- マイメニューに登録できないサイトもあります。
- 有料サイトに申込みされると、自動的にマイメニューに登録されます。
- くわしくは、局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。



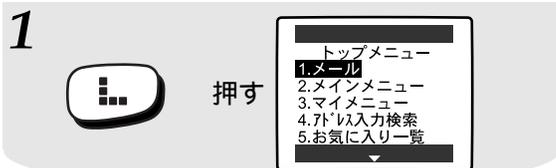
Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

見たいホームページのアドレス (URL) を直接入力してインターネットに接続し、ホームページを見ることができます。よく見るホームページを「お気に入り」に登録しておく、簡単に接続でき便利です。(198~201ページ) ホームページの画面操作方法はサイト画面と同じです。「サイト画面上での操作のしかた」(193~194ページ) を参照してください。

URLを入力してホームページに接続するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



4 URLを入力する (63~72ページ)
(最大500文字)



中止したいときは、「接続中」もしくは「取得中」と表示中、機能/決定ボタンを押します。

▶ 取得が完了すると、入力したURLのインターネットホームページが表示されます。

Lモード対応のホームページ以外は、正常に表示できない場合があります。また、表示可能な最大サイズ(約10Kバイト)を超えたホームページは、表示できません。(「ページサイズオーバーです」と表示。)

お知らせ

- GIF形式以外の画像は表示されず、画面位置に ☒ マークが表示されます。また、GIF形式でも表示できない場合があります。GIFとは、カラー静止画像ファイルの形式を指します。
- 気に入ったサイト/ホームページを、「お気に入り」に登録しておく、そのサイト/ホームページへの接続が簡単に行なえます。(198~201ページ)
- 気に入ったサイト/ホームページを、「画面メモ」に登録しておく、Lモードゲートウェイに接続せずにその画面を見ることができます。(202~203ページ)
- サイト画面上でも、URLを入力して、別のサイト/ホームページをみることができます。

お気に入りを利用する

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

お好みのサイト／ホームページを最大10件まで登録することができます。

お気に入りに登録すると、そのサイト／ホームページへの接続が簡単に行なえます。それぞれの「お気に入り」のタイトルをわかりやすいタイトルに変更することができます。

「お気に入り」に登録するには

子機ではできません。

サイト／ホームページを表示中に

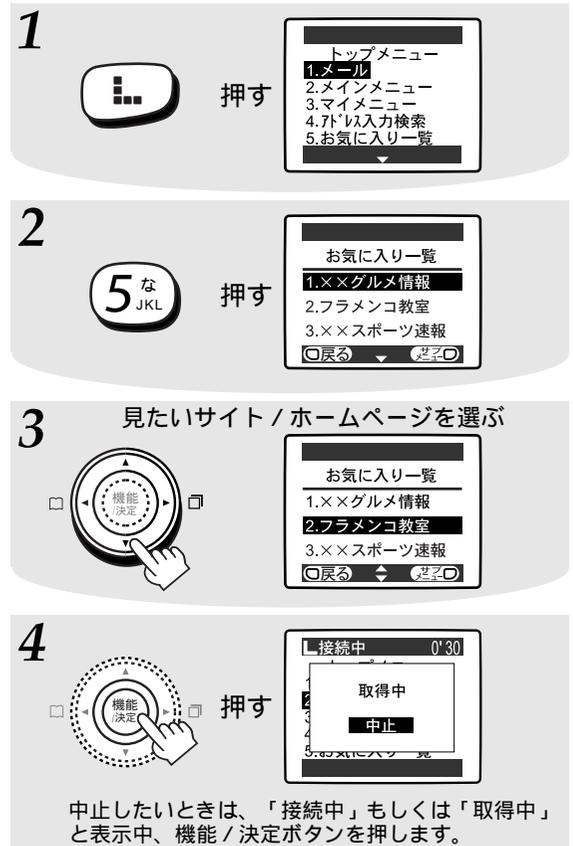


▶登録が完了すると、表示していたサイト／ホームページに戻ります。

「お気に入り」を使ってサイト／ホームページを見るには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



▶取得が完了すると、選んだサイト／ホームページが表示されます。

お知らせ

- 「お気に入り」がすでに10件保存されていると、「メモリ一杯です 登録できません」と表示され、「お気に入り」の登録ができません。不要な「お気に入り」を消去してください。(201ページ)
- サイト画面上でも、「お気に入り」を使って、別のサイト／ホームページをみることができます。
- サイトによっては登録しても表示されない場合があります。
- 気に入ったホームページを、「画面メモ」に登録しておくと、Lモードゲートウェイに接続せずに、その画面を見ることができます。(202ページ)



(親機)

「お気に入り」のタイトルを変更するには

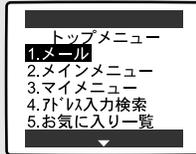
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



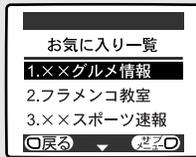
押す



2



押す



3

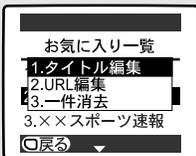
登録したサイト / ホームページを選ぶ



4



押す



5



押す



6



押す



現在のタイトルが表示されます。
編集しないときは、手順8に移ってください。

7

タイトルを入力する (63~72ページ)
(最大 全角8文字 / 半角16文字)

8



押す



9

“決定”を選ぶ



10



押す

お気に入りを利用する (つづき)

「お気に入り」のURLを編集/確認するには

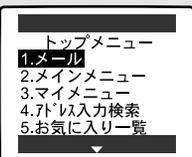
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押す



トップメニュー
1. メール
2. メインメニュー
3. マイメニュー
4. FDI入力検索
5. お気に入り一覧

2



押す



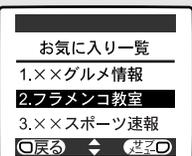
お気に入り一覧
1. ××グルメ情報
2. フラメンコ教室
3. ××スポーツ速報
戻る

3

登録したサイト/ホームページを選ぶ



押す

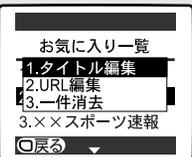


お気に入り一覧
1. ××グルメ情報
2. フラメンコ教室
3. ××スポーツ速報
戻る

4



押す



お気に入り一覧
1. タイトル編集
2. URL編集
3. 一件消去
3. ××スポーツ速報
戻る

5



押す



URL編集
1 http://www. xxx
2 xxxx-xxx
3 決定
戻る

6



押す



URL編集 残 478
http://www. xxxxxx-x
xx
[英]

現在のURLが表示されます。
編集しないときは、手順8に移ってください。

7

URLを編集する (63~72ページ)
(最大500文字)

8



押す



URL編集
http://www. xxx
xxxx.com
決定
戻る

9

“決定”を選ぶ



押す



URL編集
http://www. xxx
xxxx.com
決定
戻る

10



押す



「お気に入り」を一件ずつ消去するには

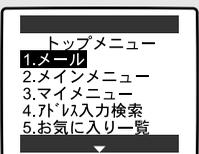
子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



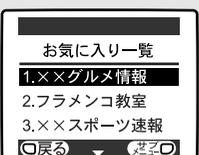
押す



2



押す



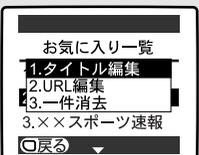
3 消去したいサイト / ホームページを選ぶ




4



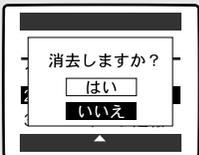
押す



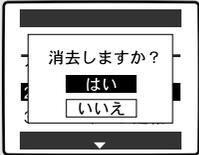
5



押す



6 “はい”を選ぶ

7



押す

画面メモを利用する

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

表示中のサイトの内容を「画面メモ」として登録することができます(最大5件)。

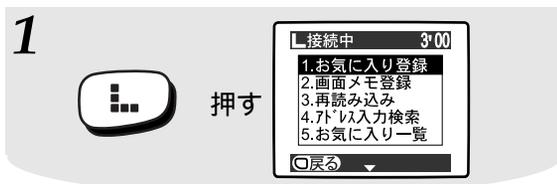
登録した「画面メモ」は、Lモードゲートウェイに接続せずに表示できます。

料理のレシピなど、一度表示した画面を後から確認したいときに便利です。

「画面メモ」に登録するには

子機ではできません。

サイト/ホームページを表示中に

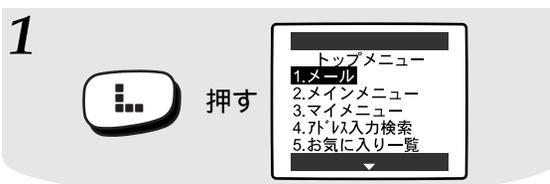


▶登録が完了すると、表示していたサイト/ホームページに戻ります。

「画面メモ」を見るには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



3 表示したい画面メモを選ぶ



(新しい画面メモ) (古い画面メモ)

複数の画面メモが登録されているときは、右向きの▶を押すと、登録した日時の古い画面メモを表示します。逆に左向きの◀を押すと、新しい画面メモを表示します。

お知らせ

- 「画面メモ」がすでに5件保存されていると、「メモリ一杯です 登録できません」と表示され、画面メモの登録ができません。不要な「画面メモ」を消去してください。(203ページ)
- 「画面メモ」に、タイトルを付けることはできません。
- 別のサイト/ホームページを表示中、登録した「画面メモ」を見ることはできません。
- 「画面メモ」内の電話番号、メールアドレス、URLから電話をかけたり(190ページ)、メールを送信したり(190ページ)、インターネットホームページを表示したり(191ページ)することができます。
- 「画面メモ」を登録するとリンク先の情報も保存されます。画面メモからリンク先を選択すると、Lモードゲートウェイに接続され、リンク先のサイト/ホームページが表示されます。
- 「画像表示設定」を「表示する」に設定していないと、「画面メモ」に画像は保存されません。(156ページ)
- 画面メモのURLは確認することができません。
- リンクとは、表示されている画面から、他の関連画面に移動することをいいます。
- GIF画像が複数あるサイト/ホームページを登録すると、登録完了までに時間がかかったり、登録した画面が正しく表示されない場合があります(画像位置に☒マークが表示される場合があります)。GIF画像が複数あるサイト/ホームページはお気に入りに登録してください。(198ページ)

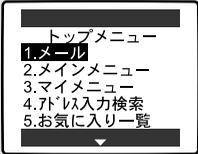


「画面メモ」を一件ずつ消去するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1  押す



2  2回押す

登録されている画面メモが表示されます。

3 消去したい画面メモを選ぶ



(新しい画面メモ) (古い画面メモ)

複数の画面メモが登録されているときは、右向きの▷を押すと、登録した日時 of 古い画面メモを表示します。逆に左向きの◁を押すと、新しい画面メモを表示します。

4  押す

5  押す



6 “はい”を選ぶ




7  押す

サイトから新しいメロディ呼出音を取り込む

Lモードにご契約し、親機で設定されていないと、利用できません。(152~154ページ)

サイト／ホームページからお好みのメロディのデータを取り込み、登録すると、メロディ呼出音として使うことができます。メロディの取り込み完了後、演奏を聞いてから登録することができます。最大5曲まで登録することができます。

サイトからメロディを取り込むには

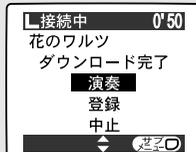
子機ではできません。

サイト／ホームページを表示中に

1 画面内の取り込みたいメロディを選び、反転表示させる

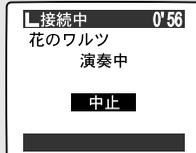


2 (例)“花のワルツ”をダウンロードするとき



取り込み完了すると“演奏”が反転します。曲名があるときは、一行目に曲名が表示されます。(最大全角10文字/半角20文字)曲名がないときは、“曲名なし”と表示されます。

3 (例)“花のワルツ”を演奏中



演奏が開始されます。機能/決定ボタンを押すと、演奏が中止され、手順2に戻ります。

4 “登録”を選ぶ
(例)“花のワルツ”を登録するとき



“中止”を選び、機能/決定ボタンを押すと、登録せずに、手順1に戻ります。

5 押す



6 登録先を選ぶ
(例)“未登録2”のとき



すでに登録されている場合は、上書きされます。

7 押す

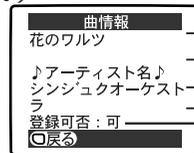
▶登録が完了すると、手順2に戻ります。

回線を切断するときは、を押します。

♪ ワンポイント

手順2の後で  を押すと、反転表示しているメロディの曲情報が表示されます。

(例)



曲名
アーティスト名
登録することができない
試聴のみのメロディの場合は、「不可」と表示されます。

曲名やアーティスト名は最大全角20文字/半角40文字で表示されます。

お知らせ

- Lモードゲートウェイとの接続中 ( 接続中が点灯し、画面右上に接続時間が表示されているとき) は、本商品を電話機としてお使いになることができません。
- ダウンロードするサイト／ホームページやメロディによっては、曲情報のタイトル、アーティスト名が正しく表示されなかったり、空欄になる場合があります。



取り込んだメロディを確認するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



押す



2



押す



3



押す



メロディと一緒に取り込んだ曲名が表示されます。
(最大全角8文字 / 半角16文字)
曲名がないときは、“曲名なし”と表示されます。

4

メロディを確認する




選ぶたびに呼出音が鳴ります。

▶終わるときは、を押します。

♪ワンポイント

手順4の後に  を押すと、反転表示しているメロディの曲情報が表示されます。

(例)



曲名やアーティスト名は最大全角20文字 / 半角40文字で表示されます。

お知らせ ●ダウンロードしたサイト／ホームページやメロディによっては、曲情報のタイトル、アーティスト名が正しく表示されなかったり、空欄になる場合があります。

クイック通話を解除する(見てから通話)



(子機)

クイック通話とは、子機を充電器からとり上げるだけで、を押さなくても電話をかけたり、受けたりすることができる機能です。

お買い上げ時は、クイック通話が設定されています。

クイック通話を設定しているとき (お買い上げ時)

呼出音が鳴っているとき、充電器から子機をとると、そのまま通話できます。

子機を充電器からとるだけで、電話をかけることができます。

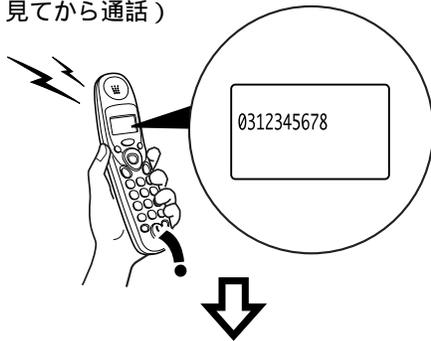


クイック通話を解除しているとき

子機を充電器からとり、電話番号を入力し、その番号を確認してから  発信ボタンを押すと、電話をかけることができます。(見てから通話)

<ナンバー・ディスプレイ加入時>

呼出音が鳴っているとき子機をとり、かけてきた相手の電話番号を確認してから、 発信ボタンを押し、通話することができます。(見てから通話)



 発信 押す(点灯)



クイック通話を解除するには

切ボタンを押してから

1  押す

01 呼出音質

2 “クイック通話”を選ぶ

12 クイック通話

3  押す

クイック通話
ON

現在の設定が表示されます。

4 “OFF”を選ぶ

クイック通話
OFF

5  押す

解除しました

設定するときは、手順4で“ON”を選びます。

使う人の名前を表示させる（使用者表示）

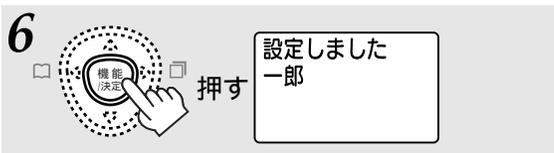
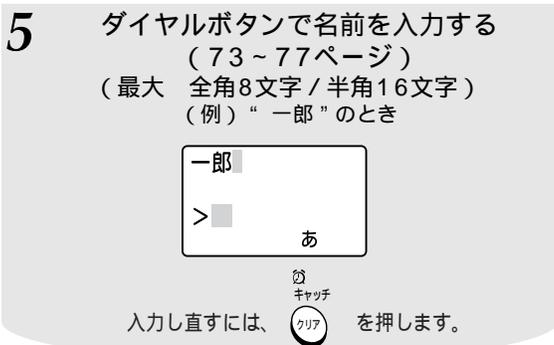
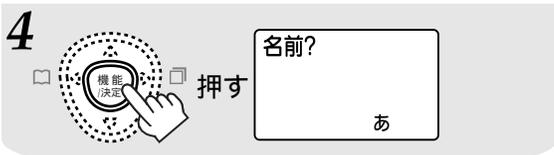
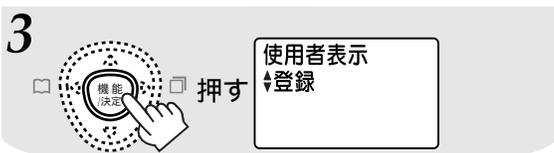
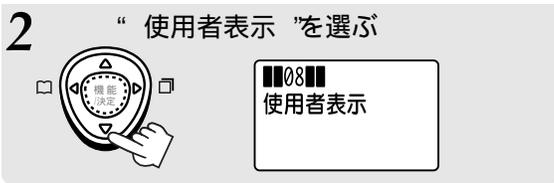
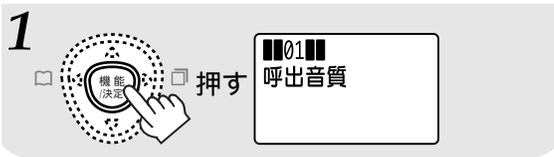


(子機)

子機の液晶画面に、使う人の名前をそれぞれ表示させることができます。一目で使う人の名前を確認することができます。

名前を表示させるには

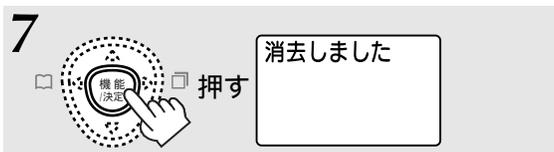
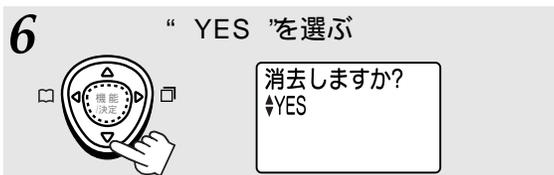
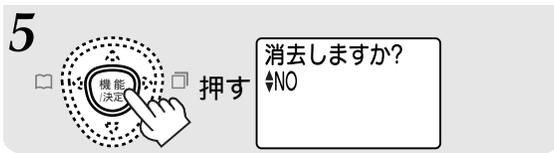
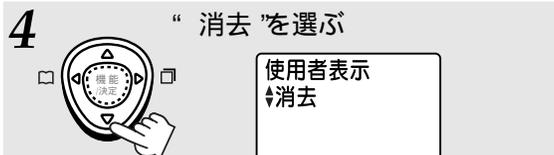
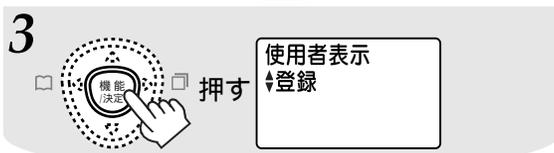
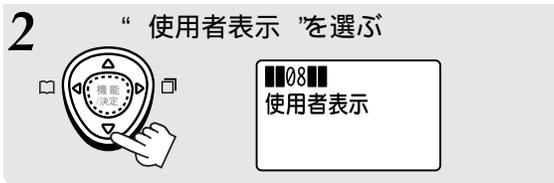
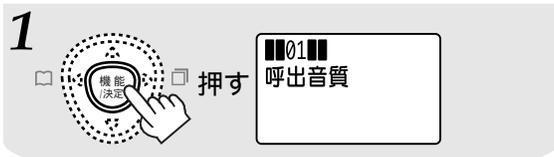
切ボタンを押してから



名前をかえるときは、はじめからやり直します。

名前を消去するには

切ボタンを押してから



液晶画面のコントラストを調整する

親機や子機の液晶画面のコントラストを調整することができます。

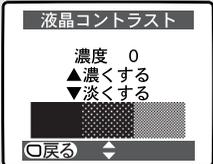
お買い上げ時、親機は「濃度 0」に、子機は標準に設定されています。子機のコントラストは数値で確認することはできません。

親機のコントラストを調整するには  (親機)

受話器を置いた状態で

1

機能決定 2 か ABC 3 さ DEF と押す



液晶コントラスト
濃度 0
▲濃くする
▼淡くする
戻る

現在の設定が表示されます。

2

コントラストを調整する
(例) “濃度9” のとき



液晶コントラスト
濃度 +9
▲濃くする
▼淡くする
戻る

押すたびに、画面の濃さがかわります。
(“ -10 ” ~ “ +10 ” の21段階)

3



液晶コントラスト
濃度 +9
設定しました

子機のコントラストを調整するには  (子機)

切ボタンを押してから

1



機能決定 押す



01
呼出音質

2

“液晶コントラスト” を選ぶ



機能決定 押す



09
液晶コントラスト

3



機能決定 押す



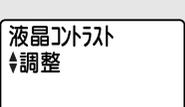
液晶コントラスト
調整

4

コントラストを調整する



機能決定 押す



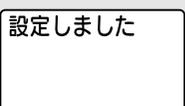
液晶コントラスト
調整

押すたびに、画面の濃さがかわります。(11段階)

5



機能決定 押す



設定しました

液晶画面は、周囲の温度など使用する環境・条件により画面の濃さが変化することがあります。ご購入後は、実際に使用する場所に設置した状態で、コントラストを調整してお使いください。

待機画面をかえる



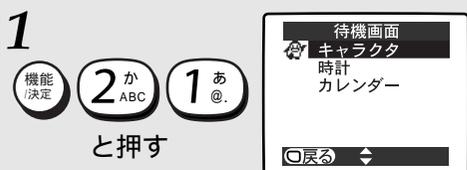
(親機)

液晶の待機画面を3種類の中から選んで、かえることができます。お買い上げ時は、「キャラクタ」に設定されています。

待機画面をかえるには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で



現在の設定が反転表示されます。



待機画面は、留守着信などがあるとお知らせ画面 (15ページ) に、自動的にかわります。

待機画面で表示されるカレンダーは、当月のみです。(親機の時計を合わせていないと正しく表示されません。)

待機画面の日付や現在時刻が違うときは、親機の時計を合わせてください。(32ページ)

待機画面の種類

キャラクタ (例)



カレンダー (例)



時計 (例)



カレンダーを確認する



(親機)

待機画面でカレンダー表示をしていなくても以前のカレンダーや翌月以降のカレンダー (西暦2000年1月から2099年12月まで) を確認することができます。

カレンダーを確認するには

子機ではできません。

●親機の時計を合わせてから行なってください。(32ページ)

受話器を置いた状態で



親機の時計を合わせていないと、2004年1月のカレンダーが表示されます。



切断/停止

▶ 終わるときは、 を押します。

通話中にカレンダーを確認したいときは、次の操作をしてください。



... を押すと、確認前の画面に戻ります。

必要なときは

設定状態を確認する



(親機)

主な機能の現在の設定状態を一覧で確認することができます。(設定状態一覧の画面から、各機能の登録、設定/解除の操作はできません。)

設定状態一覧を確認するには

子機ではできません。

受話器を置いた状態で

1



設定状態一覧	
呼出音量	[音量 4]
メール通知音量	[音量 4]
優先呼出	[OFF]
回線種別	[20PPS]
ナパ-D	[OFF]
メール通知設定	[OFF]
◀戻る▶	

2

画面を切りかえて確認する



設定状態一覧	
呼出回数	[ト-ル-バ]
留守暗証	[なし]
留守転送	[OFF]
転送先	[なし]
転送回数	[3回]
音声電話帳	[ON]
◀戻る▶	

上下左右ボタンの下向きの を押すと、次の画面が表示されます。

暗証番号が登録されているときは、留守暗証 [* * * *] と表示されます。

暗証ガードが設定されているときは、公衆ガード [* * * *] と表示されます。

▶ 終わるときは、 を押します。

設定状態一覧は、下記の操作により通話中にも確認することができます。



...  を押すと、確認前の画面に戻ります。

設定状態一覧で、確認できる機能 (表示順)

呼出音量
メール通知音量
優先呼出
回線種別
ナンバー・ディスプレイ設定
メール通知設定
留守呼出回数
留守暗証番号
留守転送
留守転送先
留守転送回数
音声電話帳
非通知ガード
公衆電話ガード
着信拒否
TA設定
スプリッタ設定
携帯通話設定
バージョン情報

...本商品のソフトウェアのバージョンのことです。
(お問い合わせ時に、お使いになる場合があります。)

ドアホンを接続して使うには

オプションのドアホンとドアホンボックスを接続すると、ドアホンからの呼出しに親機や子機で応答することができます。(215ページ)

ドアホンは2台まで接続できます。ドアホンの取り付けについて、くわしくは局番なしの116番または当社のサービス取扱所へご相談ください。

親機でドアホンに 応答するには



(親機)

ドアホンの呼出音が聞こえたら



▶ドアホンと通話ができます。

ドアホン通話を終わらせるときは



ドアホンの呼出音が鳴ってから約15秒後に、もう一度呼出音が鳴ります。
2回目の呼出音が鳴ってから約15秒以上たつと、ドアホンに応答できません。

子機でドアホンに 応答するには



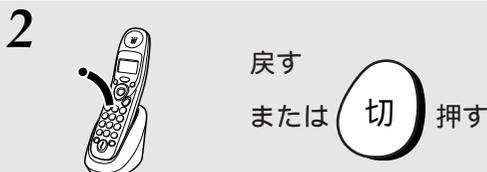
(子機)

ドアホンの呼出音が聞こえたら



▶ドアホンと通話ができます。

ドアホン通話を終わらせるときは



親機からドアホンに 呼びかけるには



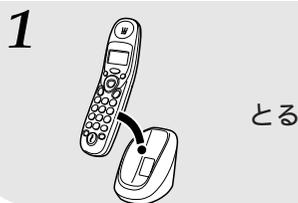
(親機)



子機からドアホンに 呼びかけるには



(子機)



ドアホン2に呼びかけるには、手順3の後で (2かABC) (親機) または (2かABC) (子機) を押します。

ドアホンを接続して使うには（つづき）

ドアホンの呼出音

ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では、呼出音が違います。

	親機・子機
ドアホン1	「ビポビポビポビポ ビポビポビポビポ」
ドアホン2	「ビポビポ ビポビポ ビポビポ」

ドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話が自動的に終了し、呼出音が鳴り始めます。

（メッセージ到着お知らせの場合は、メール通知音が鳴ります。）

親機でドアホン通話中は、一度受話器を戻してから、もう一度、持ち上げて電話に出てください。

子機でドアホン通話中は、を押して電話に出てください。

ドアホン通話中にもう1つのドアホンと話するには（ドアホンが2台あるとき）

ドアホン2で通話中、ドアホン1と話するには （親機）または （子機）を押します。

ドアホン1で通話中、ドアホン2と話するには （親機）または （子機）を押します。

・・・ダイヤル または を押すたびに切りかわります。

外からの電話と通話中にドアホンの呼出音が鳴ったら（内線ボタン点滅中）

親機で通話中のとき   押す（ハンズフリー通話しているときは、受話器をとってください。）

・・・外からの電話が保留され、ドアホンと通話できます。

外からの電話に戻る時   

子機で通話中のとき  押す  子機を耳に当てて話す

・・・外からの電話が保留され、ドアホンと通話できます。

外からの電話に戻る時   

内線通話中にドアホンの呼出音が鳴ったら

親機で通話中のとき  再度、ドアホンの呼出音が鳴る 

・・・内線通話は終了されます。

子機で通話中のとき  再度、ドアホンの呼出音が鳴る 

・・・内線通話は終了されます。

お知らせ

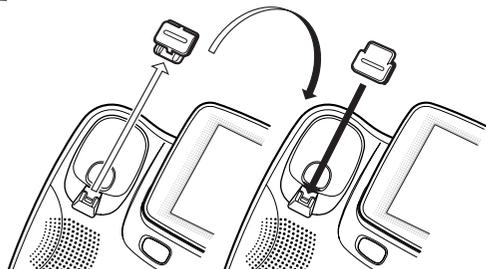
- ドアホンにハンズフリーで応答することはできません。
- 外からの電話と通話中にドアホンから呼出しがあっても、通話中の親機または子機以外は呼出音が鳴りません。子機で通話中、呼出音はレシーバーから聞こえます。
- ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、非通知ガード、公衆電話ガード、着信拒否（131、132～133、134～139ページ）などが動作中（各々のお断りメッセージが流れているとき）は、ドアホンに回答することはできません。
- 留守番動作中にドアホンから呼出しがあると、受話器を持ち上げ、ドアホンに回答することができます。このとき、留守番動作中の相手には、自動的に保留メロディが流れます。
- 親機で外からの電話とハンズフリー通話中（受話器が親機の上にあるとき）、ドアホンの呼出音が鳴っても内線ボタンは点滅しません。
- Lモード利用中にドアホンの呼出音が鳴っても、ドアホンに回答することはできません。切断/停止/☒ ボタンを押して、Lモードを終了させてから、受話器をとると、ドアホンに回答することができます。

壁掛けにするときは

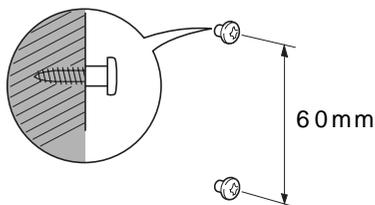
親機や充電器を、壁に取り付けることができます。親機は付属の壁掛けアダプターと両面テープを使用してください（14ページ）。充電器を壁に取り付けるときは、214ページをご覧ください。

親機を壁に取り付けるときは

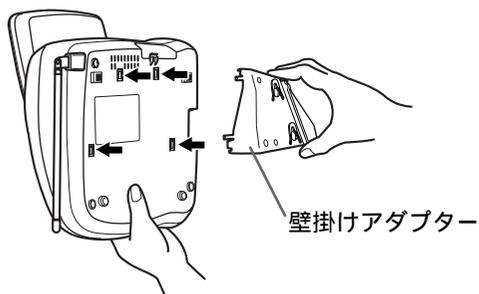
1 壁掛け用フックを差し替えてツメを出す



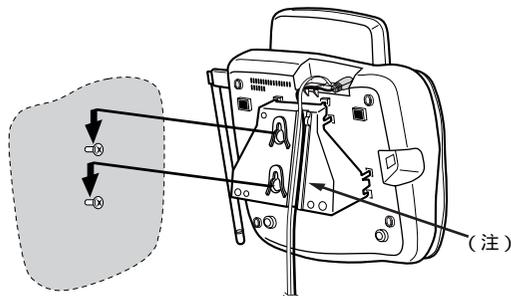
2 右側にある壁掛けネジ用寸法を壁にあて取り付ける



3 親機底面に壁掛けアダプターの4本のツメを「カチッ」と音がするまで押し込む



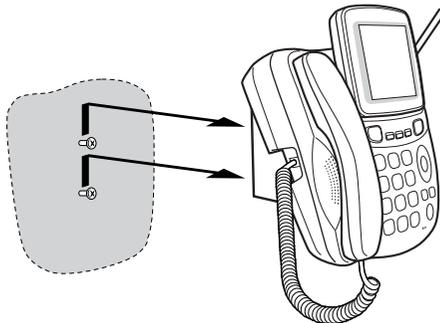
4 電源アダプタと電話機コードを図のように処理し、壁掛けアダプター底面のネジ穴にネジを入れ、下にさげて固定する



(注) …親機を壁に取り付ける際、壁掛けアダプター底面のコードが処理しにくい場合は、付属の両面テープをミゾに貼り、コードをおさえるようにしてから、壁に取り付けてください。

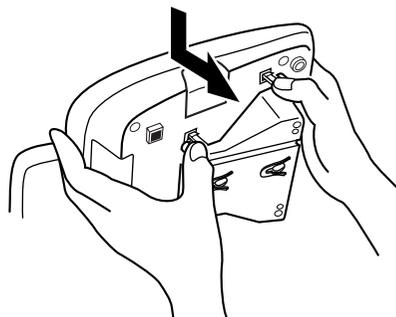
親機を壁から取り外すときは

上方に引き上げてから取り外す



壁掛けアダプターを本体から取り外すときは

側面の2本のツメを押し外す



⚠ 注意：

- 親機および充電器を壁に取り付けるときは、親機および充電器の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石こう板）には取り付けないでください。落下の恐れがあり危険です。

お願い

- 親機を幅の狭い柱などに取り付けるときは、板などをご利用されると安定してお使いいただけます。

壁掛けネジ用寸法

親機
60ミリ

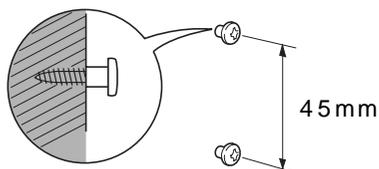
充電器
45ミリ

必要なときは

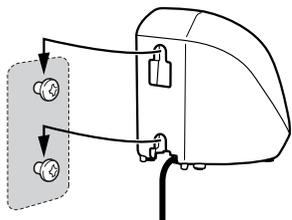
壁掛けにするときは（つづき）

充電器を壁に取り付けるときは

- 1** 213ページの右側にある壁掛けネジ用寸法を壁にあて、付属の壁掛けネジを取り付ける



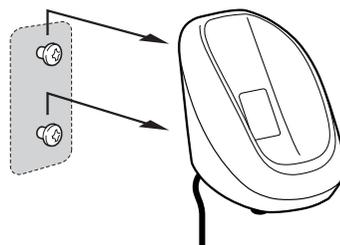
- 2** 電源アダプタのコードを図のように処理してから、充電器背面のネジ穴にネジを入れ、下にさげて固定する



ネジがゆるんでいると、子機を充電することができない場合があります。

充電器を壁から取り外すときは

上方に引き上げてから取り外す



オプションをご利用になるには

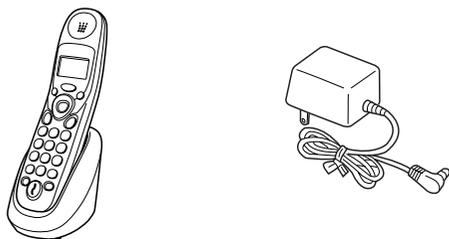
より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。

■ 増設用コードレス電話機（増設子機）

子機は、最大4台まで使うことができます。増設用の子機には、充電器と電源アダプタがセットされています。

*子機の増設には工事担当者による登録工事が必要です。

アナログコードレス電話機「PI3」「W」
(アナログコードレスTEL <PI3> <W>)



■ ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。

■ ドアホンボックス

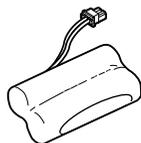
ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。

(ドアホンボックス-PI)

■ 電池パック

子機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

CT-デンチパック-080
(CT-デンチパック-080)



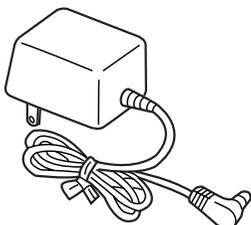
■ 充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所で子機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

アナログコードレス電話機「PI」充電器
(アナログCLTEL <PI> -ジュウデンキ)



電源アダプタ(K)-076
(デンゲンアダプタ <K> -076)



電池パックの取り扱い

電池パックは消耗品です。長時間充電してもすぐ電池残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入については、NTT-ME/NTTネオメイト/NTT-DOパーツサービスセンターまたは、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。子機の電池パックを交換すると、その子機の設定はリセットされます。（219ページ）必要に応じて再度設定を行なってください。

NTT-MEパーツサービスセンター

NTT-ネオメイトパーツサービスセンター：☎ 0120-86-8289

NTT-DOパーツサービスセンター

交換の時期

- 2年くらいで新品と交換してください。
- 2年以内でも、次の場合には交換してください。

十分に充電しても
少し話すすぐに通話ができなくなる時
まったく通話や操作ができないとき

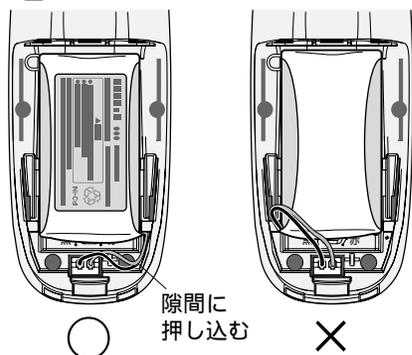
お願い

- 電池パックのコードを無理に引っ張らないでください。
- 充電器の充電端子の汚れは、乾いた布や綿棒などで拭いてください。

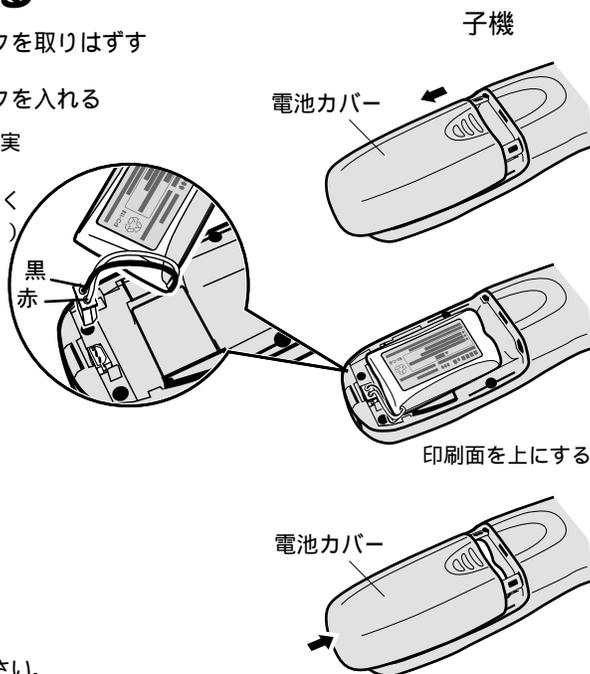
子機の電池パックを交換する

- 1 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、電池パックを取りはずす
- 2 新しい電池パックのコネクタを差し込み、電池パックを入れる

差し込むときは、コネクタの向きを確認して奥まで確実に差し込んでください。
(充電器に置くと、コネクタが完全に差し込まれていなくても、 発信ランプは点灯しますので、ご注意ください。)



- 3 電池カバーを矢印の方向にスライドさせ、閉める
電池パックは、10時間以上充電してからご使用ください。
コードを電池カバーではさまないようにしてください。



⚠ 危険

電池パックは加熱したり、火中に投げ込まないでください。
電池パックの端子をショート（短絡）したり、外装チューブをはがしたりしないでください。
専用の電池パック以外は、使用しないでください。
取り出して充電しないでください。
充電には、専用の充電器をお使いください。

電池パック回収のお願い

電池パックはリサイクル可能なニカド電池です。交換の際は当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。



Ni-Cd

停電のときは

停電中や親機の電源アダプタがはずれたときは、コードレスホンとしての機能、留守番電話機としての機能およびナンバー・ディスプレイの機能は使えません。
また、停電中は親機のランプや液晶画面の表示は消えます。

親機は受話器で電話をかけたり、受けたりすることができます。
ただし、ダイヤル中に停電したときは、電話を切ってから、もう一度かけ直してください。
電話がかからなかったり、違う相手にかかってしまうことがあります。
親機で電話をかけるときは、受話器をとり上げて「プー・・・」と聞こえるのを確認し、少ししてからダイヤルしてください。
携帯通話設定機能は、はたらきません。
保留中に停電すると、保留が解除され通話に戻ります。（親機の上に受話器がないとき）
通話録音中に停電すると、録音が解除され、正しく録音されていない場合があります。
子機は使用できません。
また、子機で通話中に停電したときは、電話が切れて「ピピピ・・・」音が約20秒間鳴ります。
ハンズフリー通話中や保留中など（受話器が親機の上にあるとき）や、子機に外からの電話を転送しているときは、電話が切れます。
留守動作が停止して、電話が切れます。また、用件録音中に停電すると、録音が解除され、正しく録音されていない場合があります。
留守セットは、停電が終わると、もとに復帰します。
機能ヒストリの内容が消えます。
着信あり設定時「着信あり」の表示は消え、停電が終わっても復帰しません。
ナンバー・ディスプレイまたはLモードにご契約されている方は、停電中にかかってきた電話に出たときに、「ジャー」という音が聞こえることがあります。この場合は、いったん電話を切り、再度、呼出音が鳴ったら電話にでてください。
ナンバー・ディスプレイやLモードの「メッセージ到着お知らせ」などは、はたらきません。
メッセージ到着お知らせによる「新着メール」の表示は消え、停電が終わっても復帰しません。
親機の登録内容や設定内容は保持されていますが、Lモードをご利用の方は「Lモード設定」がすべてお買い上げ時の状態に戻ります。再度「端末機器自動設定」を行なってから（156ページ）
その他の「Lモード設定」を行なってください。（155～159ページ）
上記以外の登録した内容は、保持されます。

引越などで親機を移動されたときや、約30分以上停電し、
電話機コードもはずれていたときは

さらに

優先呼出が解除されますので設定し直してください。（143ページ）

現在時刻（親機）は、消去されます。（32ページ）

引越されたときは、必要に応じて携帯通話設定機能を設定し直してください。（40～41ページ）

217

切り取ってご使用ください。

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○○#
リモコン待ち	用件の聞き直し	②
	留守転送	#0
	留守番解除	#6
	全消去	#*

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○○#
リモコン待ち	用件の聞き直し	②
	留守転送	#0
	留守番解除	#6
	全消去	#*

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○○#
リモコン待ち	用件の聞き直し	②
	留守転送	#0
	留守番解除	#6
	全消去	#*

リモコン早見表

種 類		操作番号
用件再生		#○○○○○#
リモコン待ち	用件の聞き直し	②
	留守転送	#0
	留守番解除	#6
	全消去	#*



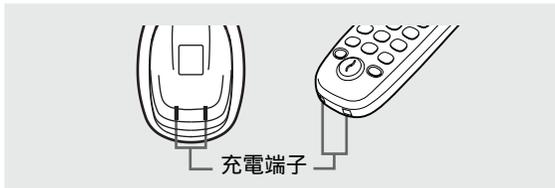
注意

●お手入れの際は、安全のために電源アダプタをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になることがあります。

電源アダプタを抜くと、停電と同じ状態になります。(停電のときは 217ページ)

充電端子はいつもきれいに

充電端子が汚れていると、充電器上で  発信ランプが緑点灯していても、充電ができないことがあります。乾いた布や綿棒などでこまめに拭き取ってください。



充電端子が汚れていると子機を充電器に戻しても通話が切れない原因になります。

充電ができないために、通話中に突然切れるなど使用時間が短くなります。

本体コード類

柔らかい、乾いた布でから拭きしてください。ぬれたぞうきんは使用しないでください。

ベンジン、シンナー、など揮発性の薬品は本体を傷めますので、使用しないでください。

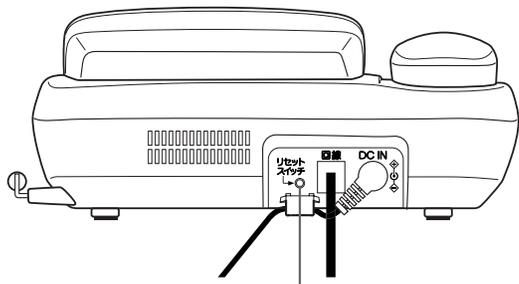
化学ぞうきんをお使いになるときは、化学ぞうきんに添付の注意書をよくお読みください。

リセットについて

ボタン操作を受けつけなくなった場合（強い外来ノイズや静電気、落雷を受けたなど）や、「故障かな？と思ったら」（220～226ページ）の処置を行っても正常に動作しない場合は、リセット操作を行なってください。

親機のリセット方法

電源アダプタを差し込んだ状態で、つまようじ等の細い棒を穴に差し、リセットスイッチを押す。



リセットスイッチ

●親機のリセットを行なうと・・・

次の設定が解除されますので設定し直してください。

- ・消音
- ・留守セット
- ・留守転送のセット
- ・非通知ガード
- ・公衆電話ガード
- ・優先呼出
- ・Lモードのパスワードの保存

次の設定がお買い上げ時に戻りますので設定し直してください。

- ・電話回線の設定
- ・呼出音量
- ・受話音量
- ・スピーカー音量
- ・呼出音設定
- ・保留音の設定
- ・音声電話帳の設定
- ・留守転送回数
- ・留守呼出回数
- ・着信あり表示設定
- ・Lモード設定
- ・メール通知音の設定
- ・メール通知音量の設定
- ・液晶コントラスト
- ・待機画面

●Lモードをご利用の方は「Lモード設定」がすべてお買い上げの状態にもどります。（155～159ページ）再度、「端末機器自動設定」を行ってから（156ページ）、その他の「Lモード設定」を行なってください。

次の内容、録音したものおよび表示は、消去されます。

- ・機能履歴の内容
- ・録音された要件
- ・自作応答メッセージ
- ・リターンダイヤルデータ
- ・着信あり表示
- ・新着メール表示

次の内容や登録したものは、保持されます。

現在日時、携帯通話設定機能、発信メモリ、電話帳の内容、暗証番号、留守転送先番号、ナンバー・ディスプレイの設定、着信メモリ、着信拒否番号、送/受信メール、取り込んだメロディ、Lモード関連の内容（メッセージ到着お知らせ設定、定型文、お気に入り、画面メモなど）、TA設定、スプリット設定（その他上記以外の登録された内容）

子機のリセット方法

電池パックのフタをあげ、電池パックのコネクタを抜き差ししてください。（216ページ）

●子機のリセットを行なうと・・・

次の設定が解除されますので設定し直してください。

- ・モーニングコールとその曲目の設定

次の設定がお買い上げ時に戻りますので設定し直してください。

- ・呼出音量
- ・受話音量
- ・スピーカー音量
- ・呼出音設定
- ・クイック通話
- ・液晶コントラスト調整

次の内容は、消去されます。

- ・現在時刻
- ・モーニングコールの時刻

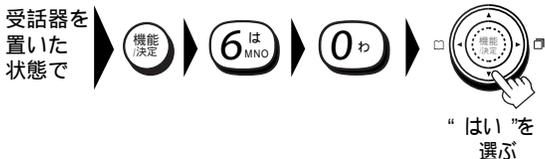
次の内容や登録したものは、保持されます。

発信メモリ、電話帳の内容、短縮ダイヤル、着信メモリ、優先呼出、使用者表示（優先呼出の状態は保持されますが、通常1時間程度優先呼は消灯したままとなります。すぐに表示させるには、一度解除してから設定し直してください。）

なお、子機で操作する着信拒否番号は、親機で管理されているため、子機のリセットの影響は受けません。

お買い上げ時の状態に戻すには（全初期化）

親機は、下記の操作を行なってください。



・・・機能/決定ボタンを押すと、確認画面になります。“はい”を選び、もう一度機能/決定ボタンを押すと、全初期化が始まります。

全初期化中は、電話をかけたり、受けたりすることはできません。

廃棄（または譲渡、返却）される際には、本商品内のデータ流出などの不測の損害等を回避するため、本操作を必ず行なってください。

子機は、上記の「子機リセット操作」を行なったうえ、次の内容や登録したものを消去してください。

- ・電話帳の内容（86ページ）
- ・発信メモリ（52ページ）
- ・着信メモリ（127ページ）
- ・使用者表示（207ページ）

故障かな？と思ったら



(親機)

故障かな？と思ったらときは、修理に出す前に次の点を確認してください。それでも正常に動作しない場合は、リセット操作（219ページ）を行なってください。
リセットで回復しないとき、電源コンセントを抜いておくと、応急的に電話をかけたり受けたりすることができる場合があります。

症 状	原 因	処 置
電話がかけれない	電話機コードがはずれていませんか。 自動で電話回線の種別を設定できない場合があります。 ホームテレホンに接続していませんか。 電話機を別の回線に接続したり、電話回線の種別を変更したりしましたか。 ダイヤル回線からISDN回線に変更しましたか。 携帯通話設定機能が正しく設定されていません。	電話機コードの接続を確認してください。 手動で電話回線の種別を設定してください。（20ページ） 故障の原因となることがあります。 当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。 電話回線の種別設定を行なってください。（20ページ） ISDN回線の場合は、回線の種別を“ プッシュ ”に変更してください。（20ページ） 携帯通話設定を正しく設定してください。（40～41ページ）
電話をかけたとき、相手につながるまで時間がかかる	相手の方がナンバー・ディスプレイをご利用の場合、相手につながるまで時間がかかることがあります。	故障ではありません。
電話をかけようとしたとき、違う相手とつながる	前の相手との通話が終わった直後、電話をかけようとしませんでしたか。	電話を切って、少ししてから、もう一度かけ直してください。（45ページ）
通話が途切れる	ナンバー・ディスプレイの設定が“ ON（キャッチ D 有） ”になっていませんか。 D 表示。	故障ではありません。キャッチホン・ディスプレイサービスをご利用にならない場合は、キャッチホン・ディスプレイの設定を“ OFF ”にしてください。（119ページ） また、ナンバー・ディスプレイのみご契約の場合は、ナンバー・ディスプレイの設定を“ ON ”にしてください。（113ページ）
呼出音が鳴らない	消音を設定されていませんか。 消音 表示。 子機の優先呼出が設定されていませんか。 優先呼 表示。 かけてきた相手の電話番号が着信拒否番号に登録されていませんか。 公衆電話ガードが設定されていませんか。 非通知ガードが設定されていませんか。 液晶画面に ガード が表示されていませんか。 （着信拒否番号の登録、公衆電話ガードの設定、非通知ガードの設定のいずれかを利用してると、液晶画面に ガード が表示されています。）	親機の消音を解除してください。 消音 消灯。（34ページ） 子機の優先呼出を解除すると親機の呼出音も最初から鳴ります。 優先呼 消灯。（143ページ） 着信拒否番号を消去してください。（139ページ） 公衆電話ガードを解除してください。（132～133ページ） 非通知ガードを解除してください。（131ページ） 着信拒否番号をすべて消去するか、公衆電話ガードや、非通知ガードを解除してください。（139、132～133、131ページ）
呼出音が鳴るのが遅い	ISDN回線のTA（ターミナルアダプタ）に接続していると、多少遅くなります。	故障ではありません。
呼出音が違う音で鳴る	かけてきた相手の電話番号が鳴り分けに設定されていませんか。 ナンバー・ディスプレイの設定が“ OFF ”になっていませんか。 D 消灯。	鳴り分けを解除してください。（128ページ） ナンバー・ディスプレイの設定を“ ON ”にしてください。 D 表示。（113ページ）
ダイヤルすると「ピリピリ・・・」と音がする	ダイヤル発信の音です。	故障ではありません。
留守転送ができない	留守転送をセットしましたか。 留守セットしましたか。	留守転送をセットしてください。（107～108ページ） 留守セットしてください。（96ページ）

症 状	原 因	処 置
キャッチボタンを押しても、キャッチホンが切りかわらない	ホームテレホンなどに接続していませんか。ホームテレホンなどで、設定が必要な場合があります。	工事が必要になります。当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。
ハンズフリー通話がうまくできない	まわりの音（相手側、こちら側）が大きすぎありませんか。 相手と同時に話をしていませんか。	受話器で話をしてください。 ハンズフリー通話をするときは、相手の話が終わったところで話をするようにしてください。
ドアホンの応答を終了しても、ドアホン側の呼出音が鳴る	ドアホンの呼出音が鳴っているときに応答し、すぐに受話器を戻すと、ドアホン側の呼出音が鳴ることがあります。	故障ではありません。
音質が悪い （音声がまわりこむ）	ISDN回線やADSLサービスをご利用になっていませんか。	「TAの設定」または「スプリッタ設定」を行なってみてください。改善される場合があります。（227ページ）
留守セットができない	親機の電源アダプタがはずれていませんか。録音がいっぱいになっていませんか。	親機の電源アダプタを接続してください。いらぬ録音内容を消去してください。（全消去 96ページ・個別消去 97ページ）
留守番の応答メッセージが応答専用になっている	録音がいっぱいになっていませんか。	いらぬ録音内容を消去してください。（全消去 96ページ・個別消去 97ページ）
用件再生の音が小さい	スピーカー音量が小さめに設定されていませんか。	スピーカー音量を大きめに設定してください。（35ページ）
留守動作中に音が聞こえない	消音を設定されていませんか。 消音 表示。	消音を解除してください。 消音 消灯。（34ページ）
リモコン操作ができない （用件再生ができない）	暗証番号を登録していませんか。 ボタンを押してもピ、ポ、パと信号音の出る時間が短い電話機で操作していませんか。 ボタンを押している時間が短くありませんか。	暗証番号を登録してください。（102ページ） 押している間ピー、ポー、パーと信号音の出るプッシュホンからかけ直してください。 もう一度、はじめから暗証番号を長めに押してください。
呼出音が「ブルブル」と鳴り、電話にでると「ジャー」と聞こえ、電話が切れる	親機の電源アダプタが外れていませんか。ナンバー・ディスプレイの設定が“OFF”になっていませんか。 D 消灯。（ナンバー・ディスプレイご利用の方）メール通知の設定が“OFF”になっていませんか。（Lモードご利用の方）	親機の電源アダプタを確認してください。ナンバー・ディスプレイの設定を“ON”にしてください。 D 表示。（113ページ） メール通知の設定を“ON”にしてください。（153ページ）
ナンバー・ディスプレイの「 D 」が親機の液晶画面上に表示されない	ナンバー・ディスプレイの設定が“OFF”になっていませんか。	ナンバー・ディスプレイの設定を“ON”にしてください。 D 表示。（113ページ）
電話をかけると、相手に非通知で表示される	お客様の回線が「通常非通知（回線ごと非通知）」契約になっていませんか。	局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。相手先の電話番号の前に「186」をつけて電話をかけてください。
電話をかけようとする、受話器から「ブ・ブ・ブ・・・」という音が聞こえ、つながらない	子機が使用中ではありませんか。 （ 内線 点灯 ）	受話器を戻し、子機を確認してから、かけ直してください。
電話をかけようとしたとき、受話器から「ブッ、ブッ」という音が聞こえる	当社の「Lモード」サービスをご利用されているときに「メールの到着」をお知らせする音です。 当社の「キャッチホンIIやマジックボックス」サービスを利用されているときに、センターにメッセージが録音されていることをお知らせする音です。	メール受信の操作を行ってください。（167ページ） センターに録音されているメッセージをすべて再生してください。

故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	原 因	処 置
ナンバー・ディスプレイご利用時、かけてきた相手の電話番号や名前などが表示されない	ファクスを併用していませんか。 ISDN回線のTA（ターミナルアダプタ）に接続していませんか。 ADSLサービスを利用していませんか。	ファクスメーカーへご相談ください。 TA（ターミナルアダプタ）メーカーへご相談ください。 ADSL接続サービス会社にご相談ください。
登録操作の途中で「登録できません」と表示され、通常状態に戻る	入力されたデータに誤りはありませんか。	はじめから登録操作を行ない、正しいデータを入力してください。
ナンバー・ディスプレイご利用時、電話帳に登録されていない相手が、登録されている名前で表示される	電話番号を市内局番から登録していませんか。	電話帳の電話番号は、同一市内でも市外局番から入力してください。（60ページ）
ナンバー・ディスプレイご利用時、電話帳に登録している相手の名前が正しく表示されない	同一の電話番号が、複数の名前で登録していませんか。 電話番号を市内局番から登録していませんか。市内局番以降が同じ電話番号が複数あると、電話帳で先に検索される名前が（“読み”の若い順番に検索）表示されます。（81ページ）	同一の電話番号は、複数の名前で登録しないでください。（60ページ） 電話帳の電話番号は、同一市内でも市外局番から入力してください。（60ページ）

■Lモードサービス関係の操作ができない場合、以下の処置を行なってみてください。

症 状	原 因	処 置
Lモードが利用できない	Lモードご利用にあたり当社とのご契約後、ご利用開始日に設定操作を行ないましたか？ 停電になったり、親機の電源アダプタが外れたりしませんでしたか？	ご契約後、ご利用開始日以降に「端末機器自動設定」を行ない、本商品をお使いください。（156ページ） 端末機器自動設定を行なってください。（156ページ）
メールの送信ができない	送信先の宛先（メールアドレス）は正しいですか？ 未送信メール、送信済メールが30件保存されていませんか？	宛先（メールアドレス）を再度確認してください。（187ページ） 不要なメールを消去してください。（183、189ページ）
メールの受信ができない	未読メールおよび保護した受信メールがすでに60件あり、受信できません。	未読メールを読む、または保護している受信メールを解除してください。（170、176ページ）
Lメールランプが点灯しない	メッセージ到着お知らせのサービス地域外でお使いではありませんか。 メッセージ到着お知らせを受信できませんでした。	局番なしの116番または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。 メールの受信操作を行なってください。（167ページ）
Lメールランプが消えない	メール削除の通知を受信できませんでした。	一度、親機でメール通知の設定を“OFF”にし、再度“ON”に設定し直してください。（153ページ）
エラーメッセージが表示されないのにページ内容やGIF形式画像が正しく表示されない	「画像表示設定」が「表示しない」になっていませんか。	「画像表示設定」を「表示する」に設定してください。（156ページ）
メール操作やコンテンツ閲覧時に目的と違う画面が表示される	画面が切りかわったことを確認せずに操作しませんでしたか。	メール操作やコンテンツ閲覧時は、画面が切りかわったことを確認してから、次の操作を行なってください。
受信したメールの題名や本文が全て表示されず、末尾に「*」や「**」と表示される	受信できる文字数を超えています。（167ページ）	相手の方に受信可能文字数以内で分割して、送信してもらってください。（167ページ）

■エラー表示（Lモード利用時、親機にのみ表示されます。）

エラーメッセージ	原因	処置
Lモード利用には常に発信者番号通知が必要です	発信者番号通知を行わずにLモードゲートウェイに接続しようとしています。	Lモードのご利用に必要な情報をダウンロードしてください。（152ページ）
接続に失敗しました	電話回線の種別が正しく設定されていません。 Lモードゲートウェイとの接続に失敗しました。 初めて利用した場合など、アクセス番号を取得する為の接続に失敗しました。 端末機器自動設定が正しく設定されていません。	電話回線の種別設定を行ってください。（20ページ） もう一度Lモードのご利用に必要な情報をダウンロードし直してください。（152ページ） Lモードの契約をしましたか。（148・152ページ） お申し込み後、ご利用開始日を確認し、開始日以降にお使いください。（148・152ページ） 端末機器自動設定をやり直してください。（156ページ）
ページを表示できません	ページが正しく取得できませんでした。	再度、アドレス（URL）を確認し、画面の再読み込みを行ってください。（195ページ）
要求を拒否されました	接続先にこちらからの接続を拒否されました。	正しいURL（アドレス）を入力し直してください。（197ページ） 情報サービス提供者に確認してください。
表示するページがありません	指定されたページが見つかりませんでした。	正しいURL（アドレス）を入力し直してください。（197ページ）
回線が切断されました	Lモードゲートウェイとの接続が切断されました。 Lモード設定の「無通信監視時間の設定」（155・157～158ページ）やLモードゲートウェイの機能により、回線が自動的に切断されます。	画面の再読み込みを行ってください。（195ページ） そのまま操作を続けられます。必要に応じて自動的に再接続します。 無通信時間を確認してください（157ページ）。変更することもできます（158ページ）。
新着メールはありません	Lモードゲートウェイに蓄積されているメールはありません。	
通信に失敗しました	メールの送受信に失敗しました。 Lモード対応端末以外の相手の宛先に、メールアドレスではなく、電話番号を入力しませんでしたか？	宛先を確認し、再度送信してください。（185ページ） Lモード対応端末以外の相手の宛先に電話番号を入力してもメールを送信することはできません。（161～162ページ） 上記処置を行っても、エラーメッセージが表示される場合は、当社へお問い合わせください。
送信メールが一杯です	未送信メールおよび送信済メールがすでに30件あり、保存できません。	不要な送信済メール、未送信メールを消去してください。（183、189ページ）
宛先がありません	送信メールに宛先が入力されていません。	宛先を入力してから送信してください。（161～163ページ）
これ以上保護できません	保護した受信メールがすでに30件あり、保護できません。	不要な保護した受信メールを解除してください。（176ページ）

※通信状況などにより、状況にそぐわないエラー表示が出る場合があります。その時は、画面の指示にしたがってください。

故障かな？と思ったら（つづき）

■エラー表示（Lモード利用時、親機にのみ表示されます。）

エラーメッセージ	原因	処置
登録が一杯です	電話帳が一杯で送信メールおよび受信メールのアドレスを新規に登録できません。	不要な電話帳データを消去してください。（85～86ページ）
メモリが一杯です 登録できません	すでに「画面メモ」が5件登録されていますか？ すでに「お気に入り」が10件登録されていますか？	不要な「画面メモ」を消去してください。（203ページ） 不要な「お気に入り」を消去してください。（201ページ）
パスワードが違います	パスワードを間違えて入力しています。 パスワードが違う為、インターネットに接続したり、メールを送信することができません。	正しいパスワードを入力してください。（159ページ） 正しいパスワードを入力して操作をやり直してください。（159ページ）
入力データがありません	メールの宛先、題名、本文のいずれも入力されていません。	メールの宛先、題名、本文のいずれかを入力してください。（161～162ページ）
ダウンロードに失敗しました	端末機器自動設定のダウンロードに失敗しました。	もう一度、操作をやり直してください。（156ページ）
ページサイズオーバーです	表示可能なサイズ（約10Kバイト）を超えるサイトは、正しく表示できません。	
受信メールが一杯です	未読メールおよび保護した受信メールがすでに60件あり、受信できません。	未読メールを読む、または保護している受信メールを解除してください。（170、176ページ）
入力データが無効です	対応していないURL（アドレス）です。	正しいURL（アドレス）を指定し直してください。（197、200ページ）
データはありません	Lモードのご利用に必要な情報のダウンロードを行っていません。	Lモードのご利用に必要な情報をダウンロードしてください。（152ページ）
データエラーです	着信メロディとして登録または試聴することができないデータです。	
登録できないデータです	試聴のみのデータです。（情報サービス提供者の都合、著作権などによります。）	

※通信状況などにより、状況にそぐわないエラー表示が出る場合があります。その時は、画面の指示にしたがってください。



(子機)

症 状	原 因	処 置
電話をかけたり、受けたりできない	<p>親機の電源アダプタや電話機コードがはずれていませんか。 停電中ではありませんか。</p> <p>電池パックが正しく接続されていますか。</p> <p>子機の電池パックの残量が、少なくなっていますか。</p> <p>雑音の発生しやすい場所（蛍光灯やテレビ、OA機器のそば）で使用していませんか。</p> <p>親機にセットとして登録されていない。</p> <p>上記の処置を行っても正しく動作しない場合があります。</p>	<p>親機の電源アダプタや電話機コードの接続を確認してください。 停電中に子機は使用できません。親機の受話器をご使用ください。 電池パックを正しく接続してください。（22、216ページ） 充電端子を拭いて10時間以上充電してください。 電池パックを交換してください。（216ページ） 親機や子機を雑音源から離したり、親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続してください。 当社のサービス取扱所、またはお買い上げになった販売店へご相談ください。 子機のリセットを行ってください。（219ページ）</p>
充電器から子機をとり上げても、通話状態にならない	<p>クイック通話が解除されていませんか。</p>	<p>クイック通話を設定してください。（見てから通話を解除してください。）（206ページ）</p>
呼出音が鳴らない	<p>子機の電池パックの残量が少なくなっていますか。 親機の電源アダプタや電話機コードがはずれていませんか。 雑音の発生しやすい場所（蛍光灯やテレビ、OA機器のそば）で使用していませんか。</p> <p>親機または他の子機の優先呼出が設定されていませんか。 親機の 優先呼 表示。 子機の消音を設定していませんか。 消音 表示。 かけてきた相手の電話番号が着信拒否番号に登録されていませんか。 親機で公衆電話ガードが設定されていませんか。 親機で非通知ガードが設定されていませんか。 親機の液晶画面に ガード が表示されていませんか。 （着信拒否番号の登録、公衆電話ガードの設定、非通知ガードの設定のいずれかを利用していると、液晶画面に ガード が表示されます。）</p>	<p>充電端子を拭いて、10時間以上充電してください。 親機の電源アダプタや電話機コードの接続を確認してください。 親機や子機を雑音源から離したり、親機の電源アダプタを別の電源コンセントに接続してください。 親機または他の子機の優先呼出を解除してください。親機の 優先呼 消灯。（143ページ） 消音を解除してください。 消音 消灯。（34ページ） 着信拒否番号を消去してください。（139ページ） 親機で公衆電話ガードを解除してください。（132～133ページ） 親機で非通知ガードを解除してください。（131ページ） 親機で、着信拒否番号をすべて消去するか、公衆電話ガードや、非通知ガードを解除してください。（139、132～133、131ページ）</p>
呼出音が違う音で鳴る	<p>かけてきた相手の電話番号が鳴り分けに設定されていませんか。</p>	<p>子機で鳴り分けを解除してください。（128ページ）</p>
ダイヤルすると「ビリビリ・・・」と音がする	<p>ダイヤル発信の音です。</p>	<p>故障ではありません。</p>
電話をかけようとする「ピー、ピー、ピー」と鳴り、一度でつながらない	<p>近くで使われているコードレスホンや電気製品の影響と思われます。（故障ではありません。）</p>	<p>場所をかえるか時間を置いて、もう一度かけ直してください。</p>
電話をかけたり、登録・設定操作をしようとする「プー・プー...」と鳴り、つながらない	<p>親機や他の子機が使用中だったり、親機の電源アダプタが抜けていませんか。</p>	<p>親機や他の子機を確認してから、もう一度、かけ直したり、登録・設定操作を行ってください。</p>

必要なときは

故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	原 因	処 置
電話をかけようとしたとき、 違う相手とつながる	前の相手との通話が終わった直後、電話 をかけようとしませんでしたか。	電話を切って、もう一度かけ直してくだ さい。（45ページ）
通話中に「ザー」「ジー」な どの雑音が入る	雑音の入りやすい場所（蛍光灯やテレビ、 OA機器のそば）で使用していませんか。 親機から離れすぎたり、電波の弱くなる 場所で使用していませんか。	通話場所や親機の設置場所をかえてくだ さい。また、親機の電源アダプタを別の 電源コンセントに接続してください。 親機に近づいたり、場所をかえてみてく ださい。（9ページ）
通話中に「ピッ…ピッ…」と 鳴って切れてしまう	電池パックの残量が少なくなっていませ んか。	充電端子を拭いて、10時間以上充電し てください。 電池パックを交換してください。 （216ページ）
呼出音が「ブルブル」と鳴り、 電話にでると「ジャー」と聞 こえ、電話が切れる	親機のナンバー・ディスプレイの設定が “OFF”になっていませんか。D 消灯。 （ナンバー・ディスプレイご利用の方） 親機のメール通知の設定が“OFF”に なっていませんか。 （Lモードご利用の方）	親機でナンバー・ディスプレイの設定を “ON”にしてください。D 表示。 （113ページ） 親機でメール通知の設定を“ON”に してください。（153ページ）
電話をかけようとしたとき、 子機から「ブッ、ブッ」 という音がきこえる	当社の「Lモード」サービスをご利用さ れているときに「メールの到着」をお知 らせする音です。 当社の「キャッチホンIIやマジックボッ クス」サービスを利用されているときに、 センターにメッセージが録音されている ことをお知らせする音です。	メール受信の操作を行なってください。 （167ページ） センターに録音されているメッセージを すべて再生してください。
電話帳に登録されていない相手 が、登録されている名前で 表示される	電話番号を市内局番から登録していませ んか。	電話帳の電話番号は、同一市内でも市外 局番から入力してください。（61ページ）
電話帳に登録している相手の 名前が正しく表示されない	同一の電話番号が、複数の名前 で登録されていませんか。 電話番号を市内局番から登録していませ んか。市内局番以降が同じ電話番号が複 数あると、電話帳で先に検索される名前 が（“読み”の若い順番に検索）表示さ れます。（82ページ）	同一の電話番号は、複数の名前 で登録しないでください。（61ページ） 電話帳の電話番号は、同一市内でも市外 局番から入力してください。（61ページ）
充電ができない （  発信ランプが緑点灯し ない）	充電端子が汚れていませんか。 充電器の電源アダプタがはずれていま せんか。 はじめてお使いのときや、完全に放電し た場合、しばらく点灯しません。	充電端子を拭いてください。 （218ページ） 電源アダプタの接続を確認してください。 10分程度充電すると点灯します。 （23ページ）
長時間充電しても、通話時間 が短い	充電端子が汚れていませんか。 短時間の使用、充電をくり返していませ んか。	充電端子を拭いてください。 （218ページ） いったん電池パックを使いきり（ボタン を押しても反応がない状態）再び充電を 行なってください。それでも通話時間が 短い場合、新しい電池パックと交換して ください。（216ページ）
登録操作の途中で「登録でき ません」と表示され、通常状 態に戻る	入力されたデータに誤りがありませ んか。	はじめから登録操作を行ない、正しいデ ータを入力してください。

上記の処置をしても正しく動作しないときは、リセット操作（219ページ）を行なってください。



ISDN回線のターミナルアダプタなどに接続して使う場合 (TAの設定)

通話時の音量が大きくなったり、音質が悪くなったりすることがあります。また、本商品を事務所など騒音の激しい場所でお使いの場合は、通話時にマイクが周囲の騒音をひろうため、相手の声が、聞きとりにくくなる場合があります。このようなときは、次の操作を行なうと話しやすくなります。お買い上げ時は、「OFF」(解除)に設定されています。(子機ではできません。)

受話器を置いた状態で

1

機能決定 6 は MNO 5 な JKL と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 “ON” を選ぶ

3 押す

▶解除するとき、手順2で“OFF”を選びます。

ADSLサービスをご利用になっている電話回線に接続して使う場合 (スプリッタ設定)

ADSLサービスをご利用になっていて、「スプリッタ」などを使用している電話回線に本商品を接続すると、スプリッタなどの影響により、「音声が回り込み相手の声が聞きづらい」「音質が悪い」などの症状が起る場合があります。このようなときは、次の設定を行なうと症状が緩和することがあります。お買い上げ時は、「OFF」(解除)に設定されています。(子機ではできません。)

受話器を置いた状態で

1

機能決定 6 は MNO 6 は MNO と押す

現在の設定が反転表示されます。

2 “ON” を選ぶ
(例) “ON(レベル2)” のとき

症状により“ON(レベル1)”または“ON(レベル2)”の順に切りかえてください。

3 (例) “ON(レベル2)” のとき

▶解除するとき、手順2で“OFF”を選びます。

お知らせ

- 上記操作を行なっても、回線状況や接続しているスプリッタの種類によっては症状が改善しない場合があります。この場合は、契約されているADSL接続サービス会社にご相談ください。
- ADSLサービスをご利用になっていない場合、上記操作を行なうと、反対に、音声の回り込みや音質の低下が発生する場合があります。(その場合は設定を解除してください。)

必要なときは

アルファベット

Lメール/戻るボタン	16
Lモード	
Lモードが使えるように設定する	152
Lモードゲートウェイとの接続を切断	148
Lモードの設定・確認	155
インターネットホームページを見る	197
サイト/ホームページを見る	192
情報検索サービス	147、151
メールサービス	147、150
Lモードゲートウェイ	147、148
Lモードの設定	152、155
Lモード/サブメニューボタン	16
MAIL TO 機能	190
PHONE TO 機能	190
TA の設定	227
URL	147、191、195、197、200
WEB TO 機能	191

五十音

【ア行】

アクセスポイントの電話番号を確認する	157
暗証番号	
暗証ガード番号	133
暗証番号を修正する	103
暗証番号を消去する	103
暗証番号を登録する	102
アンテナ	5、16、18
居留守モニター	96
インターネット	147、197
液晶画面	15
液晶画面ボトムバー表示	25
コントラストを調整する	208
絵文字	
絵文字一覧	67～69
絵文字を入力する	65
エラー表示	223
応答メッセージ	95
応答専用メッセージ	95
固定応答メッセージ	99
自分の声で応答メッセージをつくる	99
お買い上げ時の状態に戻すには	219
お気に入り	198
オプション	215
お目覚めメロディをかえる	146
親機用電源アダプタ	14、18
音量	
親機の音量を調節する	34、35
子機の音量を調節する	34、35
オープニングツアー	19

【カ行】

回線種別の設定	19、20
各部のなまえ	
コードレス電話機(子機)	17
主電話機(親機)	16
画像表示設定	156
加入電話選択番号設定	40
壁掛けにする	213
壁掛けアダプター	14、213
壁掛けネジ	14、213
両面テープ	14、213
画面メモ	202
カレンダーを確認する	209
機能ヒストリ	31
機能/決定ボタン	16、17
基本操作について	24
キャッチホンサービス	142
キャッチホンを利用する	142
キャッチホン・ディスプレイ	118
キャッチホン・ディスプレイを設定/解除する	119
キャッチ/クリアボタン	16
切ボタン	17
クイック通話	206
クリア/キャッチボタン	17
警告音	9、23、36
携帯通話設定機能	40、41
子機	
充電する	23
電池パックの残量	23
子機間通話	54、55
子機充電器用電源アダプタ	14、23
固定電話から携帯電話への通話サービス	39
事業者識別番号設定	41
故障かな?と思ったら	220
こんなときは	227
コード押さえ	16、18、23

【サ行】

再ダイヤル	48
再ダイヤル/発信メモリ/ポーズ/着信メモリボタン	
	16、17
サイト	147、151、192
サイト画面上での操作	193
サイト/ホームページ	192、197、198
再読み込み	195
時刻を登録する	32、33
写真Lメール	148
充電	23
充電器	
充電器を壁に取り付ける	214
充電端子	9、17、218
受信	
メールを受信して読む	167

受信メール	150、167、170
差出人を電話帳に登録する	173、174
消去する	175
転送する	172
返事を送る	171
保護する	176
受信メール一覧画面	168
受話音量	35
受話器	14
受話器コード	14
受話器コードの差込口	16
消音	34
上下左右ボタン	16、17
使用者表示	207
新着メール	153、167
スピーカー	16、17、46
スピーカー音量	35
スプリット設定	227
設定状態を確認する	210
全初期化	219
送信済メール	150、177
送信済メール一覧画面	177

【夕行】

待機画面	15、209
待機画面をかえる	209
ダイヤルボタン	16、17
ダウンロード	
メロディ呼出音	204
短縮ダイヤル	93
解除する	94
電話をかける	94
登録する	93
短縮ボタン	17
端末機器自動設定	156
着信あり表示	140
着信拒否	134
着信メモリ	
かけてきた相手にかけ直す	121、122
着信メモリを消去する	126、127
電話帳に登録する	123、124、125
通話録音	141
定型文	
定型文を利用する	165
編集する	166
停電	217
電源アダプタプラグの差込口	16、17、18、23
電池カバー	22、216
電池パック	22、216
電池パックの残量	23
電話回線	
回線種別の設定	19、20
電話機コードの差込口	16、19
電話帳	
親機で登録する	60、78、123、173

親機の電話帳を消去する	85
音声電話帳	87
子機で登録する	61、80、125
子機の電話帳を消去する	86
修正する	83、84
受信メールの差出人に登録する	173、174
着信メモリから登録する	123、124、125
電話帳をコピーする	89
電話をかける	81、82
発信メモリから登録する	78、79、80
電話帳ボタン	16、17
電話を受ける	
親機で受ける	45
子機で受ける	45
電話をかける	
親機でかける	45
子機でかける	45
最後にかけた相手にかけ直す	48
短縮ダイヤルを使ってかける	94
着信メモリでかける	121、122
発信メモリでかけ直す	49、50
ドアホン	211
特番ダイヤル	81、82
トップメニュー	151
トールセーブ	104
トーン信号	141
トーンボタン	16、17

【ナ行】

内線通話	54
親機から呼び出す	54
子機から呼び出す	55
子機を2台以上お使いのとき	54、55
内線ボタン	17
内線/☎ボタン	16
鳴り分け	128
ナンバー・ディスプレイ	112
かけてきた相手にかけ直す	121、122
公衆電話からの迷惑電話をガードする	132
電話がかかってきたときの表示	112、114
特定番号からの着信を拒否する	134
ナンバー・ディスプレイを設定/解除する	113
非通知ガード	131
ネーム・ディスプレイ	116

【ハ行】

パスワード	
パスワード保存を解除する	159
パスワードを入力する	159
発信ボタン	17
発信メモリ	49、50
発信メモリを消去する	51、52
ハンズフリー通話	46
ハンズフリーボタン	17

ハンズフリー／発信ボタン	16
バージョン情報	210
付属品	14
プッシュホンサービスを利用する	141
保守サービス	233
保留	53
保留転送	
親機からとりつぐ	56
子機からとりつぐ	57
保留／文字ボタン	16
ポーズ	60、61
ホームページ	147

【マ行】

マイク	16、17、46
マイメニュー	196
未送信メール	150、184
消去する	189
送信する	188
編集する	187
未送信メール一覧画面	184
未読メール	168
未読メールを読む	170
無通信監視時間	157、158
メインメニュー	151
メッセージ到着お知らせ機能	153
通知音を設定する	160
メニュー構成図	28
メニュー番号一覧	29、30
メロディを取り込む	204
メール	
件数を確認する	168、177、184
作成する	161
写真メール	148
受信する	167
受信メール一覧画面	168
消去する	175、183、189
送信済メール一覧画面	177
送信する	161、180、187、188
編集する	180、187
保護する	176
保存する	162
未送信メール一覧画面	184
メールアドレス	60、162、173
メール一覧設定	155
メール通知音	160
音量をかえる	160
種類をかえる	160
メール通知の設定	153
メールメニュー	150
文字入力	
親機で文字を入力する	63
子機で文字を入力する	73
サイト画面上での文字入力	194
定型文を利用して入力する	165
文字／保留ボタン	17
モーニングコール	144
お目覚めメロディをかえる	146
解除する	145
設定する	145

【ヤ行】

優先呼出	143
用件を聞く	
親機で用件を聞く	96
子機で用件を聞く	100
呼びかけ内線	58
呼出音	
種類をかえる	37、38
鳴り分けの呼出音	129
呼出音量	34
呼出回数	101

【ラ行】

リセット	219
リセットスイッチ	16、219
リターンダイヤル	130
リモコン操作	
暗証番号を登録する	102
外出先から用件を聞く	104
外出先から留守セットする	106
リモート操作	
子機で留守番機能进行操作する	100
留守転送	107
セット／解除する	108
留守転送回数をかえる	108
留守転送先の電話番号を登録する	107
留守転送を受ける	109
留守番機能	95
暗証番号を登録する	102
自分の声で応答メッセージをつくる	99
消音留守セット	98
用件を消去する	96、97
用件を全消去する	96
呼出回数をかえる	101
留守をセット／解除する	96
録音時間	95
留守／録音ボタン	16
レシーバー	17、47
録音	
自分の声で応答メッセージをつくる	99
通話を録音する	141

操作早見表



早見表の見かた



操 作	手 順	参照ページ
電話回線の自動設定	2秒以上押し続ける	P.20
呼出音量切りかえ および 消音の設定/解除	押す ▶ 音量 を選ぶ ▶ 押す	P.34
スピーカー音量 切りかえ	ハンズフリー 通話中に (大きくするとき) 上を 押す / (小さくするとき) 下を 押す	P.35
受話音量切りかえ	通話中に (大きくするとき) 上を 押す / (小さくするとき) 下を 押す	P.35
電話をかける	▶ 「ツー」音が聞こえたら ▶ 電話番号	P.45
ハンズフリーボタン でかける	▶ 「ツー」音が 聞こえたら ▶ 電話番号 ▶ または そのままハン ズフリー通話	P.46
再ダイヤルで 電話をかけ直す	▶ 「ツー」音が聞こえたら ▶ 押す	P.48
保留	通話中に 押す / 通話に戻るには 押す	P.53
保留メロディ切りかえ	押す ▶ メロディ を選ぶ ▶ 押す	P.53
内線通話	押す ▶ ▶ 子機が 出たら または そのままハン ズフリー通話 <small>(子機を2台以上お使いのときはいずれかを押す)</small>	P.54
留守セット/解除	(セット/解除) 押す	P.96
用件の全消去	2秒以上押し続ける	P.96
用件再生	(留守番を解除して再生するときは) 押す / (留守番を解除しないで再生するときは) 押す	P.96、97
再生を止める	用件再生中に 押す	P.97
着信拒否番号の 登録	押す ▶ 押す ▶ 市外局番から電話 番号を入力する ▶ 押す	P.134
通話録音	通話中に 押す / 録音を終わらせるときは 押す	P.141
キャッチ	通話中にキャッチホンの信号 「プ・プ」音が聞こえたら 押す	P.142
ドアホン通話	ドアホンの呼出音が鳴ったら	P.211
発信メモリまたは、 着信メモリの全消去	発信メモリまたは 着信メモリ を表示する ▶ ▶ “全件消去” を選ぶ ▶ ▶ “はい” を選ぶ ▶	P.51 P.126

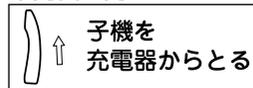
必読

操作早見表 (つづき)



(子機)

早見表の見かた



操 作	手 順	参照ページ
呼出音量切りかえ および 消音の設定/解除	“呼出音量” を選ぶ ▶ 音量 を選ぶ ▶	P.34
スピーカー音量 切りかえ	スピーカーから音が 聞こえているときに (大きくするとき) 上を 押す / (小さくするとき) 下を 押す	P.35
受話音量切りかえ	通話中に (大きくするとき) 上を 押す / (小さくするとき) 下を 押す	P.35
電話をかける	▶ 電話番号	P.45
ハンズフリーボタン でかける	押す ▶ 電話番号 ▶ 押す または そのままハンズフリー通話	P.46
再ダイヤルで 電話をかけ直す	▶ 押す	P.48
保留	通話中に 押す / 通話に戻るには 押す	P.53
内線通話 (子機が1台のとき)	押す ▶ 親機が出たら話をする	P.55
内線通話 (子機を2台以上お使い のとき)	押す ▶ ▶ 親機または (他の子機) が出たら話をする (いずれかを押す)	P.55
留守電操作	“留守電 操作” を選ぶ ▶ 操作する 項目を 選ぶ ▶	P.100
再生を止める	用件再生中に 押す	P.101
着信拒否番号の 登録	“着信拒否” を選ぶ ▶ 市外局番から 電話番号を 入力する ▶	P.135
キャッチ	通話中にキャッチホンの 信号「プ、プ」音が聞こえたら 押す	P.142
モーニングコール を止める	押す	P.144
ドアホン通話	ドアホンの呼出音が鳴ったら または 押す	P.211



仕様・保守サービスのご案内

■仕様

収容電話回線	1回線：PB回線/DP回線（10 PPS・20 PPS）
商品構成	CP-563Lw：親機1台、子機2台、充電器2台 CP-563L：親機1台、子機1台、充電器1台 *親機に対して子機最大4台
寸法・質量	親機：幅約206 mm×奥行約207 mm×高さ約91 mm（アンテナおよび突起部含まず）・約900 g 子機：幅約43.4 mm×奥行約43.3 mm×高さ約180.5 mm・約155 g（電池パック含む） 充電器：幅約66 mm×奥行約100 mm×高さ約80 mm・約75 g
使用電源	親機：AC100 V・50/60 Hz DC10.5 V 子機：専用ニッケルカドミウム蓄電池 DC2.4 V 充電器：AC100 V・50/60 Hz DC7.5 V
消費電力	親機：動作時最大約5.1 W/待機時約3.7W 充電器：子機充電時約1.6 W
録音時間	用件録音（約10分）（応答メッセージ、用件、通話録音等を含む）
直流抵抗	292.2 Ω
時計精度	親機、子機：約±60秒/月
JATE認証番号	A04-0438001

*外観・仕様は予告なしに変更することがあります。

■保守サービスのご案内

●保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理しますので、「保証書」は大切に保管してください。（くわしくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください）

●保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。）（故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要となります。

●故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

●お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

●その他

定額保守サービス料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ：

■NTT東日本エリア（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

■NTT西日本エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-109217 トークニーナ

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

●補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道県）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

■ NTT 西日本エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2004 NITEAST・NTTWEST



本 2621-1 (2004.10)
CP-563Lw/563Lトリセツ FRA1347-A